

地域資料個票一覧

2022/10/07 14:25:08

藤森家(問屋)文書

【 資料群: 1015006 藤森家(問屋)文書 】

1 法令

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
151	正徳2・3	1712	中仙道江被仰渡御條目写	奉行		紙	道中守るべき条目の写
179	寛政3・5	1791	村役人江被仰出之写			綴	
180	寛政3・5	1791	婦女江被仰出之写			綴	
181	寛政3・5	1791	惣百姓江被仰出之写			綴	
239	年代不詳	—	儉約被仰出候ニ付同役申定之事			横帳	藩からの要請事項の控の写
282	文化10・10	1813	①大庄屋元ニ而村々役人申候ヶ条之写 ②以書付申遣候			横帳	①儉約令について協議したことの記録カ ②公儀に男子出生ニ付「興」の字使用を控えること等
331	享保11・5	1726	覚 (保高町より松本へ商売荷物を馬にて往来、新田町は脇道を通る事)	中村弥五兵衛外3人		紙	
334	文政8・7	1825	乍恐書付を以御訴訟奉申上候 (生坂たばこ駄賃増のの件)	松平丹波守御領所 信州筑摩郡川手組 13村拔地組11村外	御奉行所	紙	生坂たばこに対する駄賃増訴訟状写とそれに伴う出廷通知書の写
339	文政13・10	1830	御触ニ付願書付奉申上候 (犀川通船用水差障りのため正月から9月までの荷送りの事)	成相組新田町村 問屋庄屋 新之丞 庄屋 与兵衛 成相町村 問屋 市右衛門 与頭 定七 庄屋 市之助	藤森善大夫	紙	
408	元文元・5	1736	元文金吹替之節之御書付(元文金吹改めに関する覚、通達等の写)			綴	
527-2	文政9・3	1826	一札之事 (祭礼等無駄と思われることを禁止する11ヶ条を記し、これを守るとした誓約書)	成相組新田町村 勘四郎外88人	当町村 庄屋 与兵衛 新之丞	紙	去酉年の不作に基づき儉約令が出された
528-93	文化3・8	1806	一札之事 (五人組帳から名前を書き落としてしまったことへの詫状)	成相組新田町村 五人組頭 総代 彦之丞外8人	庄屋 新之丞 組頭 久佐衛門	紙	

1 法令

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-95	未12月	—	(上下の事・振舞時の事・音物等の事 についての定め)			紙	下書
529	安永5・11	1776	殿様御直筆ニ而御家中江被仰出御 書付 写	戸田家	戸田家御家中	横帳	戸田家五代目光梯直筆を発し、安永 の改革に着手
589-3	享保2・2・ 29	1717	(ばくちほうびき一切してはならない等 の定め)	五右衛門外6人	庄屋 新之丞 与頭 半右衛門外4 人	紙	前破損
589-4	寛永5・8・ 24	1628	五人組芝判一札之事 (定書カ)	伴右衛門外4人	久佐衛門 源右衛門	紙	
589-6	享保2・2・ 27	1717	覚 (五人組前書より抜粋された法度条 目)	頭 庄兵衛外7人	庄屋 新之丞外5人	紙	
589-7	享保2・3・ 1	1717	覚 (五人組前書中より八項目の抜粋)	頭 左兵衛外8人	庄屋 新之丞外5人	紙	
589-8	享保2・2・ 27	1717	覚 (五人組前書より抜粋8ヶ条)	五人組頭 甚兵衛外5人	庄屋 新之丞外5人	紙	
632	10月27日	—	(諸法度の回覧)	藤森善太夫	各村	横帳	百姓・婦人等の心得、祭礼等の祝い 方等
682	安永7・7	1778	覚 (細萱村ニ遣置し御制札紛失の際の 書付、松本御役所の詮議)			紙	No.683と一束 下書カ 一部破損
683	安永7・7	1778	奉願口上之覚 (細萱村ニ遣置御制札紛失の件の御 詮議)	成相組新田町村 与頭 新次郎 庄屋 勘治	藤森善兵衛	紙	制札片割相知れず再交付を願って いる
685	享保4・3	1719	(日々生活上の掟、最後に浅間山家 入湯の掟を付す)	松本藩カ	村役人カ	巻紙	一部破損
821-1	文政7・2	1824	一札之事 (博奕法度に付違反者穿鑿を申付け られた報告書)	組合判頭 勘四郎外8人	当町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
872	文政9・2	1826	文政九丙戌年二月九日御下渡御書 付 (役銭外につき村役人の心得を説く)			横帳	
909-9	年代不詳	—	再規定一札之事 (大町組麻規定外、規定屹度守ること)			紙	
78-14	文政5・10	1822	御差紙并附払人別払番人別	新田町村 庄屋 新之丞		横半	

2 制規

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
343	万延元・9	1860	村定之事			紙	
350	正徳5・4	1715	一札之事 (往来での家中に会った時の作法、商 荷物の商い等の約束)	善之丞外72人	問屋庄屋 新之丞 与頭 □右衛門	横帳	上部虫食い
527-11	文政11・ 11	1828	差上申御請書之事 (藩より出された農民の規制に対する 請書)	成相新田町村 庄屋 新之丞 与兵 衛外	藤森善太夫	紙	
527-14	文政11・4	1828	差上申一札之事 (農業出精の事)	成相新田町村 五人組組頭 勘四郎 外8人	庄屋 与兵衛 新之 丞	紙	
528-94	文化11・4	1814	差出し申一札之事 (理不尽な行為に対する詫状)	保高組保高村 仁三郎外3人	成相組新田町村 久蔵	紙	
897	文政9・2	1826	差上申議定書之覚 (各村々への約束事)	藤森善定	関係十三ヶ村 庄屋 与頭中	横帳	

3 幕政・藩政 2 御用金

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
178	享保11・ □・4	1726	両町高掛御用金割符帳			横帳	
528-135	年代不詳	—	戌暮より寅七月迄御才覚金			綴	破損
584	年代不詳	—	御才覚金帳入	両町		袋	三通入り
584-1	寛政5・12	1793	御才覚金月割上納帳	新田町 成相町 庄屋 与兵衛		横帳	
584-2	年代不詳	—	未暮より申七月迄上ヶ候御才覚金 (粃二十八石九斗九升五合人別月 割)			横帳	
584-3	年代不詳	—	申ノ暮より西七月迄上ヶ候御才覚金 西暮より戌七月迄又々被仰付出し金 割	成相町カ		横帳	
866	年代不詳	—	御用捨并御用金書付			袋	
866-1	申1月14 日	—	覚(金二分高掛用金之内)	藤森善兵衛	新之丞	紙	
866-2	申6月9日	—	覚(金子二両新田町、一両四分成相 町)	藤森善兵衛	新之丞	紙	
866-3	西11月1 日	—	覚(高二十六石当御用捨)	成相町		紙	

3 幕政・藩政 2 御用金

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
866-4	酉1月20日	—	御用金 成相町(三分 定七、三分 市郎衛門)	藤森善兵衛		紙	
866-5	年代不詳	—	御用金(村・個人別の記載)			紙	虫食い
866-6	年代不詳	—	(新田町 沖右衛門外4人の高掛り金)			紙	
866-7	年代不詳	—	巳年用捨高八石	成相町村	極難者共	紙	一部破損
866-8	未3月13日	—	覚(才覚金用立の事)			紙	新田町3人成相町2人
866-9	年代不詳	—	寅年用捨(手形)	成相新田町村 組頭 新次郎		紙	欠損あり
866-11	年代不詳	—	丑年用捨 高八石	新田町村	極難者共	紙	欠損あり
866-12	年代不詳	—	亥年用捨 高三石	成相町村 組頭		紙	一部破損
866-13	11月7日	—	酉御用捨	藤森善兵衛	新之丞 吉衛門	紙	下々之者6人・下之者44人・中之者5人とランク別に表示してある
879	1月28日	—	御用金 新田町 (九人、十五両二分)	藤森善兵衛		紙	
1078-1	年代不詳	—	殿様御無尽御下ヶ金			袋	「殿様御無尽御下ヶ金割合帳」の横帳が入っている
1078-2	未6月	—	御用金①成相町村 9両 ②新田町村 13両二分	①市郎次 市郎右衛門 政右衛門 ②十郎次 与兵衛 彦之丞		紙	
1078-3	年代不詳	—	御頼金人別 成相町村 新田町村	市郎次外6人		紙	
80-16	文政7・12	1824	高掛り御用金人別割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	人別に記されている

3 幕政・藩政 3 郷夫等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
79-3	文政13・8	1830	寅御仲間余内割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	余内として御伝馬返り薪代草藁代糖代等の文字あり
81-6	文政11・8	1828	子御仲間余内割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	

3 幕政・藩政 4 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

3 幕政・藩政 4 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
169-1	文化5・8	1808	殿様より御酒下し置かれる人別覚	新田町村		横帳	
184	正徳4・8	1714	①水野隼人正様御代 御巡見覚書 ②水野隼人正様御代 御巡見覚書 ③松平丹波守様御代 御巡見御宿割帳	新田町村	新之丞 控	横帳	年幅:正徳4年~享保16年 ②享保6・3・15 ③享保16・8 巡見一行の宿割、提供した諸道具、被下物等の詳細な記録
185	享保16・8	1731	御巡見御昼休割帳			横帳	
286	元禄12・3	1699	国郷大括記 控	新田町村	新之丞 控	冊子	新絵図 安曇・筑摩両郡355ヶ村
290	元禄10・12	1697	成相組御絵図ニ載候村之覚			縦帳	新国絵図作りの文書、文政11年写藤森新之丞
308	文政11	1828	御領分大庄屋名簿			横半	虫食い、「文政十一子春写置候得共此帳ニ相違之場所有之候事」と表紙に記あり
401	年代不詳	—	聞書写 (松本組手代衆会所にて写取)			横帳	代官名等必要事項の聞書集
549	天保8・8	1837	松平丹波守様御家中・御家人・御召抱名前附	藤森性		横帳	附・国主御大名御知行高印
587-5	年代不詳	—	断簡 (福嶋孫三郎他16名宛)			紙	
1109	文久2・4	1862	御役人附 (大老以下役人の名簿)			横帳	
81-8	文政11・9・20	1828	殿様御遠乗之節御供廻り御宿入用調	新田町村	新之丞	横帳	

4 村政 1 村役人

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
182	年代不詳	—	諸事被仰出之写 (庄屋役可相務心得之事)外			横帳	雛形
595	文政11	1828	新田町村判頭代附	新之丞	控	縦帳	
853	年代不詳	—	(成相組より中曽根村まで22ヶ村の村役人名簿)			横帳	

4 村政 2 五人組

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
477-2	宝暦4・2・8	1754	一札之事 (組合除きの件の借置願)	八郎兵衛	三右衛門 九兵衛 新之丞 八弥 忠蔵	紙	
477-10	宝暦4・2・8	1754	一札之事 (組合より除名の件)	正口人 軍治外3人	三右衛門外4人	紙	
527-17	文政11・4	1828	一札之事 (長脇差、風俗あらず者召捕の事)	成相組新田町村 五人組頭 勘四郎外 8人	当町村 庄屋 与兵衛外1人	紙	
589-5	宝永5・8・24	1708	五人与連判一札之事 (作物盗取など御法度に背く者無しと 届出)	五人与 左次兵衛外	久左衛門 源右衛門	紙	
589-12	宝永5・8・25	1708	五人与連判一札之事 (以後、盗みなどの悪事はしない)	五人与 宮右衛門 外7人	久左衛門外1人	紙	
589-13	宝永5・8	1708	五人組連判一札之事 (御公儀様之此度趣)	五人与 善之丞外6人	久左衛門外1人	紙	
589-14	享保2・2・27	1717	覚 (荷物抜き作物盗取)	与七外6人	庄屋 新之丞外5人	紙	
589-15	宝永5	1708	五人組連判一札之事 (作物盗取)	五人組 庄三外8人	庄屋 久左衛門	紙	
787-7	寛政7・1	1795	一札之事 (五人組へ加入)	成相町村 本人 嘉平外7人	新田町村 庄屋 小甚太外1人	紙	
425-6	年代不詳	—	(高橋清兵衛外10人)	大町村外		紙	

4 村政 3 願書・書上帳等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
70	享和3・12	1803	①成相組新田町村暮割人別帳②成 相組成相町村暮割人別帳③亥年 所々払覚帳④亥暮差出し⑤成相組新 田町村暮割人別帳⑥成相組成相町 村暮割人別帳⑦戌歳払帳 新田町村 成相町村⑧成相組新田町村暮割人 別帳	①②庄屋 新之丞 ③新田町 ④成相町 ⑤⑥庄屋 新之丞 ⑦⑧⑨庄屋 新之丞		横帳	年幅: 享和元年～享和3年 ⑨成相組成相町村暮割人別帳 ①以外の年代…享和2年、3年 夫銀并年中入用割、屋丁割の人別 ⑤の綴に続いて「享和二年大豆金暮 割」と「覚」の綴が付いているが⑤の追 加分として扱った
193	寛政7・3	1795	①成相組成相町村持高書上帳 控 ②成相組成相町村持馬家数堂書上 帳			綴	
194	寛政7・3	1795	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上 帳			綴	

4 村政 3 願書・書上帳等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
195	寛政8・3	1796	①成相組新田町村持高書上帳 控 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳 控	成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞		綴	
196	寛政8・3	1796	①成相組成相町村持高書上帳 控 ②成相組成相町村持馬家数堂書上帳 控	成相組成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞		綴	
197	寛政9・4	1797	①成相組成相町村持高書上帳 ②覚	成相組成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞		綴	②馬数・家数・堂数
198	寛政9・4	1797	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相町村持馬家数寺書上帳	庄屋 新之丞	①成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	横帳	①新田町村地内の田地・屋敷地の個人別持高の書上帳(住人69人、寺院7軒、入作15人) ②村内馬9疋寺2ヶ寺6軒の所有者
199	寛政10・4	1798	①成相組新田町村持高書上帳②成相組新田町村持馬家数寺書上帳③成相組新田町村持高書上帳④成相組新田町村持馬家数寺書上帳⑤成相組新田町村持高書上帳⑥成相組新田町村持馬家数寺書上帳⑦成相組成相町村持高書上帳	①②⑧庄屋新之丞控 ③④成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄 屋 新之丞 ⑤⑥成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄 屋 新之丞		横帳	年幅:寛政10年～寛政12年 ①町村内田地・屋敷・個人別持高 ③④寛政11・4 馬9疋・寺2ヶ寺・6軒 ⑤⑥⑦⑧寛政12・4 ⑦出所…成相組成相町村 与頭 市野右衛門 庄屋 新之丞 ⑧成相組成相町村家数持馬堂書上帳 馬7疋家数61軒地藏堂1軒
200	寛政10・4	1798	①成相組成相町村持高書上帳 ②成相組成相町村家数持馬書上帳	①成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞 ②庄屋 新之丞		横帳	②馬17疋家61軒堂1軒
201	寛政12・4	1800	①成相組成相町村持高書上帳 ②成相組成相町村家数持馬書上帳	庄屋 新之丞 控		横帳	年幅:寛政11年～寛政12年 ①寛政11・4
202	享和2・4	1802	①成相組成相町村持高書上帳 ②成相組成相町村持馬家数堂書上帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
203	享和3・4	1803	①成相組成相町村持高書上帳 ②成相組成相町村持馬家数堂書上帳	庄屋 新之丞		横帳	
204	文化元・4	1804	①成相組成相町村持高書上帳 ②成相組成相町村持馬家数堂書上帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	

4	村政	3	願書・書上帳等				
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
205	文化2・4	1805	①成相組成相町村持高書上帳 ②成相組成相町村持馬家数堂書上帳	庄屋 新之丞		横帳	
206	文化5・4	1808	成相組新田町村持馬家数寺書上帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	庄屋控
207	文化6・4	1809	成相組新田町村持馬家数寺書上帳	庄屋 新之丞 控		横帳	
209	文政11・5	1828	成相組新田町村持高人別書上帳	新田町村 庄屋 新之丞 控		横帳	
210	文政13・3	1830	①成相組新田町村人別持高書上帳 控 ②成相組新田町村馬数・家数・寺数 書上帳			横帳	
211	天保3・3	1832	①成相組新田町村人別持高書上帳 控 ②成相組新田町村馬数家数寺数書 上帳			横帳	
212	天保5・3	1834	①成相組新田町村人別持高書上帳 ②成相組新田町村馬数家数寺数書 上帳			縦帳	①高446石9斗2升3合3勺 ②馬21疋・寺2ヶ寺・家74軒・寺家6 軒
246	文政11・4	1828	①成相組村々持高帳并家数持高帳 寄②成相組村々家数持馬并堂寺書 上帳③成相組村々持高書上帳④成 相組村々持高并家数堂寺書上帳⑤ 成相組新田町村持馬家数寺書上帳 ⑥成相組成相町村持馬家数堂書上 帳	⑤組頭 新治郎 庄 屋 勘治 ⑥組頭 藤八 庄屋 勘治		横帳	年幅:宝暦12年～文政11年 ①新田町村新之丞控、文政十一子年 五月写大庄屋藤森善太夫御役中、成 相町村本村外20ヶ村②宝暦12・4 真々部村・北方村・下村・上平瀬村・ 町村・上鳥羽村・岩岡村・中曾根村外 13ヶ村③宝暦12・4④明和8・3 中 曾根村・熊倉村・下平瀬村・上平瀬 村・北方村外17ヶ村⑤宝暦12・4 馬 式拾七疋・家数六拾六軒・寺式軒・寺 家六軒⑥宝暦12・4 馬拾四疋・家数 六拾壹軒・地藏堂壹軒
270	享和2・4	1802	成相組新田町村成相町村鉄砲御請 書連判帳	庄屋 新之丞控	新田町村68人 成相町村67人 組頭 平野左衛門 庄屋 新之丞	横帳	
288	文政6	1823	①村柄御見分之節村々家別人別馬 数書上帳 ②拾貳ヶ村高家数人別馬数書上帳	②右村 庄屋 七左 衛門外3人		縦帳	年幅:文政6年～文政12年 ①川西8ヶ村、領内11ヶ村②文政 12・9

4 村政 3 願書・書上帳等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
292	元禄11・1・10	1698	成相組外所新田帳 (村明細帳)	新田町村	新之丞	縦帳	文政11に写す
336	宝暦13・5・2	1763	差上申一札之事 (家数人馬等書上)	新田町村 勘治外3人	米倉幸内 高橋八十八	紙	
345	宝暦13・5	1763	①差上申一札之事 写 ②差上申一札之事 写	新田町村	勘治外2人 米倉幸内 高橋八十八	紙	①村明細書 ②米ほか6品飯田等へ送る 米ほか4品甲州へ送る
392	弘化2	1845	御預所四ヶ組ヨリ御領分四ヶ組之内拾六ヶ村相手取入穀一件控			横半	此書付午五月九日細萱村善兵衛方控之分写置申候との副題付
510	年代不詳	—	(親孝行者三人についての書付)	成相組 新田町村 成相町村 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	
525	文化2	1805	(文化2年に直段方役所へ提出した新田町村の村鑑の控写)	新田町村 庄屋 新之丞	直段方御役所御勤 笠井定右衛門 喜多村熊太夫	縦帳	
618-18	文政13・1・20	1830	差出申一札之事 (御用人足例年の通勤候事)	成相組新田町村屋丁 勤式拾五軒半惣代 富三郎外3人	当町村庄屋 藤森与兵衛	紙	
669-1	文政7・8・12	1824	町中惣人数並惣家数調 (人数三百八十六人、家数八十二軒)	新田町村		横半	
733	享和2・3	1802	①享和二壬戌年高出入帳被(所有権の移動分書上帳) ②成相組成相町村高書上帳(個人別所有高の書上) ③成相組成相町村持馬家数堂書上帳	①新田町村成相町村 庄屋 新之丞②成 相町庄屋 新之丞③ 成相組成相町村 組 頭 市郎右衛門 庄 屋 新之丞		横帳	②③享和元・4
858-5	年代不詳	—	廻状 (八日寄合へ罷出候事)	下平瀬村 庄屋 源蔵	村々庄屋衆中	紙	別紙は不明
1011-5	年代不詳	—	乍恐奉願口上之覚 (良左衛門娘贅養子の件)		村御役人中	紙	案文

4 村政 3 願書・書上帳等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1011-12	文化8・10	1811	①(上 与兵衛 勘治出入一件 新田町村) ②内済証文之事(借用粃三百俵の返済について) ③覚(元金 金二両) ④差上申口上之覚 奉願口上之覚(村財政上借用した三百俵の粃について)	②成相組新田町村 願主 勘次 相手 与兵衛 ④成相組新田町村 願人 勘次 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	②当村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門 ④組頭 久左衛門 高山沖治郎	紙	年幅: ②文化8・10 ③年代不詳 ④文化8・10 ⑤覚(金三両二朱・銀三合五厘・粃一石二斗五升代、与兵衛との出入は元粃にて内済した) 未10月 出所:新田町村 勘次 宛所:庄屋 新之丞 与頭 久左衛門
1011-19	年代不詳	—	①弥助口賀養子利助不縁之節内済一札 ②内済一札之事(弥助妹の賀養子に利助が入ったが不縁となった時の済口) ③差出申済口証文之事(嘉藤治の妹とねが奉公先の与兵衛方で打擲を受け大病を患った)	②成相組新田町村 願主 弥助外1人 ③成相組熊倉村 願主 兄 嘉藤治外3人 ④長尾組下堀金村 仲人 甚右衛門外1人	②当町村 庄屋 与兵衛外1人 ③新田町村 庄屋 与兵衛外1人 ④成相組新田町村 庄屋 与兵衛外1人 ⑤庄屋 与兵衛外1人	包紙	年幅:文化10年～文政9年 ①…②③④の包紙 ②文政9・1 ④覚(縁切金一両の受取証、1011-19②の関連) 文政9・2 ⑤奉願口上之覚(長左衛門が居屋敷を平に譲渡した件) 申8月 出所:成相組新田町村 願人 長左衛門 ⑥奉願口上之覚(麻荷二十駄を差送った所、松本へは十九駄しか届かなかったので詮議してほしい) 文政7・11 出所:大町組飯田村 願主 六右衛門外1人 宛所:栗林五郎右衛門外1人 ⑦奉願口上之覚(今年は旱魃によって牛馬の飼葉さえ難渋するようになった) 文政4・7 出所:成相組新田町村 百姓代 弥市右衛門外21人 宛所:丸山 円十郎外1人 ⑧済口一札之事(1011-19⑤の訴訟に対する済口証文) 文政7・8 出所:成相組新田町村 願主 長左衛門外3人 宛所:当町村 庄屋 与兵衛外1人 ⑨差上申済口一札之事(なをは瀧之丞へ嫁ぎ離縁となったが、復縁を申し入れられたので…) 文政5・4 出所:成相組新田町村 なを弟 佐兵衛外9人 宛所:貝谷三木太夫外1人 ⑩一札之事(水車家を建てるに付いて種々約束事) 文化10・3 出所:成相組小海渡村 願主 利右衛門外2人 宛所:当組新田町村 庄屋 新之丞外1人
718-5	年代不詳	—	包紙 (是ハ先達差上候願書)			紙	

4 村政 3 願書・書上帳等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1094	年代不詳	—	①②覚 新田町村(人足・馬)			紙	
1116	嘉永4・8	1851	今般先規之訳合入用ニ付取調書出ス (慶長13年より検地等の記録)			紙	袋あり
1145	文政11・2	1828	新田町村寺院惣百姓判鑑帳	成相組新田町村 庄屋 新之丞		縦帳	判鑑は照合のために予め庄屋に控えておく印影の見本
208-1	文化9・3	1812	成相組新田町村持高書上帳	役元 控		横帳	
208-2	文化8・3	1811	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	庄屋 新之丞控		横帳	
208-3	文化7・4	1810	①成相組新田町村持馬家数寺書上帳 ②成相組新田町村持高書上帳 控	庄屋 新之丞		横帳	
208-4	文化6・4	1809	成相組新田町村持高書上帳	庄屋 新之丞		横帳	
208-5	文化5・4	1808	成相組新田町村持高書上帳	庄屋 新之丞控		横帳	
208-6	文化4・4	1807	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	庄屋 新之丞控		横帳	
208-7	文化3・4	1806	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	庄屋 新之丞控		横帳	
208-8	文化2・4	1805	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	①庄屋 新之丞控		横帳	
208-9	文化元・4	1804	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	①庄屋 新之丞控		横帳	
208-10	享和3・4	1803	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	庄屋 新之丞控		横帳	②享和3
208-11	享和2・4	1802	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	①庄屋 新之丞控		横帳	②享和2
208-12	享和元	1801	①成相組新田町村持高書上帳 ②成相組新田町村持馬家数寺書上帳	庄屋 新之丞控		横帳	

4 村政 3 願書・書上帳等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
4 村政 4 村入用							
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
72	文化7・12	1810	文化七庚午年十二月 差出し (入用割勘定)			横帳	一金壹兩二利息壹割五分壹軒分銀 六拾九匁此義壹軒八貫貳百七拾七 文半軒四貫百三拾九文
73	年代不詳	—	覚 (暮割・未進等勘定)			綴	金銭受払の備忘録
75	文化9・12	1812	①申暮割書出し ②差出し書口 ③申暮所々払方書抜 ④申暮割仕分け帳			横帳	①年代不詳 人別・金額書上 ②屋丁銀の割付、人別帳の控カ ③支払金額・名目・人別の書上げ ④人馬屋丁書上(人別・金額)
76	文化8・12	1811	①未歳所々払帳 ③取方の覚 ④徴収金覚 ⑥⑦⑧覚			横帳	①～⑧まであり
220	寛政5・11	1793	成相組新田町村丑勘定帳	庄屋	与兵衛	横帳	
221	寛政6・11	1794	成相組成相町村勘定帳	成相町 庄屋	小忠太	横帳	
222	享和元・ 11	1801	成相組新田町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	
223	享和3・11	1803	成相組成相町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	
224	元文元・ 11	1736	成相組成相町村勘定帳			横帳	
273	年代不詳	—	(上野組・成相組・保高組・長尾組の 四ヶ組割)			横帳	
284	寛政10・ 11	1798	成相組成相町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	
379	嘉永3・12	1850	①戌圀穀蔵三ヶ組割元帳 ②戌圀穀蔵□□粃之節入用書出帳 三ヶ組 ③戌圀穀蔵積入粃之節入用書出帳 ④会所屋根替修覆調帳 三ヶ組			横帳	①手代の人件費、人馬駄賃外諸費用 明細 ②嘉永3・9 ③嘉永3・12 粃 積込作業の費用明細 ④嘉永3・12
400-2	年代不詳	—	(覚、辰年一所置御請割落之分)			横帳	

4 村政		4 村入用					
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
422	申6月23日	—	御用請入払之節諸入用之覚			紙	
464	嘉永6	1853	三ヶ組用蔵入用控	新田町	世話役	紙	安政(辰年)で記入終わり
502	巳12月	—	成相組成相町夫銀小役目録	成相町	名主 新之丞	紙	
586-14	文久2	1862	(下平瀬御普請等、屋丁割等勘定帳)			横帳	文久2年～明治5年 御蔵勘定
618-5	文政7・12	1824	成相組割諸掛高 新之丞控			横帳	
634	文久2	1862	(文久2年困穀蔵人足諸払方)			横帳	困穀蔵に関する人足の諸払の日記
735	文化5・12	1808	辰暮所々払覚帳 (この年の暮の入出金明細)	新田町村 庄屋	新之丞	横帳	「ふしん勤過取分」とした項目が多い

4 村政 4 村入用

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
736	11月24日	—	①(此度金銀吹改ニ付諸色代物割合を以取替り可仕候事) ②卯年～申年 通弁屋丁勤之者江割 ③通弁覚帳 ④桑苗願之人別帳 ⑤庄屋・組頭・惣百姓被仰出候御触之写 ⑥差上申一札之事	①藤森善兵衛④庄屋新之丞⑤郡所 ⑥成相組新田町村組頭久左衛門外2人⑧新田町村成相町村庄屋 新之丞⑨成相町村⑩新田町村	①右村々庄屋中 ⑥小細木助左衛門 佐藤久五兵衛 ⑦庄屋新之丞 組頭 久左衛門 ⑧伊藤猪野蔵 小沢常之丞 ⑫当町 御役本	横帳	年幅:天明9年～文化11年 ②寛政12・12 ③天明9・1 ④文化10・4 ⑤文化11・4・1 ⑥文化2・1 ⑦御上様より被仰出并ニ当組申定ニ付村方連判 文化10・1 ⑧成年亥年麻荷物高書上帳控 享和3・12 ⑨保高御宮御普請中人足馬控帳 文化6・4 ⑩桑苗願之人別帳 文化10・4 ⑪津島御祈祷御札并入用割 寛政9・11 出所:両町村 ⑫御公儀様より被仰出申渡シ覚 文化8・7 出所:藤森善兵衛 ⑬博奕之儀ニ付小前印形取候覚 文化9・2 ⑭従公儀被仰出候御触書之写 享和元・8・5 出所:川船武左衛門 宛所:与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞 ⑮差上申候御請書連判 寛政11・6 出所:成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞 宛所:川船武左衛門 ⑯差上申候御請書連判 寛政11・6 出所:成相組成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞 宛所:川船武左衛門 ⑰以書付申遣候 巳3月 出所:郡所 宛所:川船武左衛門 ⑱(前文之通今般被仰出奉畏候 新田町村分) 寛政11・3 出所:庄屋 新之丞 組頭 久左衛門 宛所:郡所 ⑲(前文之通今般被仰出奉畏候 成相町村分) 出所:庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門
865-1	年代不詳	—	亥年納後子年より (江戸入用内借、普請入用など)			紙	年貢外金銭出納控カ
906	寛政11・11	1799	成相組新田町村勘定帳	庄屋 新之丞		横帳	表紙のみ
910-3	弘化2・9	1845	会所屋祢替并修覆調方帳 (屋根葺き替え外諸入用覚)	セ話役		横帳	
628-14	年代不詳	—	(引菓子・盛菓子等代金書上)		新之丞	綴	貼付5枚
722-7	年代不詳	—	(丑御蔵勘定)			綴	屋丁割
722-21	安政5	1858	御年貢役議之通	新田村 徳五郎		綴	

4 村政

4 村入用

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1133-1	年代不詳	—	(寅・卯年新田町分勘定)			紙	
1085	卯3月	—	①②③ (困穀蔵・細萱村馬二疋・丸水屋等に 係る金額)			紙	
78-5	文政5・1	1822	午屋丁勤人別調帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之 丞		綴	
78-6	文政4・1	1821	巳屋丁勤人別調帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之 丞		綴	
78-7	文政5・12	1822	暮割差引帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之 丞		綴	
78-8	文政5・12	1822	高屋丁・屋丁・高斗年中入用書訳帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之 丞		綴	
78-9	文政5・12	1822	午暮割人別帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之 丞		綴	
78-10	文政5・12	1822	①午暮差出并取人別調帳 ②午暮所々払方調帳	新田町村 役元		綴	
79-14	文政13・ 12	1830	暮割差引勘定帳	庄屋 新之丞		横帳	
79-15	文政13・ 12	1830	暮割人別調	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	一頁目 夫銀并余内入用割
79-18	文政13・ 12	1830	寅暮所々払方調帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	諸々掛方納
79-21	文政13・ 12	1830	寅年村初勘定并宮入用調	庄屋 新之丞		横帳	
79-27	文政13・1	1830	年内役場諸事取替帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	一頁目 覚 寅正月四日 金三朱 柏 原村忠蔵殿へ
80-1	文政7・12	1824	申暮差出并取人別訳書差出調帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
80-3	文政7・12	1824	申暮割人別帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之 丞		横帳	
80-4	文政7・ 12・25	1824	申暮割所々払方調帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	

4 村政

4 村入用

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
80-14	文政7・8	1824	申御仲間余内割帳	新田町村	役元	横帳	書上人別として別にある 日時別に記入
80-22	文政7・12	1824	申暮割差引勘定帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞		横帳	暮割と関係人名が詳細に記入されている 保高組・除沢橋等地名の記入もあり 綴順で最初となる
81-9	文政10・1	1827	戌春与利取替帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
81-19	文政11・11	1828	子年御支度帳 (役人関連や殿様への接待)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
81-20	子12月	—	諸品取替書出し (各種品物書)	庄屋 新之丞		横帳	
81-21	文政11・12	1828	子暮割人別帳 (諸費用人別割)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
81-23	文政11・12	1828	子暮差出人別并過勤覚 (出勤者の人別と勤務超過について)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
81-24	文政11・12	1828	①子暮割差引勘定帳(個人別夫役銭勘定詳細記入) ②子暮割之掛方調帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
81-25	文政11・1	1828	年内諸品取替帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
189-4	天保3・11	1832	辰塩運上人別割帳	庄屋 新之丞		横帳	銀四十三匁五厘ノ九百四十九人
189-7	天保3・7	1832	辰御仲間余内割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
189-10	天保3・12	1832	①辰暮割指出調 屋丁割返・馬持割返・屋丁通勤・判頭給人別帳 ②辰暮割高屋丁・屋丁・高斗書訳帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
189-11	天保3・12	1832	辰暮割人別取立帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	夫銀并年内入用割
189-12	天保3・12	1832	辰暮所々掛方調帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	辰暮所々掛方之覚 楮役上納人別水車運上
189-13	天保3・12	1832	辰暮割諸事指引帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	人別
45-1	文化元・12	1804	成相組成相町村暮割人別帳	庄屋 新之丞		横帳	夫銀并年中入用割
45-2	文化元・12	1804	成相組新田町村暮割人別帳	庄屋 新之丞		横帳	夫銀并年中入用割

4 村政

4 村入用

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
46-1	文化6・12	1809	成相組新田町村暮割人別帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
46-2	文化6・12	1809	巳暮所々払覚帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
49-1	文化7・12	1810	成相組新田町村暮割人別帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	年貢米・諸夫銭の個人別割賦帳
49-3	文化5・12	1808	成相組新田町村暮割人別帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	屋丁人別割書上げ
50	文化9・12	1812	成相組新田町村暮割帳	庄屋 新之丞		横帳	
52-1	文化8・12	1811	成相組新田町村暮割人別帳	新田町 村	新田町	横帳	一頁三行目 夫銀并年中入用割
52-2	文化8・12	1811	成相組新田町村御暮割帳			横帳	一頁目 役割之覚 金二両 下平瀬 村入用
53	文化4・12	1807	成相組新田町村暮割人別帳	庄屋 新之丞		横帳	
54	文化2・12	1805	成相組新田村暮割人別帳	庄屋 新之丞		横帳	
62-1	寛政11・ 12・20	1799	新田町村未暮割人別帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
62-2	寛政11・ 12・20	1799	成相町村未暮割人別帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
62-3	寛政10・ 12・20	1798	新田町村午暮割人別帳	新田町 庄屋 新之丞		横帳	
62-4	寛政10・ 12・20	1798	成相町村午暮割人別帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
63-1	寛政12・ 12	1800	新田町村申暮割人別帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
63-2	寛政12・ 12	1800	成相町村申暮割人別帳	両町 庄屋 新之丞		横帳	
63-3	寛政12・ 12・17	1800	申暮書出改書抜帳	成相町新田町 庄屋 新之丞		横帳	
63-4	寛政12・ 12・18	1800	申暮諸事払帳	両町 庄屋 新之丞		横帳	
64-1	寛政8・ 12・22	1796	新田町辰暮割人別帳	新田町 庄屋 新之丞		横帳	夫銀并年中入用割・屋丁割の人別帳

4 村政		4 村入用				
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態 備考
64-2	寛政8・12・22	1796	成相町辰暮割人別帳	成相町 庄屋 新之丞		横帳
64-3	寛政7・12	1795	新田町村卯暮割人別帳	新田町 庄屋 小忠太		横帳
64-4	寛政7・12	1795	成相町卯暮割人別帳	成相町 庄屋 小忠太		横帳
64-5	寛政6・12	1794	新田町寅暮割人別帳	新田町 庄屋 小忠太		横帳
64-6	寛政6・12	1794	成相町寅暮割人別帳	成相組 庄屋 小忠太		横帳 夫銀并年中入用割・屋丁割の人別帳
64-7	寛政6	1794	寅追鳥出銭割帳	新田町 小忠太		横帳 103人へ一人12文7分づつ割当てている
64-8	寛政6	1794	寅追鳥出銭割帳	成相組 小忠太		横帳 追鳥の外、払番勤・御廻米駄数・割藩の分等も割振っている
64-9	寛政5・12	1793	成相町村丑暮割人別帳	成相町 庄屋 与兵衛		横帳 夫銀并年中入用割・屋丁割の人別帳
64-10	寛政5・12	1793	新田町村丑暮割人別帳	新田町 庄屋 与兵衛		横帳 夫銀并年中入用割・屋丁割の人別帳
65-1	寛政9・12	1797	新田町村巳暮割人別帳	庄屋 新之丞		横帳
65-2	寛政9・12	1797	成相町巳暮割人別帳	庄屋 新之丞		横帳

4 村政		5 御用留・雑事記等				
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態 備考
71	寛政6・11	1794	年々去り来り留書覚帳外横帳断簡			横帳 紙数18枚
355	文化10・1	1813	御用留書日記帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳
356	文化9・1	1812	①御用留書帳(正月～10月) ②御用留書帳(7月～10月) ③御留書日記帳(10月吉日)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳 ①②③の3冊が綴じられており、③のみ日記帳となっている ①には横半帳の「浪人体の者の大勢来村の件」等も添付されている
357	文化8・1	1811	御用留書帳 一番帳 正月～二月 二番帳 三月～七月 三番帳 七月～十月	新田町村 庄屋 新之丞		横帳 一番～三番までの三冊を綴ってある

4	村政	5	御用留・雑事記等				
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
358	文化7	1810	①御用留書帳 ②御用留書帳	新田町 庄屋 新之丞		横半	
359	文化6・1	1809	①御用留書帳 一番帳 ②御用留書帳 二番帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	4月3日公儀男子誕生(松平友松様) 記事あり
360	文化5・1	1808	①御用留書帳 ②御用留書帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	①文化5年1月～10月の留書 ②文化5年10月以降の留書
361	文化4・1	1807	御用留書日記	庄屋 新之丞		横帳	
362	文化3・1	1806	①一番帳 御用留書覚日記 ②二番帳 御用留書覚日記	新田町村成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
363	文化2・1・ 11	1805	①御用留書帳 ②御用留書帳	両町村庄屋 新之丞		横帳	
364	享和4・1	1804	①御用留書帳 新田町村成相町村 ②御用留書帳 新田町村成相町村	庄屋 新之丞		横帳	
365	享和3・1	1803	御用留書帳	新田町村成相町村 庄屋 新之丞		横帳	享和3年3冊分
366	享和2・1	1802	①御用留書帳 一番帳 ②御用留書帳 二番帳	新田町村成相町村 庄屋 新之丞		横帳	熊倉川除に関する記述多い ②享和2・12
367	享和元	1801	①御用留書帳 ②御用留書帳 二番帳	新田町村成相町村 庄屋 新之丞		横帳	田畑畔竿に関わる藩の触書、各村々 への通達等
372	寛政9・1	1797	御用留書帳	新田町村成相町村 庄屋 新之丞		横帳	勘左衛門堰新堰普請の記述あり
373	寛政8・1	1796	新田町成相町 御用留書帳 (下総の国の殺人事件の手配者により 搦めとるよう村触)	庄屋 新之丞		横帳	
374	寛政7・1	1795	新田町成相町 御用留書帳	庄屋 小忠太		横帳	
375	寛政6・11	1794	御用留書帳 (松本で火災があった場合の罷り出 方)	両町		横帳	一部破損
377	嘉永7・3	1854	御用日記 長尾組・成相組・保高組			横帳	囲穀蔵の瓦屋根が大風によって被害 を受け総葺替になった件等
385	文政7・1	1824	①一番 御用留書帳 ②二番 御用留書帳 ③願書并去来控	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	①川除并堰普請等を日付順にまとめ 書き ②文政7・8・15 ③文政7・1
386	天保5・1	1834	御用書願書去来帳	成相組新田町村 庄屋 新之丞		横帳	種々の記録

4	村政	5	御用留・雑事記等				
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
387	天保3・1	1832	御用書願書去来帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	天保2年12月～天保4年12月
388	文政13・1	1830	御用書願書去来留帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	末尾に新之丞と与兵衛の「出勤の覚」として新堰への出勤の日が記されている
395	安永5・2	1776	覚 (触書印状本紙など差送りの書付外ニ触書三通の控)	飯嶋町石曾根 名主 喜兵衛 孫作		綴	紀伊殿日光江大鳥居寄進の為と偽り、不審者が立ち回っているので心得ている様にとの触書
403	文化7・12	1810	(諸事書留帳)	成相新田村 庄屋 民次郎		横帳	
523	未1月	—	御用留書帳			紙	表紙のみ、破損、袋あり
528-4	文化10・11	1813	大庄屋元ニ而村役人申請ヶ条写	新田町村 庄屋 新之丞		縦帳	畔竿当流、川除等御茶請等諸入用
538	文化10・11	1813	①御用留書帳 ②覚(馬一疋 人足三人)	庄屋 新之丞		横帳	
548	文化10・1	1813	御用留書帳	庄屋 新之丞		横帳	右下破損
655	寛政11・1	1799	①(御用留書帳 一番帳) ②御用留書帳 二番帳 ③御用留書帳 三番帳 ④御用留書帳 四番帳	②庄屋 新之丞		横帳	①寛政11年1月～4月 ②寛政11年4月～7月 ③寛政11年7月～8月 ④寛政11年8月～12月
656	寛政6	1794	御用留書等の写 (寛政六年～寛政九年)			横帳	
657	文政5・1	1822	①御用書留帳(殿様の代参についての先触れ文書や伝馬文書多数あり) ②御用留書帳 ③宗門去来願書留帳 ④願書留書帳	①②新田町村役元 ③新田町村 庄屋 新之丞 ④新田町村 庄屋外	①松本藩役所 ②郡所等 ③藤森善太夫 ④大庄屋 藤森善太夫	横帳	①藩よりの通知・指令等の書留め ②文政5・10 ③文政5・1 ④文政5・1
659	文政11・1	1828	①御用書願書□□ ②御用書願書去来万帳	②庄屋 新之丞		横帳	①表紙欠損 ②文政11・12・16
664	享保19・1	1734	御用書留帳 (諸事覚書)	藤森新之丞		縦帳	
730	年代不詳	—	御用留			横帳	表紙等紛失破損
731	享保10	1725	松本領御代官御支配之節聞合書	藤森新之丞		横帳	
871	元文4・1	1739	御用留書帳 (村内転居者、通達等)	藤森新之丞		冊子	小冊子
425-1	寛政12	1800	(御用雑記)			綴	虫食い・破損

4 村政 5 御用留・雑事記等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
425-2	享保20	1735	袋(享保年内書付入)			袋	破損
78-11	文政5・1	1822	諸事取替日記	新田町村	新之丞	綴	
30	天保3・1	1832	年内役場諸品取替帳	新田町村 庄屋	新之丞	横帳	

5 租税 1-1 本年貢(年貢免状の交付)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
139	享保11・4	1726	成相組新田町村丑年より巳年迄御免状写書上帳 控	大草太郎左衛門 松平九郎左衛門	右村 名主 百姓	縦帳	高303石3斗7升3合1勺
140	享保11・4	1726	成相組新田町丑年より巳年迄御免状写書上帳 成相組成相町卯年より巳年迄御免状写書上帳 控	大草太郎左衛門 松平九郎左衛門	右村 名主 百姓	縦帳	
141	享保11・4	1726	成相組成相町卯年より巳年迄御免状写書上帳	大草太郎左衛門 松平九郎左衛門		縦帳	下部破損
237	年代不詳	—	未御検見人足覚			横帳	検見の付添人足分担書き
251	天明6・9・18	1786	田方内見畝引帳 三番	新田町村 庄屋	与兵衛	横帳	「御けんミ内見帳入」の袋内にあり
252	寛政7	1795	高拔差帳二冊 畔境田籾帳一冊 外太賃割帳 去り来り帳面入 御伝馬□□□			袋	
252-1	寛政7・4	1795	年々高拔差書留帳	成相町村 庄屋	小仲太	横帳	
252-2	寛政7・4	1795	年々高拔差書留帳	新田町村 庄屋	小仲太	横帳	
283	寛政10	1798	成相組新田町村中稲畝引内見帳	控	新之丞	横帳	
322	享保11・11・15	1726	午年免相定之事 (納籾合三百十四石七斗三合五勺)	牧 仙左衛門外4人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓 中	紙	末尾に「右之通収納可仕者也」近藤平右衛門あり
333	寛政9・11	1797	巳年免相定之事	関 清九郎外5人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	成相組新田町村への年貢免状
412	年代不詳	—	(水田の米取れ高と分籾)			紙	数枚の中の一つと思われる
421	年代不詳	—	奉願口上之覚(田方作高など、後欠)			紙	新田町村 田方作高 268石5斗1升4合

5 租税 1-1 本年貢(年貢免状の交付)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
444	寛文6	1666	安曇郡成相組高辻物成書上帳 控			横帳	嘉永2年3月に写したもの
500	巳12月	—	成相組成相町巳之目録	成相組成相町 名主 新之丞	御役所	紙	
509	寛政10・9	1798	午田方作高覚	新田町村 長百姓 与兵衛外2 人	川船武左衛門	紙	
528	文政10	1827	文化時代 御当代御免状入			袋	528-1~134在中
528-3	年代不詳	—	御検見作高□□			袋	寛政9年正月宗門送りの用紙を利用
528-96	天明8・9	1788	申田方作高覚	成相組新田町村 長百姓 新之丞 与頭 久左衛門 庄屋 与兵衛門		紙	大庄屋江横帳に認め上ルと記載あり
528-97	寛政10・8	1798	奉願口上之覚 (年貢不作検見願)	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	
532	寛政10・ 11	1798	成相組新田町村 中稲畝引帳 (人名・地字・高・作付面積を記載)		笠井宝右衛門外3人	横帳	
533	寛政10・ 11	1798	午中稲御畝引仕合帳 御検見	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	下書カ
534	寛政10・ 8・21	1798	中稲内見覚	新田町		横半	畝引帳作成前の現地確認のメモ帳と 思われる
556	延享4・5	1747	成相組新田町村川欠改帳	新田町村 庄ヤ 新之丞外1人		縦半	
563	寛政7・4	1795	①成相組新田町村田畑反別分帳・新 田町村田畑永引反歩分帳・成相町村 田畑反別分帳・成相町村見取畑反歩 分帳 ②成相組成相町村見取畑反歩分帳 ③成相組新田町村田畑永引反歩分 帳	①成相組成相町村 庄屋 小忠太外2人 ②③成相組新田町村 庄屋 小忠太外2人	①丸山林左衛門外3 人 ②御宛同断 ③御政御役人	縦帳	①高二百六十四石五斗四升(成相町 村) ②寛政7・8 高三百七十五石六 斗八升七合三勺(新田町村) ③寛政 7・8
573	寛政9・8	1797	両町田方内見覚			袋	
573-1	寛政9・8・ 14	1797	虫付検見内見	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
573-2	寛政9・8	1797	虫附内見帳 成相町村			横帳	

5 租税 1-1 本年貢(年貢免状の交付)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
589-17	享保10・ 10・19	1725	乍恐奉願口上之覚 (年貢や小役等の免除願等軽減につ いて)	成相組村々		紙	
592-1	寛保元・8	1741	本毛 畑方当流帳	成相組新田町	河野小太夫 成瀬惣八外2人	横帳	
592-2	享保20・8	1735	田畑当流書上ヶ帳 (下々畑二ヶ所分メ三斗九升八合)	成相組新田町 庄ヤ 新之丞 与頭 半右衛門	浅川三郎太夫 松井仙助外2人	横帳	虫食い
592-3	享保20・8	1735	畑方当流書上帳	成相組成相町 庄屋 新之丞 与頭 善右衛門	浅川三郎太夫 松井仙助外2人	横帳	
728	天明6・10	1786	成相組成相町村中稲畝引内見帳 控	庄屋 与兵衛		横帳	一部破損
729	延享5・2	1748	御領分役引役高改帳 控	新田町村 新之丞		横帳	文政十酉年春写替
818	年代不詳	—	子御年貢目録 新田町			紙	
820	巳ノ12月	—	成相組 新田町巳之目録 (年貢免状)	成相組新田町 名主 新之丞	御役所	紙	
997	文化6・ 11・15	1809	巳年免相定之事	折竹五大夫 関左右衛門外6人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	成相新田町村の年貢免状
998-1	寛政6・ 12・15	1794	寅年免相定之事	松井祐蔵外6人	成相新田町村	紙	高375石6斗8升7合3勺
998-2	文化2・ 11・15	1805	巳年免相定之事	折竹五太夫外7人	成相新田町村	紙	高386石9斗4升6合3勺
998-3	文化7・ 11・15	1810	午年免相定之事	折竹五太夫外7人	成相新田町村	紙	高403石5升6合3勺
998-4	寛政7・ 11・15	1795	卯年免相定之事	岡田宇左衛門外6人	成相新田町村	紙	高375石六斗8升7合3勺
998-5	寛政10・ 11・15	1798	午年免相定之事	岡田宇左衛門外6人	成相新田町村	紙	高375石六斗8升7合3勺
998-6	享和2・ 11・15	1802	戌年免相定之事	折竹時右衛門外8人	成相新田町村	紙	高386石9斗4升6合3勺
998-7	寛政8・ 11・15	1796	辰年免相定之事	岡田宇左衛門外6人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高375石6斗8升7合3勺
998-8	寛政12・ 11・15	1800	申年免相定之事	河田三郎左衛門外8 人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高375石6斗8升7合3勺

5 租税 1-1 本年貢(年貢免状の交付)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1012	文化5・ 11・15	1808	辰年免相定之事 (成相新田町村免状)	折竹五太夫 倉光半左衛門 野々山矢門外5人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	横帳	高403石5升6合3勺
1013	延享2・ 11・15	1745	丑年免相定之事 (成相新田町村年貢免状)	大沢林右衛門 細見甚右衛門 鈴木伊兵衛外3人	成相新田町村 庄屋 与頭 惣百姓	紙	高371石7斗1升5合7勺
1014	文化8・ 11・15	1811	未年免相定之事 (成相新田町村年貢免状)	折竹和平左衛門 内田徳兵衛 関杢右衛門外5人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高403石5升6合3勺
1015	天保3・ 11・15	1832	辰年免相定之事 (成相新田町村年貢免状)	中村弥平左衛門 名越湊之助 野間権之進外4人	成相新田町村 庄屋 惣百姓	紙	残高378石五斗9升6合3勺
1016	文化元・ 11・5	1804	子年免相定之事	牧忠左衛門外6人	折竹五太夫	紙	
1017	寛政11・ 11・15	1799	未年免相定之事	岡田宇左衛門外6人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	
1018	文化2・ 11・15	1805	丑年免相定之事	折竹五太夫 倉光半左衛門 畔田多膳外5人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石7斗6升1合
1019	延享2・ 11・15	1745	寅年免相定之事	大澤林右衛門外5人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	
1020	文化4・ 11・15	1807	卯年免相定之事	折竹五太夫外7人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	
1021	延享元・ 11・15	1744	子年免相定之事	大澤林右衛門外4人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	汚れあり
1022	元文5・ 11・15	1740	申年免相定之事	水崎左治兵衛外4人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	破損・汚れあり
1023	文化3・ 11・15	1806	寅年免相定之事	折竹五太夫外7人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	
1024	享和元・ 11・15	1801	酉年免相定之事	倉田五郎次郎外8人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	
1025	文化元・ 11・15	1804	子年免相定之事	折竹五太夫外7人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	
1026	享保17・ 11・15	1732	子年免相定之事	水崎左次兵衛外4人	成相町 庄屋 組頭 惣百姓	紙	上部破損・汚れあり
1027-1	寛政8・ 11・15	1796	辰年免相定之事	岡田宇左衛門外6人		紙	高264石5斗4升 屋敷免44石2斗5 升9合 残高220石2斗8升1合

5 租税 1-1 本年貢(年貢免状の交付)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1027-2	寛政6・ 11・15	1794	寅年免相定之事 (成相町村年貢免状)	松井祐蔵 細見甚右衛門 関弥兵衛外4人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石5斗4升
1027-3	寛政10・ 11・15	1798	午年免相定之事 (成相町村年貢免状)	野々山佐野右衛門 真木仁右衛門 細見甚右衛門外3人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石5斗4升
1027-4	享和3・ 11・15	1803	亥年免相定之事 (成相町村年貢免状)	折竹五太夫 畔田多膳外5人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石7斗6升1合
1027-5	寛政9・ 11・15	1797	巳年免相定之事 (成相町村年貢免状)	岡田宇左衛門 関清九郎外5人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石5斗4升
1027-6	寛政12・ 11・15	1800	申年免相定之事	野間権左衛門 野々山佐野右衛門 真木仁右衛門外5人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石5斗4升 百姓屋敷引44石2斗5升9合 残高220石2斗8升1合
1027-7	寛政7・ 11・15	1795	卯年免相定之事	岡田宇左衛門 真木仁右衛門 細見甚右衛門外4人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石5斗4升 百姓屋敷引44石2斗5升9合 残高220石2斗8升1合
1027-8	寛政11・ 11・15	1799	未年免相定之事	岡田宇左衛門 野々山佐野右衛門 真木仁右衛門外4人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石5斗4升 百姓屋敷引44石2斗5升9合 残高220石2斗8升1合
1027-9	享和2・ 11・15	1802	戌年免相定之事	折竹時右衛門外8人	成相町村	紙	高264石7斗6升1合
1027-10	享和元・ 11・5	1801	酉年免相定之事	倉田五郎次郎	成相町村	紙	高264石7斗6升1合
425-4	年代不詳	—	御検見帳面入(袋のみ)			袋	
617-2	年代不詳	—	(定納高書上帳、断簡)			紙	破損
1028	享保14・ 11・15	1729	酉年免相定之事 (成相町村年貢免状)	水崎左次兵衛 牧 仙左衛門外2人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石4斗4升7合
1029	享保12・ 11・15	1727	未年免相定之事	水崎左次兵衛外4人	成相町村 庄屋 与頭 惣百姓 中	紙	高264石4斗4升7合
1030	享保10・ 11	1725	巳御年貢可納割付之事 (成相町村)	大草太郎左衛門 松平九郎左衛門	名主 百姓	紙	高264石4斗4升7合、納次第…米納・大豆納・金納
1031	享保19	1734	寅年免相定之事	水崎左次兵衛外4人	成相組新田町 庄屋 組頭 惣百姓	紙	鼠食い大きく開くこと敵わず
1032	享保13・ 11・15	1728	(申年免相定之事)	水崎佐次兵衛外4人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	欠損激しく開くこと不可
1033	享保19・ 11・15	1734	寅年免相定之事	水崎佐次兵衛外4人	成相町村	紙	高264石4斗4升7合

5 租税 1-1 本年貢(年貢免状の交付)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1034	享保18・ 11・15	1733	丑年免相定之事	水崎左次兵衛外4人	成相町 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石4斗4升7合、欠損
1035	享保15・ 11・15	1730	戌年免相定之事	水崎左次兵衛外3人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石4斗4升7合
1036	享保16・ 11・15	1731	亥年免相定之事	水崎佐治兵衛 板橋竹右衛門外3人	成相町 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石4斗4升7合、引方 \approx 53石2斗9升9合1勺、残高211石1斗4升7合9勺
1037	元文3・ 11・15	1738	午年免相定之事	水崎左次兵衛外4人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	一部破損
1038	享保20・ 11・15	1735	卯年免相定之事 (成相町村年貢免状)	水崎左治兵衛 中村弥五兵衛外3人	成相町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高264石4斗4升7合
1039	寛政8・1	1796	年々免状入袋 成相町村			袋	年貢免状入れ
1040	元文元・ 11・15	1736	辰年免相定之事 (成相新田町村年貢免状)	水崎左次兵衛 中村弥五兵衛穂家3人	成相新田町村 庄屋 与頭 惣百姓	紙	高370石7斗2升5合1勺
1041	享保14・ 11・15	1729	巳年免相定之事 (新田町村免状)	水崎左次兵衛 牧 仙左衛門外2人	新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	上部虫食い
1042	享保17・ 11・15	1732	子年免相定之事 (成相新田町年貢免状)	水崎佐次兵衛 吉武勘右衛門外3人	成相新田町 庄屋 組頭 惣百姓	紙	破れあり
1043	享保12・ 11・15	1727	未年免相定之事	水崎左治兵衛 牧 仙左衛門外3人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高370石7斗2升5合1勺、百姓屋敷引67石3斗5升2合、残高303石3斗7升3合1勺
1047	享保20・ 11・15	1735	卯年免相定之事	水崎左治兵衛外4人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	
1049	享保18・ 11・15	1733	丑年免相定之事	水崎左次兵衛外4人	成相新田町 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高370石7斗2升5合1勺
1050	享保10・ 11	1725	巳御年貢可納割付之事 (成相新田町村)	大草大郎左衛門 松平九郎左衛門	右村 名主 百姓	紙	高370石7斗2升5合1勺
1051	元文4・ 11・15	1739	未年免相定之事	水崎左治兵衛 中村弥五兵衛外3人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高371石7斗1升5合7勺 引方 \approx 71石7斗7合 残高300石8合7勺
1052	享保15・ 11・15	1730	戌年免相定之事	水崎左治兵衛 牧 仙左衛門外2人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高370石7斗2升5合1勺 百姓屋鋪引67石3斗5升2合 残高303石3斗7升3合1勺
1053	享保16・ 11・15	1731	亥年免相定之事	水崎左治兵衛 板橋竹右衛門外3人	成相新田町 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高370石7斗2升5合1勺 引方 \approx 92石4斗8升5合1勺 残高278石2斗4升、一部破損

5 租税 1-1 本年貢(年貢免状の交付)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1055	元文3・11・15	1738	午年免相定之事	水崎左治兵衛外4人	成相新田町村 庄屋 組頭 惣百姓	紙	高371石7斗1升5合7勺
1057	享保3閏10月	1718	覚(年貢割付状)	清水六左衛門 山上奥兵衛 定江戸 奥田帯刀 大野式部外6人	右之村庄屋惣百姓 (成相組新田町)	紙	高303石3斗7升3合1勺 引方 \approx 29石3斗6升8合 残高274石5合1勺
1061	年代不詳	—	断簡 (御先代正徳元年より五年 御免状)			紙	綴紐付

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
192	年代不詳	—	断簡 (升目・金額・名前の羅列)			紙	
218	寛保2・10	1742	成相町高立帳			綴	
219	延享元	1744	新田町高立帳			綴	
335	宝暦13・5・2	1763	差上申一札之事 (諸品売払場所ニ付書付)	松平丹波守領分 信州安曇郡成相町村 勘治外2人	米倉幸内 高橋八十八	紙	御尋ねに対する藩役人への回答書 宝暦13未年5月2日任意の裏書あり
414	年代不詳	—	新田町取分 三十四貫文 外			紙	内容不明
448	寛政10・7	1798	御蔵納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	
449	寛政11・10	1799	御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
450	寛政12・10	1800	御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
451	寛政12・10	1800	御蔵納庭帳 (郷蔵前の年貢改で月日ごとに年貢の 個人別納入高記帳)	成相町村 庄屋 新之丞		横半	
452	享和3・10	1803	御蔵納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	No.451と同じ
453	享和元・10	1801	酉納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	No.451と同じ

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
454	享和元・10	1801	酉納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	折たたみ結びつけの文書1葉あり
455	文化2	1805	御蔵納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	
456	文化2・10	1805	御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新 之丞		横半	
457	寛政11・10	1799	御蔵納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	
458	文化3・10	1806	御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
459	文化5・10	1808	辰御年貢御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
460	享和2	1802	戌納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	
461	文化元・10	1804	御納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	
462	文化元・10	1804	御納庭帳	成相町村 庄屋 新之丞		横半	虫食い
463	文化7	1810	御年貢御蔵庭帳	成相組新田町村 庄屋 新之丞		横半	
477-7	享和元・11	1801	差上申一札之事 (納靱御収納時、印形未対応につい ての詫証文)	成相町村当人 興助 熊右衛門外5 人 五人組頭 半右衛門	庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
478	宝永3・4	1706	酉納払通	松浦角蔵	新田町 庄や 久右衛門	巻紙	
479	丑11月	—	子納御蔵残払通	日根野文蔵	新田町 庄ヤ 新之丞	巻紙	
480	宝永2・4	1705	申納払通	杉浦角蔵	新田町 庄屋 久左衛門	巻紙	
481	宝永6・12	1709	宝永六丑納払通	日根野文蔵	新田町 庄屋 新之丞	巻紙	
482	安永4・3	1775	成相組戌納払通	杉浦角蔵	新田町 庄屋 久佐衛門	紙	
484	宝永4・10	1707	戌納払通	宮沢口右衛門	新田町庄屋 久佐衛 門	紙	右端一部破損

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
516	年代不詳	—	指上申一札之事 (年貢皆済状の雛形)	何組何村 誰 印	庄屋 与頭 大庄屋	紙	
528-1	寛政11・9	1799	(寛政十一己未歳九月等)	彦之丞外2人		袋	一部破損
531	寛政10・ 10・28	1798	午中稲御検見割帳 (高309石三斗九合三勺 人割払方)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
544	元文元・9	1736	辰御年貢払通	新田町 庄屋 新之丞	水崎左治兵衛	横帳	下部破損
545	享保16・9	1731	亥御年貢払通	成相町 庄屋 新之丞	水崎左次兵衛	横帳	
546	享保14・9	1729	酉御年貢上納通	成相町村 庄屋 新之丞	水崎佐次兵衛	横帳	左上隅破損
574-3	安政6・8	1859	御払粗之節買物			横帳	
631	享和3・11	1803	①戌上納物皆済ニ付大小百姓連判帳 ②酉上納物皆済ニ付大小百姓連判帳 ③申ノ上納物皆済大小百姓連判取立帳 ④未上納物皆済大小百姓連判取立帳 ⑤午上納物皆済大小百姓連判取立帳	成相組新田町村 次助外99人 成相組成相町村 勘五右衛門外80人外	庄屋 新之丞 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門外	横帳	年幅:寛政6年~享和3年 ②享和2・11 ③享和元・11 ④寛政11・11 ⑤寛政11・11 ⑥午定納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政10・11 ⑦巳上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政10・11 ⑧巳上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政10・11 ⑨辰上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政9・11 ⑩辰上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政9・11 ⑪卯上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政8・11 ⑫卯上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政8・11 ⑬丑上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政6・11 ⑭丑上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政6・11 ⑮寅上納物皆済大小百姓連判取立帳 寛政7・12
662	天保3・11	1832	御年貢勘定帳 (個人別年貢高の記載)	新田町村 新之丞		横帳	表紙に消跡あり
663	天保3・11	1832	御年貢高立帳 (諸役高の記載)	新田町村 新之丞		横帳	

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
688	11月8日	—	書簡 (年貢納め先蔵について長尾・成相・保高組への配分依頼書)		御蔵掛り 藤森	紙	別途小書簡あり No.688～No.699まで同束
846	享保3・1	1718	西ノ納払通	浜崎久左衛門	新田町庄屋 新之丞	紙	前年の年貢、分割納入の通
847	享保10・5	1725	辰之納払通	成田六兵衛	新田町庄屋 新之丞	紙	前年の年貢分納の通
865-4	文化11～	1814 ～	田畑分租訳 (西原中堀道より西端新切の分租明細帳)			横帳	文化11年～文政2年
865-5	年代不詳	—	永引二斗引残り壺軒役抜・壺軒勤ノ分			横帳	口租外年貢収納覚カ
1011	文化	—	(袋)			袋	反故紙を袋に再利用したもの
617-5	年代不詳	—	包紙			包紙	32cm×41cm
628-13	6月11日	—	状 (拝借本証文引取)	村井祐蔵外1人	藤森彦兵衛	状	
628-20	年代不詳	—	(五貫七百匁外数量覚書)			紙	
1060	年代不詳	—	①納租四百三十二俵一斗七升七合 大豆十四斗七升二合 ②四俵 御困穀 成相町村			紙	小紙付綴紐あり 御先代享保元年より九年迄御免状
722-45	12月	—	覚 (納租の蔵入れ)	等々力村世話役 等々力利右衛門	後藤善之助外1人	紙	
722-46	12月28日	—	覚 (三石五斗、村納)			紙	
1090	年代不詳	—	(六十四匁八百七十四文、此金九両一分二朱六百五十四文)			紙	
1175-24	7月26日	—	(成相町分送り租)			紙	
1175-32	年代不詳	—	卯御年貢御通			紙	裏…諸役金御通
78-1	文政5・11	1822	午御廻米割覚帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞		綴	
78-12	文政5	1822	午御蔵改庭帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞		綴	
78-13	年代不詳	—	午糶租払人別	新田町村 役元		綴	
78-15	文政5・10	1822	御蔵納庭帳	新田町村		横半	

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
79-2	文政12・9	1829	丑御年貢上納払通	新田町村 庄屋 藤森新之丞	中村弥平左衛門	横帳	粃七百六十九俵四斗六升十七勺
79-5	文政13・ 11	1830	御廻米人別割帳	庄屋 新之丞		横帳	一頁目 御米六十三俵但三斗六升入、三頁目以後人別
79-6	文政13・ 10・16	1830	御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	一頁目 寄納人別、最終頁御米六十三俵内五十五俵金納・八俵米納
79-7	文政13・ 10	1830	寅御蔵払通	新田町村成相組 払 庄屋		横帳	
79-8	文政13・ 11	1830	寅御蔵改庭帳	庄屋 藤森与兵衛 新之丞		横帳	一頁目 寅御年貢目録 納粃七百六十九俵四斗六升九合七勺
80-6	文政7・11	1824	申御蔵改庭帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞	横内志馬五郎外2人	横帳	年貢の目録、粃量の記入あり
80-7	文政7・ 11・12	1824	申御納御通ひ・横もの・立もの控	新田町村 庄屋 新之丞 与兵衛	横田志馬五郎外2人	横帳	申米納入皆済の控
80-8	文政7・10	1824	御差紙並附払帳	新田町村		横半	
80-9	文政7・12	1824	①附払平均帳 ②申納庭帳	新田町村		横半	②文政7年10月、80-9と80-10の間にあり
80-15	文政7・11	1824	申御廻米割人別帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞		横帳	
81-10	文政11・ 11	1828	子御廻米人別割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
81-13	文政11・ 10	1828	御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
81-14	文政11・ 10	1828	御差紙附払帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
81-16	文政11・ 11	1828	子御蔵改庭帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞	安藤計蔵外2人	横帳	
189-8	天保3・11	1832	辰御廻米人別割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	辰御直段 御廻米割 人別
189-15	天保3・11	1832	御指紙附払控帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	納粃〆七百八十七俵一斗九合七勺内三百十四俵度々払外

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
189-16	天保3・11	1832	辰御蔵改庭帳	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 新之丞		横帳	辰御年貢目録 納粃 ^ノ 七百八十七俵 一斗九合七勺外
189-17	天保3・11	1832	辰口粃并御廻米斗人別帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
189-18	天保3・11	1832	御蔵納庭帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
189-20	天保2・9	1831	卯納御年貢上納払通	新田町村 庄屋 藤森与兵衛 新之丞		横帳	粃 ^ノ 七百八十七俵一斗九合七勺 雑 黒大豆四十八俵二斗九升八合
189-21	年代不詳	—	(覚 新田町村粃・糯勘定)			横帳	
31	天保3・11	1832	御年貢勘定帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
32	寛政9・11	1797	成相組成相町村勘定帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
33	寛政6・11	1794	成相組成相町村高立帳	成相町庄屋 小忠太		横帳	
34	寛政7・11	1795	成相組成相町村高立帳 (高264石5斗4升)	庄屋 小忠太		横帳	
35	寛政8・12	1796	成相組成相町村高立帳 (高264石5斗4升)	庄屋 新之丞		横帳	
36	寛政9・11	1797	成相組成相町村高立帳 (高264石5斗4升)	庄屋 新之丞		横帳	
37	寛政10・ 11	1798	成相組成相町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
38	享和3・11	1803	成相組成相町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	個人別差引
39	文化元・ 11	1804	成相組成相新田町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	一頁目 半軒 高四石九斗四升一合 甚五右衛門
40	享和2・11	1802	成相組成相町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
41	文政13・ 11	1830	御年貢勘定帳	庄屋 新之丞		横帳	
42	文政13・ 11	1830	御年貢高立帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
44	天明8・11	1788	申ノ暮より返上粃勘定帳 (未ノ暮拝借粃)	新田町村 庄屋 与 兵衛		横帳	未の暮三百俵拝借、申の暮より寅の 暮まで七年賦に上納する

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
48-1	寛政5・11	1793	成相組成相町村高立帳	成相町庄屋 与兵衛		横帳	
48-2	寛政5・11	1793	成相組成相町村勘定帳	成相町 庄屋 与兵衛		横帳	
58-1	文政11・ 11	1828	御年貢勘定帳	庄屋 新之丞		横帳	最後に未進人別あり
58-2	文政11・ 11	1828	御年貢高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
59-1	文政5・11	1822	成相組新田町村高立勘定帳	庄屋 新之丞		横帳	
59-2	文政5・11	1822	成相組新田町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
60-1	文政7・11	1824	成相組新田町村高立勘定帳 (年貢勘定帳)	庄屋 新之丞		横帳	最後に未進人別之覚あり 出所:新田 町村庄屋 新之丞 宛所:成相町村 庄屋 市郎治
60-2	文政7・11	1824	成相組新田町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
65-4	寛政7・12	1795	両町未進済方覚帳			横帳	
65-6	寛政8・1	1796	新田町村成相町村付払勘定継物覚 (卯御年貢付払覚)	庄屋 新之丞		横帳	
65-7	寛政8・6	1796	両町付払勘定差引覚帳			横帳	
1	寛政5・11	1793	成相組新田町村丑高立帳	庄屋 与兵衛		横帳	
2	寛政6・11	1794	成相組新田町村高立帳	庄屋 小忠太		横帳	高375石6斗8升7合3勺
3	寛政7・11	1795	成相組新田町村高立帳	庄屋 小忠太		横帳	高375石6斗8升7合3勺
4	寛政8・12	1796	成相組新田町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
5	寛政9・11	1797	成相組新田町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
6	寛政10・ 11	1798	成相組新田町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	
7	寛政11・ 11	1799	成相組新田町村高立帳	庄屋 新之丞		横帳	

5 租税 1-2 本年貢(年貢の収納)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
8	享和元	1801	成相組新田町村高立帳	庄屋	新兵衛	横帳	
9	享和2	1802	享和二壬戌歳新田町村高立			横帳	
10	享和3	1803	享和三癸亥歳新田町村高立			横帳	
11	文化4・11	1807	成相組新田町村高立帳	庄屋	新之丞	横帳	
12	文化8・11	1811	成相組新田町村高立并勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	
13	文化7・11	1810	成相組新田町村高立帳	庄屋	新之丞	横帳	
14	寛政7	1795	成相組新田町村勘定帳	庄屋	小忠太	横帳	
15	寛政6・11	1794	成相組新田町村勘定帳	新田町 庄屋	小忠太	横帳	
16	文化6・11	1809	成相組新田町村高立帳	庄屋	新之丞	横帳	
17	寛政8・12	1796	成相組新田町村勘定帳	新田町村 庄屋	新之丞	横帳	
18	寛政9・11	1797	成相組新田町村勘定帳	新田町村 庄屋	新之丞	横帳	
19	寛政10・ 11	1798	成相組新田町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	数量及び説明と人名記入
20	寛政12・ 11	1800	成相組新田町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	数量・人名・説明記入
21	享和2	1802	享和二壬戌歳新田町村勘定帳			横帳	
22	文化4・11	1807	成相組新田町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	
23	文化6・11	1809	成相組新田町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	
24	文化5・11	1808	成相組新田町村勘定帳	庄屋	新之丞	横帳	個人別に記されている

5 租税 1-3 本年貢(年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

5 租税 1-3 本年貢(年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
321	享保7・10	1722	覚 (成相組新田町年貢皆済目録)	奥田帯刀外7人	右村庄屋 惣百姓	紙	
344	享保2・10	1717	覚(皆済目録)	大野勘右衛門外8人	新田町 庄屋 惣百姓	紙	高303石3斗7升3合1勺
483	宝永5・4	1708	亥納払通	新田町 庄屋 久右衛門	宮沢産右衛門	紙	
487	年代不詳	—	申御年貢目録			紙	下書
488	元文5・12	1740	申御年貢皆済目録并ニ御蔵預証文之事	成相組新田町 惣百姓代 与兵衛 外3人	羽賀佳右衛門外2人	紙	
492	元文3・12	1738	午之御年貢皆済証文之事	成相町庄屋 新之丞 組頭 藤八 百姓代 定七	三輪口太夫 橋本太平次 岡田八十七	紙	午ノ御蔵預り
505	元文5・12	1740	申御年貢皆済目録并□□□	成相組成相町 惣百姓代 市郎右衛 門外3人	羽賀口右衛門外2人	紙	欠損あり
515	寛政9・11	1797	巳御年貢皆済証文之事	成相組成相町村 百姓代 市郎治 長百姓 両右衛門 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	坂井田東太左衛門 磯部五八郎 沢柳染左衛門	紙	
517	享保11・2	1726	巳年皆済目録	成相町村 名主 新之丞外4人	松平九良左衛門 大草太良左衛門	紙	代官二人の裏書あり
521	寛政12・ 11	1800	御蔵預証文之事 (靱六百二十一俵余を確かに御預りし ました)	成相組新田町村 庄屋 新之丞外3人	海野紋右衛門 沢柳染左衛門 荒川佐門太	紙	
527-3	享保8・4	1723	寅之納払通	中根藤蔵	成相町庄屋 新之丞	紙	
528-12	寛政10・ 11	1798	御蔵預証文之事	成相組新田町村 百姓代 茂兵衛 長百姓 貞兵衛 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	安田甚右衛門 高橋茂藤太 安藤伊太右衛門	紙	
528-13	寛政10・ 11	1798	御蔵預証文之事	成相組新田町村 百姓代 市郎次 長百姓 両右衛門 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	安田甚右衛門 高橋茂藤太 安藤伊太右衛門	紙	

5 租税 1-3 本年貢(年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-14	享和2・11	1802	御蔵預証文之事	成相組新田町村 百姓代 茂兵衛 長百姓 与兵衛 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	竹内口蔵 伊藤左太夫 安藤伊太右衛門	紙	
528-15	寛政11・ 11	1799	①御蔵預証文之事 ②御蔵預証文之事	①成相組新田町村 百姓代 茂兵衛外3人 ②成相組成相町村 百姓代 市郎次外3人	藤原瀬左衛門外2人	紙	下書か控
528-16	寛政12・ 11	1800	御蔵預証文之事 (粃から稗までを蔵に納めた証文)	成相組成相町村 市郎治外3人	海野紋右衛門外2人	紙	
528-17	寛政5・11	1793	丑御年貢皆済証文之事	成相組新田町村 庄屋 与兵衛外3人	下平伊野左衛門外2 人	紙	年貢の粃の量を記す
528-18	享和2・11	1802	御蔵預証文之事 (粃四百七十四俵五升七合四勺を御 蔵に納めた証文)	成相組成相町村 百姓代 市郎次 長百姓 定七 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	竹内口蔵 伊藤佐太夫 安藤伊太右衛門	紙	
528-19	寛政6・11	1794	寅御年貢皆済証文之事	成相組新田町村 百姓代 茂兵衛 長百姓 与兵衛 与頭 久佐衛門 庄屋 小忠太	飯田染右衛門 下平伊野左衛門 吉田蔦茂	紙	
528-22	寛政5・10	1793	丑御年貢皆済証文之事	成相組成相町村 百姓代 市郎次外3 人	藤沢八太夫外2人	紙	内容は御蔵預証文
528-23	寛政6・11	1794	寅御年貢皆済証文之事	成相組成相町村 百姓代 市郎次外3 人	飯田染右衛門外2人	紙	内容は御蔵預証文
528-27	年代不詳	—	御蔵預証之事			紙	雛形
530	文化元・9	1804	①子御年貢上納払通 ②亥御年貢上 納払通 ③戌御年貢上納払通 ④酉 御年貢上納払通 ⑤申御年貢上納払 通 ⑥未御年貢上納払通 ⑦午御年 貢上納払通 ⑧巳御年貢上納払通 ⑨辰御年貢上納払通 ⑩卯御年貢上 納払通	①②③④⑤⑧成相町 村庄屋 新之丞 ⑥⑦⑨成相町村越庄 屋 新之丞 ⑩⑪成相町村庄屋 小忠太	①②折竹五太夫 ③ ④折竹時右衛門 ⑤ 倉田五郎次郎 ⑥河 田三郎左衛門 ⑦⑧ ⑨⑩⑪岡田宇左衛門	横帳	年幅:寛政6年~文化元 ②享和3・9 ③享和2・9 ④享和元・ 9 ⑤寛政12・9 ⑥寛政11・9 ⑦寛 政10・9 ⑧寛政9・9 ⑨寛政8・9 ⑩寛政7・ 9 ⑪寅子御年貢上納払通 寛政6・9

5 租税 1-3 本年貢(年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
540	寛保3・9	1743	亥御年貢払通 (年貢皆済目録)	大沢林右衛門	新田町 庄屋 新之丞	横帳	
541	寛保2・9	1742	戌御年貢払通 (皆済目録)	大沢林右衛門	新田町 庄屋 新之丞	横帳	
542	元文3・9	1738	午御年貢払通 新田町 (皆済目録)	水崎左次兵衛	新田町 庄屋 新之丞	横帳	
543	元文3・9	1738	午御年貢払通 成相町 (年貢皆済目録)	水崎左次兵衛	成相町 庄屋 新之丞	横帳	
816	享保9・1	1724	卯納米払通	中根敬蔵	新田町 庄屋 新之丞	紙	
817	延享元・ 12	1744	子ノ御年貢皆済証文之事 (粃・大豆・油荳・稗)	成相組成相町 庄屋 新之丞外3人	樋口留太夫 浅井和太夫 上田牧太夫	紙	
819	延享元・ 12	1744	子ノ御年貢皆済証文之事 (粃・大豆)	成相組新田町 庄屋 新之丞	樋口留太夫 浅井和太夫 上田牧太夫	紙	
841	享保18・ 10	1733	丑之納払通	中根藤蔵	新田町 新之丞	紙	上下破損あり
842	享保9・1	1724	卯納半払通	成田六兵衛	新田町庄屋 新之丞	紙	大きなシミあり
843	享保6・6	1721	子之納払通	中根藤蔵	新田町村 庄屋 新之丞	紙	
844	享保8・4	1723	寅之納払通 (年貢の納先の指定)	中根藤蔵	新田町 庄屋 新之丞	紙	
852-1	文化8・11	1811	御蔵預証文之事	成相組新田町村 百姓代 茂兵衛外3 人	上村箕右衛門外2人	紙	
852-2	文化9・11	1812	御蔵預証文之事	成相組新田町村 長百姓 与兵衛外2 人	山本□七衛門外2人	紙	
852-3	文化7・11	1810	御蔵預証文之事	成相組新田町村 百姓代 茂兵衛外3 人	羽田宇重郎外2人	紙	破損大
852-4	文化7・11	1810	御蔵預証文之事	成相組新田町村 百姓代 茂兵衛外3 人	羽田卯重郎外2人	紙	一部破損
852-5	文化6・11	1809	御蔵預証文之事	成相組新田町村 百姓代 茂兵衛	坂井田東兵右衛門外 2人	紙	

5 租税 1-3 本年貢 (年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1044	享保6・10	1721	覚 (皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	成相組新田町 庄屋 惣百姓	紙	下全面的に破損、汚れあり
1045	享保5・10	1720	覚 (皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	成相組新田町 庄屋 惣百姓	紙	
1046	享保8・10	1723	覚 (皆済目録)	奥田帯刀外7人	成相組新田町 庄屋 惣百姓	紙	下破損、汚れあり
1048	享保4・10	1719	覚 (皆済目録)	清水兵左衛門外8人	成相組新田町	紙	
1054	享保元・ 10	1716	覚 (皆済目録)	山上与三兵衛外8人	成相組成相新田町村 庄屋 惣百姓	紙	上破損、汚れあり
1056	正徳2・10	1712	覚(皆済目録)	山上与五左衛門外4 人	成相与成相新田町村 庄屋 惣百姓	紙	
1058	宝永6・10	1709	覚(皆済目録)	小寺四兵衛外5人	右之村庄屋惣百姓	状	高303石3斗7升3合1勺
1059	宝永7・10	1710	覚(皆済目録)	山上与五左衛門外4 人	成相新田町	状	高303石3斗7升3合1勺
1060-1	享保9・10	1724	覚(皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	右之村庄屋惣百姓	紙	下部破損
1060-2	享保元・ 10	1716	覚(皆済目録)	山上与三兵衛 大野数馬外7人	右之村庄屋惣百姓	紙	
1060-3	享保2・10	1717	覚(皆済目録)	山上与三兵衛外8人	成相組成相町 庄屋 惣百姓	紙	下部破損
1060-4	享保3・10	1718	覚(皆済目録)	清水呉左衛門外9人	成相与成相町 庄屋 惣百姓	紙	
1060-5	享保4・10	1719	覚(皆済目録)	清水呉左衛門外8人	成相与成相町 庄屋 惣百姓	紙	
1060-6	享保5・10	1720	覚(皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	成相組成相町 庄屋 惣百姓	紙	
1060-7	享保6・10	1721	覚(皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	成相組成相町 庄屋 惣百姓	紙	
1060-8	享保7・10	1722	覚(皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	成相組成相町 庄屋 惣百姓	紙	高220石1斗8升8合
1060-9	享保8・10	1723	覚(皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	成相組成相町 庄屋 惣百姓	紙	高220石1斗8升8合

5 租税 1-3 本年貢(年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1060-10	享保9・10	1724	覚(皆済目録)	在江戸 奥田帯刀外7人	成相組成相町 庄屋 惣百姓	紙	高220石1斗8升8合
1061-1	正徳元・ 10	1711	覚(皆済目録)	鈴木蔵人外4人	成相組成相新田町	紙	
1061-2	正徳5・10	1715	覚(皆済目録)	水野蔵人外7人	成相組成相新田町庄 屋惣百姓	紙	
1061-3	正徳3・10	1713	覚(皆済目録)	鈴木蔵人外6人	成相組成相町庄屋惣 百姓	紙	1人印なし
1061-4	正徳4・10	1714	覚(皆済目録)	水野蔵人外7人	右之村庄屋惣百姓	紙	
1061-5	正徳3・10	1713	覚 (成相新田町村年貢皆済証文)	土方縫殿助 山上与五左衛門外4 人	庄屋 惣百姓	紙	
1061-6	正徳5・10	1715	覚 (成相町年貢皆済証文)	大野数馬 小田加右衛門外6人	成相町村 庄屋 惣百姓	紙	高220石1斗8升8合
1061-7	正徳元・ 10	1711	覚 (成相町村年貢皆済証文)	山上与五左衛門 三輪長左衛門外3人	成相町村 庄屋 惣百姓	紙	高220石1斗8升8合
1061-8	正徳4・10	1714	覚 (成相新田町村年貢皆済証文)	大野数馬 小田加右衛門外6人	成相新田町村 庄屋 惣百姓	紙	高303石3斗7升3合1勺
1061-9	正徳2・10	1712	覚 (成相町村年貢皆済証文)	山上与五左衛門 大野勘右衛門外3人	成相町村 庄屋 惣百姓	紙	高220石1斗8升8合
79-4	文政13	1830	丑年御年貢勘定 寅八月御蔵尻過不足人別調帳	新田町村 役元		横帳	〆六十一石六斗九升一合五勺
80-13	文政7・8	1824	未御蔵尻高不足入書抜帳	新田町村 役元		横帳	書上人別として別に日時別・個人名あり
80-20	文政7	1824	未上納皆済につき大小百姓連判帳	庄屋 与兵衛 新之 丞	藤森善太夫	横帳	成相新田町村109人の氏名・各印あり
81-7	文政11	1828	子八月御蔵尻并過納人別調帳	新田町村 役元		横帳	亥年御上納分
81-15	文政11・ 11	1828	子年御通之控・御蔵預証文之事(新 田町村)	新田町村 庄屋 新之丞 与兵 衛	安藤計蔵外2人	横帳	
43-1	文化9	1812	申酉上納皆済ニ付大小百姓連判帳	成相組新田町村 津右衛門 勘五郎外 100人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	横帳	文化9、10
43-2	文化8・11	1811	御年貢諸上納皆済ニ付連判帳	成相組新田町村 津右衛門 勘五郎外 100人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	横帳	

5 租税 1-3 本年貢(年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
43-3	文化7・11	1810	巳上納皆済ニ付大小百姓連判帳	成相組新田町村 津右衛門 勘五郎外 105人	新之丞 久左衛門	横帳	
43-4	文化6・11	1809	辰上納皆済ニ付大小百姓連判帳	新田町村 津右衛門 外73人 成相町村入作 如恒 外33人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	横帳	
43-5	文化5・11	1808	卯上納皆済ニ付大小百姓連判帳	成相組新田町村 津右衛門 勘五郎外 107人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	横帳	
43-6	文化4・11	1807	寅上納皆済ニ付大小百姓連判帳	成相組新田町村 津右衛門 勘五郎外 102人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	横帳	
43-7	文化3・11	1806	丑上納皆済ニ付大小百姓連判帳	成相組新田町村 津右衛門 勘五郎外 103人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	横帳	
43-8	文化2・11	1805	子上納物皆済ニ付大小百姓連判帳	成相組新田町村 次助 勘五郎外104 人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	横帳	
43-9	文化元・ 11	1804	亥上納物皆済ニ付大小百姓連判帳	成相組新田町村 次助 勘五郎外101 人	新之丞 久左衛門	横帳	
47-1	年代不詳	—	未御年貢上納払通 (皆済目録)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	未年の年貢上納明細 勘定奉行折竹 和平左衛門の認印
47-2	文化7・9	1810	午御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹五太夫
47-3	文化6・9	1809	巳御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹五太夫
47-4	文化5・9	1808	辰御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹五太夫
47-5	文化4・9	1807	卯御年貢上納払帳	折竹五太夫		横帳	
47-6	文化3・9	1806	寅御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹五太夫
47-7	文化2・9	1805	丑御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹五太夫
47-8	文化元・9	1804	子御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	

5 租税 1-3 本年貢(年貢の皆済)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
47-9	享和3・9	1803	亥御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹五太夫
47-10	享和2・9	1802	戌御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹時右衛門
47-11	享和元・9	1801	酉御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	折竹時右衛門
47-12	寛政12・9	1800	申御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	倉田五郎次郎
47-13	寛政11・9	1799	未御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	河田三郎左衛門
47-14	寛政10・9	1798	午御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	岡田宇左衛門
47-15	寛政9・9	1797	巳御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	岡田宇左衛門
47-16	寛政8・9	1796	辰御年貢上納払通	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	岡田宇左衛門
47-17	寛政7・9	1795	卯御年貢上納払通	新田町村 庄屋 小忠太		横帳	岡田宇左衛門
47-18	寛政6・9	1794	寅御年貢上納払通	新田町村 庄屋 小忠太		横帳	岡田宇左衛門
65-9	寛政7・12	1795	卯勘定過未進覚帳	新田町		横帳	
65-10	寛政7・12	1795	卯勘定過未進覚帳 成相町			横帳	

5 租税 2-1 諸役(小物成・小役)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
138	年代不詳	—	(長尾組・保高組・成相組 村割)			横帳	一部破損
269	寛政5~文化4	1793~	(成相町村・新田町村年貢小物成勘定目録綴)			横帳	小物成に関する文書の下書
503	享保10・10・14	1725	一札之事 (家舗付御用捨金の割なおしにつき異議なき旨の連判状)	成相町 松兵衛 三七 孫右 衛門外9人	新之丞	紙	
504	巳12月	—	成相組新田町夫銀小役目録 (高二百八十四石一斗六升九合定納)	新田町 名主 新之丞		紙	

5 租税 2-1 諸役(小物成・小役)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-116	寛文カ	—	袋 (親方より通入れ)			袋	528-117~128は本袋に在中
528-117	寛文7	1667	己未暮より諸役金通 成相町村 新田町村 (水車初代・冬小役・掻漆代)			紙	
528-118	年代不詳	—	戌年 新田町村 (夫代・鍛冶役・六八初代・塩運上外)			紙	寛文カ
528-119	寛文9	1669	酉暮より上納通 新田町村			紙	
528-120	年代不詳	—	戊午暮より諸役金通 新田町村 成相町村 (才覚金外)			紙	寛文カ
528-121	貞享3	1686	丙寅暮より通 新田町村 (鍛冶役・夫代・梓橋代・撥漆代・水車)			紙	
528-122	享保20	1735	乙卯暮より御役金之通 成相町村 新田町村 (国役金・才覚金)			紙	
528-123	元文元	1736	丙辰十二月より諸役金之通 成相町村 新田町村 (才覚金上納・冬小役・撥漆運上)			紙	
528-124	寛保2	1742	戌年 成相町村 (屋丁銀・夫代・六八初代・稗代)			紙	
528-125	年代不詳	—	巳十一月より諸上納通 (国役金・塩運上・冬小役 新田町村 成相町村)			紙	宝暦カ
528-131	年代不詳	—	覚(忠次郎分外)			紙	断簡
528-132	年代不詳	—	覚(六月十三日、二分二朱外)			紙	
528-133	年代不詳	—	覚(三右衛門分外)			紙	
528-134	年代不詳	—	覚(6月13日金銭納日)			紙	
547	正徳4・11・28	1714	御作事御用志々料請取払帳			横帳	
551	天保5・11	1834	御年貢諸役銭通	新田町村	新之丞	横半	
587-7	年代不詳	—	(金納年貢・諸役等の一部抜書カ)			紙	文末に御内分に扱ってもらいたい旨の添書あり

5 租税 2-1 諸役(小物成・小役)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
618-4	元禄12・ 2・20	1699	喜右衛門分田地相立・保右衛門分田地口ノ入上ヶ靱之覚	又三郎外5人	源蔵	横帳	
638-1	寛政11・ 12	1799	新田町村口靱・野山手・井代本田・堰廻り本田・夜廻り・矢原堰・在方御蔵番・在方ありき書抜帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
638-2	寛政11・ 12	1799	成相町口靱・山手阿りき・井代・堰廻り・在御蔵番・在ありき 書抜帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
815	年代不詳	—	(当流・大豆・堰代・野山手等書上)			紙	
877	年代不詳	—	御年貢役銭之通	藤森新吾	豊科村 戸長役場	横半	
616-1	年代不詳	—	(野山手 御廻米外)			綴	破損
1135	天保3・12	1832	御年貢役銭之通 (卯年御蔵勘定・辰ノ御蔵勘定)	新田町村より入作 法蔵寺		横帳	
78-2	文政5・11	1822	大豆金納斗小寄帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞		綴	
79-16	文政13・ 12	1830	高屋丁・屋丁斗・高斗年中入用書訳帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
79-17	文政13・ 12	1830	寅暮差出人別并過勤之覚	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
79-26	文政13・ 11	1830	御年貢大豆金納斗書寄帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	人別に割り当てられた大豆が記載されている
80-2	文政7・12	1824	高屋丁・屋丁・高斗年中入用書訳帳	新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞		横帳	
80-18	文政7・11	1824	大豆斗並金納勘定帳	新田町村 庄屋 与兵衛 同断年番 新之丞		横帳	酒・豆腐等の品名記入あり
81-11	文政11・ 11	1828	子大豆斗小寄人別金納取立帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
81-22	文政11・ 12	1828	高屋丁・屋丁斗・高斗年中入用書訳帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
189-3	天保3・6	1832	辰筆工割無台引賃割 木漆判頭寄セ	新田町村 役元		横帳	宗門年工割 人馬四百三文 無台引賃割 銭二九文倒賃
189-6	天保3	1832	辰八月御蔵衆過不足人別調帳 卯年御年貢勘定	新田町村 役元		横帳	辰八月末分一人別覚

5 租税 2-1 諸役(小物成・小役)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
189-9	天保3・11	1832	御年貢大豆金納斗小寄帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	辰御直段 大豆割之覚 人別
49-2	文化6	1809	文化六己巳歳飼葉被仰付割符帳	新田町村		横帳	49-1の間に綴じたものカ 内容は文化7年の村諸入用の書上げ
51-1	享和4・1・ 21	1804	子年屋丁勤改帳 新田町村 成相町 村	庄屋 新之丞		横帳	
51-2	享和3	1803	屋丁勤改帳 新田町村 成相町村	庄屋 新之丞		横帳	
51-3	享和2・1	1802	屋丁勤改帳 両町村	庄屋 新之丞		横帳	
57-1	寛政13・1	1801	寛政十三辛酉歳屋丁勤改帳	庄屋 新之丞		横帳	
57-2	寛政12・1	1800	屋丁勤改帳	庄屋 新之丞		横帳	
57-3	寛政11・1	1799	両町屋丁勤改帳	庄屋 新之丞		横帳	
57-4	寛政10・1	1798	両町屋丁勤改帳	庄屋 新之丞	成相町 新田町	横帳	
57-5	寛政9・1	1797	両町屋丁勤改帳	庄屋 新之丞	成相町村 新田町村	横帳	
57-6	寛政8・1	1796	両町屋丁勤改帳	庄屋 新之丞	成相町 新田町	横帳	
57-7	寛政7・1	1795	両町屋丁勤改帳	庄屋 小忠太	卯年 付人足 勘五郎組外3人	横帳	
57-8	寛政6・1・ 21	1794	両町屋丁勤改帳	庄屋 与兵衛	両町	横帳	
61-1	文化9・1	1812	申歳屋丁勤改帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
61-2	文化8・1	1811	未年屋丁勤改帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
61-3	文化7・1	1810	午歳屋丁勤改帳	庄屋 新之丞		横帳	
61-4	文化6・1・ 21	1809	巳年屋丁勤改帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
61-5	文化5・1・ 21	1808	辰年屋丁勤改帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	

5 租税 2-1 諸役(小物成・小役)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
61-6	文化4・1・22	1807	卯年屋丁勤改帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
61-7	文化3・1・21	1806	寅年屋丁勤改帳	新田町村成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
61-8	文化2・1・21	1805	丑年屋丁勤改帳	新田町村成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
66-1	享和3・6	1803	亥春御中間余内割帳	庄屋 新之丞		横帳	余内二割増金、臨時の課税
66-2	享和3・6	1803	亥春御中間余内割帳	庄屋 新之丞		横帳	
66-3	享和2・6	1802	戌春御中間余内割帳	庄屋 新之丞		横帳	
66-4	享和2・6	1802	戌春御中間余内割帳	庄屋 新之丞		横帳	
66-5	享和元・5	1801	酉春御中間余内割帳	庄屋 新之丞		横帳	
66-6	享和元・5	1801	酉春御中間余内割帳	庄屋 新之丞		横帳	
67	文化3・7	1806	寅春御中間余内割帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
68-1	文化2・6	1805	丑春御中間余内割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	余内・屋丁割の記載あり
68-2	文化2・6	1805	丑春御中間余内割帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	余内割・人別記載あり
68-3	文化10・6	1813	酉春御中間余内割帳	新田町村		横帳	余内割・屋丁割記載あり
68-4	文化9・6	1812	申春御中間余内割帳			横帳	新田町村 余内割・屋丁割記載あり
68-5	文化8・5	1811	未春御中間余内割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	余内割・屋丁割記載あり
68-6	文化7・6	1810	午春御中間余内割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	余内割・屋丁割・人別記載あり
68-7	文化6・6	1809	巳春御中間余内割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	余内割・屋丁割記載あり
68-8	文化5・6	1808	辰春御中間余内割帳	庄屋 新之丞		横帳	余内割・屋丁割記載あり

5 租税 2-1 諸役(小物成・小役)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
68-9	文化4・6	1807	卯春御中間余内割帳 新田町村			横帳	余内割・屋丁割・人別の記載あり 最終頁に「覚 卯余内 下堀金」の記載あり
68-10	文化3・7	1806	寅春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	余内割・屋丁割・人別記載あり
69-1	寛政12・5	1800	新田町村 申春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-2	寛政12・5	1800	成相町村 申春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-3	寛政11・7	1799	新田町村 未春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-4	寛政11・7	1799	成相町村 未春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-5	寛政10・6	1798	新田町村 午春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-6	寛政10・6	1798	成相町村 午春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-7	寛政9・10	1797	新田町村 巳春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-8	寛政9・10	1797	成相町村 巳春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-10	寛政8・8	1796	成相町 辰春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-11	寛政8・8	1796	新田町 辰春御中間余内割帳	庄屋	新之丞	横帳	
69-12	寛政7・8	1795	新田町村 卯春御中間余内割帳	庄屋	小忠太	横帳	
69-13	寛政7・8	1795	成相町村 卯春御中間余内割帳	庄屋	小忠太	横帳	
69-14	寛政6・12	1794	成相町 寅春御中間余内割帳	先役	与兵衛	横帳	丸山作右衛門の小紙片付き
69-15	寛政6・12	1794	新田町 寅春御中間余内割帳		与兵衛	横帳	

5 租税 2-2 諸役(運上・冥加)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

5 租税 2-2 諸役(運上・冥加)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
249	文政6・4	1823	成相組新田町村民右衛門水車屋敷斗代増見取帳	成相組新田町村庄屋 新之丞外1人	藤森善太夫	縦帳	文政11の写、新之丞控
528-90	享和元・11	1801	奉願口上之覚(水車を譲渡したので冥加を委託する件の願書)	成相組新田町村願主 彦之丞 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	
528-126	年代不詳	—	西暮より上納通(成相町村)			紙	国役金・塩運上・才覚金
528-127	年代不詳	—	諸上納金通(成相町村 新田町村)			紙	才覚金
635	寛政8・12	1796	両町配当出し人別書留(寛政8年より座頭配当運上ニ相成申候)	庄屋 新之丞		横帳	
79-9	文政13・7	1830	高掛御用金割帳	新田町村庄屋 新之丞		横帳	二頁目より人別
79-25	文政13・11	1830	寅塩運上人別帳	新田町村庄屋 新之丞		横帳	塩運上を組の担当別に割当てである
80-11	文政7・11	1824	御運上人別取立帳	新田町村庄屋 新之丞		横帳	氏名・内容等記入
80-17	文政7・12	1824	国役金人別割帳	新田町村庄屋 新之丞		横帳	
81-17	文政11・12	1828	子国役金人別割帳	新田町村庄屋 新之丞		横帳	
62-5	寛政10・12	1798	午車運上割帳 両町			横帳	
65-5	年代不詳	—	御才覚粗・御米挽也之書付覚			横帳	

5 租税 2-3 諸役(課役)

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
79-19	文政13・12	1830	寅年諸品取替書出帳	新田町村庄屋 新之丞		横帳	一頁目 覚 正月十七日 獵場二丁 三十二人 松本人足

6 土地 1 検地

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
137	文政2	1819	信州安曇郡新田町村名寄帳 本田分 式冊之内	惣百姓	庄屋 与兵衛 同断 新之丞	縦帳	

6	土地	1	検地				
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
142	年代不詳	—	与兵衛持分 畑書抜帳			縦帳	文政三庚辰斗代上与兵衛願の記載あり
143	年代不詳	—	日本石盛之次第	成相新田町村 藤森新之丞		縦帳	織田信長公御時大国御下知を以
144	宝永8・2	1711	成相組新田町田畑書上ヶ帳	新田町 庄や 新之丞 与頭 源右衛門		縦帳	一部破損
177	慶安4・ 10・13	1651	慶安四辛卯曆拾月十三日御検地帳			綴	
190	寛政6・4	1794	成相組成相町村持高書上帳 控			横帳	
191	寛政6・4	1794	成相組新田町村持高書上帳 控	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 与兵衛		横帳	
213	宝永5・1	1708	新田町子之草高帳			縦帳	高311石8斗7升5合5勺
214	享保10・4	1725	成相町草高并井代帳			紙	個別米の収穫総高と水代のリスト
215	享保17・ 10	1732	成相町子高立帳			横帳	甚之丞、松兵衛、彦四郎外70数人
240	享保11	1726	信州安曇郡松川組保高組長尾組上 野組成相組高辻			横帳	
241	享保11	1726	信州安曇郡松川組保高組長尾組上 野組成相組高辻	藤森新之丞		横帳	
244	文化4・4	1807	成相組新田町村田畑反歩分帳	庄屋 新之丞		横帳	
247	文化10・8	1813	安曇郡筑摩郡高辻帳 享保十一丙午 年	上條元安 源 信周持		横半	文化10・8の写
295	慶長19	1614	両郡御改惣寄御帳(村々高書上)	藤森新之丞 控	両郡御奉行 平林兵左衛門外1人	縦帳	文政11年に写す
296	慶安4	1651	①慶安四年明暦二年寛文元年成相 組村々御竿入 控 ②慶安四年～成相組村々家潰書上 之控	藤森新之丞 写替		縦帳	②文政11年写
298	文政11・1	1828	慶安御竿以来引続人別下札控	新田町村 新之丞 控		縦帳	慶安4年10月13日 河村儀右衛門 外3人
528-128	慶安4	1651	草高之覚 外 (成相組村々の石高)			綴	

6	土地	1	検地				
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
552	寛政10・9	1798	田方名寄帳	成相組新田町村 新之丞		横半	
557	安永6・ 10・17	1777	成相組新田町村畑田成斗代増書上帳	成相組新田町村 庄ヤ 勘次外4人	堀之江領太夫外3人	縦半	
558	年代不詳	—	(検地帳、田畑反別帳カ)			縦帳	大きく破損汚損あり
562	宝暦4・9	1754	①成相組新田町村 田畑反別分帳書上帳 ②成相組成相町村 田畑反別分帳書上帳	①庄屋 勘次外5人 ②庄屋 勘次外4人		縦帳	①高三百七十一石九斗六升八合三勺 ②高二百六十四石五斗四升
564	明和8	1771	①成相組新田町村田畑反別分帳 ②成相組成相町村田畑反別分帳	①成相組新田町村 庄屋 勘治外2人 ②成相組成相町村 庄屋 勘治外1人		縦帳	
565	明和2・9	1765	①成相組新田町村田畑反別分帳 ②成相組成相町村田畑反別分帳	庄屋 勘治外3人		縦帳	
567	安永6・11	1777	①成相組新田町村成相町村田畑反別分帳 ②前々永引人別反歩分ヶ帳	成相組新田町村		縦帳	②天明3 両町村の田畑・地字別・斗代別の高書上控
568	寛政元	1789	①前々永引人別反歩分ヶ帳 ②成相組成相町村見取畑反歩分帳 ③成相組新田町村成相町村田畑反別分ヶ帳	①成相組新田町村 庄屋 与兵衛外3人 ②成相組新田町村 庄屋 与兵衛外2人 ③成相組新田町村成 相町村 庄屋 与兵 衛外5人		縦帳	永引となっている土地の斗代・畝歩・竿請名・地主等の記載
570	文化4・4	1807	畔竿御改帳			袋	反別帳1冊、永引帳1冊
570-1	文化4	1807	斗代上畑新切書上 控			横帳	
570-2	文化4・4	1807	畔御竿御改下帳	新田町村		横帳	提出用の本帳を作成する際の下帳
613	享保3・8	1718	成相組新田町人別田畑持高帳 山并ニ草場用水			縦帳	
618-1	文政7	1824	文政七年申年御高入之分 (下堀金村外二村)			紙	検地を受けて決めた石高
618-3	文政3	1820	十ヶ村御高入 (検地を受けて決めた石高の覚)			紙	矢原・吉野・保高村・同町村等、十ヶ堰関連

6 土地		1 検地					
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
661-1	文政9・11	1826	成相組新田町村高之勘定帳	庄屋 新之丞	御庄屋 与兵衛 新之丞	横帳	
661-2	文政9・11	1826	成相組新田町村高立帳 (個人別に高を記入)	庄屋 新之丞		横帳	
865	年代不詳	—	田畑書付入			袋	
874	慶安4	1651	慶安四年御検地帳内竿請新之丞分 与兵衛作書出し			横帳	
617-3	年代不詳	—	成相組新田町田畑元帳			綴	破損大
718-13	年代不詳	—	持高一枚寄之覚			紙	
718-14	年代不詳	—	一枚寄 (石高の表示)			紙	
718-17	文化3	1806	文化三丙寅年改 持高人別一枚寄			紙	
1081-8	年代不詳	—	(中堀宮下下畑廿四分右五郎)			横帳	メモ的なものカ
1081-12	年代不詳	—	覚 (西方南北三十五間西者つ連 忠五郎分)			紙	土地の記録の反故紙カ
1112-1	年代不詳	—	南原寺所村 善蔵持分 (ノ 四反三畝十九歩分 ノ 四斗三升六合三勺)			紙	字名毎16ヶ所の下々畑の小作人名と竿請の面積
1112-3	年代不詳	—	新田町村熊倉道下畑畝書抜 (反畝 ノ 一反四畝歩、分 ノ 一斗四升)			横帳	重郎次・源之丞・勘兵衛・八郎右衛門の耕作する熊倉道下の下々畑
1112-4	年代不詳	—	新田町村熊倉道上畑畝書抜 (反畝 ノ 五反四畝廿四歩、分 ノ 五斗八升七合)			横帳	南原等熊倉道上の下々畑畝の分を耕作者毎書抜きしている
1142	天保3・11	1832	信濃国安曇郡之内郷村高帳	新田村浄土宗 法蔵寺	御勘定所	縦帳	

6 土地		2 新切検地等					
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
136	天明6	1786	成相組新田町村新切斗代	成相新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 皆次		縦帳	元文2、延享4、宝暦3も記されている
248	嘉永元・10	1848	成相組新田町村新切・切添・斗代上書上帳	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛外 6人	大橋勝内外3人	縦帳	

6 土地 2 新切検地等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
281	文化3・3	1806	①高屋敷出入仕分ヶ書抜 ②文化ニ歳高屋敷出入書抜 ③享和四甲子年高屋敷出入書抜 新田町村 成相町村 ④成相組新田町村成相町村高出入書抜帳	②新田町村 成相町村 ③庄屋 新之丞		横帳	年幅: 享和3年~文化3年 ②文化2 ③享和4 ④享和3・3
526	元禄8	1695	柳原新切割書付			袋	裏に「小宮高松寄文書付入」とあり
526-1	元禄12・8・1	1699	柳原御新切下札写	成相組新田町		縦帳	加兵衛控、伊右衛門控、徳右衛門控外 別紙に「新切持高覚」あり
526-2	元禄8・3・25	1695	(柳原御新切下札写添付図面)	新田町		絵図・地図	
555	文化4・4	1807	成相組新田町村 新田・切添・斗代上御高入帳	成相組新田町村 庄屋 新之丞外2人	安江森之丞外3人	縦半	
559	明和8・4	1771	成相組新田町村新切御高入帳	成相組新田村 長百姓 与兵衛外2人	木下忠七外3人	縦帳	明和8年の新切田畑
560	宝暦3・3	1753	成相組新田町村 新切并見取帳	新田町村 庄屋 勘次外3人		縦帳	
561	天明6・5	1786	成相組成相町村 新切見取書上合帳	成相組成相町村 庄屋 皆次外1人		縦帳	延享4年(1747)宝暦3年(1753)安永6年(1777)の新切
566	宝暦3・3	1753	成相組成相町村新切并見取帳	成相町村 庄屋 勘治外3人		縦帳	この年の竿改めの際、二筆分粃一升六合の新切・見取があった
570-3	文化4・3	1807	一札之事 (畔竿御改が行われることに異存はないとする同意書)	成相組新田町村 五人組惣代 勘五郎 外8人	庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
589-20	寛保3・9	1743	乍恐奉願口上之覚 (9ヶ村の原新切被仰付願)	新田町・成相町・成相村・鳥羽村・真々部村・飯田村・小海渡村・熊倉村・中曾根村	山本平八郎 御役所	紙	
992-2	寛保3・10	1743	乍恐以書付御訴訟申上候御事 (入会原并村付原新切の事)	成相組惣代 犬飼新田村 庄屋 源七外3人	山本平八郎	綴	新田開発

6 土地 3 出入

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

6 土地 3 出入

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
174	元禄11・7	1698	新田両町ト柏原村原出入御さいきよ書留	藤森善兵衛		横半	入合草場に関する紛議と濟口
476-1	弘化3・7	1846	差上申濟口証文之事 (寺所村役人より筑摩郡田沢村松右衛門并村役人江相掛り村境出入の件)	安曇郡寺所村 訴訟方 百姓代 勝 右衛門外4人 庄屋 源一郎外	松本御役所	紙	
476-2	弘化3・6	1846	指上申濟口証文之事 (安曇郡寺所村と筑摩郡田沢村境にかかわる出入の件)	安曇郡寺所村 百姓代 勝右エ門外5人 筑摩郡田沢村 角兵衛外3人 立会人 新田町村 新之丞外1人	松本御役所	紙	
476-3	弘化3・7	1846	田沢村寺所村境出入一件につき金子請取一札 (三通…覚、請取一札之事、覚)	田沢村百姓代 三郎兵衛 角兵衛 新田町村 問屋 刈谷原村 問屋		包紙	
476	弘化3・7	1846	田沢寺所一件濟口証文外ニ金子請取一札写共三通田沢村嘉右エ門一札写都合五通入	新田町村 問屋		袋	天保13寅年より弘化3午年迄
477-8	享和元・7	1801	一札之事 (寺所村への入作者が勝手に小屋を建てた事に対する解決案)	保高組寺所村 組頭 清兵衛 源次郎 庄屋 新右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	包紙入り
550	天保13・9	1842	寺所田沢一件御詮義申諸事日記 (天保13～弘化3年までの犀川河川敷開発訴訟顛末全記録控)	問屋 新之丞 控		横帳	
571	弘化3・7	1846	寅年より午年迄田沢村・寺所村一件雑用帳 二冊入	新田町村 問屋		袋	
571-1	天保14	1843	寅年より午年迄寺所・田沢一件諸雑用調 (出勤并諸雑用調方・立合雑用調方・紙筆之覚・飛脚之覚・宿雑用書出之覚)	新田町村 問屋 新之丞		横半	
571-2	弘化4	1847	寅年より午年迄田沢・寺所一件諸雑用帳	新田町村 問屋 新之丞		横半	一件二付日勤諸雑用調(天保13年9月～弘化4年12月)
571-3	弘化3	1846	午7月10日之日記より続き (出入ニ付松右衛門召出の事外)	新田町村 庄屋 新之丞		横半	出勤記録

6 土地 3 出入

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
571-4	天保9・12	1838	乍恐奉願口上之覚 (村境出入御吟味中、田沢村・徳次郎 村の者が立木代取に付御吟味願出)	信州安曇郡寺所村 庄屋 源次郎 組頭 九左衛門 清 左衛門 訴訟方 長百姓 勝 左衛門 藤兵衛外	御預 御役所 御郡 所	横帳	
586-8	文化3・4	1806	一札之事 (新田町村と成相町村との南原出入関 係文書内済につき一札)	成相組新田町村 五人組惣代 勘五郎 外8人	庄屋 新之丞外2人	紙	
586-9	文化3・4	1806	一札之事 (南原出入内済につき一札)	成相組新田町村 三右衛門外3人	庄屋 新之丞外2人	紙	586-8と対の文書
589-23	年代不詳	—	①(佐久郡長久保上田無尽之親子三 人差送ニ付書状) ②済口一札之事(居宅との境につい ての確認) ③八ヶ年済崩証文(借金証文) ④証文之事(屋敷と成相町組と境につ いての確認)	①三右衛門外2人 ②新田町村 次右衛 門 ③成相組新田町 村 三右衛門外借り 主2人 ④次郎右衛 門外2人	①③庄屋 新之丞 ②当町村 弥右衛門 ④与兵衛	紙	年幅:寛延4年~文化10年 包紙に 「寛延四春三月」とあり ②天明元・ 10 ③文化10・12 ④寛延4・3 虫 食い
734	天保3・8	1832	宮地并村地諸事改控 (神社敷地の形状を再確認すると共に 関連事案の変更についても説明)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
780	天保3	1832	(袋)社地一件境立墨引入	藤森新之丞カ		袋	与兵衛持林凡坪内見之図入り
839	元禄13・ 3・2	1700	差上申口上書之事 (新田両町人別ニ持来候、西松原田 畑ニ望申由奉得其意候)	源蔵外35人	藤森善兵衛	紙	控
858-3	宝暦3・2	1753	(新田町村中堀村論所両村ニ而御案 内仕御絵図被遊絵面ニ而御尋被遊 候趣若相違之所有之候ハ書付を以 差上候様ニ被仰付候ニ付左之通申上 候)	新田町村 勘五郎外5人 与頭 新次郎 庄屋 勘治		紙	案文
875	寛延元・ 11・28	1748	①成相組新田町村より願書差上候ニ 付返答可仕旨被仰付奉畏候、則差上 申返答書之覚 ②口上ニ而申上候儀書付差上候 ③新田町と中堀村と出入之場所御尋 被為遊候口上之覚	①長尾組中堀新田村 百姓代 長三郎外7 人 ②中堀村新田 庄や 次郎右衛門外4人 ③下堀金村庄や 弥 十	①竹内市郎兵衛 ②③御郡所	縦帳	①村境地についての出入り ②新田町村の墨引きの違いを訴えた 文書 ③中堀村境の地に新田町の古畑存 せず

6 土地 3 出入

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
718-8	享和3	1803	(田原屋西の花見の寺所外譲渡の覚書)			紙	
1066	宝暦2・8	1752	論所御見分入用割付帳			横帳	
1079	宝暦4・12	1754	論所境立入用割賦帳 論所境立入用之覚 新田町 本村			横帳	費用を石高に応じ一軒毎に割り振ったもの 別に本村との境立分も割り振っている
1081-6	年代不詳	—	(中堀村と新田町村論所之儀ニ付去ル六月廿一日ニ対決被仰付両村論シ合候口上之覚)			横帳	
1081-7	年代不詳	—	(中堀村与新田町原出入之儀ニ付去ル六月廿一日ニ対決被仰付両村論相候口上之覚)			横帳	
1115-5-3	年代不詳	—	趣意 (社地境内境筋之段)			紙	

6 土地 4 地券等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1220-1	明治20・2・7	1887	地券 (2枚)	長野県	藤森新吾	紙	
1220-2	明治22・1・15	1889	地券 (6枚)	長野県		紙	
1220-3	明治10・2・8	1877	地券 (27枚)	長野県		紙	

7 林野

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
477-9	享保18・6	1733	預り申御漆木之事 (漆苗木三木を預る)	法蔵寺	庄屋 新之丞	紙	漆苗木三本を預る
477-13	享保16・6	1731	預り申御漆木之事 (漆木3木を預る)	法蔵寺	新之丞	紙	

7 林野

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
586-10	年代不詳	—	①一札之事(藤森善兵衛持の花見の落葉等の狼藉等に対し内済一札の文書) ②一札(藤森善兵衛持の花見の落葉を無断で浚った狼藉に対する内済一札)	①成相組新田町村 清介外30人 ②成相組新田町村 藤森善兵衛	庄屋 新之丞外2人	紙	②文化4・11
587-10	文政9・2	1826	御山方御役人御名附并山廻り村々役人名付(山方奉行の役務分担・担当地区等の一覧名簿)	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
780-2	天保3・8・15	1832	新田町村 与兵衛持林宮南西北不残林凡坪内見帳			横帳	
1011-1	文化9・10	1812	乍恐奉願口上之覚 (私所持仕候保高組柏原村分松林之儀、細萱村より落葉盗取候故出入ニ相成)	成相組新田町村 忠野右衛門	庄屋 新之丞外1人	紙	
1011-2	文化4・11	1807	差出申一札之事 (私儀風与心得違ニ而当町村与兵衛殿御先主様御拝領之御村落葉さら以取一言之申開キ無御座候)	新田町村 親 善五郎外6人	当町村 庄屋 新之丞外1人	紙	

8 入会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
155	文化3・3	1806	(成相町村と新田町村南原入会ニ付書付)	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	折竹五太夫	紙	奥書 川船武左衛門
238	元禄10	1697	口上之覚(柏原堀金村之原ニ而草場入会一件)	成相組新田町 庄ヤ 久兵衛 与頭 半左衛門外	藤森善兵衛	横帳	元禄10年及び元禄11年、入会等の騒動についての訴状控
527	年代不詳	—	烏川山出入一件書			袋	烏川山入合訴訟文化口天保時代 柏原村訴訟の文あり
527-1	文化8・7	1811	奉願口上之覚 (烏川山の入会について里郷六ヶ村と山本三ヶ村の出入りを訴えたが双方話し合いがつき吟味取下げの願書)	長尾組中萱村外10ヶ 村	丸山円重郎 高山沖次郎	紙	

8 入会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
527-4	文化8・7	1811	奉願口上之覚 (烏川の入会地で刈敷の出入があり訴訟になった)	長尾組中萱村 熊三郎外14人 中堀村9人 外11村		紙	
527-7	文化7・2	1810	乍恐奉願口上之覚 (中堀新田村外五ヶ村が烏川山での刈敷代に対する岩原村外二ヶ村との出入についての書上)	長尾組中堀新田村外 5ヶ村	丸山円重郎 川船武左衛門	紙	
527-8	天保3・8	1832	差上申済口証文之事 (烏川山入会につき、岩原村外二十一ヶ村が細萱村へ橋入用出金を課さない様)	長尾村岩原村 入合惣代庄屋 山口新十郎外6人	藤森善兵衛外2人	紙	
527-10	宝暦11・ 11	1761	差上申御請書之事 (柏原村地元原地の事)	安曇郡柏原村・細萱 村・新田町村・成相町 村 庄屋・与頭・長百 姓等30人		紙	
527-12	文化7・8	1810	乍恐奉願口上之覚 (入会烏川山での笹ばらや根揃ぼやの伐り出しについての争い)	長尾組成相組6ヶ村 庄屋 組頭	川船民左衛門 丸山円重郎	紙	
527-15	文化8・5	1811	乍恐奉願口上之覚 (刈敷山出入の件)	成相組本村 惣百姓代 七左衛門 外	高山沖次郎外1人	紙	
586-3	文化3・4	1806	一札之事 (南原出入内済反対の申立書)	成相組新田町村 五人組総代 勘五郎 外	庄屋 新之丞外4人	紙	
586-4	文化3・4	1806	一札之事 (南原出入内済に関連して両町村の入会地は、その他にもある旨の申立書)	成相新田町村 五人組惣代 勘五郎 外五人組惣代8人	庄屋 新之丞外2人	紙	
586-5	宝暦13・8	1763	差上申返答書之事 (前年の入会地見分時の入用分担についての草藁加除修正)	成相新田町村 庄ヤ 与頭 長百姓	藤森善兵衛	紙	
586-6	文化3・6	1806	差上申一札之事 (南原出入につき双方呼出の事)	成相組新田町村 勘五郎代 五人組惣代 小兵衛 外8人	庄屋 新之丞外2人	紙	
586-11	宝暦12・3	1762	奉願口上之覚 (柏原村原地の入会地雑木の御代払に対する御願)	成相新田町村 与頭 新次郎外2人	藤森善兵衛	紙	包紙あり 奥書 藤森善兵衛 御役所様へ

8 入会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
589-1	寛保3・10	1743	乍恐以書付御訴訟申上候御事 (熊倉村外16ヶ村入会原一件)	安曇郡 何村 庄屋 与頭 百 姓代	塩尻役所	横帳	下書
612	文化7・2	1810	・乍恐奉願口上之覚 ・烏川山より引取申候品乍恐奉申上 候			横帳	「烏川山より引取申候品乍恐奉申上 候」享保4・5 享保4年と文化7年の烏川山入会権 利状況の控
618-7	宝暦8・2	1758	返答之覚 (定右衛門持の畑を八郎右衛門に譲 渡したが入会地があり困っている)	成相組成相町 五人組 政右衛門外 4人	藤森善兵衛	紙	
618-19	文化3・4	1806	濟口取替一札之事 (入会地の境界を巡る出入の濟口)	噯人 熊倉組庄屋 七左衛門 岩岡村庄屋 勘左衛 門	新田町村 庄屋 新之丞外2人	紙	包紙「南原出入濟口」あり
806	文化7・4	1810	濟口一札之事 (寺所村外9ヶ村より山本岩原村外4ヶ 村入会出入)	願方18ヶ村 庄屋 与頭 長百姓	新田町村 庄屋 新之丞外1人	巻紙	入会紛争の示談書
1081-1	寛延元・ 10	1748	奉願口上之覚 (中堀村境堰切立騒動についての訴 えの下書カ)	成相与新田町村 長百姓外	藤森善兵衛	紙	
1081-2	年代不詳	—	(私共只今迄草もらひ候て、入会草刈 りの事ニ付書状)			紙	
1081-9	年代不詳	—	(草場之事ニ付新四郎作右衛門五右 衛門忠八四人を呼寄ニ付書状)			紙	
1081-10	宝暦4・10	1754	差上申一札之事 (成相組本村新田町村与長尾組中堀 新田村二ヶ所之論所裁許の事)	成相与新田町村 庄屋 与頭 長百姓 外	山田和兵衛外2人	紙	控

9 金融

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
226	弘化3・1	1846	年内小遣諸事日記帳	新田町 藤森氏		横帳	
227	弘化4・1	1847	年内小遣諸事日記帳			横帳	善光寺地震のメモ書あり
228	弘化5・11	1848	年内小遣諸事日記帳	藤森姓		横帳	
234	嘉永6・1	1853	年内小遣諸事日記帳	藤森盛信		横帳	

9 金融

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
235	嘉永7・1	1854	年内小遣諸事日記帳	藤森盛信		横帳	
236	享保18・1	1733	金銀書出シ覚帳 川中嶋	藤森新之丞 浅地惣兵衛		横帳	
250	享保10・11	1725	大福帳	藤森新之丞		縦帳	
402	巳10月22日～	—	巳十月廿二日□□入用買物并払方(葬式道具、桶代など)			横帳	
472	明治27・1	1894	品物之御通	枅屋 竹三	問屋	横帳	酒・志みトヲフ三連・マキ・附木等生活用品記載
477-3	文化2	1805	一札之事(無尽についての不法行為の詫証文)	新田町村 当人 善七 五人組頭 新蔵 噺人 善三郎	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
477-6	文化2・2	1805	一札之事(無尽不法一件)	新田町村 当人 彦之丞 五人組合 新平 左同断 伝五郎 噺人 善三郎	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
588-6	万延元・12・20	1860	覚(金二分確かに預置申候)	新之丞	熊蔵	紙	皆済したことにより線引あり
589-2	年代不詳	—	乍恐奉差上返答書之事(金を貸して欲しい旨の返答書)			状	
911	天保3・12・1	1832	殿様御無尽書付			袋	一部破損
911-1	天保3・12	1832	(無尽講の決まり、年々四月・八月・十二月 三度の会)			横帳	
911-2	天保3・12	1832	(一金四十両二分 殿様御無尽人別割)			横帳	
911-3	天保3・12	1832	殿様御無尽人別帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	
911-4	天保3・12	1832	殿様御無尽御出役様等宿入用帳	新田町村 庄屋 新之丞		横半	

10 売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

10 売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
396-5	年代不詳	—	書出 (購入した品等の名と費用のメモ)			横帳	多様なメモが綴られている
396-7	年代不詳	—	覚 (飲食にかかったものの品名及び代金)			横帳	2冊同じようなものあり
407-4	閏7月1日	—	口上 (列記した五つの品物の件につき返答を下さい)	南嘉		紙	
490	文化元・12	1804	譲渡申畑并花見之事 (代金九両にて下畑を譲渡)	新田町村 譲り主 佐次右衛門 外2人		紙	
497	文化12・8	1815	譲渡申田之事	成相組新田町村 譲り主 常弥	当町村 法蔵寺 法誉	紙	裏面に天保4年12月付の追記あり
528-130	年代不詳	—	覚 (四本代二両一分)	徳五郎	御庄屋	紙	
574-1	未	—	覚 (物品代金の書上綴)		御役人 御囲蔵	紙	
587-1	10月28日	—	覚 (下駄箱・たんす代金書上、外四枚)	千助		紙	一部破損
587-2	酉	—	覚 (二口ノ三口三百七十九文)	加えや 七左衛門	藤森新之丞	紙	汚れあり 中に紙片あり
588-1	年代不詳	—	覚 (売り代金のメモ)	御 重之助カ	御□□之丞	紙	
588-2	5月23日	—	覚 (出金のメモ)		問屋	紙	
588-3	2月12日	—	覚 (麻等購入の覚書カ)		中丁 問屋	紙	
588-4	11月17日	—	覚 (残金の催促)	問屋		紙	
588-5	年代不詳	—	覚 (大豆四斗の代金)			紙	
588-7	7月28日	—	覚 (土蔵建造に必要な物品出費の覚)			紙	

10 売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
588-14	亥2月23日	—	(代金書上綴) ①覚 ②覚 ③覚 ④(鎌の納入依頼書二軒分) ⑤覚 ⑥(折紙水引等の5品) 三貫四百二十文相済)	①万水屋 ②青田屋 ④伊藤重右衛門 ⑤嘉右衛門 ⑥吉六	①新田町 問屋 ②問屋 ④藤森新之丞 ⑤□心屋 ⑥藤森	紙	①水油徳利入六合三勺、五百二十文外 ②9月12日 玉子外13品の引合せ書 ③子5月29日 六石三斗四合お渡し候 ④10月15日 ⑤12品の納品の覚 一貫二百七十九文 ⑥3月6日
588-15	申12月	—	覚 (代金書上綴)		問屋	綴	商店から問屋へ出された年末の掛売り未決済分の明細カ
588-16	年代不詳	—	①覚(縞入嶋色揚一反代金) ②書出し(緒桔梗□毛よふ書) ③覚(かつ布し代金) ④覚(古染子一反外) ⑤(強羅砂賦入一反、童子入一反)	①光 義十 ②み者ら や □□重 ④小松 屋 孝兵衛 ⑤飯村 助左衛門	①中町 問屋 ②問屋 新之丞 ③問屋 ④⑤藤森新之丞	横帳	
588-17	年代不詳	—	覚(代金書上の綴)	桶万外	問屋 藤森	綴	戌12月受取書綴、11点カ
588-18	年代不詳	—	覚 (金子受領証4枚)	藤武代寿平外	藤森新之丞外	紙	各種受領証
588-19	6月4日	—	覚 (各種受領証)	和二郎外	問屋外	紙	5枚あり
588-20	8月5日	—	品物納品票受領証	地紙屋外	中丁問屋外	紙	
588-21	巳5月	—	覚 (領収証、納品書)	小松屋外	藤森新之丞 問屋	紙	No.588-24まで1束
588-24	年代不詳	—	覚(代金書上綴)		問屋 藤森新之丞	横帳	2通あり、これを一括りにしてある問屋宛のもので差出人は数人あり、差出年月日もそれぞれ
603	年代不詳	—	(売掛記録カ)			横帳	
618-2	巳12月	—	覚 (商品価格等)	みのや		紙	
626	申10月25日	—	覚 (紅縞二丈五尺・袖口外)	小松屋 孝衛	藤森条吉郎	横帳	
701	午12月	—	書出し (品物代請求書、芋一升三十二文)	江戸周	御蔵会所	紙	
896	寅2月～寅12月	—	麻荷物一件毛代雑用 (アヒ、アヒユ毛代日毎合計)	新田町村 新之丞		横帳	
908-8	5月9日	—	瓦代附			紙	
425-7	年代不詳	—	(皆済 三百四十両三分二朱)			紙	破損
628-24	神無月	—	覚 (反物御品書)	さかいや	新田町 問屋係	紙	
718-15	年代不詳	—	(田原屋金子覚書)			紙	折紙

10 売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
718-16	年代不詳	—	(品代)			紙	折紙1
722-51	年代不詳	—	覚 (兩人取替分外金銭書上)			紙	
1096	年代不詳	—	覚 (二十二貫七百五十六匁、金銭支払証)	菱や佐兵衛	新田問屋	紙	
1115-5-1	年代不詳	—	(申二月廿日 一貫口取人名ら列)			横帳	
1115-5-2	年代不詳	—	未正月 金二分利三百三十八文 新八			横帳	
1115-5-6	元文3・11・27	1738	永代ニ売渡申畑之事	売主 弥八 請人 利兵衛	新田町 新之丞	紙	
1115-5-7	元文4・1	1739	譲渡申畑之事	譲主 喜兵衛	新之丞	紙	
1175-27	4月16日	—	覚 (古酒壺升代金)	□	山千	紙	

11 貸借

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
338	天保6・3	1835	出入雑用借用証文之事	新田町村 勘五郎外13人	新之丞外9人	紙	新之丞外9人から13両3分の借用取替金について
416	年代不詳	—	六月廿七日御証文 (新借・古借書上)			紙	
477-5	享和2・1	1802	差出申書付之覚 (六両の証文の件)	大町組飯森村 おいち	成相組新田町村 新之丞	紙	包紙あり
491	嘉永2・12	1849	借用申金子之事	新田町村 問屋 新之丞 借り主 周市郎 請人 八郎右衛門	当町村 三原屋 彦重	紙	
513	天保3閏4月	1832	借用申金子之事 (御通用勤拝借)	成相組新田町村 借り主 新右エ門外 多数 受入組合 仲四郎外		紙	
589-10	文化14	1817	乍恐奉願上口上之覚 (親の貸付金が未済のまま借主は村を追放され、親は死亡してしまった)	成相組新田町村 常弥		紙	
589-16	文化14・11	1817	一札之事 (借金10両のうち7両相滞)	新田町村 小忠太	当町村 岩沙	紙	

11 貸借

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
589-18	安政3・1	1856	借用申金子之事	成相組新田町村 借用主 新之丞 同断 園一郎 受人 八郎右衛門	藤森善太夫	紙	辰年より申年の5ヶ年の間、1割の利息を差加返済
589-21	寛政7・2	1795	①譲渡申田地之事(竿請) ②借用申金子之事	①成相組新田町村 借主 真之丞後家 五人組受頭 七左衛門外3人 ②成相組新田町村 本人 □□□ 請人 庄屋 新之丞	成相町村 北恒	紙	年幅:寛政7年～文化4年 ②文化4・12
660	元治元	1864	子年内割物并取立帳			包紙	No.661～663の包紙
691	12月1日	—	書簡 (支払い予定)	松岡治郎右衛門	藤森新之丞	紙	
700	12月26日	—	(高 高三兩三分其外廿三文右之通拝 借差上申候ニ付書状)	松岡次右衛門	藤森新之丞	状	一部破損、No.712まで同束
859-2	午4月6日	—	乍恐口上之覚 (松代領九反村惣兵衛金子出入)	成相新田町 新之丞外8人	藤森善兵衛	紙	奥書あり
859-3	文政2・ 12・12	1819	乍恐差上申一札之事 (善七欠落之由借用金出入)	松代水内郡中ノ御所 九反村 願主 惣兵衛 同所名主 五右衛門	松平丹波守 御役所	紙	
859-5	元文2・ 11・23	1737	乍恐口上之御書 (惣兵衛借用金出入)	成相組新田町 藤森善兵衛外11人	御郡所	紙	859-1と関連文書
859-7	元文2・ 11・23	1737	乍恐口上之御事 (借用金出入)	新之丞外10人		紙	下書、859-2と関連
859-8	元文2・11	1737	乍恐以口上書奉願以御事 (借用金出入)	松代領水内郡九反村 惣兵衛 同所 五右衛門	松代御役所	紙	859-2と関連
859-10	元文2・ 12・9	1737	乍恐追訴奉願御事 (借用金出入)	松代領水内郡九反村 惣兵衛 名主 五右衛門	松平丹波守 御役所	紙	下書、印無し

11 貸借

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1011-10	文政8・12	1825	①譲渡申田地之事 ②(田畑譲渡証文) ③質地譲渡畑松原之事 ④相可譲家徳之事(家屋敷田畑譲渡)	①成相組新田町村 譲り主 新之丞外2人 ②新田町村譲り主 常弥外 ③成相組新田町村 譲り主 常弥外3人	①当町村 谷蔵 ③当町 繁太郎 ④藤森善兵衛	紙	年幅:享保7年~文政8年 ①裏書「示・文政8酉12月南新切田 数6枚当町村谷蔵方江譲り証文 写」 ②文化11・12 堰下本田分地極久保 譲渡証文控 ③文化12 裏書「当町繁太郎方へ西 松原譲渡申候控」 ④享保7・12 出所:同 新之丞 半 五郎
1175-28	2月3日	—	書簡 (先代の借金の弁済催促)	連中	藤森新之丞	紙	

12 質物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
326	文政11・9	1828	奉願口上之覚 (質屋開業御免願い)	成相組新田町村 願主 十郎治 庄屋 新之丞	藤森善太夫	紙	
496	天保3・12	1832	質流譲渡申田地林之事 (代金八両元利を巳年暮迄に返金す れば地所を返す)	成相組新田町村 譲り主 伝宗軒 法蔵 寺	両町村 新之丞	紙	
586	弘化3	1846	当用 田畑譲渡証文并質入証文下書 共ニ	藤森氏		袋	
586-2	天保12・2	1841	質地証文之事	成相組新田町村 質主 新之丞 加判 角兵衛	法蔵寺 正養軒 相 檀那中	紙	
587-3	年代不詳	—	・入金之覚(卯十二月より辰三月二十 七日) ・質流ニ而相渡申田地之事(安政三・ 十一月)			紙	
620	天保7・12	1836	借用申金子之事 (下田二畝十八歩を質地に十両を借 用)	成相組新田町村 借用主 新之丞 請人 角兵衛 弥一 右衛門	当所 藤森善太夫	紙	
629-88	1月26日	—	覚 (戸隠田地所の譲り)	マル大 藤森	藤新	紙	
1133-7	安政3・11	1856	質流ニ而相渡申田地之事	新田町村 本人 新之丞外3人	池田組十日市場 内山治右衛門	紙	虫食い

15 交通

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
714-2	寛政12・1	1800	往来手形之事 (旅手形)	伊予国北部 金山出石寺	国々御関所 浦村御庄屋中	紙	
787-1	寛政7・2	1795	奉願口上之覚 (女一人右者成相組新田町村与兵衛娘)	成相組新田町村 与頭 久左衛門外1人	川船武左衛門	紙	往来証文控
787-3	寛政7・2	1795	奉願口上之覚 (縁組のため通行)	新田町村与頭 久左衛門外1人	川船武左衛門	紙	往来手形

16 宿駅

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
148	安政5・ 11・18	1858	(三ヶ宿一件の留書)			縦帳	
161	明和元	1764	松本町問屋倉品九郎次代々問屋職 御証文頂戴之写 (倉品家代々の問屋職申付の証文数 通の写)	(倉品九郎次)		横帳	
254	文政11・ 8・3	1828	御毛附当番諸事控	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	駒改の次第・席順・方法・接待・経費 明細等詳細の記録
262	嘉永2・11	1849	越後糸魚川鱒荷物受払帳	新田町 問屋 新之丞		横帳	
320	安永5・11	1776	①乍恐奉願口上之覚(荷問屋を決 めることに係る訴え) ②覚(荷問屋に係る出入の済口証文 について) ③覚(証文を役本へ預けた旨記載)	①覚兵衛 ②③新田町 庄屋 勘次	①甚次 新之丞 ②問屋 新之丞 ③当町 茂兵衛外2 人	紙	包紙あり
323	文政5・3	1822	御用馬伝馬宿荷物共々相定之事	成相組新田町村 重左衛門外28人	当町村 庄屋 与兵衛 庄屋・問屋 新之丞	紙	役馬の者相定の上は急度守るべしと 関係者一同連印した文書
341	安永6・8	1777	済口一札之事 (新之丞問屋業に係る争いの内済一 札)	新田町 与頭 新之丞外2人	当宿 役元	紙	
342	寛政7・4	1795	奉願口上之覚 (新田町村の荷問屋と伝馬役(廻り問 屋)に関する争いの願書)	新田町村 勘五郎外8人	庄屋 小忠太外1人 大庄屋 川船武左衛 門 御郡所	紙	大庄屋川船武左衛門の奥書あり
404	安政7・3	1860	加州廻塩日記			縦半	閏3月～7月22日までの覚

16 宿駅

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
407-2	巳7月2日	—	覚 (赤菅笠・越中笠の不足分を日付問屋 毎付込先を記したもの)	松本 長つ与	荷物 御取締方	横帳	
409	年代不詳	—	(御用塩荷物の運送の仕法について 継場四ヶ村から改書の御窺書)	新田町村 新之丞 大町村 政右衛門 佐五右衛門 千国村 千国作兵衛 大網村 武田倉之助	塩御掛り 御役所	横帳	この窺書の外に覚として塩駄賃につ いて、又この書の書役等についての 文あり
411	申年	—	加州塩附払 (長尾・成相・保高三組)			紙	加賀の国よりの塩附払駄別表
413	安政7・3	1860	加州塩御払いについて	大町村 政右衛門 佐五右 衛門 外三ヶ村	塩御掛り御役所	紙	
415	3月2日	—	覚 (式百七拾式文外廿四文、三百文 塩三俵附被請料)	新田町村 新之丞	塩御掛り御役所	紙	附送り牛馬之儀者最寄近村より差出 し候
417	年代不詳	—	覚 (御用塩百七十駄糸魚川より大網村 迄駄賃)			紙	糸魚川～大網 大網～千国 千国～ 大町 大町～新田 新田～松本の各 駄賃が記されている
438	弘化3・1	1846	相对下荷御請払帳 (商品の受取・送付先等)	新田町 藤森氏		横帳	
511	申6月27 日	—	①覚(塩俵の請取証) ②覚(塩俵の預り証)	塩役所	新田町村 塩世話 新之丞	紙	
535	天保11	1840	御囲蔵御出役様御止宿記 (藩役人宿泊に関する経費)	四ヶ村		横帳	
539	元文3・ 12・20	1738	御蔵塩并御用竹請取払帳	成相組新田町		横帳	破損大
587-12	未5月8日	—	新田町伝馬屋敷并入用之分控			横帳	
618-15	天保3・3・ 21	1832	一札之事 (親子四人諸国順拝の折、夫が病死し 世話になった事の御礼)	讃州那賀郡松尾町 多門院触下 同郡五條村福正院 妻 菊口 娘 はな ま徒	安曇郡新田町村 御役人中	紙	
708	12月30日	—	書簡(阿尾勝右衛門他人馬差送)	御役所衆より 飯沼宗 兵衛	新田町 藤森新之丞	紙	裏書に「飛脚賃百文御渡可被下候」と あり
714-1	享和元・ 10	1801	(旅人の病死診断書)	医師 了碩	庄屋 新之丞外1人	紙	

16 宿駅

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
727	万延元・4・10	1860	覚 (加州塩取引覚外2件 信州松本行、大町村平林佐五衛門宛)	御算用場	村上七左衛門	横帳	
830	巳12月12日	—	送り状之事 (捲鮒廿四箇包みの送り状)	伊藤十右衛門	池田町村保高町村新田町村 御問屋中	紙	
862-1	安政4	1857	覚 (安政四年荷物受取状)	信州本町 塩屋外	新田 安兵衛外	紙	同様のもの10枚
873	嘉永2・4	1849	往還筋荷物取締日記	藤森控		横半	
880	3月16日	—	書状(雑用の件調書遣し候事)	庄屋 北條伴之丞	藤森新之丞	紙	文中の宛名 道筋荷御目付として藤森新之丞・飯沼善兵衛
892	寅8月	—	(送り状カ)	同御送人三二口	藤森新之丞	横帳	「アヒヨ」日毎数量
898	年代不詳	—	(ノ右三十七毛代三百四十二匁五分の領収控)	細萱村 善兵衛		横帳	
904	11月	—	御伝馬拝借塩並世話役事			横帳	
909-4	4月10日	—	書簡 (三ヶ宿伝馬調達)	両町村 麻問屋	新田町村 道中御取締役方 藤森新之丞	紙	
909-6	安政6	1859	安政六未年規定難相立ニ付訴答申合之上左之通 (麻荷物の件)			紙	
909-7	年代不詳	—	書簡 (宿・問屋関係)	伊藤十右衛門	藤森新之丞	紙	昨日内済した件、何れ御役所にて進めたい
996	文政4・8	1821	差出申一札之事 (加賀藩調達材木潮村2人買受物の搬送対処についての要請書を保高町村の問屋平八が確認した)	筑摩郡潮村 善治郎 長三郎	池田宿 庄屋 市兵衛 同 七左衛門外9人	紙	
1011-11	明和5・6・18	1768	①定 ②御訴証申一札之事(荷駄支払について) ③乍恐奉願口上之覚(田畑畔草の件)	①惣百姓代 勘五郎外4人 ②庄屋 左平次 与頭 甚之 ③成相組新田町村願主 新之丞外2人	②新田町問屋 ③藤森伝兵衛	紙	年幅:元禄4年～明和8年 ①下書カ ②元禄4・10・26 ③明和8・3
425-5	年代不詳	—	宿方書付・当代分入(袋のみ)			袋	反故紙を利用 破損あり
1133-2	天保9	1838	(文政～天保、新之丞方取扱い)			紙	

16 宿駅

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1133-3	2月8日	—	宿之定 (三ヶ町より出ス)			紙	麻荷駄賃
1133-4	万延元	1860	御窺書之覚 (天保十五年往還諸荷物取扱の事)			紙	
1084-1	天保9・1・ 22	1838	天保九戌正月廿日調 (寅卯片太賃)			横帳	
1084-2	天保9カ	1838	覚 新田町村 (人足百九十五人・馬二十六疋半外、 銀錢十九貫文)			横帳	
1084-3	天保9カ	1838	覚 新田町 (人足百四十五人・馬三十八疋外、 十八貫六百三十五文)			横帳	
1175-13	9月晦日	—	覚 (手元不如意につき金三分此者へお 渡し下され候)	大抜や 伴七郎	問屋	横帳	
79-1	文政13・1	1830	御用人足御伝馬屋丁勤人足定帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	屋丁勤并御伝馬人足屋丁之覚
79-13	文政12・ 11・11	1829	御評備塩割渡し連印帳	勘四郎		横帳	一俵代二十両
79-20	文政13	1830	御役人様御支度帳之控	新之丞		横帳	
79-22	文政13・ 12	1830	麻着底紙書出帳	問屋 新田町村 新之丞		横帳	麻三十二太内四太底紙場 茂助
79-23	年代不詳	—	(昼荷物・夜荷物等代金覚書)			紙	
79-24	文政13・1	1830	宿御用并諸御用人足請方日記	新田町村 役元		横帳	正月晦日 下平瀬村へ富三郎 以下 同じ様に村名の下に人名あり
80-5	文政7・1	1824	御役人様御支度帳之控	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
80-21	文政7・1	1824	御伝馬並屋丁勤人別調帳	年番庄屋 新之丞		横帳	屋丁勤改覚として氏名記入
81-1	文政11・ 1・21	1828	御用人足御伝馬屋丁人足定帳	新田町村 庄屋 新之丞		縦帳	松本藩の御用人足割当て
81-12	文政10・ 10	1827	御拝借塩割渡し連印帳	世話役 勘由口		横帳	
189-1	天保3・1	1832	新田町村 御用人足御伝馬屋丁勤定帳			横帳	一軒勤 勘四郎外、半軒勤 左門外

16 宿駅

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
189-14	天保3・11	1832	諸御役人様御支度控	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
1134-1	寛永3・8・ 27	1626	(塩つけ蕨等伝馬割状)	□□一石外4名	成相[]	紙	
1134-2	寛永20・ 10・23	1643	(伝馬人足出申候ニ付書状)	鈴木十郎左衛門外4 名	成相新田町	紙	
1134-3	寛永19・8・ 20	1642	塩漬蕨竹付候伝馬割之事	豊永理右衛門外1名	成相新田	紙	

17 助郷

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
187	文政11	1828	文政十一子年青嶋村外五ヶ村助郷一 件之節書留	新田町村 新之丞控	小野貢左衛門 岡田藤七郎	横帳	青島村外6ヶ村が本洗馬村外6ヶ村に かわって助郷に差村された件に関する 抗議弁明文
79-10	文政13・7	1830	助郷入用村高割	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
146	天保11	1840	仲馬出入一件書留	新田町 問屋 新之 丞	御代官所	縦帳	下書か覚のメモ帳
147	享和3・9	1803	松本町中馬附出御残出入内済一札 之写	松本町問屋 倉品七郎左衛門	大町組外11組 噺人東町3人 継達村 上鳥羽村	縦帳	
150	宝暦11	1761	①塔原村雲龍寺檀用船一件 ②糸魚川肴荷物附通一件	①成相組新田町村問 屋 新之丞外4人 ②保高組細萱村 馬 持惣代 清兵衛	①藤森善兵衛 ②池田町村外2村 御問屋衆中	縦帳	年幅:宝暦10年~天明6年 ②天明6、糸魚川より仲馬出入の件
153	年代不詳	—	先年通船書留			袋	
153-1	正徳4・2	1714	覚 (公用ニ而罷出候節伝馬駕籠人足出 し可く申面々)			紙	大老、家老、年寄、城代、側年寄、番 頭、用人、取次、勘定奉行、町奉行、 医師右之外者駕籠人足無用
153-2	弘化2・ 11・11	1845	口上之覚 (御用船送り状の件)	保高組保高当町 与頭 道蔵 伊右衛 門 庄屋 平八 小川儀 左衛門		紙	

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
153-4	延享5・4	1748	御吟味ニ付御尋申上候 (犀川通船願ニ付書付)	信州水内郡ヶ所村 治左衛門 同国同郡三才村 沖右衛門外4村関係 者	浅園彦四郎 御役所	紙	通船願いに係る要請文書
153-5	宝暦12・ 10	1762	口上之覚 (糸魚川からの通し荷継送りの事)		御郡所	紙	中馬道筋大町村・池田町村・保高町 村・新田町村、糸魚川からの通し荷は 3月から10月20日限り、以後は村役 にて継送り
153-6	文政13・ 10・14	1830	通船之節書留	新之丞		横半	通船対応について新之丞覚書
153-7	天保元・8	1830	通船一件書写	新之丞		横半	通船対応について新之丞覚書
153-8	宝暦2・ 12・25	1752	一札之事 (宿継荷物ニ付詫証文)	新田町 本主 新四郎 五人組 三之丞外五 人組4人	問屋新之丞 御町内衆中	紙	宿継荷物の付返しトラブルについての 詫証文
153-9	安永6・5	1777	奉願口上之覚 (犀川通船願ニ付)		松本御役所	紙	下書、犀川通船への支障…第一 宿 継荷物減少 第二 せぎ切りによる用 水揚水不能
153-10	享和2・10	1802	差上申一札之事 (糸魚川から松本町への荷物駄賃増 銭の件願)	大町組大町村 荷問屋 重右衛門 池田組保高組成相組 荷問屋村役	喜多村熊太夫 篠田武右衛門	横帳	
153-11	天明7・9	1787	①差上申一札之事 ②一札之事	大町組池田町村外各 村 保高町村 新田町村 荷宿 与頭 庄屋 成相組新田町村 問屋 新之丞外2人 組頭 久左衛門	安江左一兵衛	紙	糸魚川より松本への鰯荷10月20日 から12月迄の宿継継送り滞りなく送る よう仰渡され、これに従う旨の一札
153-12	天保2・7	1831	乍恐御願奉申上口上之覚 (通船認可差し止め願)	松平丹波守領分 信州安曇郡大町村 池田町村 保高町村 等々力町村 長百姓 与頭 庄屋	新田町村 成相町村 問屋 与頭 庄屋	紙	藩の役人宛の通船認可差し止め嘆願 の控
154	年代不詳	—	上 大町組塩嶋新田村口左衛門麻荷 物 内済書文			包紙	

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
154-1	1月28日	—	書簡 (麻荷物之義手代遣の事)	問屋 勘次	横沢本左衛門	紙	大町組塩嶋新田村本左衛門麻荷物内済書文包みの内の書簡
154-2	1月25日	—	(荷物立合之義ニ付書状)	清左衛門	勘次	紙	
154-3	安永5	1776	(塩嶋新田村本左衛門荷物ニ付留書)	成相組新田町村 勘治	藤森善兵衛外	横帳	麻荷物内済書文包みの内の書簡外 覚5通
154-4	1月30日	—	書簡 (繁右衛門殿御出被成候ニ付)	荷問屋 清左衛門 大町より	新□□ 荷問屋 勘次	紙	麻荷物内済書文包みの内の書簡
154-5	1月29日	—	書簡 (御役所より被仰付候事承知の件)	塩嶋新田村 繁右衛門	新田町村 問屋 勘次	紙	
154-6	安永5・2	1776	覚(麻荷物一件内済の事)	大町組塩嶋新田村 荷主 繁右衛門	成相組新田町村 庄屋 勘治郎	紙	本左衛門麻荷物内済書文包みの内の証文
154-7	文政12	1829	通船一件書留			縦帳	通船に係る嘆願書面の写18通
156	寛政8	1796	問屋出入一件願書返答書写			包紙	
156-1	寛政8・4	1796	済口一札之事 (荷問屋出入につき内済8ヶ條定め)	成相組新田町村 惣代願人 勘五郎外 9人	新田町村新之丞事 問屋嘉久治	紙	
156-2	寛政8・4	1796	済口一札之事 (問屋新之丞から噺人への内済5ヶ條)	新田町村 問屋新之丞事 嘉久 次	長尾組小田多井新田 村 噺人 伝右衛門外1 人	紙	
157	文政7・2	1824	差上申一札之事 (仲馬荷物不正の件にて松本肴問屋 仲買之者への訴訟)	大町村仲馬惣代 四 五右衛門外7村の仲 馬惣代	直段方 御役所	縦帳	
159	子6月	—	①仲馬仕来口上書之覚 三ヶ町 ②御願奉申上口上書之覚 三ヶ町 ③御願奉申上口上之覚 三ヶ町 ④乍恐奉願口上書之覚 三ヶ町 ⑤仲馬仕来口上書之覚	①⑤池田町村外4町 村問屋役人 ②③池田町村外2村 問屋役人 ④三ヶ町問屋役人		綴	②大町組閨田村役人より中馬荷物について③子10月、中馬荷物について④子10月、中馬荷物について⑤天保11・6 ①と同内容、細萱村が追加されている
160	万延元・7	1860	(御用塩等の継場4ヶ村定めについて)	四ヶ所運送人	御役所	綴	覚に糸魚川御代官差上げ品等
162	天保13・ 10	1842	仲馬出入一件内済控 (・奉差上済口証文事・差上申済口 証文事)	新田町 問屋 新之丞	西澤九之丞外	横帳	大町下り荷物中馬につき四ヶ村(池田組、保高組の村々)を相手に御詮議内済

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
163	文政7・8	1824	文政七申八月等々力町にて麻布差押江候一件 (麻布荷仲馬を保高町村にて差押た件についての吟味)	細萱村仲馬惣代 源 四郎 定兵衛 等々力町村仲馬 松 之助 喜八	御直段方御役所	縦帳	裏に新田町新之丞控とあり
164	安政6・3	1859	(麻荷物の取扱いについて)	大町組外各村の荷惣 代 保高組仲馬惣代 成相組 庄屋 組頭	西澤九之丞外	縦帳	麻荷物取扱いに関する文書を綴ったものように思われる
165	安政6	1859	享保十五戌年大町并同組南山中 村々より池田保高新田三ヶ宿相手取 願書之控	大町庄屋	御郡所	縦帳	松本～大町の往来荷物について通 馬・継馬の件を「乍恐奉願口上之覚」 3通を書き写した上「口上」にてそれぞ れ登り荷下り荷についての裁許を記し てある
166	享保15・6	1730	宿継荷物出入願書留 (継立ての難儀の訴え)	新田町庄屋 新之丞外24人	藤森善兵衛外3人	横帳	最終宛所は御郡所
167	年代不詳	—	麻一件新田保高池田三ヶ宿申口	新之丞		縦帳	付箋多く、書き加え多し
168	安政6	1859	宝暦十二年より仲馬一件取□□明和 元年御裁許与件□□之内安政六年 □やつ抜有申候	新田町 新之丞		縦帳	新之丞の控
169-2	年代不詳	—	(中馬にて附送った品の名)			紙	横帳より外れた一枚と思われる
170	年代不詳	—	(大町宿問屋より麻荷物取扱ニ付書 付)			縦帳	付箋多数あり
171	安永2・8	1773	①筑摩郡白板村に於いて中馬御吟味 一件 ②御公役□地惣内様中村丈助様四ヶ 組中馬鑑札一件	①長尾組 ②新田町村 新之丞	御普請役 □地惣内 中村丈助	横帳	文政6年12月新之丞写し
172	明和元・ 12	1764	中馬荷物并口銭中馬稼之村名馬数 等之申渡書	安曇郡新田町村 新之丞控		縦帳	重要資料
173	年代不詳	—	外宿用向仲馬一件留書			縦帳	宝暦より文政年間に至る中馬関係諸 問題の記録を集積した文書集で極めて 興味深い
188	天保15・5	1844	往還荷物取締方日記	藤森性		横帳	糸魚川・松本間の物流全般に亘る管 理状況の詳細
253	天保3・1	1832	麻紙麻布荷物払帳	新田町村 問屋 新之丞		横帳	日毎の継荷駄数運送人の名前を記載
257	万延元・6・ 25	1860	御用塩馬附帳	大町塩方 政右衛門 佐五右衛 門		横帳	6月22日から同25日迄に附掛した塩 の俵数と人名の記載

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
258	安永7・7	1778	千国御番所北国塩運上御請書帳	新田町村 新之丞	御郡所	横帳	北国塩の運搬についての取極事の詳細と了承した旨の請文
259	年代不詳	—	抜キ荷之覚			横帳	品名・数量・扱人・月日等の記載
263	文政4	1821	(文政四巳年加州御材木一件之節三ヶ町継荷并ニ通馬の件)			綴	継荷・附通荷の品名あり
264	嘉永元・12	1848	糸魚川鱒荷物請払帳	問屋 新之丞		横帳	受入先として量・氏名記入
274	天保5・1	1834	越後肴荷物並口荷物請払帳	新田町村 問屋 新之丞		横帳	
275	享保16・1	1731	麻荷物請払帳	藤森新之丞		横帳	
276	享保18・1	1733	麻荷物払帳	新田町 問屋 新之丞		横帳	
277	元文5・1	1740	麻荷物口帳	新之丞		横帳	一部破損
278	寛政7・1	1795	麻荷物請払帳	新田町村 問屋 新之丞		横帳	
278-1	天保5・1	1834	麻紙麻布荷物払帳	新田町村 問屋 新之丞		縦帳	
279	寛政7・11	1795	麻荷物請払帳	庄屋 小忠太		横帳	荷品・駄数・人名・月日等の記載
280	天保4・11	1833	肴荷物請払帳	新田町 問屋 新之丞		横帳	鱒の入出荷帳
291	元文4	1739	元文四未年 延享五辰年 宝暦十辰年 安永六酉年通船一件書留	成相組新田町村 問屋 新之丞 控		縦帳	
318	11月4日	—	状 (生肴の取扱いについてのお願い)	肴仲間中	藤森新之丞外1人	紙	一部破損
324	弘化4・12	1847	指出申一札之事 (諸荷物往還馬稼ぎの不精の御詮議の内済について)	嶋立組南栗林村 本人 梅太郎外2人 組合 嘉源次外2人	庄屋 上条忠蔵 腰 茂左衛門 組頭 長右衛門	紙	奥書で庄屋・組頭から道中荷物御取締方御衆中へあり
327	延享5・2	1748	①差上申一札之事(犀川通船願出に対する水内郡・安曇郡各村の反対意見) ②差上申口上之覚	①水内郡六ヶ村 ②安曇郡池田町外六ヶ村	①坂木役所 ②御郡所	紙	
328	年代不詳	—	差上申一札之事 (糸魚川より松本まで鱒荷宿継の件、承諾につき一札)	宿継ぎ各村 役人名		紙	年月日と宛所欠けている

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
329	辰7月	—	差上申口上之覚 (犀川通船の船積荷物について登り船は空船にて相立ててほしい)			紙	案文(出所宛所未記入)
330	宝暦2・12・25	1752	一札之事 (宿継ぎ荷物は今後いっさい通し馬には渡さないとの一札)	大町村 荷主 嘉七 証人 久七	新田町問屋 新之丞	紙	控文書
332	寛延元・7・晦日	1748	差上申御答口上之覚 (犀川船積仕度旨願出が有、右出所の人々は生活に支障をきたすと古来通りを願い出た)	岡田町村外8町村 問屋 七左衛門 名主 加左衛門外15人	松本御役所	紙	9月2日田口幸助、林縫右衛門外4人へ添書提出した
337	文政13・10	1830	御願奉申上口上之覚 (通船差止め願)	新田町村 問屋庄屋 新之丞外4人	和田主馬 御手代	紙	
340	明和5・3	1768	返答口上之覚 (生坂タバコの伝馬輸送に関する駄賃値上げについての願書)	池田組池田町		紙	
347	年代不詳	—	差上申口上之覚 (此度中馬の儀相止めても難渋しない旨の返答書)			紙	甲州との係り合いについての記述あり
349	明和5・3	1768	奉願上口上之覚 (草煙荷を中馬か継荷にするかの争い)	大町組松崎村 庄屋 高橋平兵衛 与頭 仁兵衛 百姓代 七左衛門 外六ヶ村村役人	栗林五郎右衛門 曾根原庄左衛門	紙	
351	宝暦13・9・12	1763	乍恐口書を以奉申上候御事 (甲州路5宿の中馬につき難渋な状況陳述)			巻紙	
352	寛政8・2	1796	乍恐奉差上返答書之覚 (荷問屋として御伝馬役の責を果たしている旨の申立書)	成相組新田町村 新之丞事 嘉久治	与頭 久左衛門	巻紙	
353	文政13・10	1830	御歎奉申上口上之覚 (犀川通船のため見分に来る隣領役人に対し、中馬の立場からその差止めを願い出た文書)	松平丹波守領分 信州安曇郡新田町村 問屋庄屋 新之丞外4人	和田主馬様 御手代 葉山孫三郎	巻紙	
406-1	弘化4・12・12	1847	道中諸荷物取締一件	藤森控		横半	巻鱈の荷が途中各所での事情によって松本着が遅れた件に関する記述ほか

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
406-2	午11月14日	—	覚 (海産物の着荷のメモカ)	橋屋 弥右衛門	上	紙	竹輪・生鯛・鮭など品名・村名・運搬人の名等のメモ
406-3	未12月	—	覚			綴	9枚綴、海ノ口村付入の荷物・駄数・扱人・月日等の記載
406-4	未12月	—	当冬縄鱒一条取調左ニ奉申上候	新田町村細萱村 荷物取締方	御役所	横半	年末の鱒荷が延着している事情について見聞した実情の報告書控
407	甲辰6月	—	諸荷物諸書附入	取締り 松本着問屋 同所笠問屋より度々分		袋	
407-1	午11月15日	—	抜荷覚 (竹輪・生タラ等の抜荷を問屋毎・数量・扱者名を列記したもの)	大輪八十治		横帳	
407-3	巳7月11日	—	覚 (菅笠の送り状2通で抜荷の不足分の詮議を頼んだもの)	世祢屋 仁右衛門	大町 御取締方衆中	紙	
418	巳7月12日	—	覚(保高政之丈等付番書上)		荷物御取締	紙	下書
419	午11月4日	—	覚(竹輪・生鯛等不足)	塩屋 吉右衛門		紙	午の九月より記入を始める 58名分の名前あり
420	年代不詳	—	不足荷物覚	丸口		巻紙	2月～4月の間の不足荷物一覧カ
424-1	文化12・11	1815	乍恐奉願口上覚 (肴荷物等の争いに関する取決め等)	大町組大町村 荷宿 佐伊右衛門 外池田町村 松本町	御役所	紙	
424-2	文化2・6	1805	(肴荷物大町村地所売之義ニ付書付、写)	郡所		紙	大町村にて多分に買うと松本町で減少し高値になる
424-3	子2月18日	—	覚(藍四箇の切手)	一日市 信松	新田町・保高町 宿々御問屋	紙	
426	宝暦10・10・7	1760	(犀川～新潟港通船願)	青嶋村庄屋 武右衛門 下平瀬村庄屋 源蔵 外		横帳	
437	正徳4・12・26	1714	野口より出し板志々料組中ニ而付届割口帳 (各町村への駄数等)			横帳	
465	文政11・3	1828	飼葉一件書留	新田町村 庄屋 新之丞		綴	新田町村藤次郎が神田村にて飼葉を買入れ、帰途松本本町で押さえられた事件の顛末

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
495	年代不詳	—	(牛方求介が木綿荷運搬するに際しての添状)			紙	
506	天明7・9	1787	指上申一札之事 (鰯荷物に係る返答書)			紙	欠損あり
512	5月19日	—	(藍玉四俵送付票)	一日市場村 白木屋重郎口	新田町 保高町 問屋御衆中	紙	
514	4月9日	—	(藍玉四俵 送付票)	一日市場村 白木屋重郎次	新田町 保高町 問屋御衆中	紙	
527-5	天明7・9	1787	一札之事 (鰯荷を滞りなく継送ること)	成相組新田町村 成 相町村 問屋 新之丞外5人	安□□兵衛	紙	
527-6	宝暦12	1762	御尋ニ付以書付申上候御事 (中馬の始まりと終止について役所へ 返答した)	信州安曇郡成相本村 庄屋 小左衛門 組頭 藤右衛門	御役所	紙	
527-9	天明7・9	1787	一札之事 (糸魚川よりの鰯荷物松本町送りの 件)	新田町成相町 問屋 新之丞外5人	大町 定八外1人	紙	
527-16	天明7・9	1787	一札之事 (糸魚川よりの鰯荷物についての内済 文書)	新田町 成相町 問屋 新之丞外5人	石州 定八外1人	紙	
527-18	天明7・9	1787	一札之事 (糸魚川鰯荷物につき内済文書)	定八外1人	成相新田町 与兵衛外4人	紙	
587-4	3月8日	—	書簡 (池田から入った麻五束分の代金は私 に弁錢せよとの事について)	作右衛門	藤森新之丞	紙	
587-6	嘉永3	1850	(嘉永三年二月十九日より同六年十 二月二十五日迄の着荷・直段・入出 金・経費等覚書)			綴	
587-8	未3月2日	—	(麻・鯉節などの送り状綴、差押荷物 の覚書等)			紙	
587-9	年代不詳	—	(大町組出の諸荷物近来継荷不正の 取計多く訴訟に及び済口証文)			紙	下書
588	年代不詳	—	□書出し年々入 □荷物送り并切手 入	盛□		袋	一部破損、中身無し
588-8	年代不詳	—	覚 (調達品についての御調べ引合依 頼カ)			紙	

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
588-9	年代不詳	—	覚 (嶋染め代金明細書き)		問屋	紙	
588-12	丑2月9日	—	覚 (納入明細カ)	大保志 嘉右衛門	とん屋	紙	
588-13	戌・8月26日	—	覚 (三方代金等の請求明細覚)			紙	
588-22	12月20日	—	覚 (各種納品書及び受領証)		問屋外	紙	
588-23	12月9日	—	覚 (鰯・帶上等の納品書外)	伊藤重右衛門外	藤森新之丞 新田町 問屋外	綴	
588-25	12月10日	—	①送り状之事 ②送り状之事 ③請取り送り状 ④送り状之事 ⑤送り状之事 ⑥ぶり送り状 ⑦鰯送り状 ⑧まくりぶり送り状覚	①伊藤重茂 大町宿問屋 ②立入屋 半五郎 ③橋本屋 ④古久屋半五郎 ⑤伊藤重蔵 ⑥⑧橋本屋善右衛門 ⑦麻や	①②④⑤⑥⑦⑧池田町・保高町・新田町御問屋衆中 ③池田町問屋	紙	①捲鰯七箇外 ②鰯五貫十箇外 ③鰯の送り状外 ④12月13日 鰯の送り状 ⑤12月19日 捲鰯の送り状 ⑥四軒の商店への送り状 ⑦12月15日 ⑧12月12日 五軒の商店へ送ったもの
589-22	文政5・6	1822	①乍恐奉願口上之覚(糸魚川からの荷物を閑道にて継立したかの御尋ね) ②差出申一札之事 ③差出申一札之事(肴荷物を船継立てたことのお詫び)	①成相組新田町村庄屋 新之丞外5人 ②大町組大町村 佐津右衛門外3人 ③池田組下押野村与次郎外1人	①藤森善太夫 ②新田町村衆中 ③保高町村問屋御役人中	紙	
589-24	2月26日	—	①(大町麻問屋との切手についての書付)②(荷主中茂掛御目申度候ニ付書付)③万屋取替雑用調見ル④覚(麻荷物について役所より呼出しがあった旨の了解)⑤(保高町・新田町宿問屋衆中も御同道被下候ニ付書	①福嶋孫三郎 ②福嶋 ④池田町村問屋 ⑤福嶋孫三郎 ⑥市川庄三郎 ⑦福嶋 ⑨両宿役人 ⑩成相町役人問屋	①⑤藤森新之丞 ②⑦藤森 飯沼 ④⑨⑩道中御取締 ⑩政七衛門 ⑩福嶋孫三郎 ⑫御取締方 福嶋孫三郎外3人	状	①附状あり ②1月28日③年代不詳 ④3月15日 ⑤1月1日 ⑥(麻差押へ一件ニ付私共へ御出勤被下誠ニ御苦勞奉存候ニ付書状) 1月20日 藤森新之丞 福嶋孫三郎⑦(大町取調相整申候間何時ニ而も参上仕度ニ付書状) ⑧付十二月十八日写置(老駄池田伝左衛門付) ⑨(池田・新田両町の者呼出状) ⑩(婚礼ニ政七衛門十三日父上様御料理被下段ニ付書状) ⑪(此義ハ明日御目掛候上ニ付書状) ⑫(麻荷附通しに被登候ニ付書状) 3月6日
606-1	未2月	—	通送り麻一条見写し次第左ニ奉申上候			横帳	中馬関連文書、通船関連文書
606-2	11月19日	—	辰十一月十六日迄下書調へ往来者日切荷物之事	松荷宿口掛り 藤森	神田弥五兵衛	横帳	中馬・通船関連文書

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
606	年代不詳	—	歎訴 三 両町			包紙	裏面「文化三寅年通船一件歎訴」
607	享和3閏 1・11	1803	乍恐書付ヲ以奉願上候 (中馬口銭訴訟について)	成相与新田町村 新之丞 控		横帳	
712	7月25日	—	(通船の件坂木役所よりの添状そえ願 書差出したことにつき相談の件)	市川清次郎 丸川口左衛門	田原勘治	紙	
732	延享5・5・ 4	1748	坂本御役所ニ付通船御問答口上書 覚	保高町村 伝佐衛門外3人	郷留付	横帳	
783-1	年代不詳	—	別紙申上候 (石坂村枝郷湯原清右衛門外荷主へ 金子相済)	甚兵衛	福寫孫三郎	紙	4人名前記載あり
783-2	酉12月26 日	—	書簡 (荷物に不正を働き取調になった件 は、荷主に支払を済ませた)	甚兵衛	福寫孫三郎	紙	
783-4	12月26日	—	(別書之通ニ御座候ニ付書状)	福寫孫三郎	藤森新之丞 飯沼甚兵衛	紙	
832	宝暦10	1760	差上申口上之覚 (通船に係る覚書カ)			紙	「赤沼弥市郎様迎村の節」の裏書あり
837	辰7月	—	覚 (犀川通船に船積荷物の覚書)	信州水内郡間御所村 総代 次左衛門 三才村 総代 仲右衛門 黒川村 総代 次左衛門	浅岡彦四郎 御役所	紙	
840	安永6・6	1777	奉差上一札之事 (犀川通船相立願ニ付書付)	成相組新田町村 庄屋 勘次外2人 池田組池田町村 庄屋 新五郎外3人	藤森善兵衛外2人	紙	控
858-1	1月18日	—	書状 (中馬往来はいつ始めて何年ごろ終 わったか等の調べ等)	渡辺作左衛門		紙	
858-2	宝暦12・ 10	1762	御尋ニ付書上候覚 (中馬稼村々道筋、中馬の発端等)	安曇郡村々 庄屋 組頭	御役所	紙	雛形
858-4	宝暦12・ 10・25	1762	口上之覚 (中馬通路道筋御尋ねにつき返答書)	保高組 等々力町村保高町村 庄屋	等々力文右衛門	紙	裏面にも中馬御尋ねの件あり

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
858-6	宝暦13・6	1763	(中馬の実情調査の件、幕府より米倉幸内・高橋八十八が調査に訪れる件)	御預所役人	各組	紙	庄内・岡田・高出・嶋立・上野・長尾・成相各組へ回すようになっている
858-7	10月	—	□□書上候覚 (中馬通路等御尋の件)	松平丹波守領分 信州安曇郡 村々庄屋		紙	上部破損
862-2	安政4	1857	(安政四年に取扱った継送り荷物の送り状16通)			紙	
862-3	巳12月	—	送り状之事 (捲鮒の送り状)	伊藤十右衛門	池田町保高町新田町 右宿下御問屋衆中	紙	
862-4	巳12月15日	—	送り状之事 (まき婦り六十箇の送り状)	古久屋 半五郎	池田町保高町新田町 御問屋衆中	紙	
862-5	巳12月14日	—	鮒荷物請払之覚			横帳	
863	年代不詳	—	寅年十二月より 麻荷物雑用書付入	盛信		袋	「卯十二月□□心得違之書面入置」
867	年代不詳	—	麻荷物一件 (寅二月二十七日より日毎の荷上状況の記録)			横帳	止宿は日野屋
868	年代不詳	—	大町組産物麻荷一件宿入并雑用記 (寅二月二十七日より日毎の麻止状況の記録)			横帳	
869	慶応2・2 ～	1866 ～	慶応二丙寅年 盛信 麻商の件 (麻荷物扱い日々の記録)			紙	
881	巳12月15日	—	鮒送り状覚	麻や	池田町保高町新田町 御問屋衆中	紙	
882	7月24日	—	書状 (通船御見分の件につき書状拝見)	下平瀬村 庄屋 徳兵衛	庄屋 藤森与兵衛 新之丞 市之助	紙	
885-1	卯8月13日	—	覚 (等々力町村の勘兵衛と源兵衛が二人で一両二分を掠取ったこと)	新之丞カ		紙	
885-2	年代不詳	—	覚 (中馬駄賃と酒代の支払先のメモカ)	等々力町 勘兵衛外		紙	
886	慶応3・12	1867	御窺奉申上候 (近年中馬に高駄賃や掠取が頻発しているので取締強化をお願いしたい)	新田町村 細萱村 道中取締方	教諭方 御役所	紙	下書

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
888	2月19日	—	書簡 (麻荷駄賃増額の件につき松本での協議はどうであったか、状況説明のため御来駕されたし)	福嶋源三郎	藤森新之丞	紙	
889	11月4日	—	廻状 (先達而からの麻雑用は如何御取斗被下候哉、と対処を促している)	新田町 道中取締方	新田両町 保高両町 池田町 右御問屋御役人衆中	紙	包紙あり
893	寅12月	—	麻一件雑用払方記			横半	12月25日以降2月27日迄覚
894	年代不詳	—	前々より麻荷物太賃之事 (本馬・仲馬毎の駄賃記録)			横帳	
895	年代不詳	—	(仲馬博奕に関するものカ)			横帳	下部破損
899	年代不詳	—	麻荷物一件毛代雑用			横帳	麻代としての覚
900	巳2月20日～4月21日	—	覚 (本加賀笠、越中笠入数改め)	信州松本本町2丁目 松本大加南店	荷物 御取締方	横帳	
901	年代不詳	—	麻荷物一件毛代雑用	新田町村 新之丞		横帳	下部破損
909-2	安政6	1859	(荷送りについての規定)			紙	
909-3	安政6	1859	(訴答申合せ事項)			紙	はした麻・手本麻について規定が成立しない旨の回答
909-5	安政6	1859	(はした麻・手本麻等申合事項)			紙	規程が成立し難いので申合せした事項
909-8	年代不詳	—	(大町・池田町・保高町・新田町四ヶ所の金額覚書)			紙	熊倉橋落橋とメモ書あり
1011-4	文政4・6	1821	御尋ニ付口上書之覚 (加賀国で伐出した用材を大町・池田經由押野村継立たいが故障はないかに対する回答)	池田組池田町村 庄屋 上原市兵衛 外2郡4町村庄屋・組頭14人	御郡所	紙	
1011-8	享保18・12・13	1733	①一札之事(たばこ荷を盗んだことに対する詫状) ②御新切之覚(田畑二町二反の新切の記録) ③一札之事	①保高組狐嶋村 伝六 又右衛門 ②源蔵 又三郎外1人 ③草尾村 庄屋 武兵衛 組頭 六左衛門 治助	①新田町御問屋 新之丞 ②藤森善兵衛 ③新田町 問屋 (水谷)甚左衛門	紙	年幅:元禄13年～享保18年 ②一部破損、元禄13・3・5 ③丑8月22日

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1011-15	10月5日	—	①書簡(生坂たばこ等預りの件)②書簡(馬方衆への駄賃銭酒手銭について荷物に差支え出ないよう取決めた内容)③示談規定(一. 大町出府麻継立一. 麻問屋より手形の件)	①□□□左衛門 ②曾根原伊右衛門外4人 ④新田町村 先地主 庄五郎 組合 六兵衛 ⑤新田町 庄や 勘治 与頭 新次郎外	①新□町問や 与右衛門 与兵衛 ②御問屋 新之丞 ④庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	年幅:宝暦11年~天保10年 ②11月26日 ④一札(新発の畑田成地所を質物に渡したので斗代は受戻し後になる)文化7・5 ⑤(柏原村細萱村との十八年以前からの草場出入についての経緯)宝暦11・2・29 ⑥・覚(石灰〆二十駄半お預り)文化9・4 出所:成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門 ・覚(石灰〆二百七十三俵伊勢町の質屋へ売払う)文化9・10 出所:成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門 宛所:堀彦重郎 小林又七郎 ⑦一札之事(酩酊の上の不調法についてのお詫び)天保10・3 出所:成相町村 本人 虎松外3人 宛所:富士之丞 ⑧差上申済口証文之事(新田町村の富士之丞が成相町村の琴次郎虎松に打擲された件)天保10・3 出所:新田町村 願人 富士之丞外4人

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1011-16	宝暦13・8	1763	①「つ九田ノ森ニツ差口し」②証文之事(糸魚川の荷物の宿継をしなかつたことの詫び証文)③証文之事(宿継荷物の不手際について送荷依頼の詫び証文)④一札之事(宿次荷物の駄付不手際の詫び証文)	①柏原村 弥左衛門 家来 新七外1人 ③ 大町 荷主 嘉衛門 証人 久三郎 ④松 川組 西山村 本人 藤助 請人 由右衛 門	①③④新田宿 問屋 新之丞 ⑤新田町 村御役人中 ⑥成相 新田町 惣町中・衆中 ⑦新田町 御町衆 中 問屋 新之丞	包紙	年幅: ①田畑を久蔵の母より買ったという記載あり ②宝暦3・12・7 ③宝暦3・12・19 ④宝暦2・11・28 ⑤一札之事(牛方から各所役人宛の荷物十七駄受取証文) 寛政7・9 出所:松本牛宿 丞衛門 ⑥御訴証一札之事(七蔵ふり荷物の訴訟について) 元禄3・12・18 出所:池田町 七蔵外5人 ⑦一札之事(宿次荷物の裏道通しを押えた一件) 宝暦9・12 出所:保高組細萱村 本人 新次郎外5人 ⑧証文之事(糸魚川より宿次荷物と大町よりの配札文手違いの詫び証文) 宝暦3・12・8 出所:細萱村 作与内 伴助外1人 宛所:新田町 問屋 新之丞 ⑨証文之事(糸魚川荷物の不案内についての詫び証文) 宝暦3・12 出所:松本本町 喜右衛門外1人 宛所:新田町御問屋 新之丞 ⑩一札之事(鰯荷穀荷の盗取一件詫び証文) 元禄12・11・1 出所:細萱村 請人 五右衛門外3人 宛所:新田町之衆中
718-19	宝暦12・2	1762	(中馬紛争の顛末)	犬飼新田村 岡右衛門外1人	御役所	紙	破損
722-56	年代不詳	—	趣意書 (松本より大町、仲馬の件)	下書		紙	
992-1	宝永4	1707	①成相新田町より松本へ駄賃之覚 ②新田町より保高町へ駄賃之覚			綴	寛文・貞享・元禄・宝永の記録
1133-5	年代不詳	—	新田町村 (人足・馬・賃銀)			紙	
1133-8	12月22日	—	覚 (竹駄賃)	上鳥羽村 庄屋	新田町村 作口人	紙	
1133-9	12月23日	—	覚 (長尾組分、駄賃)			紙	
1075	文政11・ 11	1828	鰯荷物太賃増銭一札控	成相町問屋 市右衛 門 新田町問屋 新之丞	大町荷問屋 曾根原伊右衛門 伊藤重右衛門外3人	縦帳	新之丞控

18 運輸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1076	享和元・10～	1801～	麻荷物太賃銭両度割増一札 松本口銭出入一件之節荷物之内継荷品書之事	成相組新田町村 成相町村 両町組頭 両町庄屋 新之丞	平林左五右衛門 曾根原庄左衛門	縦帳	
1077	天保11	1840	仲馬出入一件書留 (池田組池田町村助之丞江相掛り大町組閨田利兵衛よりの願書)	新田町 問屋 新之丞	御役所	横半	袋あり 二冊の内と記あり
1091	10月28日	—	(松本肴問屋より肴荷物駄賃について伝える件)	松本肴問屋中	藤森新之丈 荷問屋中	紙	
1098	12月22日	—	書簡 (不払勘定につき年明けに話合いたい)	橋本屋 善兵衛	新田町 御問屋 新之丞	紙	
1099	文久3・10	1863	差出申一札之事 (往還馬稼ぎの者の不正の申立て)	成相組小海渡村 本人 源七外2人	庄屋 飯田軍平外1人	紙	道中荷物御取締方衆中
1102	年代不詳	—	趣意書 (茶荷物に就いて争い・松本より大町への下り荷物・石灰について)			紙	
1111-3	年代不詳	—	①～⑩(銅銭二箇の送り状の綴)	信州仁科大町 福嶋孫三郎外	新田 藤森新之丞	紙	連絡文書付
1111-5	元治元・11	1864	奉願口上之覚 (麻荷継立に関して提出した嘆願書は願ひ下げにして下さい)	成相組成相町村 惣代 水谷甚三右衛門外6人	庄屋 丸山七左衛門 組頭 市兵衛	紙	
1111-7	元治元・11	1864	村定規定之事 (麻荷物の継立の方法についての新規取決め三ヶ条)	成相組成相町村 水谷甚三右衛門外6人	庄屋 丸山市野右衛門 門 庄屋 丸山七左衛門外2人	紙	一部破損
1117	酉閏4月	—	(糸魚川からの荷役に不正があり、人別詮議の結果の報告書)	新田町村細萱村 荷物締方	御直段方御役所	横半	
81-2	文政11・12	1828	麻肴荷庭銭代付帳	新之丞		横帳	

19 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
423	年代不詳	—	(委細之義麻屋周助より聞取二付書状)	福嶋政右衛門	藤森新之丞	紙	
424-4	12月24日	—	(鰯荷物遅れ候二付書状)	大町 橋本屋 善吉	新田町御問屋 新之丞	紙	

19 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
622	10月13日	—	書簡 (兼て約束の三両の外諸々惣〆五両 をお送り被下度の依頼状)	栄巖	藤森新之丞	紙	
687	12月13日	—	書簡 (家作相進まず候ニ付)	藤森又兵衛	藤森新之丞 藤森与兵衛 藤森善太夫 藤森十郎	紙	
696	11月23日	—	(尤願之義廿日親方より御取計ニ付書 状)	い々沼	藤森	紙	
705	9月1日	—	書簡 (御蔵払が済んだお礼)	新田町 西牧七左衛門 市川又之丞	新之丞	紙	
711	午12月11 日	—	(困穀に役人が訪れるため送りの人馬 等を依頼)	松川村より世話役 平林宗左衛門	新田ニ而御世話役 藤森新之丞	紙	末尾に「急用入」とあり
780-1	天保3・4・ 23	1832	(親方御出勤ニ付書状)	望月五郎左衛門	藤森新之丞	紙	調印・届出予定日連絡、「要用」とあり
848	年代不詳	—	書簡 (大急用、明日杉本へ出掛ける約束で したが大差支ができてしまったので)	細萱村 飯沼藤兵衛	新田町 藤森新之丞	紙	
849	年代不詳	—	書簡(入用金調達願)	□□	問屋	紙	甚早急のことで恐れ入りますが明朝迄 に金10両を御調達下さい
718-3	文政13	1830	袋 (外宿用向入)			袋	文政13年の反故紙を袋とした
718-9	10月1日	—	(内済分の書付に付書状)	大町村 寅八外1人	次右衛門外2人	状	
721-3	年代不詳	—	(当町古家等相調ニ付書状)			紙	721-1の袋に在中
991-1	年代不詳	—	(書状包紙)			紙	破損
1133-10	年代不詳	—	状 (上諏訪同姓小和田村より近況)	諏訪 藤森又兵衛	藤森新之丞	状	封入、破損
1175-26	12月27日	—	書簡 (皿の焼つぎ代金、取替)	宝樹	問屋	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
74	年代不詳	—	①奉願口上之覚 ②子宗門去来願書写 ③寅宗門去来願留覚	③両町(成相町村 新田町村)		横帳	①人別送り証文の下書、同表題にて30件 ②奉願口上之覚同文柱書にて17件 ③寺送りの下書17件
82	享保3・1	1718	成相組新田町宗門御改五人組連判帳 控	庄屋 新之丞 組頭 半右衛門	大野治右衛門外2人	綴	
83	享保5・2	1720	成相組新田町宗門御改并ニ五人組連判帳	庄屋 新之丞 与頭 半右衛門	大野治右衛門外2人	縦帳	「成相組新田町宗門御改帳」が重ねてある
84	享保10・2	1725	成相組新田町宗門御改帳 控	新田町村 新之丞		縦帳	享保3年～享保10年
85	享保20	1735	三番 成相組新田町宗門御改連判帳	庄屋 新之丞 与頭 半右衛門	長谷川円右衛門 林 継右衛門	縦帳	享保10年～享保20年
86	元文5・2	1740	信州安曇郡成相組新田町宗門御改五人組連判帳 控	庄屋 新之丞 組頭 半右衛門	御郡所	綴	「享保二十卯年ヨリ続間六年」と表紙にあり
87	寛延4・4	1751	成相組新田町村宗門御改連判帳	成相組新田町村 庄屋 勘治 与頭 新次郎		縦帳	表紙に「元文五申年ヨリ続間十二年」とあり 末尾に新田町村 新之丞 控とあり
88	寛延4・4	1751	成相組成相町村宗門御改五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 藤八 庄屋 勘治 大庄屋 藤森善兵衛		縦帳	末尾に新田町村 新之丞 控とあり
89	安永10	1781	信州安曇郡成相組成相町村浄土宗宗門御改帳	与頭 市郎右衛門 庄屋 勘治 大庄屋 藤森善兵衛		縦帳	
90	天明5・2	1785	成相組新田町村五人組連判帳	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 与兵衛		縦帳	
91	天明9・1	1789	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 与兵衛	御郡所	縦帳	
92	寛政7・2	1795	信州安曇郡成相組新田町村五人組宗門連判帳	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 小忠太	御郡所	縦帳	
93	寛政7・2	1795	成相組成相町村五人組宗門連判帳	成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 小忠太	御郡所	縦帳	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
95	寛政8	1796	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	御郡所	縦帳	前書7ヶ条
96	寛政9	1797	成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	御郡所	縦帳	前書7ヶ条
97	寛政11・2	1799	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	御郡所	縦帳	前書7ヶ条
98	寛政12・2	1800	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	御郡所	縦帳	
99	寛政8・2	1796	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	御郡所	縦帳	前文7ヶ条
100	享和2・2	1802	①信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳②信州安曇郡成相組新田町村浄土宗浄土真宗寺院宗門御改帳③信州安曇郡成相組新田町村浄土宗浄土真宗寺院宗門御改帳④信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳 控	①成相組成相町村 与頭 久左衛門 庄 屋 新之丞 ②成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄 屋 新之丞	①御郡所	縦帳	年幅: 享和2年～享和4年 ④年代…享和4・2 出所 成相組成相町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞
101	享和2・2	1802	成相組成相町村五人組連判帳 (惣人数 273人、内男143人女130人)	成相組成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	御郡所	縦帳	各家庭ごと氏名・住所・宗派を記し各組頭名ごと整理されている
102	寛政13・2	1801	①信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳 ②信州安曇郡成相組成相町村増減帳	成相組成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	御郡所	縦帳	惣人数 268人内男138人女130人、増人9人減人11人差引女2人減
103	享和3・2	1803	①信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳 控 ②信州安曇郡成相組成相町村増減帳	成相組成相町村 組 頭 市郎右衛門 庄 屋 新之丞	川船武左衛門 御郡所	縦帳	
104	享和4・2	1804	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳 控	成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門 御郡所	縦帳	
105	享和4・2	1804	成相組成相町村増減帳	成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞		縦帳	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
106	文化2・2	1805	①成相組新田町村五人組連判帳控 ②文化三年増減③浄土真宗宗門下書 ④宗門御改帳⑤成相組新田町村増減帳 ⑥宗門下書 円證寺⑦宗門帳 ⑧成相組新田町村五人組連判帳控 ⑨宗門差出帳⑩宗門下書	①⑪⑮⑳庄屋 新之丞 ③⑥⑩⑬⑰⑱㉒㉓円證寺 ④⑦⑨⑭⑯⑲㉑法蔵寺	御郡所	縦帳	年幅:文化2年~文化11年 ②文化3③文化3・2④文化3・2⑤文化4・2⑥文化4・2⑦文化4・2⑧文化5・2⑨文化5・2⑩文化5・2⑪成相組新田町村五人組連判帳 文化6・2⑫已増減帳⑬成相組新田町村浄土真宗宗門御改帳 文化6・2⑭新田町村浄土宗寺院宗門差出帳 文化6・2⑮成相組新田町村五人組連判帳控 文化7・2⑯新田町村浄土宗寺院宗門差出帳 文化7・2⑰宗門下書 文化7・2⑱新田町村浄土宗寺院宗門指出帳 文化8・2⑲宗門下書 文化8・1⑳成相組新田町村五人組連判帳 文化9・2㉑新田町村浄土宗寺院宗門差出帳 文化9・2㉒宗門下書 文化9㉓成相組新田町村五人組連判帳控 文化10・2㉔文化十癸酉年増減帳控 文化10㉕宗門下書 文化11・2㉖新田町村浄土宗寺院宗門差出帳 文化11・2㉗穢多非人宗門帳控 文化11㉘新田町村文化十一甲戌年増減帳控 文化11
107	文化4・2	1807	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳 控			縦帳	享和三亥年迄続五年間有
108	文化8・2	1811	成相組新田町村五人組連判帳 控			縦帳	文化四卯年迄続五ヶ年間有
109	文化13・2	1816	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 与兵衛	大庄屋 藤森善兵衛	縦帳	嘉永四亥年の写
110	文化13・2	1816	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 定七 庄屋 市郎治		縦帳	嘉永四亥年の写
111	文政2・2	1819	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳	成相組新田町村 庄屋 与兵衛		縦帳	嘉永四亥年の写
112	文政2・2	1819	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 定七 庄屋 市郎治	大庄屋 藤森善太夫 御郡所	縦帳	嘉永四亥年の写

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
113	文政6・2	1823	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 定七 庄屋 市郎治		縦帳	嘉永四亥年の写
114	文政11・2	1828	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	庄屋 市郎治 組頭 定七		縦帳	新田町村 新之丞控
115	文政5・2	1822	①信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳 控 ②成相組新田町村寺院宗門御改帳控 ③浄土真宗々門御改下書	①成相組新田町村 庄屋 新之丞外2人 ②法蔵寺 ③円證寺	御郡所	縦帳	②文政5・4 ③文政5・2
116	文政6・2	1823	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳 控	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与兵衛 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	嘉永四亥年写
117	文政9・2	1826	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳 控	庄屋 新之丞 与兵衛 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
118	天保3・3	1832	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳	庄屋 新之丞 同 藤森与兵衛	御郡所	縦帳	
119	天保6・2	1835	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳	成相組新田町村 与頭 由之丞 庄屋 藤森与兵衛 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
120	天保4	1833	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	庄屋 市之助 与頭 定七		縦帳	
121	天保7・2	1836	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳			縦帳	嘉永四亥年写
122	天保12・2	1841	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳			縦帳	嘉永四亥年写
123	天保15	1844	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳			縦帳	嘉永四亥年写
124	天保15	1844	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳			縦帳	嘉永四亥年写
125	弘化5	1848	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳			縦帳	嘉永四亥年写
126	弘化5	1848	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳			縦帳	嘉永四亥年写

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
127	嘉永4	1851	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 茂兵衛 庄屋 丸山市之助 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
128	嘉永6	1853	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳 増減共	成相組成相町村 与頭 茂兵衛 庄屋 丸山市之助 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	惣人数ノ332人内男163人女169人
129	嘉永4	1851	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳	成相組新田町村 与頭 与之丞 庄屋 藤森与兵衛 丸山七之丞 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
130	安政3	1856	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳	成相組新田町村 与頭 与之丞 庄屋 藤森与兵衛 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
131	安政7	1860	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳 増減共	成相組新田町村 与頭 与之丞 庄屋 八郎右衛門 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
132	文久4	1864	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳	成相組新田町村 与頭 与之丞 庄屋 八郎右エ門 大庄屋 藤森善兵衛	御郡所	縦帳	
133	天保12・2	1841	①信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳 ②天保十三寅年新田町村人別増減 ③嘉永二酉年新田町村人別増減 ④弘化二巳年成相町村増減	①成相町村 組頭 茂兵衛 庄屋 丸山市之助 大庄屋 藤森善太夫 ②③新田町村	御郡所	縦帳	年幅:天保12年~嘉永2年 ②天保13、「嘉永四亥五月十一日写し置申候」とあり ③嘉永2 ④弘化2
134	安政3	1856	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 茂兵衛 庄屋 丸山市之助 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
135	文久4	1864	信州安曇郡成相組成相町村五人組連判帳	成相組成相町村 与頭 市兵衛 庄屋 丸山市之右エ門 大庄屋 藤森善兵衛	御郡所	縦帳	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
225	寛政12・3	1800	成相組成相町村増減帳	成相組成相町村 庄屋 新之丞外1人		縦帳	
267	慶安4・2・ 15	1651	成相新田町生国人別帳	芝切 新之丞 九之丞 市兵衛		横帳	「成相村より出百姓之分別帳有り」とある
477-4	文化8・2	1811	差上申一札之事 (岡田組松岡村より引越者の不調法の 詫証文)	新田町村 八之丞借屋 佐次右 衛門外	当所 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	包紙入り
528-29	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (田多井村から新田町村へ)	長尾組田多井村 庄屋 丸山左右衛門 外2人	成相組新田町村 庄屋 小忠太 組頭 久佐衛門	紙	
528-30	寛政8・1	1796	宗門送一札之事	長尾組一日市場村 組頭 平兵衛 庄屋 勘右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久佐衛門	紙	
528-31	寛政8・1	1796	宗門一札之事 (喜平次借屋平八家内へ三人引越二 付)	上野組氷室村 曹洞宗 福寿院	成相組成相町村 御役人衆中	紙	
528-32	寛政8・1	1796	一札 (成相町村源重娘、新田町村勘内妻 になり浄土真宗から夫と同宗に変更 願)	成相与新田町村 円証寺	松本 本立寺	紙	
528-33	寛政8・1	1796	送一札之事 (新田町小兵衛娘不縁の送り状)	本立寺	宝栄寺	紙	
528-34	寛政8・1	1796	送り証文之事 (本町儀左衛門倅弥三右衛門妻き乃 不縁、新田町村小兵衛方へ差戻)	本町 倉品七郎左衛 門	成相組新田町村 庄屋 新之丞	紙	
528-35	寛政8・1	1796	宗門一札之事 (新田町村久右衛門娘についてのもの)	同組真々部村 真珠院		紙	
528-36	寛政8・1	1796	宗門一札之事 (宮村町勘左衛門借屋幸十郎喜助の 養子)	宮村町 宝泉院	岩原村 安楽寺	紙	
528-37	寛政8・1	1796	宗門送り一札之事 (宮村町勘右衛門借家幸十郎喜助の 養子)	松本宮村町 名主 次郎右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞	紙	
528-38	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (平蔵娘の両右衛門本妻への宗門送 り)	池田組池田町村 浄念寺	成相組成相町村 庄屋 小忠太	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-39	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (田多井村庄左衛門娘、勘左衛門妻への宗門送り)	長尾組岩原村 曹洞宗 安楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
528-40	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事	保高組寺所村 与頭 清兵衛外		紙	
528-41	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事	松川組嵩下村 庄屋 左口右衛門	成相組新田町村 庄屋 小忠太外1人	紙	
528-42	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事	池田組池田町村 庄屋 窪田甚三郎	成相組成相町村 庄屋 小忠太	紙	
528-43	寛政6・12	1794	宗門送り一札之事 (不縁親元戻り)	松本下横田町 名主 五左衛門	成相組新田町村 庄屋 小忠太	紙	
528-44	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (縁組申送り)	長尾組岩原村 曹洞宗 安楽寺		紙	
528-45	寛政7・1	1795	宗門送一札之事 (縁組)	御預所田沢村 名主 源四郎外1人	松本領新口 庄屋 小忠太外1人	紙	
528-46	寛政7・1	1795	宗門送一札之事 (縁組)	成相組上鳥羽村 庄屋 三郎右衛門外 1人	成相組新田町村 庄屋 小忠太外1人	紙	
528-47	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (保高組柏原村文右衛門娘まさ新田町村久右衛門倅文四郎縁組に付)	保高組柏原村 与頭 善右衛門 安 右衛門 庄屋 伝兵衛 深五 左衛門	成相組新田町村 庄屋 小忠太 組頭 久左衛門	紙	
528-48	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (柏原村七左衛門娘、当町村寿右衛門妻に縁組)	保高組柏原村 組頭 若右衛門外1 人 庄屋 伊兵衛 弥五 左衛門	成相組新田町村 庄屋 小忠太 組頭 久左衛門	紙	
528-49	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (柏原村七左衛門娘、御町村寿右衛門妻当寺旦那に紛無候)	長尾組岩原村 曹洞宗 安楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
528-50	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (当村庄左衛門娘、御町村勘左右衛門妻ニ縁組仕候)	長尾組田多井村 庄屋 丸山左右衛門 同断 亦蔵 組頭 源之丞	成相組新田町村 庄屋 小忠太 組頭 久左右衛門	紙	
528-51	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (善蔵が養子先より不縁になったので、当年の宗門改帳から除外してもらいたい)	成相組熊倉村 与頭 三右衛門 弁 右衛門 幾野右衛門	当組新田町村 庄屋 小忠太 与頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-52	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事 (一日市場村の勘五郎が今般其御村 新平借屋へ引越したい)	長尾組一日市場村 浄土宗 善導寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
528-53	2月	—	宗門送り一札之事 (不縁になったので飯田町治兵衛借 屋の親忠太郎方へ戻りたい)	何組何村 庄屋 何ノ誰	松本飯田町 河中伝左衛門	紙	
528-54	寛政10・1	1798	宗門送り一札之事 (当村のいつが其御村利助へ縁付くこ とになった)	成相組成相町村 与頭 庄屋	池田組池田町村 庄屋 伴之丞外3人	紙	
528-55	寛政10・1	1798	宗門送り一札之事 (当村のそのが御村勝左衛門に嫁ぐこ とになった)	成相組成相町村 与頭 庄屋	池田町村 庄屋 伴之丞外3人	紙	
528-56	寛政7	1795	宗門送り一札之事 (一日市場村の勘五郎が新田町村へ 引越した為の送り状)	長尾組一日市場村 与頭 八右衛門 庄屋 勘右衛門	成相組新田町村 庄屋 小忠太 与頭 久左衛門	紙	
528-57	寛政8・1	1796	宗門送り一札之事 (下堀金村藤右衛門の娘の縁組に伴 う村送り状)	長尾組下堀金村 与頭 庄右衛門 庄屋 市三郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	寺送り証文相添とある
528-58	寛政8・1	1796	宗門一札之事 (下堀金村藤右衛門娘の縁組による 寺送り証文)	保高組細萱村禅宗 正覚院	成相組新田町村 御役人中	紙	新田町市野右衛門妻になったもの
528-59	寛政8・1	1796	宗門送り一札之事 (氷室村平八、成相町村へ引越しに 伴う村送り)	上野組氷室村 与頭 吉十 同断 亀右衛門 庄屋 次兵衛	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
528-60	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組上堀金村 庄屋 弥五右衛門 与頭 佐野右衛門 藤三郎	紙	雛形
528-61	年代不詳	—	宗門送り一札 (成相組新田町村喜兵衛娘一、安原 町源太郎妻に縁組)	何組何村 御庄屋 組頭	松本安原村 矢嶋忠兵衛	紙	下書
528-62	年代不詳	—	宗門送一札之事		松本御城下飯田町 名主 田中伝左衛門	紙	雛形
528-63	寛政10	1798	宗門送り一札之事	与頭 誰 庄屋 誰	長尾組中萱村 庄屋 治郎佐衛門	紙	雛形
528-64	寛政10・2	1798	一札之事 (病死した借屋の住人の宗門送りのお 願い)	真々部村 真光寺	新田町村 御役人中	紙	下書

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-65	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村	和泉町 名主 七郎右衛門	紙	雛形
528-66	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何村 誰	成相組真々部村 庄屋 新右衛門 与頭 八郎右衛門	紙	雛形
528-67	寛政13・1	1801	送り宗門一札之事 (田尻村より新田町村へ)	長尾組田尻村 組頭 勘之丞 庄屋 嘉右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久佐衛門	紙	
528-68	寛政13・2	1801	宗門送り一札之事	御役印	当組北方村 庄屋 林蔵	紙	下書
528-69	寛政13・1	1801	宗門送り一札之事 (田尻村仁三衛門娘、新田町村勘左 衛門弟嫁に遣わずにつき)	長尾組岩原村 曹洞宗 安楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
528-70	寛政13・1	1801	宗門送一札之事	長尾組七日市場村 庄屋 勘右衛門 組頭 紋左衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 重右衛門	紙	
528-71	寛政13・2	1801	宗門送一札之事	円証寺	法蔵寺	紙	
528-72	寛政13・2	1801	宗門送一札之事 (北大妻より新田町村へ)	上野組北大妻 与頭 伴蔵外2人	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
528-73	寛政13・2	1801	宗門送一札 (七日市村より成相町村へ)	上野組氷室 福寿院	法蔵寺	紙	
528-74	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 庄屋 与頭	成相組小海渡村 庄屋 茂平治 組頭 茂市郎	紙	雛形
528-75	寛政13・2	1801	宗門送り一札之事 (法蔵寺弟子を高井郡赤岩村観音堂 堂守にやるについて)	何組何村 御役人	上野組三田村 庄屋 理左衛門	紙	下書
528-76	寛政13・1	1801	宗門送り一札之事 (当村の娘が御村の惣五郎へ嫁ぐ)	何郡何村 庄屋 誰 組頭 誰	筑摩郡執田光村 名主 甚右衛門 組頭 喜多右衛門	紙	
528-77	寛政13・2	1801	宗門送り一札之事 (楡村のおそでを御町村佐次兵衛の 妻に差遣わす)	長尾組楡村 組頭 善次郎 庄屋 丸山左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
528-78	寛政13・1	1801	寺送一札之事 (北大妻村近右衛門の娘が其御町村 佐右衛門へ縁付くことになった)	上野組横沢村 安養院	成相組新田町村 御役人衆中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-79	寛政13・1	1801	送り証文一札之事 (楡村惣左衛門の娘が新田町村佐右衛門に縁付くことになった)	成相組真々部村 真光寺	新田町村 御役人衆中	紙	
528-80	寛政13・1	1801	宗旨送り一札之事 (平出の嘉兵衛の娘が新田町村勘四郎の元へ縁付くことになった)	平出 成就院	成相組新田町村 御役人中	紙	
528-81	寛政13・1	1801	宗門送り一札之事 (池田町村のちへが新田町村の勘四郎の妻として縁組になった)	池田組池田町村 庄屋 上原市兵衛外 1人	成相組新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
528-82	寛政13・1	1801	宗門送一札之事 (田之尻村のののが成相町村の安治郎へ嫁いだ時の送り状)	長尾組田之尻村 与頭 勘之丞外1人	成相組成相町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
528-83	寛政13・2	1801	宗門送り一札之事 (細萱村のがくが新田町村の文吉へ嫁いだ時の送り状)	保高組細萱村 庄屋 飯沼宗兵衛外 2人	成相組新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
528-84	寛政13・1	1801	宗門送一札之事 (田沢村のいくが新田町村の安太郎と縁組した時の送り状)	川手組田沢村 名主 源四郎外1人	成相組新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	宗林寺の奥書あり
528-98	天明3・9	1783	送り宗門一札之事 (寺送りと出奔対処口上覚を藤森善兵衛に出している)	池田組池田町村 庄屋 窪田甚三郎 与頭 甚兵衛 彦十郎 庄屋 新五右衛門	成相組新田町村 庄屋 皆次 組頭 久左衛門	紙	
553	嘉永4	1851	両町人別増減并入用之訳 控	盛信		縦半	使用済和紙裏面利用
554	年代不詳	—	(五人組帳控カ)			縦半	表紙欠落
596	嘉永5	1852	五人組帳	大庄屋 藤森善太夫 成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 与頭 与之丞	御郡所	縦帳	
684	明和2・10	1765	定 (五人組前書条々)	治郎右衛門外78人		紙	
781	寛政13・1	1801	□□一札之事 (宗門送り状)	長尾組岩原村 曹洞宗 安楽寺	成相組成相町村 御役人中	紙	紙片あり
782	文化11・4	1814	奉願口上之覚 (贄川宿へ逗留願)	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	高山口次郎	紙	下書付き

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
784	寛政10・1	1798	宗門送り一札之事 (池田組相道寺村の半蔵が成相町村へ聳入)	池田組相道寺村 与頭 利右衛門 庄屋 新口兵衛	成相組成相町村 庄屋 新之丞	紙	
785-1	文化3・8	1806	寺送り一札之事	御郡所竹田村 浄土宗 見性寺	成相新田町 法蔵寺	紙	
785-2	文化3・8	1806	宗門送り一札之事	御郡所竹田村 名主 市郎兵衛 組頭 市左衛門	松本御領成相組新田 町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
785-3	文化7	1810	宗門送り一札之事		御郡所二子村 名主 吉右衛門外2 人	紙	雛形
785-4	文化11・1	1814	宗門り送一札之事	大町組大綱村 家内頭 小平次 五人組惣代 与兵衛 外3人	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
785-5	文化4	1807	宗門送り一札之事 (縁組により書付帳を一新する)	長尾組小倉村 同所 新五郎 組頭 弥次右衛門 庄屋 嘉長次	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
785-6	文化4・1	1807	宗門送り一札之事 (妹が正真院の帳面から成相新田町村に嫁いだのでよろしく頼む)	松川組鼠穴村 庄屋 伝右衛門 与頭 権右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
785-7	文化4・1	1807	宗門送り一札之事 (母の移住による)	長尾組上堀金村 庄屋 伝右衛門 組頭 弥三右衛門 善右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
785-8	文化4・1	1807	宗門送り一札之事 (沢渡の清左衛門弟寅松が其方の町村に養子につき送り状)	大町沢渡村 組頭 市野右衛門 庄屋 市左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
785-9	文化4・1	1807	宗門送り一札之事	大町組沢渡村 貞麟寺	成相組新田町村 御役人宛中	紙	No.785-8に続く
785-10	文化4・1	1807	宗門送り一札之事	松本市横田町 庄屋 平林五左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
785-11	年代不詳	—	宗門送り一札之事	長尾組下堀金村 庄屋 与頭		紙	雛形
785-12	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人□□□	長尾組田多井村 庄屋 弥源治外1人	紙	雛形

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
786	年代不詳	—	寛保年より延享迄宗門送証文			包紙	
786-1	延享3・6	1746	奉願一札之事 (当町勘之丞家内江松本上横田町隆 硯家内四人内)	五人組 半七外9人	組頭 藤八郎 庄屋 新之丞	紙	宗門送り
786-2	元文5・2	1740	宗門改ニ付一札之事	成相組熊倉村 久作外3人	成相町 庄屋 新之丞 与頭 藤八	紙	
786-3	元禄13・ 1・24	1700	一札之事 (右者保高組白金村宗門送り状)	保高組等々力村 東龍寺	新田町庄屋 法蔵寺	紙	寺請
786-4	正徳5・2	1715	一札之事 (池田与内鎌村勘七并母親成相与新 田町庄兵衛方へ養子に遣わし申候)	池田与内鎌村 庄屋 長兵衛外2人	高木貞義 新田町庄屋 新之丞	紙	宗門送り
786-5	延享2・1	1745	宗門一札之事 (成相組成相村長ハ妹代々浄土宗当 寺旦那二紛無御座候)	成相与新田町 法蔵寺	成相町庄屋 新之丞 組頭 藤八郎	紙	
786-6	延享3・1	1746	縁組ニ付一札之事	岡田組稻倉村 庄屋 弥左衛門外4 人 及び慶弘寺		紙	
786-7	元禄12・ 9・29	1699	一札之事 (平十郎儀妻子共ニ其元へ引越申 候)	保高与ふみ入村 庄屋 善兵衛外3人	藤森善兵衛外2人	紙	
786-8	宝永4・3	1707	一札之事 (当町半三郎娘まつと申、宗門送り状)	保高町 真龍院	成相町 円証寺	紙	宗門送り、一部破損
786-9	延享3・1	1746	宗門御改ニ付一札之事	長尾組岩原村 庄屋 彦兵衛外1人	成相組成相町 庄屋 新之丞外1人	紙	
786-10	延享3・1	1746	縁付ニ付一札之事 (宗門送り)	和田組中村 名主 九佐衛門外1 人		紙	
786-11	寛保2・2	1742	宗門御改ニ付一札之事	長尾組小倉村 親 清次郎外2人	成相組成相町 与頭 藤八外1人	紙	
786-12	延享3・1	1746	宗門御改ニ付一札之事	中曾根村 庄屋 茂左衛門外2 人 及び専念寺	成相町庄屋 新之丞 外1人	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
786-13	元禄14・7・8	1701	差上申一札之事 (成相組新田町浄土宗法蔵寺)	成相与新田町庄屋 久佐衛門外2人	服部三右衛門外3人	紙	一部破損、寺請
786-14	延享2・2	1745	一札之事 (長尾組下長尾村作兵衛娘代々浄土真宗当寺旦那)	極楽寺	成相町庄屋 新之丞	紙	寺請
786-15	元文6・2・2	1741	一札之事 (当村彦三郎借屋てふと申女)	耳塚村庄や 彦三郎	新田町庄や 新之丞	紙	一部破損、寺送り
786-16	元文3・1・27	1738	一札之事 (橋爪村吉右衛門倅甚六義代々拙寺旦那ニ御座候)	小岩嶽村 青原寺	成相町 名主	紙	寺送り
786-17	寛保2・1	1742	覚 (吉左衛門并妻今度新田町新兵衛借屋江引越参申候)	倉科九郎次	新之丞	紙	送り証文
786-18	延享2・2	1745	縁組ニ付一札之事 (成相組成相町長右衛門妻ニ差遣申候生所慥成者ニ而)	長尾組下長尾村組頭 奥右衛門外1人	成相町庄屋 新之丞外1人	紙	
786-19	寛保2・2	1742	引越ニ付一札之事	保高組柏原村庄屋 新右衛門外1人	成相組新田町庄屋 新之丞外1人	紙	一部破損
786-20	元文6・2	1741	縁組ニ付一札之事	大町庄や 七郎兵衛	成相組成相町 新之丞	紙	汚れあり
788-1	文化3・1	1806	宗門送り一札之事	長尾組中堀新田村組頭 平重庄屋 民右衛門	成相組新田町村庄屋 新之丞組頭 久左衛門	紙	
788-2	寛政10・1	1798	宗門送り一札之事	成相組青嶋村与頭 幸七庄屋 政次	当組成相町村庄屋 新之丞与頭 市郎右衛門	紙	
788-3	文化元	1804	一札 (宗門送り)	桐原分 正麟寺	成相組成相町村御役人中	紙	
788-4	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	成相組真々部村与頭 八郎右衛門庄屋 飯田新右衛門	成相町村庄屋 新之丞与頭 重右衛門	紙	
788-5	文化3・1	1806	宗門送り一札之事	松川組嵩下村庄屋 喜仲次組頭 弁右衛門	成相組新田町村庄屋 新之丞組頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
788-6	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	保高組寺所村 庄屋 新左衛門 与頭 源八郎 同断 清兵衛	紙	事前の願書
788-7	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人中	上野組丸田村 庄屋 幸左衛門 与頭 政之丞	紙	事前の願書
788-8	文化3・1	1806	宗門送り一札之事	長尾組田多井村 組頭 弥源次 庄屋 丸山奎右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
788-9	文化3・1	1806	宗門送り一札之事	松川組嵩下村 曹洞宗 青原寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
788-10	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村	松川組嵩下村 庄屋 喜忠次 与頭 弁右衛門	紙	事前願書
788-11	文化2・1	1805	寺送り一札之事	上野組大久保村 金松寺	新田町村 御役人中	紙	
788-12	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	長尾組岩原村 安楽寺	成相組新田町 御役人中	紙	
788-13	文化2	1805	(宗門送り状)	成相組真々部村 浄土宗 専念寺	新田町 御役人中	紙	
788-14	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	上野組横沢村 庄屋 大郎左衛門 与頭 六之丞 吉太 郎	紙	下書
788-15	文化元・1	1804	宗門送り一札之事	同組同村 真行寺	同組成相町村 御役人衆中	紙	
788-16	文化2	1805	宗門送り一札之事	保高組吉野村 与頭 儀右衛門 与 兵衛 庄ヤ 儀兵衛	庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
788-17	文化2・1	1805	寺送り一札之事	成相新田町 法蔵寺	当組成相町村 御役人中	紙	
788-18	文化2	1805	宗門送り一札之事	成相組熊倉村 庄屋 七左衛門 同 断 良右衛門 与頭 弁右衛門 同 断 久右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
788-19	文化2・1	1805	宗門一札之事	成相組真々部村 真光寺	成相組成相町村 御役人衆中	紙	
788-20	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	長尾組楡村 与頭 忠蔵 庄屋 兼次郎	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 為郎右衛門	紙	
788-21	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人衆中	保高組細萱村 庄屋 飯沼宗兵衛外	紙	雛形
788-22	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組中萱村 庄屋 次郎左衛門外	紙	雛形
788-23	文化2・1	1805	宗門送り一札	長尾組下堀金村 与頭 三右衛門外1 人 庄屋 青柳市左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
788-24	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	池田組荻原村 組頭 惣右衛門外1人 庄屋 □左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
788-25	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	上野組氷室村 与頭 弥久次外1人 庄屋 吉重	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 吉重	紙	
788-26	文化2・1	1805	寺送り一札之事	筑摩郡塔ノ原村 雲龍寺	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
788-27	文化2・2	1805	送一札之事	松本町 極楽寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
788-28	文化2・2	1805	宗門送り一札之事	保高組重柳村 与頭 勝右衛門外1 人 庄屋 飯沼宗兵衛	成相新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
788-29	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人中	松本下横田町 名主 平林五左衛門	紙	雛形
788-30	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	長尾組長尾村 与頭 弥次右衛門 庄屋 染右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
788-31	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	松本町大名主 倉品七郎左衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
788-32	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	保高組保高町村 与頭 長右衛門 庄屋 茂左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
788-33	文化2・1	1805	宗門送り一札之事	成相組 浄土宗 専念寺	同組新田町 御役人中	紙	
789-1	文化8・1	1811	宗門送り一札之事	松川組松川村 観勝院	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
789-2	文化8・1	1811	宗門送一札之事	長尾組上堀金村 組頭 斧右衛門外1 人 庄屋 弥三右衛門 伝右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
789-3	文化8・1	1811	宗門送り一札之事	保高組等々力村 庄屋 三五郎 定右 衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
789-4	文化8・1	1811	送り一札之事	等々力村 東龍寺	新田町村 御役人中	紙	
789-5	文化8・1	1811	宗旨送り一札	御領所光村 宗林寺	松本御領新田町村 御役人衆中	紙	
789-6	文化8・1	1811	宗門送り一札之事	御領所筑摩郡光村 名主 善之丞	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
789-7	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人中	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	雛形
789-8	文化8・1	1811	寺送り一札之事	池田組池田町村 浄念寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
789-9	文化8・1	1811	宗門送一札之事	松川組上一本木村 組頭 弥右衛門 庄屋 武兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
789-10	文化8・1	1811	宗門送り一札之事	池田組鷯山村 庄屋 又兵衛 組頭 太左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
789-11	文化9・1	1812	宗門送一札之事 (七左衛門娘、縁組につき)	成相組本村 庄屋 林右衛門	当組新田町村 庄屋 新之丞	紙	
789-12	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (孫四郎娘、縁組につき)	長尾組長尾村 与頭 平左衛門 庄屋 次郎右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
789-13	文化9・1	1812	宗門送り一札 (下長尾村孫四郎娘の縁組)	小倉村 浄心寺	新田町村 御役人中	紙	
789-14	文化8・1	1811	宗門送り一札之事 (当村弥五七倅が新田町村の武七の 後家に縁付く)	松川組耳塚村 与頭 小治郎 庄屋 多満蔵	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
789-15	文化8・1	1811	宗門送一札之事 (耳塚村弥五七倅が養子縁組につき)	松川組古厩村 正真院	成相組新田町村 御役人中	紙	789-14と同じ内容
789-16	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 与頭 庄屋	成相組成相町村 庄屋 重郎右衛門 与頭 定七	紙	雛形
789-17	年代不詳	—	宗門送一札之事	何組何村 組頭 庄屋	池田組池田町村 庄屋 上原市兵衛 七左衛門 組頭 吉兵衛 甚八	紙	雛形
789-18	文化8・2	1811	宗門送り一札之事 (梅右衛門一家四人勝手に付引越)	長尾組下堀金村 組頭 三右衛門 半 六 庄屋 青柳市郎左衛 門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
789-19	文化8・1	1811	宗門送一札之事 (横沢村の借家住まいだった新次郎が 新田町村の借家へ引越すにつき)	上野組横沢村 与頭 六之丞 吉太 郎 庄屋 藤左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	宗旨は代々新田町村浄土宗法蔵寺 旦那だった
789-20	文化8・2	1811	宗門送一札之事	松本領新田町村 組頭 庄屋	御領所二子村 名主 九郎右衛門 与頭 吉右衛門 市 郎右衛門	紙	
789-21	文化8・2	1811	宗門送り一札之事 (当村借屋住まいの一家五人、勝手に つき成相新田町村借屋に引越)	諏訪領上瀬口村 年寄 孫兵衛 名主 久兵衛	松本御領安曇郡成相 新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	宗旨代々真言宗正徳寺旦那だった
789-22	文化8・2	1811	寺請一札之事 (当村の弥助一家五人、成相新田町 村の借家へ引越すにつき)	諏訪領上瀬口村 真言宗 王徳寺	松本御領安曇郡成相 新田町村 御役人中	紙	789-21と同じ寺請一札、真言宗正 徳寺→浄土真宗円証寺へ
789-23	文化8・8	1811	宗門送り一札之事 (当村末吉妻此度不縁に付新田町村 の弟亀吉方へ差戻す)	長尾組下中萱村 組頭 市重 庄屋 治郎左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
789-24	文化9・1	1812	宗旨送り一札之事 (山中村七右衛門娘、新田町村久右衛門妻に縁組)	塔原村 雲龍寺	松本御領分安曇郡 成相組新田町村 御役人中	紙	
789-25	文化9・1	1812	宗門送一札之事 (当村新蔵倅新田町村の新五郎へ養子縁組)	成相組成相町村 与頭 定七 庄屋 市郎次	当組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	浄土宗法蔵寺の旦那そのまま
789-26	文化9・1	1812	宗門送り一札之事 (当村の喜八が新田町村せん方へ縁付く)	嶋立組南栗林村 与頭 長右衛門 庄屋 忠蔵	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	奥書あり
789-27	文化9・1	1812	宗門送り一札之事 (当村七左衛門娘かの、新田町村の久右衛門妻に縁組)	筑摩郡潮山中村 名主 善九郎 組頭 清次郎	松本御領分安曇郡 成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
789-28	文化9・2	1812	宗門送り一札之事 (当村寿美、新田町村仲四郎妻に縁組)	南中村 与頭 皆治 庄屋 左一右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	当組高松村高松寺の寺送り証文相添とあり
789-29	文化9・2	1812	寺送一札 (南中村皆治従弟が其御村仲四郎へ嫁入りにつき)	高松村 浄土宗 高松寺	新田町村 御役人中	紙	789-28の寺送り証文
789-30	文化9・1	1812	宗門送り一札之事 (大庭村磯右衛門妹が新田町村儀右衛門妻に縁組につき)	嶋立組大庭村 与頭 嘉左衛門 庄屋 幸右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	奥書あり
789-31	文化9	1812	宗門送一札之事 (当村藤左衛門倅、成相町村の長左衛門に養子縁組につき)	大町組大町村 庄屋 覚左衛門 和 右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	大町曹洞宗霊松寺より
789-32	文化9・1	1812	宗門送り一札 (大町村藤左衛門倅が新田町村長左衛門方へ養子縁組につき)	大町 霊松寺	岩原村 安楽寺	紙	大町組曹洞宗霊松寺→長尾組曹洞宗安楽寺へ
790-1	文化5・1	1808	宗門送り一札 (会田町伊左衛門娘、新田町村平重妻に縁組につき)	筑摩郡会田町 禅宗 広田寺	松本御領分 成相組新田町村 御役人中	紙	
790-2	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (当村誰倅、其御町茂吉後家に縁組)	成相組新田町村 庄屋 与頭	松本町 大名主 倉品七郎左 衛門 近藤茂左衛 門	紙	雛形
790-3	文化5・1	1808	宗門送一札之事 (当村熊右衛門娘、新田町村の民右衛門妻に縁組)	成相組下鳥羽村 与頭 権右衛門 庄屋 高山沖治郎	当組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	代々宗旨浄土真宗真々部村円通寺旦那だった

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
790-4	文化5・2	1808	寺送り一札 (小倉村与左衛門娘が新田町村富右衛門妻に縁組)	小倉村 浄心寺	新田町 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
790-5	文化4・1	1807	宗門送り一札之事 (何村誰俵、保高町村折右衛門養子に際して)	何組何村 与頭 庄屋	保高組保高町村 庄屋 茂左衛門 与頭 長右衛門	紙	雛形
790-6	文化5・1	1808	宗門送一札之事 (下鳥羽村熊右衛門娘、新田町村の民右衛門妻に縁組)	成相組真々部村 円通寺	同組新田町村 御役人衆中	紙	
790-7	文化5・1	1808	宗門送り一札之事 (小倉村与左衛門娘、其御町富右衛門妻に縁組)	長尾組小倉村 与頭 新五郎 弥次 右衛門 庄屋 嘉長治	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
790-8	文化5・1	1808	宗門送り一札之事 (会田町村伊左衛門娘、新田町村平重妻に縁組)	松本御領所筑摩郡 名主 七郎右衛門 組頭 富四郎	松本御領分 成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
790-9	文化5	1808	由緒請合一札之事 (其御村弾誓寺弟子に遣わすについて)	何組何村 親 由緒	大町組大町村 覚左衛門 御庄屋 和右衛門	紙	雛形
790-10	文化5	1808	宗門送一札之事 (其御村弾誓寺弟子に遣わす)	何組何村 御役人 同断	大町組大町村 庄屋 覚左衛門 和 右衛門	紙	雛形
790-20	年代不詳	—	不縁宗門送り一札之事 (不縁につき親元へ送り返す)		松川組立足村 庄屋 藤右衛門	紙	雛形
790-11	文化11・1	1814	寺送り一札 (聶養子縁組)	当町浄土真宗 円証寺	当町 御役人衆中	紙	
790-12	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (茂右衛門一家勝手につき新田村へ引越)	来馬村 常法寺	新田村 法蔵寺	紙	
790-13	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (聶養子縁組)	長尾組岩原村 安楽寺	成相組成相町村 御役人中	紙	
790-14	文化5・2	1808	宗門送り一札之事 (万吉弟19才にて養子縁組)	筑摩郡北山村 庄屋 次郎右衛門外 1人	松本御領 成相組新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	役人間の連絡文書
790-15	文化5・2	1808	宗門寺送り一札之事 (万吉弟19才にて養子縁組)	筑摩郡会田町村 曹洞宗 光円寺	松本御領分 成相組新田町村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
790-16	文化5・1	1808	宗門送一札之事 (藤右衛門借屋彦三郎、助八借屋へ引越)	成相組本村 庄屋 林右衛門外1人	当組新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
790-17	文化5	1808	宗門送り一札之事 (一家引越の場合)		松本飯田町名主 濱 伊右衛門	紙	雛形
790-18	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (六郎右衛門娘ふで、嫁入り縁組)	長尾組下堀金村 庄屋 市三郎外2人	成相組新田町村 庄屋 新之丞	紙	一部破損
790-19	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (嫁入り縁組)	長尾組長尾村 庄屋 染右衛門外1人	成相組新田町村 庄屋 新之丞	紙	
790-21	年代不詳	—	宗門送り一札之事		上野組南大妻村 庄屋 利兵衛外2人	紙	下書
790-22	年代不詳	—	宗門送一札之事		松本宮村町 名主 山崎作郎衛門	紙	下書
790-23	年代不詳	—	宗門送状之事	新田村 御名主	贅川宿 千村□□	紙	下書
790-24	文化6・1	1809	宗門送り一札之事 (嫁入り縁組)	松川組新屋村 庄屋 富左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞	紙	
790-25	文化6・1	1809	寺送り一札之事 (嫁入寺送り)	松川組嵩下村 曹洞宗 青原寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
790-26	文化6・1	1809	寺送り一札之事 (嫁入寺送り)	御領所和田町村 浄土宗 無極寺	松本御領 成相組新田町村 御役人中	紙	
790-27	文化6・1	1809	宗門送一札之事 (嫁入縁組)	御領所和田組衣外村 名主 仲四郎外1人	松本御領成相組新田 町村 庄ヤ 新之丞外1人	紙	
790-28	文化8・2	1811	宗門送り一札之事 (借家家族弥助外4人勝手に付転居)	諏訪領上瀬黒村 名主 久兵衛外1人	松本御領安曇郡 成相組新田町村 庄屋 新之丞	紙	
790-29	文化11・2	1814	宗門送り一札 (浄真寺塔頭居住僧が法蔵寺へ移住)	小倉村 浄心寺	新田町 法蔵寺 御 役使仲	紙	
790-30	文化11・1	1814	送り一札之事 (嫁入縁組)	長尾組長尾村 平福寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
790-31	文化11・1	1814	寺送り一札之事 (成相町村彦次郎妹、当町村善七に嫁ぐ)	成相新田町村 法蔵寺	当組当町村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
790-32	文化6・1	1809	宗門送り一札之事 (下平瀬村文左衛門娘すへ、新田町村久七妻に縁組)	成相組下平瀬村 与頭 佐五右衛門 庄屋 直吉 同断 徒忠治	当組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
790-33	文化6・1	1809	寺送り一札之事 (下平瀬村久左衛門娘、成相新田町村久七妻に嫁ぐ)	成相新田町 法蔵寺	当町 御役人中	紙	
790-34	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (法蔵寺弟子恵眼、野沢村薬師堂庵主に移籍)	何組何村 御役人	長尾組野沢村 庄屋 久左衛門 与頭 善左衛門	紙	
790-35	文化6・2	1809	宗門送り一札之事 (稲倉村要蔵娘とり、新田町村佐左衛門倅佐六兵衛妻に縁組)	岡田組稲倉村 与頭 □次郎 同断 磯右衛門 庄屋 □八	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久佐衛門	紙	
790-36	文化6・2	1809	寺送り一札 (稲倉村要蔵娘、新田町村佐左衛門倅佐兵衛妻に縁組)	岡田組伊深村 慶弘寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
790-37	年代不詳	—	宗門送一札之事	何組何村 御役人	保高組寺所村 庄屋 新右衛門 与頭 源次郎 清兵衛	紙	雛形
790-38	文化6・1	1809	寺送り一札之事 (新田町用蔵孫、同町正見養女に差遣)	成相新田町 法蔵寺	当町村 御役人中	紙	
790-39	文化6・1	1809	寺送一札 (相道寺村与左衛門兄半蔵、新田町村忠四郎後家養子に差遣)	池田組池田町村 浄念寺	成相組新田町村 役人衆中	紙	
790-40	文化6・1	1809	宗門送り一札之事 (相道寺村与左衛門兄半蔵、新田町村医師道意借屋忠四郎後家養子に差遣す)	池田組相道寺村 組頭 喜兵衛 庄屋 伝左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
791-1	寛政11・1	1799	一札 (宗門送り状)	宝栄寺	真々部村 真行寺	紙	
791-2	寛政11・2	1799	宗門送り一札之事	信州高井郡赤岩村 名主 嘉左衛門 年寄 善左衛門	信州松本御領 安曇郡成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
791-3	年代不詳	—	送り宗門一札之事	何組何村 御役 同断	松川組富田新田村 庄屋 平十 与頭 久右衛門	紙	下書
791-4	寛政11・2	1799	寺送一札之事	信州高井郡赤岩村 浄土宗 正源寺	信州安曇郡成相新田 町村 法蔵寺	紙	
791-5	寛政11・2	1799	宗門送り一札之事	長尾組住吉村 与頭 利右衛門 庄屋 □郎左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
791-6	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 与頭 庄屋	保高組寺所村 庄屋 勝蔵 与頭 源次郎 清兵衛	紙	下書
791-7	年代不詳	—	送り宗門一札之事	何組何村 与頭 庄屋	長尾組七日市場村 庄屋 勘右衛門 与頭 政左衛門	紙	下書
791-8	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御組頭 御庄屋	長尾組田多井村 庄屋 丸山杢右衛門 同断 亦蔵 組頭 源四郎	紙	宗門送り状の発行依頼カ
791-9	寛政11	1799	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組中堀新田村 庄屋 民右衛門 与頭 平十	紙	下書依頼書
791-10	年代不詳	—	宗門送一札之事	何組何村 庄屋 与頭	保高組踏入村 庄屋 新右衛門 与頭 善兵衛	紙	下書依頼書
791-11	寛政11	1799	宗門寺送	浄林寺	新田町村 御役人中	紙	
791-12	寛政11・1	1799	宗門送り一札之事	松本町大名主 小松年郎	成相町村 庄屋 新之丞	紙	
791-13	寛政11・1	1799	宗門送り一札之事	保高組寺所村 与頭 清兵衛外2人	成相町村 庄屋 新之丞	紙	
791-14	寛政10・12	1798	送り証文一札之事	伊勢町名主 林幸兵衛	新田町村 庄屋 新之丞	紙	
791-15	寛政11・1	1799	送り宗門之事	上野組北大妻村 組頭 伴兵衛外2人	新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	曹洞宗金松寺より新田町村御役人衆中の奥書あり
791-16	寛政11・2	1799	不縁ニ付送り宗門之事	長尾組住吉村 利右衛門	庄屋 治郎右衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
791-17	寛政11・1	1799	宗門送り一札之事	松本安原町 名主 与右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
791-18	寛政11・1	1799	寺送一札	成相新田町 法蔵寺	庄屋 新之丞	紙	
791-19	寛政11・1	1799	一札 (宗門送り状)	池田組池田町村 浄念寺	成相町村 御役人衆中	紙	
791-20	寛政11・1	1799	不縁宗門送り一札	池田町村 吉兵衛外3人	成相町村 新之丞外1人	紙	
791-21	寛政11	1799	宗門送り一札之事	和泉町 儀兵衛	新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
791-22	寛政9	1797	宗門送り一札之事	何組何村 御役人中	保高組吉野村 庄屋 儀兵衛外2人	紙	雛形
791-23	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組下堀金村 庄屋 市三郎外2人	紙	雛形
791-24	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人中	松本横田町 名主 五左衛門	紙	雛形
791-25	寛政7・1	1795	宗門送り一札之事	御役人中	成相組本村 庄屋 七之丞	紙	雛形
791-26	寛政7	1795	宗門送り一札之事	御役人中	田沢村 源四郎	紙	雛形
791-27	寛政7・2	1795	宗門送り一札之事	何村 親 外2人	本条村 名主 平右衛門外1人	紙	雛形、寺の奥書あり
791-28	年代不詳	—	宗門御改ニ付一札之事	何組何村 御役人	長尾組住吉村 庄屋 治郎右衛門	紙	雛形
791-29	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 与頭外1人	保高組柏原村 庄屋 伊兵衛外3人	紙	雛形
791-30	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	保高組柏原村 庄屋 伊兵衛外3人	紙	雛形
791-31	寛政9・1	1797	一札 (青嶋村より新田町村へ縁組)	岡田与浅間村 真観寺	新田町村 御役人衆中	紙	
791-32	寛政9・1	1797	宗門送り一札之事	青嶋村 与頭 幸七外1人	新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
791-33	寛政9・1	1797	宗門送り一札之事 (保高組吉野村から成相組新田町村へ)	安楽寺	御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
791-34	寛政9・2	1797	宗門送り一札之事 (下生坂村から新田町村へ縁組)	下生坂村 与頭 勘左衛門外1人	新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
791-35	年代不詳	—	送り証文之事 (小兵衛娘きの、松本本町儀右衛門 倅に縁組)	成相組新田町村 庄屋	松本本町 倉品七郎左衛門	紙	下書
791-36	年代不詳	—	宗門送一札之事 (縁組)	何組何村 庄屋	松本城下飯田町 名主 田中伝左衛門	紙	雛形
791-37	年代不詳	—	送り宗門一札之事 (寺所村より藤七娘縁組)	何組何村 御役人中	保高組寺所村 庄屋 善蔵外2人	紙	雛形
791-38	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (賀養子)	何組何村 与頭	成相組町村 庄屋 与五兵衛外1人	紙	雛形
791-39	年代不詳	—	宗門送一札之事 (借屋へ引越)	何組何村 庄屋	松本御城下飯田町 名主 田中伝左衛門	紙	雛形
791-40	寛政7	1795	宗門送り一札之事 (左太郎娘、野沢村より参り)	何組何村 御役人中	長尾組野沢村 庄屋 佐左衛門	紙	下書
791-41	寛政7・2	1795	宗門送一札之事 (功德寺弟子性応、法蔵寺へ)	預方領湯川村 名主 兼右衛門	松本御領 安曇郡成相新田町村 小忠太外1人	紙	
791-42	寛政7・5	1795	宗門送り一札之事 (善応寺弟子察現、法蔵寺へ)	尾州中島郡片原 一色村 庄屋 浅七	信州松本御領 安曇郡成相組新田町 村 庄屋 小忠太 組頭 久左衛門	紙	
791-43	寛政9・7	1797	宗門送り一札之事 (真光寺弟子、円証寺住持)	飛州大野郡御料岡本 村 名主 孫七 組頭 権三郎	信州松本御領 成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
791-44	寛政9・2	1797	寺送り一札 (下生坂村万助娘婦み、新田町村宇 右衛門倅良左衛門妻に)	上生坂村 照明寺	新田町村 新之丞 久左衛門	紙	
791-45	寛政9	1797	宗門送り一札之事 (定右衛門娘よね、新田町村与惣治 倅増右衛門妻に)	保高組吉野村 組頭 与兵衛 同断 権右衛門 庄屋 儀兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
791-46	寛政12・10	1800	宗門送り一札之事 (本漸寺弟子浄心、法蔵寺へ)	高遠領本洗馬村 名主 新九郎 組頭 藤左衛門	松本御領分新田町村 御庄屋 新之丞 御組頭 久左衛門	紙	
791-47	寛政10	1798	不縁送り一札之事 (善七賀養子藤重不縁、新田町村親 重右衛門へ差戻し)	長尾組中萱村 庄屋	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
791-48	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (誰家内何人白板村弁治郎借家へ引 越)	何組何村 御役人	庄内組白板村 庄や 折井伴三郎 与頭 七右衛門	紙	雛形
792-1	享和2・2	1802	宗門下書	円証寺		紙	
792-2	享和2・1	1802	送り一札之事 (宗門寺送り状)	長尾組小倉村 浄心寺	成相組成相町村 御役人中	紙	
792-3	享和3	1803	宗門送り一札之事	池田組青木花見村 組頭 源右衛門 庄屋 弥三郎	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎左衛門	紙	
792-4	享和2・1	1802	宗門送り一札之事	保高組吉野村 与頭 儀右衛門 与 兵衛 庄屋 儀兵衛	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
792-5	享和2・2	1802	宗門送り一札之事	長尾組中萱村 与頭 茂兵衛 庄屋 孫右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
792-6	享和2・2	1802	宗門送り一札之事	保高組細萱村 与頭 忠四郎 清兵 衛 庄屋 飯沼宗兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
792-7	享和2・2	1802	送り一札之事	長尾組長尾村 真言宗 平福寺		紙	
792-8	享和2・2	1802	宗門送り一札之事	長尾組二木村 組頭 三郎治 庄屋 覚左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
792-9	享和2・2	1802	宗門送一札之事	保高組寺所村 庄屋 新右衛門 与頭 源次郎 同断 清兵衛	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎左衛門	紙	
792-10	享和3・9	1803	宗門送一札之事	諏訪領大和村 寿量院	松本領新田町村 法蔵寺	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
792-11	年代不詳	—	差戻シ申宗門送り一札之事	何組何村 組頭 庄屋	何組何村 庄屋 組頭	紙	雛形
792-12	年代不詳	—	送宗門一札之事 (当村誰御村誰不縁此方帳面相除御 村書載可)	何組何村 組頭 庄屋	何組何村 庄屋 組頭	紙	雛形
792-13	寛政12・2	1800	宗門送り一札之事 (何組何村誰代々拙寺旦那ニ紛無 候、法度之儀御座無候)	何組何村 真言宗 日光寺	何組何村 御役人衆中	紙	雛形
792-14	享和2・1	1802	寺送り一札之事 (執田光村嘉右衛門娘すえ代々担寺 旦那ニ候御村平兵衛倅善七妻ニ縁付 候法度ノ儀御座無候)	同郡会田町禅宗 廣田寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
792-15	享和2・1	1802	宗門送一札之事 (不縁ニ付川手組田沢村宗門御改帳 相除候、成相組新田町村御帳面ニ書 載願度)	川手組田沢村 名主 源四郎 組頭 与次郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
792-16	享和2・1	1802	宗門送り一札之事 (当村嘉右衛門娘すえ御町村平兵衛 倅善七妻ニ縁組候、広田寺旦那ニテ 御法度の宗門御座無候)	筑摩郡執田光村 名主 甚右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久右衛門	紙	
792-17	享和2・2	1802	宗門送り一札之事 (当村きよ御町村幸治郎妻ニ縁付候、 代々大願寺旦那ニテ切支丹宗ニハ御 座無候)	岡田組下岡田村 組頭 与五衛門外1人 庄屋 勘兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
792-18	享和2・2	1802	送り一札之事 (当村きよ代々大願寺旦那ニ紛無候、 宗門寺送り一札如件)	岡田組岡田町村 浄土宗 大願寺	成相組成相町村 御役人中	紙	
792-19	享和2・2	1802	寺請宗門一札之事 (当村又之丞御地ニ引越候、代々法 国寺旦那ニ紛無候)	長尾組中萱村 法国寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
792-20	享和2・1	1802	宗門送り一札之事 (小倉村浪右衛門妹婦り、町村牧右衛 門妻ニ縁付候、宗旨ハ代々浄心寺ニ 紛無候)	長尾組小倉村 組頭 伝三郎外1人 庄屋 曾野衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
792-21	享和4・1	1804	宗門送り一札之事 (当村喜曾治妹其御町村恵治郎妻に 縁組)	成相組熊倉村 庄屋 七左衛門 同断 良右衛門外2 人	当組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	宗旨浄土宗法蔵寺

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
792-22	享和4・1	1804	送り宗門一札之事 (養女に差遣す際の宗門送り)	何組何村 与頭 庄屋	池田組押野村 庄屋 民右衛門 与頭 定兵衛	紙	雛形
792-23	年代不詳	—	送り証文之事 (其御村治兵衛妻に縁組)	何組何村 庄屋 与頭	松本本町 大名主 倉品七郎左 衛門 同 今井六右衛門	紙	雛形
792-24	享和4・1	1804	送り一札 (上堀金村平右衛門娘、成相町梅右 衛門妻に縁組)	長尾組長尾村 平福寺	成相組成相町 御役人中	紙	
792-25	享和3・12	1803	差戻申宗門一札之事 (当村五郎右衛門妻不縁に付其御村 治右衛門後家方へ差戻す)	長尾組楡村 組頭 兼治郎 庄屋 丸山左右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
792-26	年代不詳	—	宗門送一札之事 (当村誰娘、其御村常之丞妻に縁組 に付)	何組何村 御役人中	長尾組上堀金村 庄屋 伝右衛門 組頭 市左衛門 同 藤三郎	紙	雛形
792-27	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (其御村好之妻に縁付)	何組何村 庄屋 与頭	御願衆中 名主 嘉左衛門 与頭 次之丞	紙	雛形
792-28	寛政7・2	1795	宗門送一札之事 (新田町村新兵衛娘、松本上横田町 伊助妻に縁組)	成相組新田町村 御役人中	松本上横田町 名主 重左衛門	紙	
792-29	年代不詳	—	宗門送一札之事 (其御村庄七妻に縁組)	何組何村 御役人	長尾組下堀金村 与頭 庄右衛門 庄屋 市三郎	紙	雛形
792-30	享和3・9	1803	宗門送一札之事 (大和村の寿量院弟子の達門を其御 村法蔵寺の正受軒住僧に差遣す)	諏訪領大和村 年寄 幸助 同断 徳之丞 名主 平吉	松本御領新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
792-31	享和3・1	1803	寺送一札之事	上野組横沢村 安養院	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
792-32	享和3・1	1803	宗門送一札之事	成相組犬飼新田村 与頭 喜右衛門 庄屋 五郎右衛門	同組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	庄内組高松村高松寺の寺請証文もあり
792-33	享和2・2	1802	宗門送一札	保高組等々力町村 真龍院	成相組成相町村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
792-34	年代不詳	—	送り宗門之事	何組何村 御役人	長尾組上中萱村 庄屋 孫右衛門 与頭 茂兵衛	紙	中萱村役人に対しての宗門送り状の 依頼書
792-35	享和4・1	1804	宗門送一札	三溝村 浄土真宗 安養寺	成相組成相町村 御役人中	紙	包紙に一札安養寺とあり
792-36	享和4・1	1804	宗門送一札之事	成相組下鳥羽村 与頭 □右衛門 庄屋 沖次郎	当組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
792-37	享和4・1	1804	宗門送り一札之事	池田組瀧沢村 組頭 藤兵衛 郡右 衛門 庄屋 要助	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
792-38	享和4・1	1804	宗門送一札之事	長尾組上堀金村 与頭 藤三郎 同 市左衛門 庄屋 伝右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
792-39	享和4・1	1804	宗門送一札之事	北山村 成就院	新田町村 御役人中	紙	
792-40	享和4・1	1804	宗門送一札之事	長尾組上堀金村 組頭 藤三郎 同 市左衛門 庄屋 伝右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
792-41	享和3・1	1803	宗門送一札之事 (横沢村市右衛門の娘せるが新田町 村武七へ縁組)	上野組横沢村 組頭 吉太郎 同 六之丞	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
792-42	享和3・1	1803	宗門一札 (田多井村乙蔵の姉が成相町村松次 郎へ嫁す)	岩原村 安楽寺	成相町村 御役人中	紙	
792-43	享和3・1	1803	寺送一札之事 (新田町村のきくが同町村市重に嫁 ぐ)	御領所光村 浄土宗 宗林寺	成相町村 御役人中	紙	
792-44	享和3・1	1803	宗門送り一札之事 (田多井村のまつが成相町村松治郎 に嫁ぐ)	長尾組田多井村 組頭 弥源治 庄屋 丸山奎右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
792-45	享和2・8	1802	宗門送り一札之事 (下横田のまさが新田町村の清七方 へ引越したい)	松本下横田町 名主 五左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
792-46	亥1月	—	縁組送一札之事	何組何村 御庄屋 御組頭	成相組下鳥羽村 庄屋 沖治郎 組頭 十四郎	紙	村送り寺送りの相方を記載の小片あり
792-47	享和3	1803	宗門送一札之事 (踏入村りよが新田町村由之丞に嫁ぐ)	保高組踏入村 組頭 善兵衛 庄屋 新右衛門 成相組真々部村 真光寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
792-48	年代不詳	—	送り証文之事 (当村誰倅何松本中町円次郎の養子となる)	何組何村 庄屋 組頭	松本中町 大名主 大輪伝右衛門 勝甚五兵衛	紙	雛形
792-49	年代不詳	—	宗門送一札之事 (誰娘儀、飯田町藤右衛門妻に)	何組何村 庄屋	松本御城下飯田町 名主 田中伝左衛門	紙	雛形
792-50	享和3・1	1803	宗門送一札之事 (横沢村のきよが新田町村要蔵の妻に)	上野組横沢村 庄屋 太郎右衛門 組頭 六之丞 同 吉太郎	成相組成相新田町 村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
792-51	享和3・1	1803	宗門送一札之事 (横沢村のきのが新田町村惣五郎の妻に)	上野組横沢村 庄屋 太郎右衛門 組頭 六之丞 同 吉太郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
792-52	享和3・1	1803	寺送一札之事 (横沢村仁兵衛の娘きの、其御村惣五郎妻に差遣)	上野組横沢村 安養院	成相組新田町村 御役人中	紙	
792-53	享和3・1	1803	寺送一札之事 (青木花見村しげが成相町村政右衛門に嫁ぐ)	筑摩郡塔之原村 雲龍寺	成相町村 御役人中	紙	
792-54	享和4・1	1804	宗門送一札之事	長尾組岩原村 安楽寺	成相組成相町村 御役人中	紙	
793-1	文化7・2	1810	宗門送一札之事 (法蔵寺中正受軒住僧達門、二子村観光寺へ住職)	松本領成相組新田町 村 久左衛門 新之丞	御領所二子村 吉左衛門 吉右衛門 安太郎	紙	
793-2	文化7・1	1810	宗門送一札之事 (中曾根村弥兵衛娘たり、新田町村小兵衛養女に差遣す)	成相組中曾根村 組頭 □兵衛 同 弥兵衛 庄屋 条助	当組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
793-3	文化7・1	1810	宗門寺送り一札 (上野組丸田村長右衛門倅富蔵、新田町村小兵衛養子に差遣す)	上野組大久保村 曹洞宗 金松寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
793-4	文化7	1810	宗門送り一札之事 (何村誰娘、真々部村源太郎借屋喜右衛門妻に縁付)	何組何村 御役人	成相組真々部村 庄屋 三郎兵衛 組頭 政之丞	紙	雛形
793-5	文化7・1	1810	宗門送り一札之事 (成相町村孫兵衛弟市左衛門、新田町村林蔵母方へ後家入に差遣)	成相組成相町村 与頭 定七 庄屋 市郎右衛門	同組新田町村 御庄屋 新之丞 御与頭 久左衛門	紙	
793-6	文化7・1	1810	宗門送一札之事 (丸田村長右衛門倅富蔵、新田町村小兵衛養子に差遣し)	上野組丸田村 庄屋 幸七右衛門 与頭 政之丞	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-7	文化7・1	1810	一札 (柏原村安右衛門倅利兵衛娘、新田町村六兵衛倅次右衛門妻に縁付)	保高組牧村 真言宗 満願寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
793-8	文化7・1	1810	宗門一札之事 (長尾村権右衛門娘、新田町村新之丞嫁に遣す)	成相組真々部村 真光寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
793-9	文化7・2	1810	寺送り一札之事 (中曾根村弥兵衛娘、当町小兵衛嫁に縁付)	当町村 法蔵寺	当町 御役人中	紙	
793-10	文化7カ	1810	宗門送一札之事 (新田町村七五郎娘、青島村茂左衛門倅奥次郎妻に差遣す)	成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	当組青島村 庄屋 政治 与頭 幸七	紙	
793-11	文化7・1	1810	宗門送り一札之事 (藤右衛門孫登免を六兵衛倅次右衛門の妻へ縁組させたい)	保高組柏原村 与頭 重左衛門外1人 庄屋 与一右衛門外1人	成相組新田村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	満願寺旦那
793-12	文化7	1810	宗門送り一札之事 (権右衛門娘三よ、新之丞弟仲四郎妻に縁組)	長尾組長尾村 与頭 弥次右衛門 庄屋 □右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	曹洞宗真光寺旦那
793-13	年代不詳	—	宗門送一札之事			紙	雛形
793-14	文化11・1	1814	宗門送り一札之事	成相組浄土宗 専念寺	成相組新田村 御役人衆中	紙	
793-15	年代不詳	—	不縁送り一札之事			紙	雛形

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
793-16	文化11・1	1814	宗門送り一札之事	何御領何村 御役人	御預所田沢村 名主 八郎右衛門外 1人	紙	雛形
793-17	文化8・2	1811	寺請一札之事 (勘五郎借家の弥助家内五人、与三郎借家へ引越申候)	諏訪領上瀬黒村 真言宗 王徳寺	松本御領安曇郡 成相新田村 御役人中	紙	
793-18	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (下堀金村六郎右衛門娘、新田町村弥市右衛門妻に)	長尾組岩原村 安楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
793-19	文化11・2	1814	宗門寺送り一札 (筑摩郡会田町村□左右衛門娘かね、新田町村道意妻に)	同郡会田町村 曹洞宗 廣田寺	安曇郡新田村 御役人中	紙	
793-20	文化11・1	1814	宗門送一札之事	成相組新田町村 与頭 定七 庄屋 市郎佐	新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
793-21	年代不詳	—	宗門送一札之事 (何村何寺ノ旦那紛無)	何組何村	長尾組田多井村 庄屋 弥源治 与頭 左忠□	紙	雛形
793-22	文化10・1	1813	宗門送り一札之事 (与右衛門倅和右衛門、新田町村増右衛門養子ニ遣候、長谷院旦那ニ候)	大町組深沢空峠 与頭 新助 庄屋 彦右衛門	成相組新田町村 御庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-23	文化10・1	1813	宗門送り一札之事 (和右衛門義曹洞宗拙寺旦那ニ候)	大町組飯森村 長谷院	成相組新田町村 御役人中	紙	
793-24	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (当村権三郎娘、新田町村三右衛門借屋源兵衛妻ニ縁組差遣候)	長尾組上中萱村 与頭 茂兵衛 庄屋 代右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-25	文化11・1	1814	縁組ニ付一札之事 (長尾組川口村増左衛門娘、新田町村松之助妻ニ遣候、宗旨の儀当寺旦那ニ紛無候)	保高組細萱村 正覚院	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
793-26	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (当村祐左衛門倅徳太郎、新田町村新八兄忠三郎養子ニ差遣候、宗旨ハ代々安楽寺旦那ニ候)	長尾組岩原村 組頭 長右衛門 庄屋 新五兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-27	文化11・2	1814	宗門送り一札之事 (当町村伊兵衛妹かね、御町村道意妻ニ縁組差遣候、宗旨ハ当町村廣田寺旦那ニ御座候)	筑摩郡会田町村 名主 半左衛門 与頭 富四郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
793-28	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何町村 与頭 庄屋	何組何町村 庄屋 与頭	紙	雛形
793-29	文化11・1	1814	宗門送り一札之事 (当村増左衛門娘具尔十五歳、御町 村善右衛門倅松之助妻ニ差遣候、宗 旨ハ保高組細萱村正覚院旦那ニ候)	長尾組下堀金村 与頭 三右衛門 同 半六 庄屋 市三郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
793-30	文化11・1	1814	宗門送一札之事 (当村儀右衛門、借屋万兵衛、宗門之 儀代々浄土宗法蔵寺旦那ニ御座候)	庄内組白板村 組頭 藤右衛門 庄屋 折井仲三郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	一部破損
793-31	文化10	1813	宗門送一札之事 (成相町村善重倅源太郎新田町村へ 引越す件)	成相組成相町村 与頭 定七 庄屋 市郎治	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
793-32	文化9・11	1812	宗門送り一札之事 (諏訪浄土宗正願寺の僧が新田町村 法蔵寺住持として入る件)	諏訪領諏訪郡下桑原 村 名主 河西喜兵衛 年寄 仲右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-33	文化9・11	1812	寺送り一札之事 (正願寺弟子の僧が新田町村法蔵寺 へ住持として入寺する件)	諏訪郡桑原村 浄土宗 正願寺	信州松本領安曇郡 成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-34	文化10・5	1813	宗門送り一札之事 (会田町村善左衛門娘むめが新田町 村七左衛門妻として縁組入り)	松本御領 筑摩郡会田町村 名主 七郎右衛門 組頭 富四郎	松本御領 安曇郡新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-35	文化10・1	1813	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組下堀金村 庄屋 市三郎 与頭 三右衛門	紙	雛形
793-36	文化10・5	1813	寺送り一札之事 (会田町村善左衛門娘むめ、新田町 村七左衛門に縁付いた件)	松本御領所 筑摩郡会田町村 曹洞宗 広田寺	松本御領分 安曇郡成相組新田町 村 御役人中	紙	
793-37	文化11	1814	宗門送り一札之事 (小倉村浄心寺寺中の住持が新田町 村法蔵寺住持として遣わされる)	長尾組小倉村 噺 新五郎外1人 庄屋 嘉長次	新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
793-38	文化10・1	1813	寺送り一札之事	何組何村 庄屋 与頭	庄内組庄内村 庄屋 九左衛門 与頭 五兵衛外1人	紙	雛形

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
793-39	文化10・2	1813	寺送り一札之事 (同じ町内の家へ賀養子に入ったにつき)	成相新田町 法蔵寺	新田町村 御役人中	紙	
793-40	文化10	1813	宗門送一札之事 (踏入村より新田町村へ賀養子に遣わした件について)	保高組踏入村 与頭 善兵衛 庄屋 新右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
793-41	文化3・1	1806	宗門送り一札之事 (立足村の口右衛門娘たつが正真院 旦那にまちがいないという寺送り)	松川組古厩村 正真院	成相組新田町村 御役人中	紙	
793-42	文化3・1	1806	宗門送り一札之事 (立足村菊右衛門娘たつが新田町村 彦兵衛倅の妻に縁組)	松川組立足村 与頭 甚左衛門 庄屋 藤右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
793-43	文化3・1	1806	宗門送り一札之事 (田多井村文左衛門倅文五右衛門が 成相町村市郎左衛門養子に差遣わした 時安楽寺旦那にまちがいないとの 送り状)	長尾組岩原村 禅宗 安楽寺	成相組成相町村 御役人中	紙	
793-44	文化3・2	1806	宗門送一札之事 (町村武右衛門弟亀次郎の養子に係 る件)	高出組村井町村 組頭 八郎右衛門 庄屋 中村清兵衛	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
793-45	文化3・1	1806	宗門送り一札之事	大町組塩嶋新田 兄 庄左衛門 与頭 松右衛門 庄屋 織右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	大町組沢渡村貞麟寺の宗旨に間違 いなしとの奥書あり
793-46	文化3・1	1806	宗門送一札之事 (寺所村氏吉姉いちの新田町村へ縁 付きたる件)	保高組寺所村 庄屋 新右衛門 与頭 源次郎 同 清兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
793-47	文化3・1	1806	寺送一札之事 (寺所村民吉姉嫁入りにつき法蔵寺よ りの寺請証文)	成相新田町村 法蔵寺	新田町村 御役人中	紙	
793-48	文化3	1806	奉願口上之覚 (養子縁組につき大庄屋への許容願)	新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	
793-49	文化3	1806	宗門送一札之事 (寺所村の親子四人引越の件につき)	保高組寺所村 庄屋 新右衛門 与頭 源次郎 清兵 衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
793-50	年代不詳	—	寺請一札	成相組新田町 円証寺		紙	
794-1	寛政10・2	1798	宗門送り一札之事 (住吉村の捨松が成相町村の佐太郎 貸屋の久八の養子になった時の送り 状)	長尾組住吉村 組頭 利右衛門 庄屋 治郎右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
794-2	寛政10・2	1798	一札 (新田町村小兵衛の娘加祢の寺送り)	宝栄寺	円証寺	紙	
794-3	寛政10・2	1798	寺送り一札 (長尾組小倉村品右衛門の娘が新田 町村の伴右衛門の妻となった時の送り 状)	長尾組小倉 浄心寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
794-4	寛政10・4	1798	宗門送り一札之事 (細萱村の長之助が新田町村の志賀 之丞後家の養子になった時の送り状)	保高組細萱村 与頭 忠四郎 同 清兵衛 庄屋 飯沼宗兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
794-5	寛政10・1	1798	不縁ニ付送り一札之事 (兼五郎妻不縁に付其御村伯父藤七 方へ相返シ)	保高組寺所村 与頭 清兵衛 同 源次郎 庄屋 勝蔵	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
794-6	寛政10・1	1798	宗門送り一札之事 (中萱村利右衛門の娘が新田町村の 権十の妻となった時の送り状)	成相組浄土宗 専念寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
794-7	寛政10・1	1798	宗門送一札之事 (保高町村の勝五郎六十三歳が成相 町村の善五郎の後へ後家として入っ た)	保高組保高町村 与頭 利右衛門 庄屋 儀左衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
794-8	寛政10・1	1798	寺送宗門一札 (成相組青島村の亀右衛門の娘が成 相町村の平右衛門の妻になった時の 送り状)	浄土宗伊勢町 浄林寺	其組成相町村 御役人中	紙	
794-9	寛政10・1	1798	不縁宗門送一札之事 (細萱村の菊松の妻が不縁になり成相 町村の藤九郎へ差戻した時の送り状)	保高組細萱村 組頭 忠四郎 同 清兵衛 庄屋 飯沼宗兵衛	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
794-10	寛政10・1	1798	ふ縁送り一札 (賀養子の不縁状)	成相組 専念寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	表書に新之丞御役中とあり

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
794-11	寛政10	1798	宗門送り一札之事 (中萱村さよ、新田の権重と縁組)	長尾組中萱村 庄屋 治郎左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
794-12	寛政10・1	1798	宗門送り一札 (住吉村平左衛門の倅が新田町村平 八の養子になる)	長尾組岩原村 曹洞宗 安楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
794-13	寛政10・2	1798	宗門送り一札之事 (松本山家小路新平が藤森善兵衛殿 の貸屋へ引越したい)	松本山家小路 名主 弥右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
794-14	寛政10・1	1798	宗門送一札之事 (小倉村かね、新田町村伊右衛門妻 に)	長尾組小倉村 組頭 弥左衛門 同 伝三郎 庄屋 曾野右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
794-15	寛政9・1	1797	宗門送り一札之事 (及木村仁兵衛の娘、成相町村条之 助に嫁ス)	成相組浄土宗 専念寺	成相町 御役人衆中	紙	
794-16	寛政9・1	1797	宗門送り一札之事 (柏原村はつ、成相町村久右衛門に 差遣)	保高組柏原村 与頭 十左衛門 同 安右衛門外2人	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
794-17	寛政9・1	1797	宗門送一札之事 (高根新田村吉次郎、成相町村仁左 衛門の養子となる)	大町組高根新田村 庄屋 栗林左五右衛 門 同 栗林弥右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
794-18	寛政9・1	1797	宗門送り一札之事 (村送り寺送り合証文、つなが左右衛 門へ嫁ぐ)	島立組大庭村 組頭 文右衛門 庄屋 幸右衛門 当組三宮村 真言宗 神宮寺	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門 右村 御役人中	紙	
794-19	寛政9・1	1797	宗旨送り一札之事 (高根新田村吉次郎が成相町村仁右 衛門の養子となる)	大町組大町村 曹洞宗 天正院	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門	紙	
794-20	寛政9・1	1797	送り一札之事 (柏原村千助の娘が成相町村久左衛 門に嫁ス)	保高組等々力村 曹洞宗 東龍寺	成相町村 役人衆中	紙	
794-21	寛政12・1	1800	宗門送一札之事 (嫁入り)	長尾組岩原村 曹洞宗 安楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
794-22	寛政12・6	1800	寺請一札 (浄海寺弟子界円を無住円証寺の住持として派遣する)	御代官飯塚常之丞 飛州益田郡小坂町村 浄土真宗 浄海寺	信州松本御領安曇郡 成相組新田町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
794-23	年代不詳	—	縁組送り一札之事	何組何村 御役人	成相組下鳥羽村 庄屋 沖治郎	紙	雛形
794-24	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	保高組牧村 庄屋 弥八	紙	雛形
794-25	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 庄屋	保高組□□村 庄屋 勝蔵	紙	雛形
794-26	寛政9・2	1797	宗門送り一札之事	何組何村 御役人中	保高組細萱村 庄屋 飯沼宗兵衛外 2人	紙	雛形
794-27	寛政12・ 10	1800	宗門送一札之事 (東漸寺弟子浄心)	高遠領本洗馬村 東漸寺	松本御領分 新田町村 浄土宗 法蔵寺	紙	
794-28	寛政9・2	1797	送り宗門一札之事 (住吉村へ嫁した新田町村の娘、離縁のため)	長尾組住吉村 庄屋 治郎右衛門	成相組成相町村 庄屋 新之丞	紙	
794-29	寛政9・7	1797	寺請一札 (無住の円証寺へ僧侶派遣のため)	飛州大野郡御料国本 村 浄土真宗 真光寺	信州松本御領 安曇郡成相組新田町 村 庄屋 新之丞外1人	紙	
794-30	寛政9・1	1797	一札 (住吉村加右衛門嫁、不縁の為)	長尾組小倉村 浄心寺	成相組成相町 御役人中	紙	
794-31	寛政9・1	1797	送証文一札之事 (嫁入縁組)	長尾村及木村 庄屋 佐次兵衛	成相組成相町村 庄屋 新之丞外1人	紙	
794-32	寛政12・1	1800	宗門送一札之事	御預所田沢村 名主 源四郎		紙	雛形
794-33	年代不詳	—	宗門送一札之事		保高組寺所村 庄屋 勝蔵	紙	雛形
794-34	申3月22 日	—	覚 (常右衛門妻が正福寺檀那である事 の証明書)	正福寺	新田町村 庄屋 新之丞	紙	
794-35	寛政12・1	1800	宗門送り一札之事 (嫁入縁組)	保高組保高村 庄屋 弥兵衛外1人	成相組新田町村 庄屋 新之丞	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
794-36	寛政10・2	1798	宗門送り一札之事 (聳養子縁組)	御預所神戸新田村 名主 周蔵外1人	松本御領安曇郡成相 組新田町村 庄屋 新之丞	紙	
794-37	寛政12・1	1800	宗門送一札之事 (養子縁組)	真々部村 真光寺	当組新田町村 御役人衆中	紙	
794-38	寛政12・1	1800	寺送一札之事 (嫁入縁組)	御預所光村 浄土宗 宗林寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
794-39	享和元・ 12	1801	宗門送り一札之事 (嫁入縁組)	松本御領成相組新田 町村 庄屋 新之丞	尾州御領 木曾贅川村 庄屋 千村右門次	紙	
794-40	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (嫁入縁組)		長尾組上堀金村 庄屋 弥五右衛門	紙	
794-41	寛政12・1	1800	宗門送り一札之事	長尾組下堀金村 与頭 磐太郎 同 半左衛門 庄屋 市三郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
794-42	寛政12・1	1800	寺送一札之事	成相組真々部村 円通寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
794-43	寛政12・2	1800	宗門送一札之事	松本飯田町 名主 田中伝左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
794-44	寛政12	1800	宗門送り一札之事	成相組真々部村 庄屋 新右衛門 与頭 八郎右衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
794-45	寛政12・2	1800	宗門送り一札之事	長尾組長尾村 与頭 浅重郎 庄屋 治郎左衛門	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
794-46	年代不詳	—	宗門御改送り一札之事	何組何村 御役人衆中	成相組下平瀬村 庄屋 五野右衛門 与頭 佐五右衛門 同断 吉左衛門	紙	雛形
794-47	寛政12・2	1800	宗門送一札之事	庄内組桐原分 与頭 六左衛門 庄屋 庄口郎	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
794-48	寛政12・6	1800	宗門送り一札之事 (中萱円証寺無住について)	御代官飯塚常之丞御 支配所 飛州益田郡小坂町村 庄屋 宇右衛門 組頭 惣右衛門	信州松本御領安曇郡 成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
794-49	寛政12・1	1800	宗門送一札	福寿院	法蔵寺 御執事	紙	
794-50	寛政12・1	1800	宗門送り一札之事	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	保高組保高町村 庄屋 成左衛門 与頭 忠左衛門	紙	
794-51	寛政12・1	1800	宗門送り一札之事 (細萱村かめが新田町村の重左衛門 へ嫁入)	保高組細萱村 組頭 忠四郎 庄屋 清兵衛 同 飯沼宗兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	上部欠損
794-52	寛政12・2	1800	宗門送り一札之事 (松岡村の佐次右衛門の一家五人が 藤森善兵衛の借屋へ引越すことにな った)	岡田組松岡村 庄屋 源五郎 組頭 甚兵衛	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
794-53	寛政12・2	1800	①宗門送り一札之事 ②宗門送り一札之事	①何組何村 御役人 ②松本領成相組新田 町村 庄屋 新之丞 外1人	①成相組熊倉村 庄 屋 弥二右衛門 ②筑摩郡御領所神戸 新田村 名主 周蔵 外1人	紙	年幅:寛政12年～享和3年 ②享和 3・2 破損あり 裏書の証文は同一文面の ものが別にあり
794-54	寛政10・2	1798	宗門送一札之事 (神戸新田の吉次良が新田町村次郎 右衛門へ聳養子に)	御領所神戸村 禅宗 長照寺	松本御領安曇郡 成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
794-55	寛政12・1	1800	宗門送り一札之事 (松本裏町芳右衛門方へ某家族が引 越をする)	何組何村 庄屋	松本町大名主 笹井新助	紙	
794-56	寛政12・1	1800	宗門送り一札之事 (保高村きよ、新田町村富三郎へ嫁 す)	保高組保高町村 宗徳寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
794-57	寛政12	1800	宗門送り一札之事 (某村某が吉野村の源三郎に嫁ぐ)	何組何村 御役人	保高組吉野村 庄屋 儀兵衛 組頭 権右衛門 同 与兵衛	紙	雛形

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
794-58	寛政12・2	1800	宗門送一札 (松岡村佐次右衛門の家族五人が新田町村へ引越したい)	岡田組岡田町村 大願寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
794-59	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (当村某が楡村五郎右衛門と縁組)	何組何村 御役人御名	長尾組楡村 庄屋 小右衛門 与頭 善次郎	紙	雛形
794-60	年代不詳	—	送り証文一札之事 (当町村久三郎弟の娘が岡田町村の喜代松へ嫁ぐ)	何組何村 庄屋 与頭	岡田組岡田町村 庄屋 嘉助 組頭 団右衛門 同 勇助	紙	雛形
794-61	寛政12・1	1800	宗門送り一札之事 (上堀金甚八一家四人が成相町村近右衛門の借屋へ引越したい)	長尾組上堀金村 庄屋 弥五右衛門 与頭 市左衛門 同断 藤三郎	成相組成相町村 庄屋 新之丞 与頭 市郎右衛門	紙	
795	文政11・1	1828	寺宗門一札之事 (穂高組五人組頭留吉娘、新田町村彦之丞に嫁入り)	成相組真々部村 真行寺(真光寺カ)	当組新田町村 御役人中	紙	～No.805まで一束
796-1	天保3・1	1832	寺送り一札之事 (真々部村市郎兵衛娘、新田町村新八倅忠左衛門妻に)	成相組真々部村 浄土真宗 真行寺	同組新田町村 御役人中	紙	
796-2	天保3・1	1832	宗門送り一札之事 (真々部村市郎兵衛娘りき、新田町村新八倅忠左衛門妻に差遣)	成相組真々部村 与頭 政四郎 同 林十郎 庄屋 縫五郎	同組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 同 新之丞	紙	
796-3	年代不詳	—	宗門送一札之事 (当村誰娘、岩原村新兵衛妻に縁組)	何組何村 御役人衆中	長尾組岩原村 庄屋 山口新十郎 与頭 長右衛門	紙	雛形
796-4	天保3・1	1832	寺送一札之事 (塔原村彦右衛門妻による村送り、不縁につき新田町村宗門改帳復活依頼)	御預所塔原村 給然寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
796-5	天保3・1	1832	宗門不縁送り一札之事	御預所筑摩郡塔原村 名主 仁兵衛 同 周次	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
796-6	天保3・1	1832	寺送り (柏原村彦兵衛倅吉太郎、新田町村重左衛門養子に差遣す)	長尾組長尾村 平福寺	成相組新田村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
796-7	天保3・1	1832	宗門送一札之事 (柏原村彦蔵弟彦吉、新田町村重左衛門賀養子に縁組)	保高組柏原村 与頭 藤右衛門 同 重左衛門 庄屋 折右衛門	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 同 新之丞	紙	
796-8	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (当村誰娘、飯田村全十妻に縁組)	何与何村 御役人	成相組飯田村 庄屋 藤森与兵衛 同 宗左衛門 与頭 七郎兵衛	紙	雛形
796-9	年代不詳	—	宗門送戻し一札下書 (安曇郡□□村誰、刈谷原村小源次娘縁組引取の後に離縁)	右村 御役人中	松平丹波守様 御領所筑摩郡刈谷原村 問屋・名主 弥惣右衛門 与頭 勝弥	紙	
796-10	天保3	1832	宗門送り一札之事 (何村誰娘、下岡田村駒蔵妻に縁組)	何組 御役人中	岡田組下岡田村 庄屋 源四郎 与頭 善左衛門 同 □七	紙	
797	文政11・1	1828	宗門送一札之事 (白金村の蕎麦が新田町村の兼吉へ嫁入)	保高組白金村 与頭 太兵衛 庄屋 忠蔵	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
798-1	文政11・1	1828	宗門送り一札之事 (きみが弥曾太門の妻に縁組)	成相組熊倉村 与頭 実之介 同 与兵衛 庄屋 柘三郎	当組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
798-2	年代不詳	—	一札之事 (逗留願)	何組何村 庄屋 与頭	松本小池町 名主 伊藤条右衛門	紙	雛形、798-8参照
798-3	年代不詳	—	村送り証文之事		埴科郡大角□新田村 庄屋 当之助 組頭 権蔵	紙	下書、下鳥羽村日光寺の文字あり 798-9参照
798-4	文政11・1	1828	宗門送り一札	何村 御役人中	筑摩郡先村 名主 何衛門	紙	下書
798-5	年代不詳	—	ふ縁送一札之事	何組何村 御役人中	長尾組及木村 庄屋 代右衛門 与頭 吉十	紙	表書「与三郎倅万之助妻不縁下書」
798-6	文政11・1	1828	宗門寺送り一札之事 (古厩村の代々が新田町村の万吉と縁組)	松川組古厩村 松尾寺	成相組新田町村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
798-7	文政11・1	1828	宗門送一札之事	松川組古厩村 与頭 圭助 庄屋 玉蔵	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 庄屋 新之丞	紙	798-6と同じ内容、村役人同志の送り状
798-8	文政11・1	1828	一札之事 (逗留願)	成相組新田町村 兄 弥助 加判組合 与三郎	庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	798-2参照
798-9	文政11・1	1828	差出申一札之事	成相組新田町村 借屋主 良左衛門 組合惣代判頭 治右衛門	当町村 庄屋 与兵衛 同断 新之丞	紙	宗旨送り宗門送り二証文の願書、798-3参照
798-10	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組上堀金村 庄屋 弥兵衛 組頭 新五右衛門 同 五郎左衛門	紙	雛形
798-11	文政11・1	1828	宗門村送り一札之事 (一家三人による引越の送り状)	成相組成相町村 与頭 定七 庄屋 市郎治	当組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-1	文政5・1	1822	宗門送一札之事 (当村藤右衛門娘、其御村忠次郎妻に縁組)	諏訪領筑摩郡神田村 名主 源内 同 □左衛門	松本御領成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-2	文政5	1822	宗門送一札之事 (当村権之丞娘、其御村善蔵妻に縁組)	保高組吉野村 与頭 与右衛門 同 与兵衛 庄屋 岡村勘兵衛	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-3	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (其御村彦兵衛妻に縁組)	何郡何村 庄屋 与頭	筑摩郡塔原村 名主 仁兵衛 同 周次外2人	紙	雛形
799-4	文政5	1822	宗門送り一札 (其御村圭三郎妻へ縁組)	何所何郡何村 御役人	松本御領所 筑摩郡田沢村 名主 甚助	紙	雛形
799-5	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (其御村米吉妻に縁組)	何組何村 御役人	御領所筑摩郡光村 名主 仙右衛門 与頭 与右衛門	紙	雛形
799-6	文政5・2	1822	宗門送り一札之事 (当村喜三郎、其御村法然寺弟子になるについて)	保高組吉野村 与頭 与右衛門 同 与兵衛 庄屋 岡村勘兵衛	成相組新田町村 庄屋 □兵衛 新之丞	紙	浄土宗法蔵寺旦那だった

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
799-7	文政5・1	1822	送一札之事 (拙寺旦那藤左衛門娘、其御村忠次郎妻に縁組)	諏訪領神田村 自性院	松本御城下 瑞松寺方丈	紙	
799-8	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	保高組柏原村 庄屋 望月三五郎 与頭 重左衛門 利 兵衛	紙	雛形
799-9	文政5・2	1822	宗門送一札之事 (当村松次郎、其御村源太郎後家入夫に際して)	諏訪御分処白川村 名主 善兵衛	松本御領成相組新田 町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-10	文政5・2	1822	宗門寺送一札之事 (当村圭次郎が其御村源太郎後家に入夫)	諏訪御分処白川村 禅□□宗 瓊林院	松本御領成相組新田 町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-11	文政5・4	1822	宗門送り一札之事 (当村何右衛門倅、其御村法花寺弟子に出家するについて)	何組何村 御役人衆中	庄内組渚村 庄屋 折井政之丞 組頭 金左衛門	紙	雛形
799-12	文政5・1	1822	宗門送一札之事 (当村与作姉、其御町村梅吉妻に縁組)	山家組薄町村 組頭 代右衛門 庄屋 源蔵	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-13	文政5・1	1822	宗門送り一札 (山家組薄町村与作姉、其御村梅吉妻に縁付)	中入村 徳運寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
799-14	文政5・1	1822	宗門送り一札之事 (当村磯右衛門従弟後家、其御村長右衛門妻に縁組)	成相組下鳥羽村 与頭 惣兵衛 庄屋 七左衛門	当組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-15	文政5・2	1822	寺送り一札	山家組兎川寺村 真言宗 兎川寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
799-16	文政5・2	1822	宗門送り一札之事 (当村一家族三人の者、其御町村へ引越)	山家組桐原村 与頭 重左衛門 庄屋 助右衛門	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
799-17	文政5・1	1822	寺送り一札之事 (保高組吉野村の権之丞の娘、其御町村善蔵妻に縁付)	成相組新田町村 法蔵寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
800	文政9・8	1826	一札之事 (不縁ニ付当村宗門御帳面ニ書裁可申候)	木曾黒川村 庄屋 又右衛門	成相組新田郡 庄屋 与兵衛外1人	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
801	文政13・1	1830	宗門送り一札之事	上野組氷室村 福寿院	成相組新田町村 御役人衆中	紙	
802-1	天保4・8	1833	宗門送り一札之事 (新田町村の勘次郎後家長称寺の旦那だったが新田町村の法蔵寺の檀家になる)	松本 長称寺	成相組新田町村 法蔵寺	紙	
802-2	天保5・2	1834	寺送り一札之事 (当村作兵衛を其御村志郎養子に遣す)	光村 宗林寺	松本領安曇郡 新田町村 御役人中	紙	
802-3	天保5	1834	宗門送り一札之事 (当村作兵衛、其御村志郎養子に縁組)	筑摩郡光村 名主 仙右衛門 与頭 □之丞	松本領安曇郡新田町 村 庄屋 与兵衛 与頭 新之丞	紙	
802-4	天保5・1	1834	送り一札 (池田組小泉村太源治妹、其村太恵治後妻に縁付く)	池田組寺村 泉福寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
802-5	天保5・1	1834	宗門送一札之事 (当村太源治妹、其御町村太恵治妻に縁組)	池田組小泉村 組頭 勝蔵 庄屋 牛越茂左衛門	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 同 新之丞	紙	
802-6	天保5・1	1834	寺送り一札之事 (下鳥羽村藤右衛門孫、其御町村勘五郎妻に縁組)	成相組新田町村 法蔵寺	当町村 御役人衆中	紙	
802-7	天保5・1	1834	宗門送り一札之事 (当村藤右衛門孫、其御町村勘五郎妻に縁組)	成相組下鳥羽村 与頭 惣左衛門 庄屋 丸山七左衛門	当組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 同 新之丞	紙	
802-8	天保5・1	1834	宗門送り一札之事 (当村倉吉妹、其御町村八十吉妻に縁組)	長尾組中萱村 与頭 茂平太 庄屋 代右衛門	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 同 新之丞	紙	
802-9	天保5・1	1834	宗門送り一札之事 (中萱村の倉吉妹、其御村八十吉妻になる)	成相組真々部村 真光寺	同組新田町村 御役人衆中	紙	
802-10	天保5・1	1834	家内引越宗門送一札之事 (当村信吉一家三人が其御町村乙松家内に引越す)	保高組柏原村 庄屋 鉄右衛門 与頭 重左衛門 藤 右衛門	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛 同 新之丞	紙	
802-11	年代不詳	—	宗門送一札之事	御役人	池田組池田町村 庄屋 北條新五右衛 門	紙	案文

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
802-12	天保5・3	1834	宗門送一札之事	保高組細萱村 与頭 市五郎外2人	成相組新田町村 庄屋 藤森善兵衛外 1人	紙	
802-13	天保5・1	1834	宗門送り一札之事	岡田組下岡田村		紙	案文
802-14	年代不詳	—	宗門送一札之事	何郡何村 御役人衆中	刈谷原町村 弥惣右衛門	紙	案文
802-15	天保5・1	1834	宗門送一札之事	池田組青木花見村 市郎右衛門外1人	成相組新田町村 藤森与兵衛外1人	紙	
802-16	天保5・1	1834	宗門送一札之事	七尾組黒原村 与頭 長右衛門外1 人	成相組新田町村 藤森与兵衛外1人	紙	
803-1	文政13・1	1830	宗門送り一札之事	長尾組住吉村 善福寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
803-2	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	保高組白金村 庄屋 忠蔵外1人	紙	案文
803-3	文政13	1830	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	成相組熊倉村 庄屋 丸山七左衛門	紙	案文
803-4	文政13・1	1830	宗門送り一札之事	長尾組中萱村 組頭 市十外1人	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛	紙	
803-5	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	保高組吉野村 庄屋 伊藤滝之丞外 2人	紙	案文
803-6	文政13・1	1830	宗門送り一札之事	上野組氷室村 庄屋 太右衛門外2 人	成相組新田町村 藤森与兵衛外1人	紙	
803-7	文政13・1	1830	寺送一札	下横田町 正行寺	新田町 御役人中	紙	
803-8	文政13・1	1830	寺送り一札之事	成相組真々部村 専念寺	新田町 藤森与兵衛	紙	
803-9	文政13・1	1830	宗門送一札之事	松川組耳塚村 庄屋 □蔵外1人	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛	紙	
803-10	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組岩原村 庄屋 山口新十郎外 1人	紙	雛形
803-11	文政13・2	1830	宗旨送一札之事	北山村 成就院	成相新田町村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
803-12	年代不詳	—	宗門送り一札之事	松本領新田村 庄屋 組頭	松代御領古山村 庄屋 七郎次外1人	紙	案文
803-13	文政13・2	1830	宗門送一札之事	池田組池田町村 市兵衛外1人	成相組新田町村 庄屋 藤森与兵衛外 1人	紙	
803-14	年代不詳	—	宗門送一札之事	成相組新田町村 御役人中	大町組大町村 庄屋 浅野治郎右衛 門外1人	紙	案文
803-15	文政13・2	1830	宗門送り一札之事	二子村 与頭 助左衛門外1 人	新田町村 新之丞	紙	
803-16	年代不詳	—	不縁送宗門之事	何組何村 御役人	長尾組下堀金村 庄屋 青柳市左衛門	紙	案文
803-17	文政11・1	1828	宗門送り一札之事	保高組牧村 与頭 喜右衛門外1 人	成相組新田町村 庄屋 与兵衛	紙	
803-18	文政11・1	1828	寺請一札	保高組牧村 満願寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
803-19	文政11・ 10	1828	宗門送一札之事	松本御城下本町 大名主 倉科七郎左 衛門	成相組新田町村 庄屋 与兵衛外1人	紙	
803-20	文政11・ 10	1828	寺送一札之事	山家小路 大昌寺	成相組新田町村 円証寺	紙	
804-1	文政9・1	1826	一札之事 (ふ縁宗門送り依頼書)	成相組新田町村 組頭 庄屋	尾州御領熊沢村 庄屋 佐口左衛門 与頭 又蔵	紙	
804-2	文政9・1	1826	宗門送り一札之事	長尾組下中萱村 与頭 市十 庄屋 治郎左衛門	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 新之 丞	紙	
804-3	文政9・1	1826	寺送り一札	成相組真々部村 真光寺	同組新田町村 御役人衆中	紙	
804-4	文政9・1	1826	宗門送り一札之事	筑摩郡潮沢村 名主 甚左衛門 与頭 曾右衛門	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同断 新之丞	紙	
804-5	文政9・1	1826	一札之事	川手組塔原村 雲龍寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
804-6	文政9・1	1826	ふ縁送り一札之事	長尾組一日市場村 善導寺	成相組新田町村 御役人中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
804-7	文政9・1	1826	ふ縁送り一札之事	長尾組一日市場村 与頭 伝左衛門 庄屋 次郎右衛門	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
804-8	文政9・1	1826	宗門送り一札之事	川手組光村 名主 仙右衛門 与頭 与右衛門	成相新田町村 庄屋 与兵衛 同断 新之丞	紙	
804-9	文政9・1	1826	一札之事	川手塔原村 雲龍寺	成相新田町村 御役人中	紙	
804-10	年代不詳	—	宗門送一札之事	何組何村 御役人中	上野組下角影村 庄屋 与三右衛門 与頭 伝右衛門	紙	雛形
804-11	年代不詳	—	宗門送り一札之事	同組何村 御役人中	上野組南大妻村 庄屋 儀重郎 組頭 伝兵衛外1人	紙	雛形
804-12	文政9・1	1826	宗門送り一札之事 (某村の娘、保高町村幸之丞の妻に)	何組何村 御役人衆中	保高組保高町村 庄屋 甚三郎 組頭 長右衛門	紙	
804-13	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (某村娘某、岩原村初太郎妻に縁組)	何組何村 御役人	岩原村 庄屋 山口新十郎 与頭 長右衛門	紙	下書
804-14	文政9・1	1826	宗門送り一札之事 (中萱村よね、新田町村市兵衛妻に)	長尾組中萱村 法国寺	成相組新田町村 法蔵寺方丈	紙	
804-15	文政9・1	1826	宗門送り一札之事 (中萱村よね、新田町村市兵衛の妻に)	長尾組中萱村 組頭 茂兵衛 庄屋 代右衛門	成相組新田町村 与兵衛 新之丞	紙	
804-16	文政9・2	1826	宗門送り一札之事 (西山村のかくが新田町村の茂三郎の妻に)	松川組西山村 庄屋 三郎右衛門 与頭 治左衛門	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
804-17	文政9・2	1826	寺送り一札之事	松川組松川村 観勝院	新田町 御役人衆中	紙	新田町村十郎治倅郁三郎とあるのは藤森寿平家の係累かと思われる
805-1	年代不詳	—	宗門送一札之事	何組何村 組頭 庄屋	松本御城下本町 大名主 倉科七郎左 衛門 今井六衛門	紙	下書
805-2	文政7・1	1824	宗門送一札之事 (善之助妻宗門送り)	松本町 大名主 小松□郎	成相組新田町村 庄屋 与兵衛	紙	
805-3	文政7・1	1824	送一札之事 (善之助妻の寺送り)	松本 極楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	805-2と関連

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
805-4	文政7・1	1824	宗門送一札之事	何組何村 御役人	成相組飯田村 庄屋 茂平次 与頭 七郎兵衛	紙	下書
805-5	文政7	1824	宗門送り一札之事	上野組北条村 与頭 重兵衛 庄屋 平左衛門	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同断 新之丞	紙	長尾組小倉村浄心寺の奥書あり
805-6	文政7・1	1824	宗門送り一札之事 (年次郎妻の宗門送り)	長尾組下堀金村 与頭 善兵衛外2人	成相組新田町村 庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
805-7	文政7・2	1824	寺送り一札之事	法蔵寺	当町村 御役人	紙	805-6と関連文書
805-8	文政7・1	1824	宗門送一札之事	何組何村 組頭 庄屋	松本御城下本町 倉科七郎左衛門 今井六右衛門	紙	下書
805-9	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	保高組踏入村 庄屋 源四郎 与頭 重左衛門	紙	下書
805-10	年代不詳	—	宗門送り一札之事 (浅右衛門姉宗門送下)	何組何村 御役人	保高組吉野村 庄屋 □□勘兵衛外 2人	紙	雛形
805-11	年代不詳	—	宗門送一札之事	何組何村 御役人	池田組中之郷村 庄屋 又兵衛外1人	紙	案文
805-12	文政7・1	1824	宗門送り一札之事	長尾組岩原村 安楽寺	成相組新田町村 御役人中	紙	
805-13	文政7・1	1824	宗門送一札之事	長尾組上堀金村 組頭 谷右衛門外2 人	成相組新田町村 庄屋 与兵衛外1人	紙	
805-14	年代不詳	—	宗門送り一札之事	何組何村 御役人	長尾組二木村 庄屋 覚左衛門	紙	案文
805-15	文政7・1	1824	宗門送り一札之事	大町組大町村 与頭 米左衛門外2 人	成相組新田町村 庄屋 与兵衛	紙	
805-16	文政7・1	1824	寺請一札之事	大町組来馬村 常法寺	成相組新田町村 御役人中	紙	別に小紙あり
805-17	文政7・2	1824	口上ノ覚 (寺請)	長尾組中萱村 法国寺	成相組新田町村 御役人衆中	紙	

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
812	文政13・9	1830	奉願口上之覚 (勘兵衛後家の宗門送りの件につき問題あり)	成相組新田町村 法蔵寺塔頭 正養軒	庄屋 藤森与兵衛 新之丞	紙	
1143	元文5	1740	成相組寺方宗門御改帳	新之丞		縦帳	1740年～1783年までの成相組中寺院の宗門改帳
1144	享和3・2	1803	成相組新田町村五人組連判帳	庄屋	御役所	縦帳	
1146	文政13・3	1830	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳 (戸別人別帳)	年番 新之丞		縦帳	
1147	文政11・2	1828	信州安曇郡成相組新田町村五人組連判帳 (戸別人別帳)	年番 新之丞		縦帳	
79-11	文政13・6	1830	新田町村宗門金工割	庄屋 新之丞		横帳	内容は寄付帳、一人二付十文寄
80-19	文政7・6	1824	宗門改書上并□□□払賃割	新田町村 役元		横帳	組別・人別に記入
81-4	文政11・7	1828	成相組新田町村宗門金割	庄屋 新之丞		横帳	
94-1	寛政8	1796	新田町村成相町村辰増減帳			縦帳	
94-2	寛政9	1797	成相組新田町村五人組連判帳			縦帳	二月
94-3	寛政9	1797	成相組新田町村浄土宗寺院宗門指出帳			縦帳	法蔵寺
94-4	寛政9	1797	宗門御改下書	円証寺		縦帳	
94-5	寛政10・1	1798	成相組新田町村 浄土宗寺院宗門指出帳			綴	法蔵寺
94-6	寛政10・2	1798	成相組新田町村 浄土真宗寺院宗門下書帳			縦帳	法蔵寺
94-7	寛政7	1795	成相町村新田町村増減帳			綴	寛政7年～文化3年まで
94-8	寛政	—	①卯ノ宗門下書 ②成相組新田町村浄土宗寺院宗門先出帳			綴	①円証寺 ②寛政7・2 法蔵寺

20 戸口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
94-9	寛政	—	①未ノ宗門下書 ②成相組新田町村浄土宗寺院宗門改帳			綴	①円証寺 ②寛政11・3 法蔵寺円証寺控
94-10	寛政12・2	1800	成相組新田町村五人組連判帳			縦帳	2月控
94-11	寛政12・3	1800	成相組新田町村増減帳			綴	
94-12	寛政12・3	1800	成相組新田町村浄土宗浄土真宗寺院宗門御改帳			綴	法蔵寺円証寺控
94-13	寛政2・2	1790	宗門下書帳			綴	2月
94-14	寛政13・2	1801	成相組新田町村五人組連判帳			綴	
94-15	享和元・2	1801	成相組新田町村浄土宗浄土真宗寺院宗門御改帳			綴	

21 農業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
902	寅10月	—	覚 (麻荷物一件各村入用銀書上)			紙	
718-4	年代不詳	—	(丑之種拵覚 麦・大豆外)			綴	破損、虫食い
81-3	文政11・6・14	1828	成相組新田町村鯨油割渡帳	庄屋 新之丞		横帳	雲蚊(ウンカ)駆除の為の鯨油配布

23 農村

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
718-18	年代不詳	—	(東西南北の方位と桃・あんずの位置)			紙	
1112-2	文化2・5	1805	保高組寺所村入作要蔵持所々分			横帳	
1112-5	文化2・5	1805	保高組寺所村入作要蔵持所の分 (新田町村に入作した分、分粃一石一斗六合三勺)			横帳	字地区毎下々畑畝とその分粃高の明細

24 小作

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
186	寛保元・ 12	1741	田畑預ヶ方并諸色差引帳	藤森八弥		横帳	小作料収受差引帳

25 養蚕

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
289	文政8・6	1825	山蚕養録	藤森		縦帳	山蚕の飼い方等
1068	寛政10・7	1798	桑ノ木植付ニ被下置候巳年若殿様御社参被為遊候	庄屋 新之丞		横帳	

26 畜産

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
572-5	寛政11・9	1799	成相町村伝右衛門藤四郎伯楽役上納村々	成相町村 伯楽 藤四郎 伝右 衛門		横帳	伯楽＝馬喰＝ばくろう 馬の売買周旋や馬のよしあしを鑑定する人
572-9	寛政11・ 11	1799	差上申一札之事 (伯楽上納の件)	成相組 岩岡村・成相町村・下 平瀬村の村役人	川船武左衛門	紙	控又は案文
585-1	享和2・3	1802	①成相組新田町村万子馬書上帳 三月 ②成相組新田町村当歳駒毛改書上帳 七月	成相組新田町村 庄屋 新之丞外1人		横半	
585-2	享和2・7	1802	成相組新田町村孕馬書上帳 (孕馬一匹申請)	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	駒目付 又右衛門	紙	
585-3	享和2・7	1802	成相組新田町村当歳駒毛改書上帳 (久左衛門所有当歳駒一匹と報告)	成相組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	御馬役衆中	横半	
585	年代不詳	—	当歳駒毛改書上 新田町村			袋	
722-55	年代不詳	—	(馬仲間と入札)			紙	破損

27 林業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
586-12	文化2閏8 月	1805	御用竹 (竹の払下げの件)	新田町村 庄屋 新之丞	津田宅右衛門	紙	包紙あり

30 手工業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
153-3	文化8・4	1811	奉願口上之覚 (藍桶練り染致度ニ付)	成相組新田村 願主 増右衛門 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	高山沖次郎	紙	藍桶老本御連上銀年之分絞り染中止 の節免除
507	文政7・3	1824	差出申一札之事 (覚次郎が水車屋を建てるに際し差出 した書状)	成相組本村 水車屋 覚次郎外2 人	成相組新田町村 与兵衛外4人	紙	包紙あり 一部欠損あり
518	文化2・7	1805	奉願口上之覚 (水車屋を建てたい旨の上申書)	成相組新田町村 願主 茂兵衛外2人	川船武左衛門	紙	
528-85	天明元・6	1781	差上申一札之事 (新之丞の屋敷の内へ水車を設置し た)	願主 新之丞外2人	喜藤去太夫外1人	紙	
528-86	享和元・ 11	1801	奉願口上之覚 (新田町村彦之丞より水車・胴搗一柄 譲り受けたにつき届出)	成相組新田町村 願主 定右衛門 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	
528-91	寛政11・4	1799	①差上申一札之事(決められた水車 設置以外の水車を仕掛けたかどうか に対する届) ②差上申一札之事(水車の臼数につ いての申し開き)	①成相組新田町村 水車屋 嘉久治外2 人 ②成相組成相町村 水車屋 六郎治外2 人	川船武左衛門	紙	①は控
528-92	寛政12・ 11	1800	奉願口上之覚 (水車屋一ヶ所許していただきたい旨 のお願い)	成相町村 市郎次外2人	川船武左衛門	紙	下書カ
618-8	文政13・ 11	1830	一札之事 (十ヶ村新堰に水車屋を建てた時の一 札)	長尾組中堀新田村 当人 亀吉外2人	成相新田町村 庄屋 藤森与兵衛外 1人	紙	
618-9	天保5・1	1834	奉願口上之覚 (水車四柄の内二柄減の願)	成相組新田町村 願主 民右衛門 庄屋 新之丞 藤森 与兵衛	藤森善太夫	紙	
618-16	天保5・1	1834	奉願口上之覚 (水車屋を建てたが朽ちてきたので止 めたいとの願い出)	新田町村 願主 藤森与兵衛 庄屋 新之丞	藤森善太夫	紙	
625	年代不詳	—	辰年より鍛冶職書付入	細萱村 吉右衛門外 2人		袋	
625-1	年代不詳	—	乍恐奉願口上之覚 (鍛冶職渡世の規定ニ付)			紙	

30 手工業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
625-2	年代不詳	—	松本定控 (鍛冶職渡世仲間の規定)			紙	破れあり
625-3	年代不詳	—	口演之覚 (鍛冶職取調相改申度)			紙	
625-4	嘉永2・7	1849	(飾職・鍛冶職等の仕事を精一杯する との反省と誓い)	博労町 行司惣代 三五郎外	鍛冶役 太右衛門外	紙	
625-5	年代不詳	—	奉願口上之覚 (鍛冶職渡世苦しく助力をもって取続 きたいとの願)			紙	案文
787-6	年代不詳	—	借用申紺屋役之事	成相新田町村 松左衛門外1人	大町組飯田村 庄や 定之丞	紙	案文カ
821-2	文政5・6	1822	奉願口上之覚 (水車屋稼業を廃業したいので御承認 願いたい)	成相組新田町村 庄屋 新之丞 同 与兵衛	藤森善太夫	紙	
1011-6	文化10・3	1813	一札之事 (私の都合により水車屋商売を始めた い)	成相組小海渡村 水車願主 たれ	当組新田町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
718-2	寛政11・9	1799	差上申一札之事 (用水堰へ水車相立の件)	願主 小兵衛外3人	喜多村佐蔵外1人	紙	

31 醸造

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
266	文政10	1827	成相組新田町村成相村古来酒株之 覚	新田町村		横帳	延宝7年～文政9年に亘って酒造に 関する覚書等を書写したもの
316	元禄10・ 11・27	1697	口上之覚 (酒の看板は酒造りが始まるまで預け ておく旨の記述)	成相組新田町 藤八 郎 成相町 治右衛門	浜崎口左衛門 八左 衛門	紙	一部破損
317	7月21日	—	状 (酒造り株の譲渡についての確認)	小沢与二郎	藤森新之丞	紙	
346	寛政7・10	1795	差上申御請書之事 (酒造に係る差出書)	新田町村 与兵衛外2人	御郡所	紙	

34 商業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

34 商業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
158-1	元禄2・1	1689	成相組市之作法相定申連判帳 新田 両町	新田町村庄屋 新之丞外5人 大庄屋 川船武左衛 門	御郡奉行 牧 忠右衛門外5人	綴	
158-2	元禄元・ 12・13	1688	市相定申書替之事	市右衛門外3人	久兵衛外5人	紙	成相町村と新田町村の両町の市場の 取り決めについて
175	寛政10・ 12	1798	寛政十戊午十二月両町村与兵衛 焼 失・麴室・書上・指入			袋	
261	天明2・ 10・14	1782	枘一件 (枘改めにつき各村の様子)	大町組大町村 庄屋 半兵衛 外各組村々役人名		綴	年貢枘・塩枘・酒枘等の改め
498	文政11・ 11	1828	一札之事 (居酒屋りの件)	成相組新田町村 居商売 五人組頭 新八	庄屋 新之丞	紙	儉約令に基づき居酒屋りをしない旨 の届
499	文政11・ 11	1828	一札之事 (居酒屋り自制届)	成相組新田町村 居商売 久七外1人	庄屋 与兵衛外1人	紙	儉約令に基づき酒の居売りをしない 旨の届
833	文政11・ 11	1828	一札之事 (旅人に対して酒商売について儉約 実施の証文)	成相組新田町村 居酒商売 呉蔵 五人組頭 富之丞	庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
834	文政11・ 11	1828	一札之事 (ご儉約の契、居酒屋商売についての約 定証文)	成相組新田町村 居酒商売 五人組頭 由之丞	庄屋 与兵衛 新之丞	紙	
835	文政11・ 11	1828	一札之事 (居酒屋商売にあたり儉約と不体の者 には行わないことを誓約)	成相組新田町村 居酒商売 市三郎 同断 長右衛門 五人組頭 甚口郎	庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	
836	文政11・ 11	1828	一札之事 (居酒屋商売の届)	成相組新田町村 五人組頭 治左衛門 外2人	庄屋 与兵衛 同 新之丞	紙	

36 水利

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1000	年代不詳	—	(包紙) 一札			包紙	用水堰関係、No.1001~1010同包、 小紙片あり

36 水利 1 願書

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

36 水利 1 願書

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
348	寛政12・9	1800	勘左衛門堰分水川取候節、吉野村新田町村一同ニ無之訳御履ニ付申上候口上之覚	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	今迄の水割れについて五項目を有増之分として書上げている
528-8	文政6・3	1823	為取替申一札之事 (ぬる堰の上樋が朽損したので底樋に変えたいという陳情書の素案)	保高組井掛村々 矢原村庄屋 弥五左 衛門 組頭 義右衛門 外十ヶ村22人		紙	
528-9	文政7・8	1824	差上申熟談一札之事 (樋橋の維持管理を九十五両の基金で十ヶ村が一年宛交替で行う)	長尾組下堀金村 庄屋 青柳市三郎 組頭 半六 以下9ヶ村21人	御川除方	紙	
618-17	文化2・7	1805	一札之事 (用水を川干ししたため厳しい御料を申し渡された件につき詫状)	保高組吉野村 当人 源蔵 常五郎	成相組新田町村 組頭 由之丞 勘治	紙	
1002	享和元・2	1801	奉願口上之覚 (用水堰土砂押入見分願)	成相組新田町村 百姓代 重郎次外8 人	川船武左衛門	紙	下部破損
1003	寛政9・2	1797	奉願上口上之覚 (新田町村用水堰川幅拡張願)	成相組新田町村 惣代 勤五郎外4人 長百姓 与兵衛 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	案文
1004	寛政9閏7 月	1797	乍恐奉願上口上之覚 (渴水につき目論見帳通り掘り願)	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞外3人 保高組吉野村 組頭 与兵衛外1人 庄屋 儀兵衛	等々力孫右衛門 川船武左衛門	紙	松本藩岡田宇左衛門宛に上申している
1005	寛政9閏7 月	1797	奉願口上之覚 (渴水につき平瀬村幅下より順水したい)	成相組新田町村 保高組吉野村 村役人外	等々力孫右衛門 川船武左衛門	紙	上部虫食い 藩の岡田宇左衛門に上申している
1006	寛政9・2	1797	奉願上口上之覚 (用水堰の邪魔になる立木の伐採や川巾の拡張についての願)	成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞外多数	川船武左衛門	紙	川船より岡田宇左衛門へ上申
1007	寛政8・8・ 8	1796	奉願上口上之覚 (渴水ニ付木曾川より新堀願書)	成相組新田町村 惣代 勘五郎外4人	川船武左衛門	紙	

36 水利 1 願書

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1008	寛政8・8・12	1796	差上申一札之事 (渴水ニ付木曾川の水梓川へ堀割の事)	成相組新田町村 惣代 勘五郎外4人 保高組吉野村 百姓代 弥平次外4人	村瀬左内 青木所兵衛	紙	写
1009-1	文化7・5・8	1810	乍恐奉願上口上之覚 (水揚口用水より別水の事)	成相組新田町村	庄屋 新之丞 久左衛門	紙	下部破損
1009-2	文化7・5	1810	差上申一札之事 (与兵衛の土地に堰を通して水を引くことについての合議書)	成相組新田町村 先地主 庄五郎外1人	中曾根村 庄屋 条助外3人	紙	欠損、追而書あり
1010-1	文化10・2	1813	奉願口上之覚 (吉野村・新田町村用水堰へ成相町村差扣えの事)	成相組成相町村 長百姓 重次郎外6人 保高組吉野村 長百姓 清四郎外4人	等々力孫右衛門 高山沖次郎	紙	
1010-2	文化10・5	1813	差上申一札之事 (三ヶ村新堰下平瀬村地内御普請の事)	成相町村 組頭 定七 新田町村 組頭 久左衛門 吉野村 組頭 儀右衛門外4人	藤田重兵衛外2人	横帳	
1010-3	文化10・5	1813	奉願堰掘出口之絵図			絵図・地図	
1011-17	寛政12	1800	①奉願口上之覚(下鳥羽村地内の新堰の上樋について) ②一札之事 ③一札之事(新田町村用水堰へ仮樋口を設置する件) ④差上申一札之事(中馬荷物の中の麻布差押えについて訴状の下書)	①成相組本村 与頭 弁次郎外3人 ②保高組吉野村東沢井掛り 惣代 勘次郎外4人 ③保高組吉野村 百姓代 弥平次外4人	①川船武左衛門 ②庄屋 儀兵衛外2人 ③成相組岩岡村 伴治郎外2人 ④御教諭 御役所 ⑤藤森善兵衛 ⑥新田町 御役人衆中	紙	年幅:寛政12年～文政7年 ②享和元・閏4月 中曾根村庄屋条助から新田町村庄屋新之丞宛の奥書あり ③享和2・4 奥書・包紙あり ④文政7・8 出所:細萱村 仲馬惣代 源四郎外8人 ⑤乍恐奉願口上之覚(御救初三百俵を願い出た) 寛政3・11 出所:成相与成相町村 百姓代 市郎次外3人 ⑥一札之事(麻の運上について) 寛政6・11 出所:加屋村 政之丞 ⑦口上(⑥と関連文書) 寛政6閏11・14 出所:加谷村 政之丞 宛所:新田町 御役人衆中

36 水利 2 堰普請目論見・仕様

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
376	文化11・2	1814	①三ヶ村御普請諸入用②成相組丁場割③組合新堰除目論見帳④成相組新田町村用水新堰より引取口堰新掘目論見帳⑤用水堰普請目論見帳⑥成相組新田町村用水堰普請目論見帳⑦成相組新田町村用水堰内見目論見帳	新田町村		横帳	②文化11・4 ③文化10・7 ④寛政11・7 ⑤⑥寛政9・3 ⑦寛政13・2 ⑧寛政8・8 湯水ニ付木曾川より用水引取度願坂堰目論見帳⑨御普請仕様帳 ⑨享和元・3
405	文化11・4	1814	吉野村・新田町村・成相町村 新堰横掘目論見帳			横帳	人足用材書上
528-10	文政7・1	1824	拾ヶ村新堰上樋底樋水門註文(樋橋の必要資材書上げ)	拾ヶ村井掛り月番	新田町村控	横半	
999	寛政8・8	1796	新田町村・吉野村湯水ニ付木曾川より用水引取度願坂堰目論見帳			横帳	23ヶ所について詳細に作業量を記してある

36 水利 3 堰普請割・堰普請人足等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-11	天保2・2	1831	拾ヶ村新堰組当合井掛り歩合成相組屋丁軒	新田町村	藤森新之丞	横半	
618-6	年代不詳	—	(田畑等の堰代勘定書上)			紙	ノ12石4斗5升8合7勺
724	文化11・5	1814	吉野村・成相町村・新田町村 新堰横掘御普請仕様帳	新田町村	控	横帳	
777	文政6・12	1823	矢原堰井掛り十ヶ村取たて写	新田町村	新之丞控	横帳	
1088	天保9	1838	(成相・長尾・保高組への竹駄賃納付控書カ)			紙	
1089	年代不詳	—	竹太賃割			紙	折紙で下半分なし
77-1	享和2・6	1802	成相組真々部村・飯田村・小海渡村・中曾根村・熊倉村寄普請御割帳	成相町村	庄屋 新之丞	横帳	
77-2	享和2・6	1802	成相組真々部村・飯田村・小海渡村・中曾根村・熊倉村寄普請御割帳	新田町村	庄屋 新之丞	横帳	
77-3	享和2・11	1802	堀田口西寄御普請三溝大籠場川手口御当所前御普請人別扶持靱高屋丁割	新田町村	成相町村庄屋 新之丞	横帳	
77-4	享和元・3	1801	保高組寺所村・踏入村・重柳村・白金村・等々力村寄御普請割帳	新田町村	新之丞	横帳	
77-5	享和元・3	1801	保高組寺所村・踏入村・重柳村・白金村・等々力村寄御普請御割帳	成相町村	庄屋 新之丞	横帳	

36 水利 3 堰普請割・堰普請人足等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
77-6	寛政12・4	1800	庄内組渚村・宮渕村 嶋立組堀米村・荒井村・大庭村寄御普請割帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
77-7	寛政12・2	1800	嶋立組上波田村寄御普請扶持靱割	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
77-8	寛政12・4	1800	庄内組渚村・宮渕村 嶋立組堀米村・荒井村・大庭村寄御普請割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
77-9	寛政12・11	1800	嶋立組上波田村寄御普請扶持靱割	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
77-10	寛政12・11	1800	三溝大籠場出人足扶持割			横帳	
77-11	享和元・12	1801	庄内組嶋立組合五ヶ村最合寄御普請扶持靱割帳	成相町村 新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
78-3	文政5	1822	長尾組上野組組合寄夫御普請割	新田町村		綴	
78-4	文政5・11	1822	保高組狐嶋村寄御普請扶持靱割	新田町村 役元		綴	
81-18	文政11・12	1828	小宮高松寄夫口御普請人足代割	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
189-5	天保3・7	1832	長尾組上野組組合寄夫人足口賃割	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	長尾組上野組組合ぬる堰除御普請人足口割帳、屋丁割目録、高割目録、人別
55-1	文化元・8	1804	成相組岩岡村寄御普請割帳	成相町村 庄屋 新之丞		横帳	
55-2	文化元・8	1804	成相組岩岡村寄御普請割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
56-1	文化6・9	1809	成相組下平瀬村寄普請出人足割帳	庄屋 新之丞		横帳	高336石4斗7升8合3勺
56-2	文化6・6	1809	松川組細野村板取村寄普請出人足割帳	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	
65-3	寛政7・12	1795	橋本斗木買候節売覚	庄屋 小忠太		横帳	

36 水利 4 堰普請入用

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
80-10	文政7・1	1824	年内諸品取替帳(用水堰関係)	新田町村 庄屋 新之丞		横帳	日時・内訳・氏名・場所等詳しく記入、横線で消してある

36 水利 4 堰普請入用

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
69-9	寛政9	1797	勘左衛門堰究合諸入用覚帳			横帳	

36 水利 5 堰普請出入

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
145	嘉永2・10	1849	矢原堰済口証文 取替議定 差出申 詫一札	矢原堰組合 十ヶ村 惣代 細萱村 訴訟 方 宗兵衛外6人	寺社御奉行	縦帳	為取替申議定一札之事 差出申詫一 札之事 差上申済口証文之事
325	文政9・2	1826	拾箇新堰申定之事 (新堰に関する管理、費用等の注意事 項13項目)	拾箇村井懸り	役人 堰廻り中	紙	
494	享和元・4	1801	内済一札之事 (吉野村新田村用水堰出入)	保高組吉野村 庄屋 儀兵衛外3人	成相組岩岡村庄屋 長尾組長尾村庄屋 保高組保高町村各庄 屋	紙	「上 取替一札」の包紙あり
579	文化6・3	1809	差上申一札之事 (川除での不手際に対しての詫一札)	成相組新田町村 出役 勘兵衛	岡田七五三之丞 中村栄之丞	紙	
580	文化4・11	1807	一札之事 (小宮村高松村川除普請での条目違 反の詫び一札)	成相組新田町村 次兵衛外40人	庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
581	文化6・3	1809	差上申一札之事 (川除詫び証文一札)	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	岡田七五三之丞 中村栄之丞	紙	
582	文化6・3	1809	差上申一札之事 (川除詫び証文一札)	成相組新田町村 清助外7人	岡田七五三之丞 中村栄之丞	紙	
583	文化6・3	1809	差上申一札之事 (川除普請時の不手際詫び証文)	成相組新田町村 甚兵衛 久七外40人	岡田七五三之丞 中村栄之丞	紙	
618-10	寛政11・5	1799	一札之事 (矢原堰入口新堀御普請の人足の 件)	次郎右衛門外16人	庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
623	年代不詳	—	勘左衛門堰より水引取候節吉野村新 田町村一同ニ無之訳御尋ニ付申上候 口上之覚			紙	
787-10	寛政11・5	1799	一札之事 (矢原堰普請被仰付候処、失念不調 法至極奉存候)	惣五郎外1人	庄屋 新之丞外1人	紙	

36 水利 5 堰普請出入

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
787-11	文化元・4・12	1804	差出申一札之事 (此度熊倉村御普請所ニ而私共甚心得違仕)	成相組新田町村 次助外36人	庄屋 新之丞外1人	紙	
787-12	寛政11・5	1799	一札之事 (矢原堰入口新堀御普請人足について)	次郎右衛門外20人	庄屋 新之丞外1人	紙	
787-13	享和元・7・30	1801	差出申一札之事 (此度下平瀬村御普請所ニ而私共甚心得違之儀仕)	新田町村 次郎右衛門外5人	庄屋 新之丞	紙	
1001	寛政10・1	1798	乍恐奉願上口上之覚 (矢原堰水揚人足に出ているので、勘左衛門堰については御用捨願いたい)	成相組新田町村 百姓代 喜兵衛 同断 勘五郎外4人		紙	破損あり
1011-3	年代不詳	—	濟口一札之事 (橋梁材を搬出していた所、引綱を切られ重傷者が出たことについての訴状濟口証)	成相組下平瀬村 庄屋 五郎左衛門外4人	新田町村 庄屋 新之丞	紙	下書
1011-13	安永7・5・15	1778	①差上申濟口証文之事(矢原堰取水場所と田沢村計画堰の取水場所を巡る出入の示談) ②乍恐以書付御届申上候(10ヶ村と田沢村との交渉につき話がまとまらないのは田沢村に原因がある)	①訴訟方 信州安曇郡矢原村外10ヶ村 相手方 信州安曇郡狐嶋村外5ヶ村 ②保高組狐嶋村 重柳村 成相組真々部村 各庄屋	①御郡所 ②山田和義 川嶋宇兵衛 ③矢原堰掛り十ヶ村 御役人中	紙	②安永7・5・9 ③一札之覚(田沢村新堰堀立取水を巡る出入) 安永7・5・15 出所:御預所田沢村 名主利左衛門外2人 ④矢原堰七井口寸尺之覚(矢原堰から分水する井口のサイズ)
1011-14	文化9・3	1812	①乍恐奉願口上之覚(寺所村入作善蔵の畑田成取水を認めることはできない) ②乍恐奉願口上之覚(寺所村入作要蔵の件) ③内濟証文之事(寺所村善蔵の取水)	①②成相組新田町村 庄屋 新之丞外4人 ③成相新田町村 庄屋 新之丞外5人 相手方 善蔵	①②高山沖治郎 ③寺所村 庄屋 源次郎	紙	②畑田成用水問題

36 水利 5 堰普請出入

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1011-18	文化9・3	1812	①乍恐奉願口上之覚(新田堰の途中から水をとって畑を田に変えてしまった件について抗議の訴訟) ②奉願口上之覚(正受軒所持の松林を伐採したところその松の根を盗掘された)	①成相組新田町村庄屋 新之丞外5人 ②正受軒 ③成相町村庄屋 新之丞 組頭 久左衛門	①高山沖治郎 ②庄屋 新之丞 組頭 久左衛門 ③川除 ④成相組本村 組頭 弁次郎外44人	紙	年幅: ②文化4・12 ③差上申一札之事(川除普請の集合時間に遅参したことへの詫び状) 文化10・8・8 ④再論濟口一札之事(先般取極に背き規定外の寸法のそだや根揃えぼやを採取したので再確認) 文化7・10 出所:長尾組田尻村 願方 組頭 覚蔵 ⑤乍恐奉願口上之覚(下書:当年の旱魃によって冠ヶ鼻からの取水が出来なくなったので急遽奈良井川からの取出を掘り立てたい) 文化2・7 出所:成相組新田町村 庄屋 新之丞外4人 ⑥乍恐奉願口上之覚(1101-18-⑤の清書文書) 文化2・7 出所:成相組新田町村 庄屋 新之丞外9人 宛所:等々力孫右衛門 川船武左衛門

36 水利 6 堰掛り等

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
216	享保11	1726	新田町丑之草高并堰代書出帳			横半	堰代1反につき4升4合
217	元文5・9	1740	新田町草高并堰代帳			綴	

37 土建

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
630	年代不詳	—	(居宅白壁塗工事関連諸掛り)			横帳	合計48円83銭
1111-4	慶応2	1866	差出シ申一札之事 (須沙渡道が狭隘なため拡幅してほしいとの上申書の下書カ)		村方惣代 笠原治兵衛 市郎右衛門 市蔵	紙	下部欠損、破損著しく判読困難

38 治安

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

38 治安

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
255	文政9・4	1826	①旧冬騒之節御仕度諸入用書上帳 ②騒動ニ付御仕度諸入用書上帳③ 騒動ニ付御仕度諸入用書上帳④旧 冬騒動之節御仕度諸入用書上帳⑤ 騒動ニ付諸入用書上帳	①②③成相新田町村 庄屋 新之丞 与兵 衛 ④成相組新田町村 庄屋 新之丞⑤新田 町村 庄屋 与兵衛	藤森善太夫	横帳	①赤蓑騒動鎮庄のため出張った藩士 への対応としての諸掛書上げ②文政 9・1 炊き出し物資、出張役人への対 応の詳細③文政9・1 わらじ・ろうそ く・ふとん等日用雑貨その他の費用④ 食品・薪炭・雑貨類の購入支払明細 ⑤役人接待の諸費用⑥文政八酉年 十二月騒動之節諸御役人様方御宿 仕候節之諸入用書上候処、御手当糶 并ニ金子被下置候ニ付、亥十月割渡 し帳 騒動後処理の拠点となった善太 夫・新之丞・与兵衛の三者で分け合っ た内容
256	文政8・12	1825	騒動之節御出帳并承り候諸事控			横帳	事件発端から池田・小谷・穂高などの 状況を断片的に聞き取ったもの
260	年代不詳	—	(赤蓑騒動の一部始終を書き綴ったもの)			横帳	
265	文政8・ 12・16	1825	文政八酉年騒動之節打潰し通 (松川組・保高組・成相組・長尾組の 被害者列記)			横帳	各家の打毀し状態を○×△で示して いる
424-5	1月21日	—	(赤蓑談にある打ちこわしの内容)	大町 松本屋 覚右衛門	新田町 御問屋 新之丞	紙	
477-11	寛政10・1	1798	一札之事 (夜分兼ての心得違いによる内省証 文)	養仙家内 平十 林助 後家 養仙外	庄や 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
477-12	寛政10・1	1798	願下ヶ一札之事 (平十義についての内済証文)	願主 彦之丞 五人組合 伝五郎 太右衛門後家外2人	庄や 新之丞 組頭 久左衛門	紙	
485	明和6・1	1769	藤森善兵衛殿妻女□□□との変死書 付入			包紙	
485-1	明和6・11	1769	差上申一札之事 (藤森善兵衛妻女変死についての届 出)	成相組新田町村 藤森善兵衛兄新之丞 外3人	津村惣四郎 小塩伊平太	紙	
485-2	明和6・ 11・10	1769	差上申一札之事 (藤森善兵衛従弟への妻女変死につ いての聞き届け)	成相組新田町村 従弟 八郎右衛門外 2人	小塩伊平太 津村惣四郎	紙	
485-3	明和6・ 11・10	1769	差上申一札之事 (藤森善兵衛妻女変死につき聞き□ □届け)	成相組新田町村 庄屋 勘八 与頭 新次郎	小塩伊平太 津村惣四郎	紙	

38 治安

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
485-4	明和6・ 11・10	1769	差上申一札之事 (善兵衛妻女変死につき附添って来た賄女の証言聞き届け)	水内郡新町村 添女 ちよ	小塩伊平太 津村惣四郎	紙	下書
485-5	明和6・ 11・10	1769	差上申一札之事 (藤森善兵衛妻女変死につき、本人及び下男への聞き□□届け)	藤森善兵衛 善兵衛家来文次郎外 4人	小塩伊平太 津村惣四郎	紙	
485-6	明和6・ 11・11	1769	差上申一札之事 (善兵衛妻女の兄が死骸見分に来て自殺に間違いなき事を届けたもの)	真田伊豆守内 久保喜伝次	松平丹波守 御役人 小塩伊平太 津村惣四郎	紙	
485-7	明和6・4	1769	覚 (善兵衛妻女が檀那寺の檀那に間違いのないことを妻女の兄が証明した記述)	真田伊豆守内 久保喜伝次	成相組大庄屋 藤森善兵衛	紙	
528-2	戌6月	—	桑盗取候節亀五郎七五郎書付入并穢多非人取付書付入			袋	
528-26	文化4・7	1807	御尋ニ付差上申口上之覚 (村へ来た踊り・浄瑠璃連中の逗留についての御尋ねへの回答)	成相組新田町村 与頭 久佐衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	村井町村庄屋から新田町村役人へ来た「覚」一枚在中
528-28	文化4・7	1807	一札之事 (御停止のことを守らなかった村人を出したことに對する申出)	新田町村 五人組頭 勘五郎外 10人	庄屋 新之丞 与頭 久佐衛門	紙	
528-87	文化11・6	1814	差上申一札之事 (桑盗人が見付き組合で一貫文にて内済)	成相組新田町村 当人 亀五郎 組合 長次郎外3人	当町村 庄屋 新之丞 組頭 久左衛門 長百姓・作セ話 与兵衛 作セ話 弥口衛門	紙	
528-88	文化11・6	1814	差上申口上之覚 (過料錢二貫文頂戴、桑番等の勤めも可)	新田町村 千蔵 虎吉 儀七 孫七	当所 御役中	紙	
528-89	文化11・6	1814	差上申一札之事 (桑盗取の詫と過料錢一貫文での処置願)	成相組新田町村 当人 七五郎 組合 新五郎外2人 五人組頭 増右衛門	当町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門 長百姓・作セ話 与兵衛 作セ話 弥口衛門	紙	

38 治安

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
589-9	宝永5・8・23	1708	五人組連判一札之事 (当秋作物を盗取る事件が多発し吟味を仰付けられたが、その様な者はいなかった)	与四右衛門外4人	庄屋 久左衛門 組頭 源右衛門	紙	
589-19	享保2・2・27	1717	覚 (御蔵番・夜番・自身番の儀賃銭・請取・取渡し仕り間敷く候)	五兵衛 五左衛門外2人	庄屋 新之丞 与頭 半右衛門外4人	紙	上部分破損
618-11	文政7・4	1824	差出申一札之事 (新田町村にて病死した仙蔵の措置について)	高遠領勝間村 佐兵衛	松本御領 成相組新田町村 庄屋 与兵衛 新之丞	紙	
618-13	文政6・7	1823	①一札之事 ②濟口一札之事 (祭礼での飲酒の上の喧嘩の内済文)	①成相組新田町村 相手方 伊右衛門 長左衛門 五人組 ②同組同村 願主 吉郎次 倅 吉太郎	当町村 庄屋 与兵衛 新之丞	紙	
618-14	文政8・6	1825	①内済証文之事 ②一札之事(七五郎倅啓二郎、庄屋与兵衛方へ夜遊びに忍入る)	成相組新田町村 七五郎倅 啓二郎 五人組頭 増右衛門	庄屋 与兵衛 新之丞	紙	藤森善太夫宛奥書あり
624	年代不詳	—	書状 (村々に虚無僧・修験者・鼓女等が入り、宿を願った上不埒を働くので一緒に差押えて欲しい)	中曽根村 源左衛門	新田町村 御庄屋 新之丞	綴	
787-9	天保3・9	1832	差上申一札之事 (今般隠鉄砲御改ニ付人別家詮儀候処)	成相組新田町 新之丞	藤森善兵衛	紙	
787-14	享和元・12	1801	差上申一札之事 (私義保高組踏入村之者共江踊指南致候哉問合ニ付)	成相組新田町村 喜兵十外2人	川船武佐衛門	紙	
787-15	文政12	1829	奉願口上之覚 (武左衛門身持不宜取締願)	成相組新田町村 願主 良右衛門後家 きん外2人	藤森善太夫	紙	
826	文政5・9	1822	差出申一札之事 (挿花師へ傷付候事)	成相組新田町村 兵左衛門 弟 兵七	与兵衛 新之丞	紙	
992-3	寛政11	1799	一札之事 (盗品の買取り)	桂勇外74人		綴	

38 治安

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1062	慶応2カ	1866	中仙道田舎ノ真中慳貧邪見口洗濯 (慶応2年8月、神林村から松本平西部～塩尻と進んだ騒動記)			綴	
714-3	享和元	1801	当町佐左衛門方ニ而伊予北郡金山 出石寺弟子宗心ト申六郡死去ニ付御 届申上候書付諸品書上之扣	成相組新田町村佐左 衛門外1人	庄屋新之丞 外1人	横帳	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
152	年代不詳	—	有明山一件□□□			袋	
152-1	年代不詳	—	有明山一件御裁許状写	寺社奉行所		縦帳	有明山講に関する係争の裁許の写
152-2	文政9・11	1826	有明山一件控	藤森新之丞		縦帳	
152-3	文政9・9	1826	檀中儀定之事(檀中惣代の一人に出 府するよう命ぜられた件について)	成相組新田町村 有明山檀中 和右衛門外13人	太田町村 庄屋 真兵衛	縦帳	
152-4	年代不詳	—	有明山一件入用の調			紙	負担金についての分担
268	寛政11	1799	①津嶋御祈祷入用割 ②津嶋天王御立符御礼七年ニ壹度 宛	両町		横帳	①四人から十五人の単位で代表者が 祈祷料を集めた ②三文から三十二 文ほどのお金を個人から集金した
285	寛政12・ 12	1800	①奉願口上之覚(専念寺并村役人東 照神宮様御條目に相背候) ②中馬之儀ニ付 ③覚(駕人足4人馬壹疋人足壹人)、 その他	①願主 法蔵寺 与 頭 久左衛門 庄屋 新之丞 ③坂井平兵左衛門	①川船武左衛門 ③郡所	横帳	①人足割・借用申一札之事・以書付 申遣候など綴られている ②閏7月 ③8月1日
394	年代不詳	—	(出入済口、寺住職遷化その他諸々の 覚書)			横半	
434-3	年代不詳	—	正養軒代々			紙	正養軒外5軒の法蔵寺塔頭について の記載と思われる
486	文化12・8	1815	取替セ一札之事 (常弥達の田地下田を譲り渡す証文)	成相組新田町村 常弥外2人	宝樹軒 了運	紙	
489	文化12・8	1815	取替セ申一札之事 (茂弥の田地下々田を法蔵寺の法誉 が譲り受けた)	成相新田町 法蔵寺 廿一代 法 誉	等々力町 譲主 茂弥外1人	紙	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
493	文化12・8	1815	譲渡申田之事	成相組新田町村 譲り主 常弥 親類 仲四郎 幸右 衛門 庄屋 与兵衛外2人	宝樹軒 御隠居 了運	紙	奥書あり
501	文化12・8	1815	取替申一札之事 (東原所在下々田)	法蔵寺寺中 宝樹軒隠居 了運	当町 譲主 常弥 口入 幸右衛門	紙	
528-5	文化8・2	1811	奉願口上之覚 (宗祖聖人550年遠忌を執行したい)	成相組新田町村 浄土真宗 願主 円証寺	高山沖次郎	紙	
528-115	文化9・10	1812	高野山御廻年			綴	集金簿
528-129	申6月	—	申年より宮入用取替			綴	528-130~134は同綴
586-7	天保5・1	1834	奉願口上之覚 (法蔵寺弟子欠落に付き久離し帳面より除く)	成相組新田町村 願主 法蔵寺	藤森善太夫	紙	
599	4月5日	—	(金二両斗当八月迄御拝借奉願上候 ニ付書状)	栄厳	藤森新之丞	状	
600	9月10日	—	(金子二両送り願ニ付書状)	華養院内栄厳	藤森新之丞	状	
601	7月1日	—	書簡 (2通の下書文)	藤森新之丞	法蔵寺御内 栄厳僧	紙	4月5日付の御書簡21日到着拝見仕候、数々の御厚情忝候と細々述べられている
602	未6月17日	—	書簡 (当院では旧冬以来の建替普請で殊のほか繁多である。其御地は大地震があったとの事大変驚いている)	栄厳	藤森新之丞	紙	
604	4月16日	—	大茶会 (今月4月16日12時より法蔵寺にて茶会開催案内)		会主 茶会連	紙	案内状カ
633	文久元・12	1861	正受軒寮財方并普請諸入用日記 (万延元年10月5日正受軒住職死去以来の諸入用記録)			横帳	
669-2	申正月	—	津嶋社御修理御寄附牒 堀田右馬太夫	新田町		縦帳	趣意書のみで白紙綴
669-3	文政7・12	1824	津嶋奉加取集帳	新田町村		横半	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
669-4	文政7・8	1824	津嶋堀田右馬太夫殿内山本弥次兵衛殿且家調帳但し古且家并新且家共ニ(新旧且家人別)	新田町村 庄屋 新之丞 控		縦帳	
669-5	文政7・12	1824	戸隠山徳善院且家控			横半	「文政2年調帳 文政7年12月書留」とあり
686	3月11日	—	(上社御神楽殿再建ニ付書状)	藤森九兵衛 藤森又兵衛	藤森十郎外3人	紙	No.687と一束
714	享和元・10	1801	(出石寺弟子宗心病死)			袋	
725	嘉永5・6	1852	諸事控 (神明宮家根替)	新田町 森本増右衛門		横半	
726	嘉永5カ	1852	当社御遷宮落替并入用人足覚			横帳	
807	文政13・11	1830	差上申済口証文之事 (新田町村法蔵寺塔頭正養軒と吉野村庄蔵・吉兵衛兩人に係る件)		御教諭御役所	紙	案文 いくつも貼り紙あり
808	天明3・3	1783	一札之事 (成相町村出火にて類焼し法蔵寺台門曲居之跡居屋敷地確保の件)	成相組新田町村 佐左衛門 沖右衛門後家 又左衛門	庄屋 皆次 与頭 新次郎	紙	
809	文化14・9	1817	差上申済口証文之事 (下横田町恵光院末座吉野村地蔵堂につき詮義の件)	下横田町訴訟方 恵光院外1人 相手方 保高組吉野村与頭 儀右衛門外2人 立入下横田町 庄屋 勘兵衛外2人	御郡所	紙	
810	寛延4・6	1751	奉願口上之覚 (法蔵寺門前の屋敷地につき出入)	成相組新田町村 屋敷主 定右衛門外 6人 成相町屋敷主 久蔵外4人	藤森善兵衛	紙	
811	文政5・6	1822	差上申一札之事 (法蔵寺和尚の出入一件)	成相組新田町村 久蔵	庄屋 与兵衛 新之丞	紙	庄屋の奥書のあと御教諭御役所宛に提出している
813	文政8・6	1825	奉願口上之覚 (法蔵寺先住の弟子泰寿をめぐる出入)	成相組新田町村 願主 法蔵寺 庄屋 新之丞外1人	藤森善大夫	巻紙	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
814	文政5・5	1822	乍恐奉願口上之覚 (法蔵寺住職と弟子泰寿親との出入)	成相組新田町村 法蔵寺先住弟子 泰 寿親 願主 久蔵	庄屋 新之丞 同 与兵衛	巻紙	
822	丑10月	—	一札之事 (譲受けた地所を他の土地と地替えする ことに合意)	法蔵寺内 宝樹軒 隠居了達 幸左衛門	当町 常弥	紙	
838	天明3・3	1783	一札(成相町村出火のため土地替の 事)	成相組新田町村 法蔵寺	庄屋 皆次外6人	紙	一部破損
845	文化12・4	1815	(什物の儀ニ付書付)			紙	下部破損
850-1	8月15日	—	書簡 (盗難に遭い袈裟衣を失ってしまった ので、飛脚便で金子を送ってほしい)	華養院内 栄巖	藤森新之丞	紙	
850-2	8月15日	—	書簡 (袈裟衣その他を盗難に遭って失った ので金子の助成をお願いしたい)	栄巖	小林重右衛門	紙	
850-3	8月5日	—	書簡 (栄巖が盗賊に遭ったので藤森様へ 口添願いたい)	大池林兵衛	小林半右衛門	紙	
851-1	明和5・10	1768	奉願口上之覚 (真立軒寮之屋根天井落ち候ニ付)	成相組新田町村 法蔵寺外2人	藤森善兵衛	紙	上部破損大
851-2	明和5・10	1768	真立軒寮図面	法蔵寺外2人		紙	破損大
855-3	年代不詳	—	成相町村 祈願旦家不知候人別・苗 字不知人別等			紙	
856-1	文政7・10	1824	差上申済口証文之事 (法蔵寺内伝宗軒葬式の件)	成相組新田町村 願主 伝宗軒	藤森善太夫	紙	破損大
856-2	文政7	1824	伝宗軒熊倉手次旦中相手取出入一 件控	藤森新之丞	熊倉村 喜多治外3人	横帳	
857-1	天明3・6	1783	口書 (法蔵寺の法式に係る八項)	宝樹軒 了泰 伝宗軒 宣達 正養軒 現応 正受軒 現定	当山廿一世 法口之上人	紙	
857-2	天明3・6	1783	御請証文之事 (公儀御法度や宗門御条目並びに御 本山歴代之御制条を堅く守る)	宝樹軒了泰 伝宗軒宣達外2人	当山廿一世 法口上人	紙	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
857-3	天明3・6	1783	□□□札之事 (檀家として守るべき五条文について 誓約)	成相組成相町村 五人組頭6人 長百姓2人 新田町村 五人組頭9人 長百姓2人	藤森善兵衛	紙	表題部分欠損
859-1	元文2・12	1737	乍恐口上書之御事 (法蔵寺の未返済金について)	成相組新田町 兵次郎 与兵衛 名主 文四郎	真田豊後守 御役所	紙	
859-4	己寅11月	一	口上之覚 (借用金出入)	藤森善兵衛外2人	御郡所	紙	下書、859-1と関連
859-6	元文2巳・ 閏11月24 日	1737	口上之覚 (法蔵寺隠居迎誉の借金について)	成相新田町 新之丞 八郎衛門 藤森善兵衛	御郡所	紙	859-2と関連
859-9	元文2・ 11・24	1737	連判一札之事 (法蔵寺隠居迎誉から借用した金額の 記載)			紙	新之丞外10人の印あり
859-11	元文2・ 11・25	1737	乍恐口上書之御事 (法蔵寺隠居迎誉の遺言について)	成相組新田町 新之丞外10人		紙	下書、859-2関連
860-1	天明3・3	1783	一札 (成相町村火災類焼により寺地と近隣 屋敷地との替地依頼の件)	法蔵寺		横半	
860-2	天明3カ	1783	成相町分と新田町境目より東裏呑堰 カ は西畔ニて南北勘左衛門村方南□□ 迄ノ分			横帳	
860-3	天明3カ	1783	本当辰ノ九分より戌ノ九分北面へ見通 カ しニ当り未ノ九分江向			横帳	
860-4	天明3カ	1783	(新之丞遣候ハ堰外屋敷等覚書) カ	法蔵寺カ		横帳	
860-5	天明3カ	1783	成相町分と新田町境目(覚書) カ	法蔵寺カ		横帳	
860-6	天明3カ	1783	(新之丞へ遣候堰外屋敷覚書) カ	法蔵寺カ		横帳	
860-7	天明3カ	1783	(仲右衛門後家分古屋敷堰外覚書) カ	法蔵寺カ		横半	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
860-8	天明3カ	1783	(山門等の配置ニ付覚書)	法蔵寺カ		横半	
860-9	天明3カ	1783	(仲右衛門後家表間口覚書)	法蔵寺カ		横半	
860-10	天明3カ	1783	(新之丞分古屋敷等覚書)	法蔵寺カ		横半	
860-11	天明3カ	1783	(東田地外道より寺畑迄道ノ分等覚書)	法蔵寺カ		横半	
860-12	天明3カ	1783	(法蔵寺山門及参道の図)	法蔵寺カ		絵図・地図	成相町村火災類焼により法蔵寺からの寺地と近隣屋敷地替地依頼一件
860-13	天明3カ	1783	(法蔵寺参道の図)	法蔵寺カ		絵図・地図	成相町村火災類焼により法蔵寺からの寺地と近隣屋敷地替地依頼一件
860-14	文政9カ	1826	文政五年より法蔵寺性海和尚代先住弟子并ニ親久蔵出入一件書留願書ハ別紙ニ書候事	新田町村 藤森新之丞控		綴	「文政9年3月法蔵寺性海和尚泰成一件内済之訳」外関係文書控
861	年代不詳	—	(法蔵寺の諸事についての書付類の外袋)			袋	
861-1	巳5月7日	—	覚 (伝宗軒よりの四人の措置についての書簡)	伝宗軒		紙	
861-2	丑1月25日	—	覚 (位牌堂一台代金二歩領収)	仏師 宗治郎	藤森新之丞	紙	
861-3	11月21日	—	本山達書	惣本山 □志	信州松本 浄林寺 生安寺	紙	惣本山から法蔵寺に出された書付の写
861-4	享保9閏4月	1724	(法蔵寺開山からの経緯)	法蔵寺		紙	
861-5	3月11日	—	書簡 (住職不在の件に付相談したい)	法蔵寺 当主居	何村 惣旦那中	紙	
861-6	年代不詳	—	団右衛門位牌写			紙	法蔵寺にあった位牌の写
861-7	年代不詳	—	(寺社奉行所・役所等とのやり取りの覚)			紙	
861-8	3月9日	—	(役所から真光寺等の開基についての問い合わせの返答)	藤森□□□	両町 庄屋 組頭中	紙	
861-9	11月16日	—	書簡 (法蔵寺関連)	松本ニ而記 泰寿		紙	包紙あり

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
863-1	12月25日	—	書簡 (衣代金件依頼文)	栄巖	藤森善太夫	紙	「先般御出府の節はお尋ね下さいまして大慶に存じます」
863-2	12月25日	—	書簡 (衣金一両承諾に対する礼状)	栄巖	藤森新之丞	紙	「御内室様厚思召を以単物地まで御送被下…」
863-4	7月21日	—	書簡 (金子二両御送被下)	栄巖	藤森新之丞	紙	「茂地衣とふとんが必要なので…」
863-5	閏9月21日	—	書簡 (金子二両は慥かに頂戴した)	江戸深川靈巖寺山内 良俊寮内 栄巖	信州松本新田町 問屋 新之丞	紙	包紙あり 修行に励んでいる様子も記されている 「覚」の紙片あり
863-6	年代不詳	—	書簡 (住居変更の知らせ、西ノ久保神や町 小林屋林兵衛方へ転出)	栄巖	藤森新之丞	紙	
863-7	9月26日	—	書簡 (修業在寮中の始末については委細 承ったが引続御面倒をお願いしたい)	藤森新之丞	良俊大和尚	紙	下書
863-8	2月21日	—	書簡 (栄巖が良俊寮を出寺した後の身の振 り方について細々と述べられている)	大池林兵衛	小林半右衛門	紙	
863-9	年代不詳	—	書簡 (法蔵寺小僧義尊寮へ相頼の事)		良俊大和尚	紙	
863-10	己巳年	—	①書簡(法事に出席した際についての お礼の挨拶) ②書簡	栄巖	藤森新之丞	紙	包紙あり 2通あり
863-11	6月18日	—	①書簡 ②口上(菓子のお礼)	栄巖	藤森新之丞	紙	
863-12	年代不詳	—	書簡 (法蔵寺へ入寺するについて色々仕 度もある故、金子二両を送ってもらい たい)	栄巖	藤森新之丞	紙	
863-13	7月4日	—	書簡(拙子之義ニ付)	栄巖	信州松本在新田町 藤森新之丞	紙	包紙あり
863-14	3月28日	—	書簡 (芝増上寺山内華口院和尚の世話で 深川靈巖寺へ入寺修業するのでよろ しく等という手紙)	中村弥平左門	新之丞	紙	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
863-15	11月15日	—	書簡 (お願いした金子を送って下さったことへのお礼)	栄巖	藤森新之丞	紙	
863-16	11月25日	—	書簡 (金子を送ってもらうお願とお礼の手紙)	大池林之丞 栄巖	藤森新之丞	紙	踏入半右衛門へのお礼状も出した報告の追伸あり
863-17	9月11日	—	書簡(栄巖寮着任候ニ付)	良口	法蔵寺 御弟子中	紙	一部破損・汚れ
865-6	文化12・8	1815	①取替申一札之事 ②取替申一札之事 ③取替一札之事 ④取替申一札之事	①成相組新田町村 讓主 常弥外2人 ②成相新田町 法蔵 寺 法誉 ③成相組新田町村 讓主 常弥外2人 ④宝樹軒	①法蔵寺 法誉 ③宝樹軒 ④当町 讓主 常弥 外1人	横帳	法蔵寺での借入金完済の記載あり
870	年代不詳	—	(伊勢講金願主等書上)			横冊	
883	8月21日	—	書状 (金子二両送付していただいた礼状等)	栄番	藤森新之丞	紙	包紙あり 「覚」として金子や手紙の受取状同封あり
884	2月20日	—	書状 (僧栄番が入寺にあたって衣服を送ってもらった御礼と二両の送付の願)	栄番	藤森新之丞	紙	
891	11月10日	—	書簡 (送金礼状並同領収書)	栄巖	藤森新之丞	紙	「二両宛再度に亘って御送金被下千万難有」
903	年代不詳	—	(法蔵寺林東之方寺所村通用道迄六之助儀申覚書)			紙	紐綴じであったものが一枚になったものと思われる 日記の類カ
905	年代不詳	—	法蔵寺除地之内地堅ニ付居屋敷相渡候軒数之覚			横帳	
425-3	延享3	1746	本末御改帳(表紙のみ)	北門中		紙	
718-6	6月7日	—	(御辻宮茸智ニ付取替)			綴	折紙2丁
991-2	5月25日	—	書簡	藤森新之丞	華善院様御内 栄巖僧	状	
991-3	年代不詳	—	書簡	藤森新之丞	芝御山内 栄巖僧	状	
991-4	11月8日	—	書簡	藤森新之丞	栄巖僧	状	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
991-5	年代不詳	—	書簡	藤森新之丞	芝増上寺山内 華善院様ニ而栄厳僧	状	
991-6	年代不詳	—	書簡	問屋 新之丞	華善院 栄厳僧	状	
991-7	年代不詳	—	書簡	藤森新之丞	法蔵寺内 栄厳僧	状	写
991-8	11月15日	—	書簡	藤森新之丞	芝増上寺御山内 栄厳	状	
991-9	3月15日	—	書簡	踏入村 小林半右衛門	栄厳僧	状	
1069	天保3・2	1832	当社境内出入一件控 (去冬社の大木三本が伐られた件について)	新田町村		横帳	
1110	寛政11	1799	年々宮入上糶松古之代両用帳			横帳	紙片あり
1111	寛政11	1799	袋 (寛政十一巳年宮入用口付諸品入)			袋	
1111-1	寛政11・6	1799	神明入上糶等勘定差引帳			横帳	ぶたい入用(無尽金)外も記入されている
1111-2	年代不詳	—	寅年御役被付候より宮之入上糶預り 口候分 (神社へ献納された糶の出入に関する 覚書)			横帳	
1115-5-4	天保6・2	1835	覚 (宮免糶代金差引残り御渡し)		藤森与□□	紙	控
1115-5-5	年代不詳	—	社地出入帳入用調			横帳	
1136	天保3・12	1832	法蔵寺田畑領方	新之丞		横帳	2綴あり
1137	慶応2	1866	正受軒寮普請并賄方諸入用	正受軒寮世話方(法 蔵寺)		横帳	
1138	天保2・4・ 12	1831	正受軒住僧侑道遷化諸事控 (葬送役附帳・葬式諸事日記・新古什 物帳)	藤森新之丞		横帳	
1139	年代不詳	—	周岳山法蔵寺 正受軒世代記	藤森新之丞		縦帳	控
1140	文化10	1813	真々部村寺院由緒書控 (元禄十二年～享保九年)	新田町村 新之丞		縦帳	控、文化十西夏写置
1148	嘉永4	1851	当山二十五世法蔵寺岱誉和尚進山 諸事書留帳			横帳	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1149	天明元・4	1781	①法蔵寺 からだ之役付覚 ②法蔵寺十九世 実誉上人葬式役付帳 ③法蔵寺 法誉上人□葬式役配記 ④□誉上人表葬式惣役配記 ⑤映誉上人表葬式役付控			横帳	①唱誉上人の葬儀の役付 ②享和2・1・16 ③文政4・3・5 ④文政12・11・30 ⑤天保13・8・5
1150	文政13・2・11	1830	当山二十三世 □誉性察和尚入院諸事控	藤森新之丞		縦帳	
1151	申7月	—	法蔵寺境内改有之控置候			横帳	元の書類が古く破損等がひどかったので改めて書いたもの
1172	天保4・11	1833	差上申済口証文之事 (法蔵寺住持死去、後任者決定に吉野村惣代の関与を求め和談)	保高組吉野村 訴訟方 三郎兵衛 同人妻 あさ外	藤森善太夫 等々力伝右衛門	巻紙	
1173	天保2・6・1	1831	正受軒在願入院之節控 (在願和尚が住職となった時の諸事控)			縦帳	
1174	文久3・12	1863	正受軒寮普請并賄方隠寮建替諸雑用帳	且中 セ話方		横帳	
1175	年代不詳	—	正受軒寮書付入 酉年迄	成相組		袋	一部破損
1175-1	7月14日	—	覚 (此金十二分金相申候)	□□や乙七	正受軒問屋	紙	穴あり
1175-2	12月29日	—	覚 (正受軒様分)	□□や乙七	問屋	紙	メモ紙付
1175-3	7月26日	—	書簡 (貴家御菩提所法蔵寺御寺内杉樹軒不思義の御縁にて)	諏訪 強正寺 近誉	藤森御一統	紙	一部破損
1175-5	年代不詳	—	(宝樹軒寮入用金外覚書)			紙	
1175-6	11月22日	—	(人足書き上げ)	正受軒		紙	
1175-7	11月23日	—	覚 (正受軒寮金五両三分二朱取替)			紙	
1175-8	1月21日	—	覚 (正受軒勘定)	田原屋	問屋	紙	
1175-9	12月11日	—	(正受軒分 風呂敷・扇子…)			紙	
1175-10	年代不詳	—	成純一条処□之事			紙	
1175-11	1月14日	—	覚 (右者正受軒役金ニ御座候故、此者ニ御遣わし可被下候)	成相町村役元		紙	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1175-12	寅8月1日	—	覚 (二分受取の受領書)	成相町役元		紙	
1175-14	7月13日	—	正受軒留主居金入用書置候覚 (ろうそく・水油・酒二貫百二十四文)			紙	
1175-15	3月10日	—	覚(代金書上)	[]	正受軒	紙	三両一分ト九十一文の内容を知らせたものカ
1175-16	4月4日	—	書簡 (御地周岳之御師弟御同居ハ不宜候趣云々)	浄念寺 養誉	藤森新之丞	紙	包紙あり
1175-17	閏5月4日	—	正受軒寮片付預物 (夜具・ふとん・手桶等家財雑具の預り品)			紙	
1175-18	12月29日	—	おほへ (薪木代等代金書上)	正受軒	問屋	紙	
1175-19	7月19日	—	書簡 (法蔵寺の僧が7月9日の夜、甲州路に於いて大病を患った時世話をした市三郎からの手紙)	市三郎	法蔵寺 御世話人衆中	紙	袋あり
1175-20	年代不詳	—	①法蔵寺 栄巖僧 在府中書面送状入 ②書簡(金五両御送り被成下度との依頼)	②栄巖	②藤森新之丞	袋	①芝 増上寺 清水御屋敷 ②午5月13日
1175-21	年代不詳	—	覚 (七升の代金二十一分の内金二十文の覚書カ)	正受軒		紙	
1175-22	卯4月3日	—	覚 (正受軒への米の届け覚書)	□吉	正受軒	紙	
1175-23	1月29日	—	覚 (四両二朱受領)	□王人	正受軒	紙	
1175-25	年代不詳	—	(上諏訪教念寺外覚書)	阿弥陀堂村 幸塩寺 弟子 成純		紙	
1175-30	年代不詳	—	手間之控 (屋根方・大工方等)			紙	
1175-31	文久2	1862	松寿軒隠宅再建奉加牒 (松寿軒再建費用割当カ)			縦帳	

40 宗教

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1175-35	元禄9・ 11・11	1696	差上申一札之事 (法蔵寺住職に來られた義弁上人の 身元保証の文書)	成相組新田町 庄や 久兵衛 与頭 半右衛門外	大野与右衛門 安井九郎兵衛 宮部源兵衛	紙	
1175-34	寛永8・3・ 11	1631	口上之覚 (法蔵寺住職だった上誉上人につい ての覚)	新之丞外6人	山田小市衛門 高木貞兵衛	紙	
1175-33	年代不詳	—	上誉和尚書付			包紙	2通入っている
79-12	文政13・ 6・16	1830	新田町村祭礼婦た以引ちん割	庄屋 新之丞		横帳	一頁目 文政十三年六月十六日 婦 た以引賃割一軒二付十九文四分
81-5	文政11・7	1828	①新田町村祭礼婦多以引割 ②小宮高松寄夫口御普請人足方	①庄屋 新之丞 ②新田町村		横帳	①舞台引割

41 凶災

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
176	文政10	1827	古来より新田町村火災書 控	藤森新之丞		袋	破損汚染
176-1	享和2・7・ 9	1802	火災書上帳	伝右衛門 常右衛門 政之丞		袋	破損
176-2	天明3・11	1783	奉願□□□ (類焼者二十八人に対し金子七十八 両二分、粃六十一石五斗の救援願 書)	成相組新田町村 長百姓 新之丞 同断 与兵衛 組頭 新次郎 庄屋 皆次	藤森善太夫	紙	破損欠落
176-3	寛延4・4	1751	差上申拝借証文之事 (火災ニ付御救願)	成相組成相町村 組頭 藤八 庄屋 勘治		紙	罹災者13人が計5両の御救金を拝 借、7年賦で1年に2分銀12匁8分6 厘ずつ
176-4	天明3・2	1783	差上申一札之事 (火災の件)	成相町村 火元 藤四郎外4人 新田町村 長百姓 新之丞外2 人	宮本友左衛門 草間行太夫 山口又五郎	紙	出火はあくまでも藤四郎の失火であ り、他の怪しいものではない
176-5	文政2・10	1819	奉願口上之覚 (八軒焼失の事)	成相組新田町村 庄屋 新之丞 同 与兵衛	藤森善太夫	紙	8軒の罹災者はいづれも極貧の者で あるので、粃50俵と御金10両を拝借 したい
176-6	文政2・10	1819	奉願口上之覚 (八軒焼失の事)	成相組新田町村 庄屋 新之丞 同 与兵衛	藤森善太夫	紙	176-5と同文同内容

41 凶災

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
176-7	寛延4・2	1751	奉願口上之覚 (火災全焼のため金参百両と靱六拾俵を拝借したい)	成相組新田町村 長百姓 新之丞 同 与兵衛 組頭 新次郎 庄屋 勘治	藤森善兵衛	紙	
176-8	文政8・12	1825	奉願口上之覚 (御救米拝借願)	成相組新田町村 庄屋 新之丞	藤森善太夫	紙	文化13年の火災により困窮している折、一昨年からの不足により難渋の度は更に厳しさを増した
176-9	文化2・9	1805	新田町村新蔵借屋佐右衛門より焼失書上			袋	
176-10	文化2・9	1805	新田町村新蔵借屋佐右衛門焼失書上帳	成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞		横帳	176-9の袋の中に入っていたもの
176-11	寛延4・4	1751	差上申拝借証文之事 (火災罹災者12人が御救として靱20俵を受取った借用証書)	成相組成相町村 組頭 藤八 庄屋 勘治	藤森善兵衛	紙	
176-12	天明3・2	1783	奉願口上之覚 (火災被災者10人による金子・靱の御救願)	成相組新田町村 長百姓 新之丞 同断 与兵衛 組頭 新次郎 庄屋 皆次	藤森善兵衛	紙	
176-13	年代不詳	—	覚 (文政2年9月28日夜の火災発生時の状況を記述した下書)			紙	
176-14	文化13・4	1816	新田町村成相町村火災二付書留帳	新田町村 新之丞事常弥 控		横帳	文化13年4月4日夜の火災の規模・実地検証の記載、その他救援対応等
176-15	天明3・11	1783	成相組新田町村火災御改帳	新田町村 新之丞控		横帳	罹災者25人の個人別被災内訳の記録
176-16	天明3・2	1783	成相組成相町村新田町村火災御改帳	新田町村 新之丞 控		横帳	被災者数被害建物(居宅及び附属構築物共)その他の詳細書上帳
176-17	享和2・7	1802	成相組成相町村火災焼失物書上帳	成相組成相町村 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	横帳	7月9日夜の火災に於ける焼失物の書出し
176-18	享和2・7	1802	成相町村火災二付出情(精)之者書上帳	成相組新田町村 組頭 久左衛門 成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞		横帳	出精の者35人の名前の書出し

41 凶災

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
176-19	寛延4・2	1751	(二月廿日晚の火災ニ付年賦拝借金を被下置た際の証文)			綴	
176-20	年代不詳	—	覚 (断簡)			紙	本種16切を12人の者へ売渡した時のメモかと思われる
176-21	天明3・3	1783	拝借仕御金之事 (同年2月の両町村火災により金80両を御救として拝借した借請証文)	成相町村 庄屋 皆次外3人 新田町村 庄屋 皆次外3人	藤森善兵衛	紙	
242	文化7・11	1810	成相組新田町村病難人別書上帳	成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船民左衛門	横帳	
243	文化7・11	1810	成相組新田町村病難人別極難書上帳	成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船民左衛門	横帳	
272	享和3・3	1803	御買入塩太賃銭割渡シ帳	重郎次外46人	両町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門 同断 久左衛門	横帳	「当閏正月九日夜松本川北出火ニ付塩御買ニ被宿次ニ附」
430	文政11・12	1828	差上申済口証文之事 (差押えした荷物を預かっていた伊右衛門が火災に遭ってその荷物を焼失した件)	御預所筑摩郡潮村 訴訟方 五右衛門 名主 箕之助外13人	御郡所	紙	一部破損
572	寛政11・11	1799	成相町病難帳面			袋	
572-1	享和3・7	1803	成相組成相町村病難人別書上帳	成相町村 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	横帳	
572-2	寛政11・12	1799	未歳病難ニ付御救勅被下置候人別	成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門外		横帳	
572-3	享和3・7	1803	成相組新田町村病難人別書上帳	新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	横帳	
572-4	享和2・11	1802	成相組新田町村病難人別書上帳	新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	横帳	
572-6	寛政11・11	1799	新田町村新口郎焼失書上帳	新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	横帳	

41 凶災

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
572-7	寛政11・10	1799	新田町村成相町村病難人数書上帳控	成相町村新田町村 与頭 久左衛門 市 郎右衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	横帳	
890	8月1日	—	書簡 大急用 (等々力町問屋新四郎宅から出火し 麻荷が焼失してしまった)	細萱村	藤森新之丞	紙	
721-1	寛政6	1794	紙袋 (絵図外1点在中)			袋	
721-2	寛政6	1794	絵図 (新田・吉野地域の早魃の様子)			紙	721-1の袋に在中
175-1	寛政10	1798	新田町村与兵衛麴室焼失書上帳	新田町村 与兵衛	川船武左衛門	横帳	焼失物の書上

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
245	元禄6・3・15	1693	新田町家作修復粗相渡覚	梶川与兵衛外3人	久兵衛 半右衛門	横帳	
378	万延2・12	1861	三ヶ組困穀蔵ノ内南方二間半通今般 治蔵之境仕切普請方諸入用細帳			横帳	
380	年代不詳	—	御困穀蔵諸入用書上帳 上野組・長 尾組・成相組・保高組			横帳	
381	弘化2・12	1845	御困穀蔵諸入用記帳	新田町村		横帳	
382	天保12・12	1841	御困穀蔵諸入用書上帳 上野組・長 尾組・成相組・保高組			横帳	
383	丑12月	—	①御困蔵雑用四ヶ組割 安曇郡四ヶ 組 ②御困蔵セ話役諸雑用帳 ③御困蔵セ話役諸雑用仕分帳 安曇 郡四ヶ組			横帳	②③天保11
389	万延元・11	1860	組困穀蔵諸入用割帳 長尾組・成相 組・保高組			横帳	難渋者への御救粗下付の記あり
390	嘉永元・12	1848	①申困穀蔵諸入用 三ヶ組割元帳 ②申困穀蔵御払粗之節入用書出控 ③申困穀蔵積入粗之節入用控 三ヶ 組	②三ヶ組		横帳	②嘉永元・8 ③嘉永元・12

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
391	弘化3・12	1846	① 罌穀蔵諸入用組仕訳帳 ② 罌穀蔵諸入用四ヶ組割元帳 ③ 罌穀蔵諸入用書出控 ④ 罌穀蔵諸入用四ヶ組割元帳 ⑤ 罌穀御積入之節諸入用書出帳			横帳	② 上野・成相・長尾・保高の四ヶ組 ④⑤ 弘化3・12・21
393	酉12月	—	罌穀蔵諸入用割掛方之覚 □所普請割			横帳	虫食い、郷蔵改修普請の諸入用控のための覚書カ
396	嘉永5・12	1852	罌穀蔵入用割修復入用割帳入	三ヶ組		袋	
396-1	嘉永5・12	1852	罌穀蔵修復諸入用取細帳	三ヶ組		横帳	
396-2	年代不詳	—	御罌穀蔵諸入用書帳 (修復に出費御払の書上)			横帳	表紙なし
396-3	嘉永5・12	1852	子罌穀蔵入用三ヶ組割取帳			横帳	
396-4	嘉永5・12	1852	子罌穀蔵積用糶之節入用書出帳	三ヶ組		横帳	
396-6	年代不詳	—	覚 (蔵の修復にかかった人足や諸買入品等のメモ)			横帳	
396-8	12月11日	—	覚 外2通 (糶百八十二俵附送ったことの覚)	本村 平之丞	御罌穀掛り 新之丞	紙	同様のもの2枚、外1枚は板の注文覚
397	嘉永3・12	1850	罌穀蔵割帳三冊 其所修復帳三冊外諸々書出之分入			袋	袋のみ
398	嘉永6・12	1853	罌穀蔵入用割普請入用割帳入 長尾・成相・保高三ヶ組			袋	一部破損
398-1	嘉永6・12	1853	丑罌穀蔵入用三ヶ組割元帳	世話役 新之丞	藤森善兵衛	横帳	
398-2	嘉永6・12	1853	丑罌穀蔵積払糶之節入用書出帳	三ヶ組		横帳	
398-3	嘉永6・12	1853	罌穀蔵会所附普請諸入用割帳	三ヶ組		横帳	
398-4	嘉永6・12カ	1853	丑之罌穀蔵勘定払方			横帳	表紙なし
399	天保11	1840	子年より御用蔵雑口下調書入			袋	一部破損

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
399-1	2月～12月	—	①卯御困蔵買物調 ②卯御困蔵口諸入用人馬入用調差引			横帳	
399-2	年代不詳	—	寅十二月御困穀其外払方当座口			横帳	
399-3	年代不詳	—	覚 (御蔵普請の折、出費した金銭等の覚)			横帳	表紙なし
399-4	卯12月	—	御困穀払方覚			横帳	表紙なし
399-5	年代不詳	—	覚 (粃積入御出張様に係る出費の覚)			横帳	表紙なし
399-6	年代不詳	—	辰十二月御困蔵諸入用払方之覚			横帳	
399-7	年代不詳	—	辰御困穀蔵雑用諸事調			横帳	表紙なし
399-8	天保11	1840	御困穀蔵諸入用御渡金	四ヶ組		横帳	
400	安政4	1857	困穀蔵入用割			袋	袋のみ
400-1	安政4・12	1857	三ヶ組困穀蔵諸入用割帳	長尾組 高組	成相組 保	横帳	覚、辰割後并割落
400-3	安政4・12	1857	三ヶ組困穀蔵諸入用割帳	長尾組 高組	成相組 保	横帳	此割帳午三月親方江差上候処又々三ヶ組親方御寄合候処仕直候、四月十日相認め親方へ出ス
410	万延2・12	1861	(困穀蔵の塩仕切その他の境立ての普請代について材料代大工作料等の内訳書)			横帳	別に以がき破損普請の見積りあり
445	天保11	1840	御困穀蔵諸入用控 四箇組			横帳	
520	天保2・8	1831	差上申一札之事 (御救粃三十俵を三ヶ年賦で拝借)	五人組頭 勘四郎外37人	庄屋 藤森与兵衛 新之丞	紙	
522	文化7・11	1810	奉願口上之覚 (本年7月に疫病が大流行し困窮者が続出したので、御救粃五十俵を被下置たいとする嘆願書)	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	
528-7	寛政11・10	1799	奉願口上之覚 (不作・痢病・御高違い等で村は全く困窮に陥っているので、御救粃を頂戴したい)	成相組成相町村 長百姓 両右衛門 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-20	寛政8・11	1796	奉願口上之覚 (藤兵衛後家・徳八・忠四郎後家の三人について貧窮状態を記し、御救糶の御許書を願ったもの)	成相組新田町村 与頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	下書あり
528-103	寛政11・11	1799	乍恐奉願口上之覚 (久右衛門家族四人の内三人までが疫病に罹り困窮しているので御救米をいただきたい)	成相組新田町村 庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	川船武左衛門	紙	
536	安政3	1856	三ヶ組困穀蔵一所普請下調帳 (普請資材外仕入物の支払控)			横帳	表紙に「本帳ハ別ニ仕上可被申候」とあり
537	安政3・8・11	1856	三ヶ組困穀附払積入之節入用下調組 困穀蔵参カ所			横帳	表紙に「本割帳ハ別ニ有之候」とあり
569	安政5・9	1858	困穀蔵修復書付入			袋	
569-1	年代不詳	—	困穀修覆入用 (蔵欠カ)			綴	困穀蔵の修復普請に関する諸費用の明細記録
569-2	安政5・12	1858	(長尾組・保高組・成相組三ヶ組の困穀蔵修復普請入用の明細控)			横帳	
569-3	安政5・12	1858	三ヶ組困穀蔵修復并糶入払諸入用内割帳	セ話役 新之丞	藤森善太夫	横帳	
572-8	寛政11・11	1799	御救御糶年賦拝借人別書上帳	成相町 長百姓 両右衛門 与頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	横帳	
574	安政6	1859	困穀蔵書付入			袋	
574-2	安政5・8・12	1858	①組困穀蔵諸入用割帳 長尾組・成相組・保高組 ②組困穀蔵修覆割帳 長尾組・成相組・保高組 ③組困穀蔵諸入用割帳 長尾組・成相組・保高組			横帳	年幅:安政5年～安政6年 ②安政5～安政6 ③安政6・8・12
574-4	年代不詳	—	未十二月困穀蔵入用掛方之覚 (困蔵の費用、長尾組・保高組・成相組等)			横帳	

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
574-5	安政5・12	1858	①三ヶ組困穀蔵諸入用割帳 長尾組・成相組・保高組 ②三ヶ組困穀蔵修覆入用割帳 長尾組・成相組・保高組 ③三ヶ組困穀蔵諸入用割帳 長尾組・成相組・保高組			横帳	①主に8月・12月 ②安政6年、4月～11月 ③安政6年 主に8月・12月
575	嘉永4・12	1851	困穀蔵別帳三冊入 □□□□修覆帳入			袋	
575-1	嘉永4・12	1851	①亥困穀蔵三ヶ組割元帳 ②亥困穀蔵御払初之節入用書出帳 三ヶ組 ③亥困穀蔵御積入之節入用書出帳 三ヶ組 ④亥困蔵修覆諸入用帳 三ヶ組			横帳	②嘉永4・9 ③嘉永4・12 ④嘉永4・11 袋「困穀蔵別帳三冊入」に在中 献立書もあり
576	年代不詳	—	子年より御困蔵雑用書入 本帳之分			袋	
576-1	天保15・12	1844	辰御困穀蔵諸雑用書帳 四ヶ組			横帳	
576-2	天保12・12	1841	子丑御困穀蔵諸雑用書抜			横帳	
576-3	天保13・12	1842	寅御困穀蔵諸雑用書抜 四ヶ組			横帳	
577	天保12・12	1841	御困穀蔵諸入用書上帳 上野組・長尾組・成相組・保高組			横帳	
578	天保14・8	1843	御困穀入用勘定帳入置			袋	No. 577に結紮
578-1	年代不詳	—	(困穀にかかわる勘定のメモ書)			紙	
578-2	年代不詳	—	(朝・昼・夕の出費についてのメモ書)			紙	
578-3	天保10・12	1839	(困穀にかかわる出費メモ書)			紙	
578-4	年代不詳	—	渡し分の覚 (困穀にかかわる出費のメモ書)			紙	
578-5	9月12日	—	状 (土蔵勘定についての諸願について)	丸山	藤森 等々力	紙	
578-6	年代不詳	—	状 (御蔵勘定 重柳村・塔之原村延引について)			紙	左側欠損のため出所・宛所不明

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
578-7	年代不詳	—	丑年勘定後御困穀蔵入用 (入用金についてのメモ)			紙	
578-8	年代不詳	—	御困穀蔵 (出費のメモ)			紙	
578-9	弘化2・9・ 16	1845	取替金預里勘定帳 (四ヶ組大庄屋立合勘定記ス)			横帳	備忘的なものカ
588-10	3月6日	—	(困穀入用ニ付書状)	松倉治郎右衛門	御役掛り 藤森新之丞	紙	困蔵の件、書面の通り間違いない旨 の書面
589-11	文化12・ 11	1815	乍恐奉願上口上之覚 (御預役所繰合金返済滞之事)	成相組新田町村 願主 常弥	丸山国事郎	紙	消印
611	延享元・ 12	1744	丑六八月拝借帳 (新田町と成相町分の拝借米)	両町		横帳	
636	天保11	1840	御困蔵出人足控	上野組 長尾組 成 相組 保高組		横帳	馬も出しており、馬一疋につき人足一 人半で見積もっている
637	寛政3	1791	成相組新田町村困穀書上帳 (寛政3亥年から享和元酉年までの分 を人名別に記してある)			横帳	表紙裏側に新田町村各年度毎の石 高を張り付けている
640	寛政3	1791	成相組成相町村困穀書上帳			横帳	寛政9年～12年、享和元年の村役3 人の押印あり
641	寛政3	1791	成相組新田町村困穀書上帳 (寛政3年～享和元年分各年村役人 氏名を付す)			横帳	
654	天保11・ 12	1840	御用日記 (新田町村地内にできた上野組・長尾 組・成相組・保高組の困穀蔵の記録)			横帳	
689	年代不詳	—	卯年御用控(組困穀出庫記録控)			紙	
690	11月17日	—	(困穀附入時節ニ候間、月限取定メ可 申出候以上)	関口稲右衛門	新田町村 困穀セ話中	紙	包紙あり
692	11月28日	—	書簡 (松川組困穀附入相済候得共九日其 村昼ニ而引取候間可被得其意候以 上)	河野重助 関口稲右衛門	新田町村 困穀セ話中	紙	
693	11月23日	—	(困穀附入ニ付明二十四日罷出候間 可被得其意候ニ付書状)	河野金助 関口稲右衛門	新田町村 困穀セ話中	紙	
694	12月5日	—	書簡(困穀雑用相調の事)	い々沼	ふじ森	紙	「組割ニ而」の文字あり
695	8月19日	—	馬手形 (困穀附払)	笠浦兼右衛門 信藤源八	新田町村 困穀世話中	紙	

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
697	8月10日	—	(上野蔵へ十三日御済候、前田蔵も早々日限取立ニ付書状)	藤森善太夫	困穀 普請役中	状	
698	8月5日	—	(御困蔵口絵図先日之御禮ニ付書状)	飯沼宗兵衛	藤森新之丞	紙	
699	3月10日	—	覚 (兎喰外間違不足之分)	細萱村飯沼		紙	破損あり
702	12月2日	—	書簡 (御蔵入用三ヶ組割等)	飯沼	藤森	紙	
703	12月1日	—	急用便 (困穀積入れの件)	御蔵預り 藤森新之丞	松岡外1人	紙	
704	午8月27日	—	覚 (御困穀三百十二俵の請取証)	新田町村 藤森善助	問屋 新之丞	紙	
706	午8月25日	—	覚 (馬手形請状)	本むら 満蔵	御困穀御掛り	紙	
707	12月5日	—	書簡 (積入れの件)	池田町 西牧七左衛門 市川又之丞	新田御蔵掛り 藤森 新之丞	紙	
709	午12月5日	—	覚 (粃三百十七俵を附払いしたので馬手形を御渡し願いたい)	本村 庄屋 丸山七左衛門	御困穀御掛り 新之丞	紙	
710	2月21日	—	書簡 (発注した腰瓦はこの冬分には間に合わないだろうと知らせている)	飯沼拝	御蔵御用 藤森	紙	
823	弘化2・11	1845	差上申一札之事 (御困穀の内より粃五百二十俵相当の代金を拝借)	成相組新田町村 拝借人 新之丞 同組下村 庄屋 太忠治 同組青嶋村 庄屋 小原惣治郎	御払方 御役所	紙	
824	天保15・11	1844	差上申一札之事 (困穀三百九十六俵にて金十両を拝借)	成相組新田町村 拝借人 新之丞 同組青嶋村加判 小原惣治郎 同組下村 庄屋 太忠治	御払方 御役所	紙	

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
825	天保14・11	1843	差上申一札之事 (粃三百七十二俵を拝借)	成相組新田町村 拝借人 新之丞 同組成相町村加判 庄屋 丸山市之助 同組中曽根村 庄屋 源次郎	御払方 御役所	紙	
827	天保13・11	1842	差上申一札之事 (粃二百四十五俵、代金金十兩二付 右之通困穀二付拝借仕候)	成相組新田町村 拝借人 新之丞外2 人	御役所	紙	
828	天保12・11	1841	差上申一札之事 (粃百四俵困穀拝借証文)	成相組新田町村 拝借人 新之丞 同組中曽根村加判 庄屋 源次郎 同組町村加判 庄屋 望月五郎左衛 門	御蔵御役所	紙	
829	天保10・11	1839	差上申請負証文之事 (御困穀蔵建造についての請負証)	長尾組住吉村 請負人 喜兵衛外3 人 与頭 伝蔵 庄屋 利左衛門	松岡次郎右衛門 上嶋太郎右衛門 新之丞 惣兵衛	紙	奥書あり
864	安政3・12・4	1856	袋 (困穀蔵諸入用割帳入外 長尾・成 相・保高)			袋	
864-1	安政3・12	1856	三ヶ組困穀蔵口所普請入用割			横帳	
864-2	安政3・12	1856	三ヶ組困穀蔵諸入用割帳			横帳	長尾・成相・保高の三組分
866-10	卯12月13日	—	(成相町 御救粃割賦二付書付)	藤森善兵衛外1人	成相町 新之丞外1人	紙	
907	年代不詳	—	覚 (困穀組別入庫数)			横帳	
910-1	弘化2	1845	弘化二巳ノ困穀蔵四ヶ組割帳入			袋	
910-2	弘化2・12	1845	①已御困穀蔵諸雑用書抜 ②已御困穀蔵諸雑用書抜 ③御困穀蔵修覆入用調帳(諸木外入 用覚)	四ヶ組		横帳	①表紙に「粃払之節」とある ②表紙に「粃積入之節ヨリ」とある

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1011-7	寛延3・8	1750	奉願郷御蔵諸木之覚 (四間四方の郷蔵と二間×三間の塩蔵の建造に要する材木の寸法・数量)	成相組成相町村 組頭 藤八 庄屋 勘治	藤森善兵衛	紙	
617-4	安政3	1856	(困穀蔵)			袋	袋のみ
629-236	年代不詳	—	差出申証文之事 (困穀の買取)	新田町 高橋□□	藤森新吾	紙	
718-1	10月	—	(御蔵借附払人別詮議取調)	新之丞外1人	御直段方御役所	綴	折紙2丁
722-57	文久2	1862	文久二戌年困穀蔵諸入用割之内三ヶ 組割二不相成候分			紙	
1070	弘化4	1847	弘化四未困穀倉四ヶ組割帳入			袋	
1070-1	弘化4・12	1847	①困穀蔵諸入用組仕訳帳 ②困穀倉諸入用四ヶ組割元帳 ③困穀蔵諸入用書上控			横帳	
1070-2	弘化4・12	1847	①困穀蔵諸入用組割元帳 ②困穀蔵積入之節入用書出控			横帳	
1070-3	万延元・ 12	1860	万延元申十二月 三ヶ組困穀蔵諸入 用□□方之覚			横帳	
1078-4	寛政6・12	1794	殿様御無尽御下ヶ金割合帳	両町村 庄屋 小忠太		横帳	楮についての「覚」あり
1087	年代不詳	—	卯困穀蔵糶方 (困穀出入覚)			横帳	
1095	年代不詳	—	①覚 新田町村人足・馬 ②覚(竹駄賃)	②新田町村庄屋 新 之丞	②御作事所	紙	②丑12月
1097	丑12月29 日	—	覚(三ヶ年駄賃受取)	長尾組惣代 下堀金村庄屋 青柳 与四郎	新田町村 庄屋 新之丞	紙	
1111-6	慶応2・10	1866	差出申一札之事 (成相町村の郷蔵と塩蔵が老朽化した ので新田・成相の入会にて建替した い)	成相組成相町村 庄屋 丸山市之右衛 門 同 丸山七左衛門	同組新田町村 御役人衆中	紙	
80-12	文政6	1823	御拝借塩割賦連印帳			横帳	数量・個人名・印・屋号等の記入あり
189-2	天保2・10	1831	御拝借塩割渡シ連印帳			横帳	左門、十左衛門外

42 救恤

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
189-19	天保2・8	1831	寅十二月御拝借粃人別割帳	新田町村	役元	横帳	文政十三寅十二月年賦御拝借三十俵人別
29-1	嘉永2・12	1849	酉困穀蔵三ヶ組割元帳			横帳	
29-2	嘉永2・8	1849	酉困穀蔵御掛粃之節入用書出控	長尾 成相 保高		横帳	
29-3	嘉永2・12	1849	酉困穀蔵積入粃之節入用書出控	長尾 成相 保高		横帳	
65-8	寛政7・12	1795	両町御種貸・作喰借主方人別覚帳	庄屋 新之丞		横帳	
175-2	文化8・2	1811	成相組新田町村年賦御救頂戴書上控			横帳	寛延4年～寛政11年の間に頂戴した御救の書上帳
25	天保10	1839	御困穀蔵諸品木積調帳			横帳	上野・長尾・成相・保高の4組分
26	天保10・11	1839	御困穀蔵諸木并ニ仕様帳	長尾組住吉村 請負人 喜兵衛外3人	御蔵世話御役人中	横帳	
27	享和2	1802	成相組新田町村困穀帳(写)	藤森	郡所	横帳	表紙に記す「明治四辛未年八月本帳并ニ写差添差出候様御沙汰ニ付名主藤森与兵衛方へ差出す」
28	年代不詳	—	御困穀蔵諸入用書上帳			横帳	上野組・長尾組・成相組・保高組

43 身分

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
508	天明3・5	1783	奉願口上之覚	成相組新田町村 与頭 新次郎外1人	藤森善兵衛	紙	天明3年よ6年まで毎年願出ている池田町村紋四郎倅紋九郎と妻子が大町組外4組追放となり、新田町村の又兵衛家に寄留する願
528-6	文化元・11	1804	奉願口上之覚 (行衛不明となった初太郎の届出書及び人相書)	成相組新田町村 組頭 久左衛門 庄屋 新之丞	川船武左衛門	紙	袋あり
618-12	文政7・4	1824	差出申一札之事 (勝間村で日雇渡世をしていた仙蔵が新田町村で病死した件の措置について)	高遠領勝間村 作兵衛	松本御領成相組新田 町村 庄屋 与兵衛 新之丞	紙	奥書 新之丞 与兵衛

43 身分

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1011-9	享和元・ 12・13	1801	①請状之事(娘の年季奉公) ②乍恐奉願上口上之覚 ③乍恐奉願口上之覚(夫没後、家屋敷と俵を返して欲しい旨の願書)	①長尾組下堀金村 置主 浜吉 受人 国平 ②成相組新田町村 庄屋 願主 新之丞 組頭 久左衛門	①成相組新田町村 新之丞 ②川船武左衛門 ③庄屋 新之丞 与 頭 市郎右衛門	紙	②享和2・9 ③③成相与成相町村 願主 源藤後家

44 家

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
183	年代不詳	—	(御仏前ろうそく せん香 こんろ代)			紙	全紙2枚ともメモ
229	嘉永2・4	1849	文政4年より弘化4年迄小遣日記帳取崩シ候付入用之品書抜置	藤森氏		横帳	
230	嘉永2・1	1849	年内小遣諸事日記帳			横帳	
231	嘉永3・1	1850	年内小遣諸事日記帳			横帳	
232	嘉永4・1	1851	年内小遣諸事日記帳			横帳	裏表紙に藤森氏とあり
233	嘉永5・1	1852	年内小遣諸事日記帳			横帳	
427	年代不詳	—	(手持ち着物類書上帳カ)			横帳	
428	年代不詳	—	今嘉永四亥年先祖墓所一件ニ付与兵衛方江掛合之始末			横帳	墓所改修に伴い派生した紛議の詳細
432	年代不詳	—	連諱			紙	葬祭の際に用いる語「名乗」の包紙あり
433	年代不詳	—	包紙 (御実名藤村周一郎伯と記されている)			包紙	
433-1	弘化3	1846	(藤森周一郎の字、命名由来)	丸山保秀	藤森周一郎	紙	
433-2	弘化3	1846	藤森信安花押之図	丸山保秀	藤森周一郎	紙	信安の花押デザインの吉兆を記す
433-3	弘化3	1846	反切之例	丸山保秀	藤森周一郎	紙	信安の珊字の分析説明図
434	嘉永4・8	1851	下書之分諸々取集夕戒名之書付入			袋	

44 家

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
434-1	年代不詳	—	(来丑年石塔戒名切替…、17柱の戒名を記載)			紙	墓地改修の準備のための下調べの記録カ
434-2	年代不詳	—	信久ヨリ七代目藤森新之丞修信嫡女ます、二男常弥、三男繁弥の出生記録			紙	袋入り
434-4	嘉永4・3・10	1851	香誉花雲禅童女			紙	与兵衛六女
434-5	宝暦13・7・10	1763	永代常燈明供養	栗尾山十八世住 満願寺 法印 猛山	新田町 田原八良右衛門	横帳	心誉寂応清安居士外2人の霊位の永代供養を約束
434-6	寛政4・2・1	1792	貫誉練忍居士 最誉寿勝大姉			紙	二人の戒名のみ記載 最誉寿勝大姉…文化9・5・24
434-7	年代不詳	—	(天和三亥八月五日通誉妙円信女外大勢の名前)			紙	
434-8	年代不詳	—	(香誉清粧離庭比丘尼外1人の戒名)			紙	
434-9	年代不詳	—	松顔智仙大姉			紙	
434-10	年代不詳	—	(田原八良右衛門秀昔外13人の戒名書出し)			紙	
434-11	安永3・8	1774	(先祖より俗名・戒名并名月年号当年且改)			紙	藤森与兵衛以下7人の戒名
435	年代不詳	—	紋形			包紙	一部破損、裏面の記述は紋形には関係なし
435-1	年代不詳	—	藤森家の紋形(陽形・陰形各サイズの切抜形7枚と同じく文字形2枚)			紙	文字形は提灯や幟などに使ったもの
524	年代不詳	—	(ぬき二間平十八枚外)			紙	
586-1	年代不詳	—	覚(目録 小袖地一 帯一)			紙	二子村飯村様の縁組の節目録の注記あり
586-13	天明2	1782	(藤森家先祖の仏事墓地等に関すること)	藤森家		紙	戒名の記あり
587	年代不詳	—	覚(一金千六百疋 帯代 熨斗)			包紙	破損・汚れあり
587-11	安政5・2・21	1858	通夜附候人別書(来訪者名簿)	新之丞		横半	
588-11	卯12月27日	—	御覚(金銭受取)			紙	

44 家

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
619	11月晦日	—	覚 (葬儀手伝の人数・氏名の記録)			紙	11月晦日～12月3日
621	7月10日	—	①覚(越中表より買入の品荷作の節宿元立会相改…) ②(表題なし)	立山講行司	藤森新之丞	紙	②破損著しく判読に支障あり
639	安政2・11	1855	普請入用木所并諸掛人日雇記 (土蔵を含めた家の普請材外明細書)	□帳		横帳	
658	弘化5	1848	覚 (風呂敷扇子等商品、冠婚葬祭に係る出納の覚)			横帳	弘化5年～安政2年
667	享保16・1	1731	大福帳 (月日・金額・先方名の記載)	成相新田町村 藤森新之丞		縦帳	
681	文化11・12・2	1814	(歳暮之御祝儀の目録外16点)			紙	絵の下絵も含め様々な辞
737	明治5～	—	家事永年録 (冠婚葬祭の音信受納帳)	新田町 藤森信通		横帳	明治5年～明治12年
776	嘉永6・1	1853	儉約ニ付仕方書	藤森盛信代		縦帳	当年より12ヶ年の儉約の指針
783-3	申5月	—	(遺言状の下書カ)	新之丞	善兵衛 八右衛門 新五郎	紙	
831	年代不詳	—	目録 (婚儀の時の祝品、柳樽・鯛・昆布・扇子等)			紙	
855-1	年代不詳	—	(池田町荻谷沢文右衛門紋所外紋所名書上)			横帳	
855-2	年代不詳	—	(下り藤 義七等、家紋についての覚書)			紙	
855-4	明和元	1764	差上侯方 (仙次郎御進紋明和元年)			紙	小紙片
861-10	年代不詳	—	三郎衛義 (三郎衛の由緒)			紙	
863-3	2月11日	—	覚 (御衣反物仕立代の請取証)	江戸新橋尾張町 えびすや彦次郎	栄巖	紙	
908-6	年代不詳	—	記 (粃の取扱数量)	下ホリ 曾山酒店	新田 御世話方	紙	
909-1	寅2月27日～	—	(寅二月二十七日以降の日誌)			横帳	

44 家

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
628-25	年代不詳	—	断簡 (遠方より来訪御礼)			紙	破損
1067	万延2	1861	万延二辛酉中門人付届控	文泉堂		横帳	万延2年より慶応3年まで
1071	天保10・ 1・19	1839	天保十年 音物帳			横帳	欠損
1074	年代不詳	—	(忠右衛門に関する覚書)			横半	反故紙の裏に記入されている
1086	年代不詳	—	①覚(流久七枚・甲州表六枚等) ②覚(御花托入用見積割) ③(九十文 江戸や 柿) ④覚(百五十文 蠟燭)	②新之丞	②藤森甚兵衛 ④御 囲穀御掛り	横帳	①出納帳の一部カ ②卯12・6 ③12 月8日 出納帳の一部カ ④卯12・18
1175-29	辰4月16 日	—	①②出納帳			紙	②辰2月21日
1221	文政10・ 11・8	1827	(献立、十一月十五日)			巻紙	

46 習俗

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
271	文化6	1809	文化己巳歳子供踊ニ付印形取並ニ博 奕不仕印形取	佐兵衛外25人	庄屋 新之丞 組頭 久佐衛門	横帳	「差出申一札之事」という博奕に関する 詫状が付いている
477-1	享和元・ 11	1801	差出申一札之事 (狂言踊指南の件)	成相組新田町村 当人 嘉平外7人	庄屋 新之丞	紙	
519	享和元・1	1801	差上申一札之事 (博奕・賭勝負を行った者は一人もな かった事の報告)	成相組成相町村 五人組頭 藤五郎外 9人	伊藤猪野蔵 佐藤久五太夫	紙	
527-13	天保3・1	1832	①指出申一札之事(博奕法渡) ②指出申一札之事(博奕法渡)	成相新田町村 弥左衛門外45人	庄屋 藤森与兵衛外 1人	紙	②天保3・9
528-21	文化4・8	1807	差上申一札之事 (左市右衛門方にて政五郎等五人の 踊りを年少の者共が親や村役人に無 断で見た)	成相組新田町村 下鳥羽村 左市右衛門外11人	河船武左衛門	紙	
528-24	文化4・7	1807	一札之事 (踊りの座料支払いに関するもめ事の 始末)	新田町村 佐左衛門倅佐兵衛外 6人	庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	

46 習俗

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-25	文化4・7	1807	御尋ニ付申上候口上之覚 (村井町村より来た五人による踊りに ついて、その宿泊・座料についての仕 末書)	佐市右衛門外1人	庄屋 新之丞 与頭 久左衛門	紙	
528-99	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕賭事勝負致候者一切御座無く 候とする報告書)	成相組成相町村 庄屋 新之丞外7人	伊藤猪野蔵 佐藤久五太夫	紙	
528-100	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕停止の事)	成相組新田町村 庄屋 新之丞外6人	佐藤久五太夫外1人	紙	
528-101	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕禁制につき違反者がいたら報告 すべしとのお触れについての返答書)	成相組成相町村 庄屋 新之丞外10人	伊藤猪野蔵 佐藤久五大夫	紙	
528-102	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕御法度につき心得違いの者が いたら報告すべしとの御触れに対する 返答書)	成相組成相町村 庄屋 新之丞外8人	伊藤猪野蔵 佐藤久五大夫	紙	
528-104	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕の改めに対する該当者無しの報 告)	成相組成相町村 甚五衛門外6人 五人組頭 半右衛門 組頭 市郎右衛門 庄屋 新之丞	伊藤猪野蔵 佐藤久五大夫	紙	
528-105	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕之儀ニ付)	成相組成相町村 庄屋 新之丞 組頭 市郎右衛門 五人組頭 又右衛門 外6人	伊藤猪野蔵 佐藤久五太夫	紙	
528-106	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕禁止令を守るための誓約書)	成相組新田町村 庄屋 新之丞外8人	伊藤猪野蔵外1人	紙	
528-107	享保元・ 12	1716	差上申一札之事 (博奕禁止令違背者はいない旨の報 告と遵守誓約)	成相組新田町村 六兵衛外10人	伊藤猪野蔵外1人	紙	
528-108	享保元・ 12	1716	差上申一札之事 (博奕禁止令を堅く守る旨の誓約書)	成相組新田町村 次郎右衛門外9人	伊藤猪野蔵外1人	紙	
528-109	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕禁止令遵守の誓約書)	成相組新田町村 喜右衛門外7人	伊藤猪野蔵	紙	
528-110	享和元・ 12	1801	差上申一札之事 (博奕諸勝負行っていない)	伝五郎外5人	伊藤猪野蔵外1人	紙	

46 習俗

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
528-111	享和元・12	1801	差上申一札之事 (博奕諸勝負ごと行わない)	要蔵外6人	伊藤猪野蔵外1人	紙	
528-112	享和元・12	1801	差上申一札之事 (博奕諸勝負は行っていない)	法蔵寺 円証寺外2人	伊藤猪野蔵外1人	紙	
528-113	享和元・12	1801	差上申一札之事 (博奕諸勝負は行わない)	万五郎外9人	伊藤猪野蔵外1人	紙	
528-114	享和元・12	1801	差上申一札之事 (博奕諸勝負は行わない)	養仙外7人	伊藤猪野蔵外1人	紙	
787-2	文化元・12	1804	一札之事 (御上様御停止之博奕御預所光村田沢村之者共と手合仕)	五人組頭 新蔵外5人	庄屋 新之丞外1人	紙	
787-4	文化2・5	1805	書付之覚 (御上様御停止之博奕御預所光村田沢村立者共と手合仕)	五人組頭 新蔵外1人	庄屋 新之丞外1人	紙	
787-5	寛政11・3	1799	差上申一札之事 (博奕停止ニ付)	市蔵外3人	御役本	紙	
787-8	寛政12・4	1800	差上申一札之事 (博奕之儀者兼而敵鋪被仰付御停止ニ御座候所)	新田町村 文吉外2人	御組合 繁八外4人	紙	

47 学芸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
287	明治元・11	1868	上元甲子 和田峠樋橋軍記 写			縦帳	水戸浪士、幕末～維新騒動について
299	天保4・8	1833	御手本			縦帳	汚損
302	年代不詳	—	三楠実録廷尉之卷 上之七八九	畠山郡興泰全		和綴じ	足利尊氏の新田義貞追討戦記
368	嘉永3・1 ～	1850 ～	門弟中姓名簿	姥貝文泉堂養薫		横帳	
406	年代不詳	—	(墨刷木版画、絵柄は童子が団扇で茶釜の火をあおいでいる図)			袋	
429	年代不詳	—	(習字手本帳)			紙	手紙文用例
474	元文4・5	1739	論語 九	江都書肆 嵩山房蔵		縦帳	太宰弥右衛門選
475	享和2・12	1802	商売往来 凡商売持扱 文字員数取	新田町村 藤森新之丞		縦帳	「商売往来」は江戸時代、商用の文字を集めた教科書

47 学芸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
589	文政10	1827	新田町村古書の万	藤森新之丞		袋	古文書の古紙を利用した袋 中身なし
597	年代不詳	—	万画式 其一 (画集スクラップブック)			綴	動物画集
680	天保6・12	1835	御手本 (松本藩各村々名)	藤森周一郎		縦帳	習字教科書
778	慶応4・2	1868	観世当流鞍馬天狗 (能楽本)	新田町 信通蔵		縦帳	慶応4辰年2月 写と記あり
717-88	嘉永2	1849	白桜花歌(象山平啓)			紙	
718-10	年代不詳	—	断簡 (習字)			紙	
1063	2月25日	—	(太徳院様之文之写也)			縦帳	読み物か教科書
1064	慶応3・2	1867	大塔物語			縦帳	写本
1065	安政6・1	1859	筆墳様金仕方書 (筆塚に関する行事について)	文泉堂 世話人中		縦帳	
1108	年代不詳	—	捲り (表装しないままの書画・ホトギスの 絵・短歌)			紙	「こかまかくれに鳴くホトギスしらばや な浮世の人の長きをも」

49 通史

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
293	享保10	1725	松本家中水野御家由来並大変記	藤森新之丞		縦帳	文政11写す
668	文政11	1828	古城記安曇郡筑摩郡□□	信州安曇郡 成相新田町村 藤森新之丞		縦帳	表紙欠損、信府統記からの部分写 本か、「享保十年巳年写之所文政十 一子年秋写替」とあり

51 地誌

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
294	年代不詳	—	当国信府城囲基			縦帳	藤森氏控

52 絵図

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

52 絵図

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
713	年代不詳	—	(新田堰の絵図)	庄屋 新之丞		絵図・地図	袋あり
780-3	天保3	1832	(与兵衛持林凡坪内見之図)	藤森新之丞カ		絵図・地図	「御役人中御認ノ図写」とあり
865-2	年代不詳	—	地図 (此林より成相町源十分)			絵図・地図	中堀道左右の土地測量覚
865-3	年代不詳	—	地図 (土地面積図)			絵図・地図	
992-4	寛保3	1743	絵図 (寛保三亥年八月山本平八郎様)			紙	No.992-2関連の絵図カ
1080	年代不詳	—	宝暦・寛延論所書類 中堀論所立会 見取絵図	新田町村		袋	袋のみ
1081	寛延3・11	1750	場所絵図入 新田町			袋	裏面に「右絵図三枚入」とあり
1081-3	年代不詳	—	絵図 (との沢、八右衛門畑)			絵図・地図	
1081-4	年代不詳	—	絵図 (中堀宮)			絵図・地図	
1081-5	年代不詳	—	絵図 (千国海道、中堀宮)			絵図・地図	
1081-11	年代不詳	—	絵図 (中堀宮森周辺)			絵図・地図	小さな絵図
1081-13	天明元・8・ 17	1781	絵図(地所割渡図)			絵図・地図	中堀宮を大きく書入れ
1081-14	年代不詳	—	絵図(中堀宮周辺田地)			絵図・地図	中堀宮中心
1081-15	年代不詳	—	絵図(中堀村境永川周辺田地)			絵図・地図	剥がれあり
1081-16	年代不詳	—	絵図(中堀境田地論所絵図、小倉道 等)			絵図・地図	境界線入
1081-17	年代不詳	—	新田町絵図 (中堀迄新田と立合図也)			絵図・地図	部分欠損
1081-18	宝暦4	1754	絵図 (中堀近辺)			絵図・地図	91×134cm
1112	文政10	1827	袋 (新田町村論所絵図□□絵図面不残 入候事)	藤森新之丞		袋	小袋在中
1112-6	年代不詳	—	絵図(熊倉道・飯田道・中沢等)			絵図・地図	現状と違っているが大体の位置は変 化なく村々も同じ

52 絵図

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1113	年代不詳	—	論所立会见取絵図 (新田神社宮道・宮堰・宮田畑・宮松 木立・宮櫛立・並木・伐株)			絵図・地図	No.1112袋関連カ
1114	年代不詳	—	絵図 (新田町村外)			紙	一部破損
1115	年代不詳	—	宮絵図入			袋	書きたし帳面の一部を使い袋にしてある
1115-1	天保3	1832	宮番人小屋地所絵図	絵図師 当町 留佐衛門		紙	
1115-2	天保3	1832	水役屋敷地所絵図	絵図師 留佐衛門		絵図・地図	
1115-3	年代不詳	—	(新田神社周囲土地持ち主、道・堰書込)			絵図・地図	No.1112袋関連カ
1115-4	天保3	1832	新田神社周辺絵図			絵図・地図	裏面に信口師富右衛門の記載あり 別に論所図面としての図面数点あり

53 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
431	年代不詳	—	大口足漢唐黒縹子			包紙	横41.5cm 縦67cm、正マン405番 の記事あり 商品目録の包紙カ
436	年代不詳	—	木綿布			その他	およそ40cm角、紺色、下がり藤家紋 あり 数ヶ所に穴あり
477	文政10	1827	印形者入 新田町村古作文入	藤森新之丞		袋	13文書の袋
618	年代不詳	—	(文書入袋)	藤森		袋	反故紙を用いて袋にしている
953-17	年代不詳	—	村口書類入			袋	
998	寛政	—	年□□□状□□	新田□□		袋	欠損多く判読不可
617-1	年代不詳	—	御通入			袋	篠田武右衛門外氏名の記載あり
628-15	寛政3	1791	紙袋 (□□□帳面入)			袋	
718-11	文政7	1824	紙袋 (新田町村古□入)			袋	28cm×39cm、破損
1092	年代不詳	—	竹太賃一条御書附			包紙	中身なし
1093	明治23	1890	①郡役所より到来書類入 ②(反故紙使用の空袋)			袋	
1107	年代不詳	—	上			包紙	

53 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1115-5	年代不詳	—	辰八月 示一件書付入			袋	

100 集落

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-12	明治15・ 9・15	1882	村囲穀積替願 (秋作豊作につき古粃を払い出した い)	吉野・成相・新田 惣代 岡村国三郎 丸山千代蔵外 6人	南安曇郡長 足立 誠	罫紙	後尾に朱書きで書面の願聞届候とあり
908-7	5月14日	—	記 (掛売の品代カ)	烏川村 曾山酒店	豊科村 御世話方衆中	紙	墨消
953-17- 18	明治12・	1879	記(共有金覚書がバラされたものの断 片)	有賀弥市	当耕地共有金担当人 藤森新吾 折井□□	横帳	
629-274	年代不詳	—	(提出人名覚書)			紙	
629-275	年代不詳	—	仲間 (廿三~三十九)			紙	
716-1	年代不詳	—	記 (豊科・南穂高等村別運動費)			紙	
995-128	明治	—	(憲法授与式、町村制度研究集会の 件通知)	西 笠原	藤森大新	状	
1121	明治10・ 4・29	1877	(南穂高村踏入の住民54人の氏名と 金額の書上げ、寄附金カ夫銭カ)			綴	
1154	明治14・ 4カ	1881	(職人・人足・支払関係)			横帳	
1130-1			(1130-2~1130-24の袋、役場より到 来書類入)			袋	

101 戸口 1 人口

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-9	年代不詳	—	(南安曇郡豊科123人の氏名記入)	新田町 松澤権平外		紙	

101 戸口 3 戸籍

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

101 戸口 3 戸籍

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-1	明治16・6	1883	籍面之写	藤森新吾		紙	熊井家の戸籍
715-2	明治15・9・15	1882	国民軍入籍御届	中沢銀蔵	戸長 岡村要一郎	紙	徴兵に関する文書
717-43	2月22日	—	状 (入籍のこと)	竹田昌吉	藤森御大人	状	
722-9	明治6・6	1873	再戸主願 (戸主の交替)	願人 清野代三郎外3人	長野県令 大野 誠	綴	
722-14	明治16・6	1883	籍面之写	村戸長代理 藤森新吾	長野県令 大野 誠	罫紙	
722-16	明治8	1875	上申書 (2点)	熊井惣治	南安曇郡長 足立 誠	罫紙	
723-14	明治26・2・1	1893	証明願	竹田も登	豊科村長 藤森篤実	罫紙	
723-15	明治26・5・26	1893	乙第一八五〇号 印鑑証明願	竹田も登	豊科村長 藤森篤実	罫紙	
723-39	明治37	1904	後見人就職届 家督相続届	藤森新吾	戸長 藤森篤実	罫紙	
723-45	明治	—	(印鑑6点 竹田慶安外)			紙	
993-22	昭和	—	断簡 (矢野口家戸籍部分)			紙	
1176-8	大正2	1913	印鑑証明願	藤森新吾	豊科村村長 藤森馥太郎	紙	印鑑票貼付

101 戸口 4 地勢一般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1082-1	年代不詳	—	豊科村新田町耕地 戸長役場			袋	袋裏面に「明治17年度諸堰請負投票紙袋」の記載あるも中身の文書とは無関係

102 政治 1 法規

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-12	明治23・8・25	1890	長野県訓令第一一六号 (町村長・助役が忌引・病気等は郡長へ届けること)	知事 内海忠勝	町村役場	罫紙	

102 政治 1 法規

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1130-8	明治23・3・28	1890	甲第253号ノ2(拾ヶ堰春諸木入札の件西穂高村より通達)	豊科村役場	拾ヶ堰惣代 藤森新吾	紙	
1130-11	明治23・3・6	1890	号外(豊科村外十三ヶ村組合会議開会の件)	南安曇郡役所	藤森新吾	紙	
1130-14	明治23・2・20	1890	甲第158号ノ1(拾ヶ堰惣代改選のため烏川村役場より通知の件)	豊科村役場	藤森新吾	紙	
1130-16	明治22・10・18	1889	甲第183号ノ2(第三回内国勸業博覧会出品の件)	豊科村役場	藤森新吾	紙	
1130-17	明治22・8・3	1889	乙第173号ノ2(村税の件)	豊科村役場	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-21	明治23・1・10	1890	号外(第三回内国勸業博覧会出品の件)	豊科村役場	藤森新吾	紙	

102 政治 10 郡政・町政・村政・区政

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-14	明治17・1	1884	明治十七年度南安曇郡第一番学区豊科学校協議費支出予算議案			罫紙	
918	大正4	1915	大正四年度長野県南安曇郡豊科村歳入出予算書	豊科村		縦帳	
923	明治25・3・15	1892	南安曇郡豊科村明治廿五年度歳出予算表			縦帳	裏頁に小学校の位置に関する書付あり
929	明治23・6・5	1890	鑑定書(町村組合の可否に対する判断を下した内容)	法学博士 鳩山和夫	町村組合	縦帳	
930	明治35・2・4	1902	請願書(田沢駅と豊科村新田とを結ぶ県道を請願)	南安曇郡会議長 小穴五郎	長野県知事 押川則吉	縦帳	
953-11	昭和16	1941	各種募集、勸奨の件通知等(信濃宮神社建築費・陸軍基地整備費等)			紙	前頁脱落
953-17-11	明治22・1・3	1889	証(担当者給料二十一年分一円五十銭の領収書)	担当者 折井徳松	担当者 藤森新吾	紙	
628-7	明治22・6・19	1889	乙第八八号(議会開設出頭)	豊科村長 島田三郎	藤森新吾	罫紙	

102 政治 10 郡政・町政・村政・区政

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-38	明治21・ 6・20	1888	呼出状 豊科村 (上納の件)	豊科村外2ヶ村戸長 役場	藤森新吾	紙	
716-15	年代不詳	—	(組織名簿カ)			紙	
721-51	明治33・ 3・30	1900	(合同会議予算の議定)	南安曇郡長	藤森新吾	状	封筒入り

102 政治 2 人事

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
628-22	2月27日	—	記 (東穂高村外役場へ賃金渡ス)			紙	
629-116	年代不詳	—	(耕地惣代外耕地委員)			紙	墓地管理人1人衛生委員1人
629-171	年代不詳	—	記 (賃金計算)	スヤ		紙	
716-14	年代不詳	—	(勤続者の表彰の覚書)			紙	
717-15	13日	—	書状 (履歴書の送付依頼)	柴野	藤森	状	
717-25	3月12日	—	書状 (前任者下伊那へ栄転の事)	米倉竜や	藤森	状	
722-34	明治15・ 7・4	1882	履歴 (藤森新吾豊科村筆生拝命)			罫紙	
913-3	4月27日	—	(収入役事務引継・出頭依頼)	豊科村長 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	

102 政治 4 選挙

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
679	明治18・ 1・28	1885	南安曇郡豊科村新田町耕地耕地年 番及耕地惣代投票入	新田町耕地惣代		袋	袋のみ
715-13	明治16・ 7・25	1883	報告書 (南安曇郡学区正副議長当選報告)	南安曇郡第一番学区 会議員 丸山源吾外21人	本村区長 岡村与市郎	罫紙	
922	明治20・ 9・12	1887	町村選挙人当選証書	南安曇郡長 小坂善之助	藤森新吾	紙	
629-234	年代不詳	—	(連絡メモ、投票の件)			紙	
629-249	12月9日	—	状(党大会を大黒屋にて開く)	自由党员・会主	藤森新吾	紙	
629-286	年代不詳	—	(組長選挙用紙)			紙	

102 政治 4 選挙

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
717-14	10月2日	—	状 (村内の選挙)	黒岩金蔵	藤森 馨	状	
717-39	大正4・9	1915	状 (選挙当選のお礼)	飯田慶司	藤森 馨	状	
913-12	明治25・ 2・13	1892	号外 (豊科尋常小学校内於衆議院投票執行)	豊科村南穂高村 投票所管理人 豊科村長 鳥羽三郎	豊科町助役 藤森新吾	罫紙	
913-23	明治27・ 8・4	1894	丙第三〇六号 (選挙について会議開設)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
913-34	明治32・ 9・21	1899	乙第一八一八号 (県会議員選挙投票所)	豊科村投票区管理者 豊科村長 藤森篤実	藤森新吾	罫紙	本村尋常小学校内
993-17	昭和	—	(衆議院議員推薦状 池上隆祐君を 推薦す)	今井登志喜外		紙	西尾実・武者小路実篤・務台理作外
993-19	昭和21・ 10・15	1946	総第一三三七号(選挙管理委員長選 挙の件)	豊科町長 藤森 緑	藤森彦代	紙	
995-148	明治24・ 5・25	1891	甲第七五九号 (正員3人補欠員3人の選挙)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
953-17- 45	明治26・ 12・16	1893	受取証 (村会選挙及び学材問題の費用)	新田町惣代 丸山光司	藤森新吾	紙	

102 政治 5 財政

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
441	明治17	1884	明治十七年村費十二月割			横帳	入試明細
442	明治15	1882	村費等の明細控			横帳	日雇・葉茶売代・共益構等の記録あり
594	明治15	1882	地方税出入覚	豊科村徴収員	豊科村戸長役場	横半	明治15～16年分
715-5	年代不詳	—	(第三条 悪疫に対する備え金につい て外)	東 藤森		罫紙	第四条 火葬地代その他費用につい て、第五条 耕地割一金196円70銭
715-6	明治16・ 5・9	1883	(地方税不納の疑いの者15人に対す る出所命令書)	豊科村 戸長役場		罫紙	
715-18	明治17	1884	豊科村明治十七年度営業税雑種税 中等別臨時村会議案			綴	

102 政治

5

財政

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-19	明治16・ 5・9	1883	(地方税不納者の出頭)	南安曇郡長 誠	足立	罫紙	
715-20	明治16	1883	明治十六年度 協議費支出予算議案			綴	
917	大正4	1915	大正四年度豊科町 県税戸数割等級 表	豊科町役場		綴	
921	大正4	1915	大正四年度豊科町県税戸数割等級 表	豊科町役場		縦帳	一部破損
924	明治20	1887	明治二十年度営業税雑種税賦課等 別成議書 (豊科村卸売二百四人への課税帳)		藤森新吾	縦帳	
925	明治24・ 10・19	1891	明治二十四年度豊科村外十三ヶ村組 合実費総額	藤森新吾	長野県知事 浅田徳則	縦帳	後頁に予算の説明書あり
926	明治36	1903	議第五号 明治三十六年度豊科村歳入追加科 目表			縦帳	謄写版刷り
928	明治23	1890	明治二十三年度 予算表			縦帳	
953-17- 21	年代不詳	—	(諸費用控)			綴	学校新築金借入費、村持田開拓金等
628-41	明治31・ 7・25	1898	賦課令状	豊科村長 藤森篤実	藤森新吾	紙	
628-42	明治31・ 8・27	1898	通知書 (税について出頭)	豊科村役場	藤森新吾	紙	
628-43	明治26・ 3・21	1893	(耕地費の領収)	成相町 惣代	藤森新吾	紙	
629-15	年代不詳	—	廿五年度村税未納分			紙	所得税
629-41	明治23・ 2・3	1890	明治23年度 地図調整費	豊科村役場	藤森新吾	紙	
629-42	明治23・ 8・4	1890	六〇九 (村税追加)		藤森新吾	紙	
629-43	明治23・ 8・4	1890	九四七号 (明治23年村税)	東穂高村役場	藤森新吾	紙	
629-56	明治25・ 11・17	1892	証 (第三四号 年貢昴辰年分)	東藤森請取	笠井百三郎	紙	
629-58	明治31・ 7・31	1898	徴税令書第五二〇号 (領収証書)	豊科村村長	藤森新吾	紙	領収書は収入役名

102 政治

5

財政

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-72	明治27・ 3・26	1894	領収証書 (租税 七円四十三銭))	豊科村収入役	藤森新吾	紙	
629-82	9月11日	—	記 (地代勘定)			紙	
629-103	12月13日	—	記 (県税宅地税外)	問屋		紙	公租
629-125	明治28・ 1・25	1895	記 (二斗 東京納)	藤森善之助	藤森新吾	紙	
629-131	明治28・ 1・6	1895	(地租 地価割)	新田町惣代	藤森新吾	紙	
629-132	明治28・ 3・25	1895	(地租)	南穂高村収入役 細萱善太郎	藤森家寿	紙	
629-136	明治28・ 1・25	1895	廿七年度後半期 (地租税)	惣代	藤森新吾	紙	
629-137	年代不詳	—	(畑宅地の税)	藤森善一郎		紙	
629-164	明治25・ 6・9	1892	記 (御時供金)	藤森善太夫	藤森新吾	紙	
629-166	明治21・ 2・10	1888	記 (戸数割・地価割)	新田町惣代	藤森新吾	紙	破損
629-218	5月13日	—	(課税金・田租勘定)			紙	
629-227	年代不詳	—	覚 (年貢受取)	マル大	とん屋	紙	
629-246	明治24・ 4・8	1891	乙第七四三号 (明治23年取得税調査)	豊科役場	藤森新吾	罫紙	
629-259	年代不詳	—	(東穂高村の田地の見取四筆地価書 上)	水口鉄蔵		紙	
629-288	年代不詳	—	断簡 (五千五百九十番、字町尻地価書上)			紙	
629-291	年代不詳	—	断簡 (五千四十五番、字外堰沖地価書上)			紙	
716-5	年代不詳	—	記 (豊科村外7ヶ村金銭割)			紙	
720-8	大正6	1917	領収証書4枚 (宅地租・田租・営業税)	豊科町収入役	藤森新吾	紙	

102 政治	5	財政					
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
722-1	明治7	1874	諸役金上納通 (地方税・学校新築費外)	成相町村 丸山秋太		綴	
722-2	明治14・ 12・31	1881	記 (地方税)			綴	
722-6	明治15・ 12	1882	諸役銭之通 (地方税)	斉藤米蔵		綴	
722-8	明治15	1882	明治十五年七月 割取立勘定(税)			綴	
722-20	明治6・7	1873	明治五年壬申蔵勘定			綴	
722-23	明治14・ 12	1881	諸夫銭ノ通	笠原儀一		紙	
722-29	明治16・ 6・26	1883	(明治十六年地方税不納者)	戸長代理 藤森新吾	南安曇郡長 足立 誠	紙	
722-43	明治16・ 8・12	1883	国県税之内未納者御説諭願	戸長 岡村与一郎	南安曇郡長 足立 誠	罫紙	
723-53	明治37・ 8・22	1904	明治三十六年度 村税賦課二期	豊科村収入役 井口九十次	竹田要造	紙	
913-47	明治26・ 4・7	1893	甲第三九五号ノ二 (所得税・調査員の改選と書類提出)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
913-51	明治27・ 12・14	1894	(所得税の過納戻し願)	豊科村役場	藤森善一郎	罫紙	
993-18	昭和	—	記 (登録税9円24銭受取)	山田	藤森	紙	
995-119	明治32・ 3・2	1899	(営業課税不突合の訂正通知)	豊科税務署	藤森新吾	罫紙	
995-130	明治22・ 4・30	1889	所得金高届	藤森新吾	肥田野畏三郎	罫紙	
995-131	明治	—	(所得高計算書)			紙	
995-145	6月10日	—	(営業税率議定減額願の手紙)	鳥羽	藤森	紙	
995-154	明治24	1891	明治廿四年度豊科村外十三ヶ村組合 費収入追加予算表			罫紙	
1177-58	明治45	1912	長野県南安曇郡豊科村 明治四十五 年度歳入歳出予算決議書	豊科村役場		綴	活版印刷
953-17- 28	明治20・ 2・3	1887	請取書 (8円62銭5厘)	新田町耕地惣代 藤森□□□外1人	□□□□	罫紙	

102 政治		5 財政					
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-17-29	明治20・11・3	1887	村金請求書 (8円22銭5厘)	新田町耕地 惣代 □□□	藤森新吾	罫紙	
1122	明治15・7・2	1882	代人願 (抵当証書作成のため出頭すべきところ病気のため長男を代理出席させるので許可して欲しい)	豊科村 松澤権平	戸長役場	罫紙	
1179	明治16・6・25	1883	記 (金百十三円四十九銭六厘、第一期地方税額新田町分)	藤森篤実	藤森新光	罫紙	
1181	明治21・12・22	1888	届 (税について役場へ届けた旨の連絡)	藤森善一郎	藤森新吾	紙	
1208	年代不詳	—	所得税ヲ納ムル人員 (豊科村18人・南穂高村14人・高家村8人)			罫紙	
1215	明治20・9・4	1887	記 (地価表記の変更、両分～円銭へ)	惣代 藤森	藤森新吾	罫紙	
1130-18	年代不詳	—	村歳出予算表			綴	
1130-19	年代不詳	—	村歳入予算表			紙	

102 政治		8 皇室					
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
717-7	3月31日	—	状 (東宮殿下の行啓)	信乃	藤森 馨	状	
993-78	昭和10・9・25	1935	(大日本武徳会の茶会)	梨本宮附事務官 臼井兵作	藤森 馨	状	
953-17-46	明治22・12・7	1889	領収書 (皇典議究所義捐金)	新田耕地惣代 藤森善一郎外1人	藤森新吾	罫紙	

102 政治		9 町会・村会・区会					
番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
303	大正13・12・20	1924	全国町村長会臨時総会記念写真帳 於石巻町	全国町村会	各町村長	写真	臨時総会の決議事項等収録
306	大正14・1	1925	第五回全国町村長会 定期総会議事録	全国町村会長		綴冊	報告・収支・議案・会則等の資料あり

102 政治 9 町会・村会・区会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
307	大正12・11・3	1923	第四回長野県町村長会協議問題	県町村会		綴	町村財源・地方制度・産業等の問題
310	年代不詳	—	(同盟社員 討論会仮規約)			縦帳	下書
311	明治13・2	1880	①南安曇郡連合会旨趣 ②南安曇郡連合会規則			縦帳	
312	明治14・11	1881	明治十四年度豊科村郷会議案			縦帳	
314	明治12	1879	(明治12年の豊科村会の議案)			縦帳	
315	明治16・7	1883	明治拾六年七月 町村会規則検査心得			縦帳	南安曇郡藤森氏所持と表紙にあり
313	明治13	1880	甲第一号 豊科本村会議案			縦帳	
715	年代不詳	—	明治初年ノ村会			袋	
715-8	明治11・6	1878	委任状(区会において小学資金出途決議)	南第十六区三小区 豊科村 三原儀十郎 外23人	藤森新吾外1人	紙	
715-21	年代不詳	—	乙第二号議案 (第一条～第三条)			罫紙	
715-23	明治15	1882	甲第一号議案 (豊科村協議費)			罫紙	
715-24	明治15	1882	甲第一号議案 (経費予算)			罫紙	
915	明治20	1887	甲第一号 明治廿年度南安曇郡豊科村外二ヶ村 戸長役場費支出予算議案	豊科村外戸長村役場		綴	豊科村・南穂高村・高家村の三村
916	明治21	1888	甲第一号 明治廿一年度南安曇郡第一番学区 教育補助費支出予算議案			綴	甲第二号に学区会議費予算、甲第三号議案説明書
628-3	明治27・7・19	1894	丙卯290号 (協議開催)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
628-44	明治20・8・24	1887	呼出状	豊科村役場	藤森新吾	紙	
629-225	明治23・10・13	1890	(赤羽久平宅へ来会)	藤森新吾	議員 等々力正晴	状	
629-241	明治24・7・13	1891	乙第一〇七七号 (役場在所変更の会議)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	

102 政治 9 町会・村会・区会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-243	明治24・ 11・16	1891	乙第一二七五号 (物産品評会の出品)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
721-49	明治23・ 1・22	1890	告示第二号 (豊科村外13ヶ村会議の召集)	郡役所	藤森新吾	状	封書内
722-32	年代不詳	—	乙第二号 議案 (畜産関係)			罫紙	
913-2	明治25・ 10・3	1892	(組合費議定のため出頭願)	豊科村役場	助役 藤森新吾	罫紙	
913-4	明治24・ 5・2	1891	乙第八六七号 (吉野耕地派出所設置)	豊科村役場	村会議員 藤森新吾	罫紙	
913-5	明治24・ 5・13	1891	(豊科役場新築の議決)	豊科村長 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
913-7	明治24・ 12・28	1891	(役場建築場所の協議、出頭の通知)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
913-8	明治23・ 11・26	1890	乙第六七三号 (大至急協議の要あり通知)	豊科村長 鳥羽三郎	助役 藤森新吾	罫紙	
913-10	明治25・ 9・10	1892	乙第一二四二号 (役場建設委員の当選通知)	豊科村 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
913-11	明治24・ 12・28	1891	(新設役場地形着手)	鳥羽三郎 中野豊徳	助役 藤森新吾外	罫紙	
913-14	明治24・ 4・24	1891	甲第三六八号二 (郡会議員選挙、役場へ出頭)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	
913-15	明治23・ 9・3	1890	巳第一三四四号二 (役場吏員選挙、出頭願)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	
913-16	明治32・ 2・10	1899	甲第一五五号 (支那地方養蚕視察の報告会・部内 有志者傍聴の勧誘)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	於法蔵寺
913-18	明治25・ 3・2	1892	(小学令の実施の為協議、明3日出頭 通知)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	
913-22	明治27・ 8・2	1894	丙第三〇二号 (会議出席依頼)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
913-58	明治27・ 4・24	1894	甲第三八一号 (米作改良講和の通知)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
913-62	明治24・ 10・24	1891	(協議の為、出頭通知)	豊科村長 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
995-1	明治24・ 11・24	1891	(役場へ出頭依頼)	豊科役場 熊井太門次	藤森新吾	罫紙	

102 政治 9 町会・村会・区会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-2	明治24・ 6・23	1891	乙第一〇九九号 (村会開会、出頭依頼)	豊科村長 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
995-3	明治25・ 1・18	1892	(追加予算・討議・出頭依頼)	役場書記 熊井太門次	藤森新吾	罫紙	
995-4	明治25・ 1・16	1892	乙第六三号 (追加予算の討議・出頭依頼)	豊科村長 鳥羽三郎	豊科村議員 藤森新吾	罫紙	
995-5	明治24・ 10・6	1891	乙一四〇一号ノ二 (村会開設・出頭依頼)	豊科村長 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
995-6	明治25・ 3・23	1892	(議会開設に係る通知)	書記 熊井太門次	助役 藤森新吾	罫紙	
995-8	明治24・ 2・10	1891	乙第二四六号 (議会開設通知)	豊科村長 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
995-9	明治24・ 10・10	1891	乙第一四五五号 (役場建築費外追加予算について議 会通知)	豊科村 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
995-10	明治25・ 6・27	1892	号外 (役場へ参集依頼)	第一課長代理 関森口忠	助役 藤森新吾	罫紙	
995-11	明治24・ 3・6	1891	乙第五八七号 (予算について議会開設)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議長 藤森新吾	罫紙	
995-15	明治24・ 11・11	1891	(役場建築準備会へ出頭依頼)	豊科村役場	臨時土木委員 藤森新吾	罫紙	
995-16	明治25・ 3・28	1892	乙第四一六号 (拾ヶ堰経費の協議)	豊科役場	藤森新吾外一人	罫紙	
995-19	明治25・ 10・5	1892	(25年度教育費予算・村会開会)	議長代理 水谷甚十郎	助役 藤森新吾	罫紙	
995-26	明治23・ 512	1890	乙第九二九号ノ二 (組合費の議定のため出席願)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	
995-27	明治25・ 3・7	1892	乙第三四八号 (小学校設備の協議)	村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	
995-28	明治25	1892	明治廿五年度(自四月～至五月) 豊科村外十三ヶ村組合費総額			罫紙	
995-29	明治25カ カ	1892	乙第七七号 (臨時村会の開設)	村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	
995-30	明治24・ 8・3	1891	甲第八七六号ノ二 (物産品評会について臨時議会)	豊科役場	藤森新吾	罫紙	
995-73	明治25・ 9・12	1892	乙第一二五号 土木委員会開設の通知	豊科村役場	土木委員 藤森新吾	罫紙	

102 政治 9 町会・村会・区会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-90	明治21	1888	乙第一号 (豊科村外2ヶ村、村費収入予算)			罫紙	
995-99	明治25・ 3・15	1892	乙第三八二号ノ二 (明治25年予算会議)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	罫紙	
995-100	明治25・ 3・26	1892	(土木委員会開設召集)	豊科村役場	臨時土木委員 藤森新吾	罫紙	
995-106	年代不詳	—	(委員幹事の選出)	梓村 岩崎清四郎	豊科 丸山光司	紙	
995-108	明治24・ 9・15	1891	乙第二七六〇号 (学校新築工場の監督の日割)	郡役所第一課	組合会議員 藤森新吾	罫紙	
995-109	5月16日	—	(集会の連絡)	丸山光司	藤森新吾	状	
995-110	年代不詳	—	(村長の代理として協議)	笠井右門次	助役 藤森	紙	破損
995-113	明治23・ 4・11	1890	乙第一〇三七号 (組合会費成議書の配付)	郡役所	藤森新吾	罫紙	
995-114	明治23・ 2・23	1890	(病気のため代理として出勤依頼)	村長 鳥羽三郎	助役 藤森新吾	罫紙	
995-127	明治23・ 9・4	1890	(訓令・通知)	豊科村役場	助役 藤森新吾	罫紙	
995-134	明治27・ 5・13	1894	(吉野派出所開設式挙行)	委員	藤森新吾	紙	
995-137	明治24・ 11・24	1891	(役場へ出頭通知)	豊科役場	藤森新吾	罫紙	
995-143	明治24・ 6・13	1891	乙第一七六九号 (告示により十三ヶ村組合会議開設)	郡長 肥田野畏三郎	組合会議員 藤森新吾	罫紙	
995-147	明治24・ 4・17	1891	乙第一三〇六号 (十三ヶ村組合会、土木費・勸業費引 継のため会議)	郡役所	組合会議員 藤森新吾	状	
995-149	明治24・ 11・11	1891	(組合委員へ立寄りの連絡)	徳永勲美	藤森組長	紙	
995-153	明治24・ 3・25	1891	(学校移設位置・道路建設決議に関 する意見書)	等々力正晴	藤森雅兄	罫紙	
953-17- 44	明治24・ 12・6	1891	請取証 (郡役所開庁式の芝居真行・花火打 上の費用)	曾根原孫太郎外1人	共有担当者 藤森寿一	罫紙	
1082-6	年代不詳	—	記(県会議員笠原宗司経歴等)			罫紙	笠原宗司と藤森馥太郎の資産状況の 概略が記されている

102 政治 9 町会・村会・区会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1130-3	明治23・11・24	1890	甲第413号ノ1(明治23年度約束郵便并ニ斃死獣畜埋焼場買入費議決のため出頭状)	豊科村役場	豊科村会議員 藤森新吾	紙	
1130-4	明治22・12・2	1889	乙第896号(追加地方税収入予算議定のため出頭状)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-5	明治23・4・21	1890	(明治23年度安曇村より飛州野麦村ニ達スル道路ノ実測のため出頭状)	豊科村長鳥羽三郎	豊科村助役藤森新吾	紙	
1130-6	明治22・10・3	1889	乙第568号(常設委員選挙のため出頭状)	豊科村長鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-9	明治23・4・4	1890	乙第790号(明治22年度追加地方税并ニ23年度地方税及ヒ同年度追加地方税議定のため出頭)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-10	明治23・2・6	1890	乙第220号ノ1(村会開設延期の件)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-12	明治22・12・17	1889	乙第983号(役場借家期日満期の件出頭状)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-13	明治22・10・24	1889	乙第72号(村税追加予算議定のため出頭状)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-20	明治23・1	1890	(明治22年度追加村税并ニ23年村税収入予算議定のため出頭状)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	
1130-22	年代不詳	—	乙第228号(開産社将来処置方の件)	南安曇郡豊科村外ニヶ村戸長役場	豊科村会議員 藤森新吾	紙	
1130-23	明治23・3・26	1890	乙第635号ノ2(明治23年度村税収支予算議定のため出頭状)	豊科村長 鳥羽三郎	村会議員 藤森新吾	紙	

103 農業 12 小作

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
384	明治22～	1889	田畑年貢収納帳	長野県南安曇郡豊科駅 藤森信通		横帳	
439	明治35・1・11	1902	田畑年貢収納帳			横帳	明治35年度～大正14年度収納 大正3、4年家賃収入
629-98	年代不詳	—	預ヶ方調(小林龍太郎他2名作分)	笠原治平	藤森新吾	紙	小作人3人
629-100	明治26・11・26	1893	証(粃四俵)	小林	新次郎	紙	年貢
629-174	7月24日	—	記(作料)	中沢要次郎	藤森	紙	

103 農業 12 小作

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-175	12月19日	—	記 (小作料)	新田耕地 中沢要次郎	藤森	紙	
629-217	明治27・ 8・21	1894	請取 (金40銭)	常盤村 菅澤寿蔵	トヨシナ村 とんや	紙	
629-260	明治27・ 12・30	1894	証 (年貢粃受取)	藤森新吾	同村	紙	
629-261	明治27・ 3・21	1894	記 (粃2斗代金)	藤森音一郎	藤森新吾	紙	
629-268	10月29日	—	記 (30俵代金受取)	ヤマニ	上	紙	
953-17- 33	明治30・ 1・12	1897	記 (小作米代の内諸入費)	丸山光司外1人	藤森新吾	罫紙	
1082-4	明治16・9	1883	代人願(小作粃訴訟)	南安曇郡豊科村 藤森馥太郎	松本治安才副所長 判事補 阿川源蔵	罫紙	
1082-5	明治14	1881	小作証書 (豊科村5313番地を10年間小作する)	南安曇郡豊科村 小作人 前田豊吉 請人 前田千代吉	同村 高橋嘉一	罫紙	
1185	明治22・ 5・2	1889	小作親書	小作人 上野源口	藤森新吾	綴	一銭の印紙あり

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
590	明治30	1897	室内温度観測簿	南安曇郡検査所		罫紙	1月～2月(途中まで)の記録
591	明治29・ 11	1896	南安曇郡合同蚕卵原種検査所規約 及収支予算について (規約及び収支内訳)	南安合同蚕卵原種検査所 所長 藤森新吾		綴	
670	明治30・9	1897	蚕卵原種受附簿	南安曇郡合同蚕卵原種検査所		縦帳	
672	明治30・ 8・24	1897	長野県令第38号 (蚕卵原種検査監督手続)	長野県知事 権藤貫一		綴	
673	明治30・9	1897	南安曇郡高蚕卵原種合同検査所 収入簿			縦帳	
674	明治30・ 11・5	1897	報告 (蚕卵原種受附及検査枚数表)	藤森新吾	梅原道太	罫紙	
675	明治30・9	1897	願伺右所差在文控	南安曇郡合同蚕卵原種検査所		縦帳	

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
676	明治30・10	1897	受附原種日計簿	南安曇郡合同蚕卵原種検査所		縦帳	
677	明治30・9	1897	諸物品購入ノ控	南安曇郡合同蚕卵原種検査所		横半	
678	明治30・9	1897	日計簿 (買物の収支簿)	南安曇郡合同蚕卵原種検査所		縦帳	
744	明治21・2	1888	年内万用記 (出納外雑記帳)	長野県安曇郡豊科駅 藤森信通		横帳	
757	明治43・1	1910	蚕業諸事記			横帳	
758	明治42・1	1909	蚕業諸事記			横帳	
759	明治41・1	1908	蚕業諸事記 (養蚕業の記録控)	総本 藤森		横帳	
760	明治40・1・11	1907	養蚕中諸事記	豊科駅 総本藤森		横帳	
761	明治39・1・11	1906	養蚕中諸事記 (養蚕関係日々取引記録)	総本 藤森		横帳	
762	明治37・1・11	1904	養蚕中諸事記	総本 藤森		横帳	
763	明治34・1・11	1901	原蚕飼育中諸事記 (総而勘定皆済)	総本 藤森		横帳	
764	明治23・1	1890	養蚕室建築中諸事記	藤森信通		横帳	
765	明治28・6	1895	養蚕中諸事記	朝陽館 藤森		横帳	
766	明治37・5	1904	養蚕室建築諸事記	東 藤森		横帳	
773	7月10日	—	(蚕の記録カ)	総本 藤森		横帳	7月10日～8月17日
878	年代不詳	—	桑樹栽培法 全	小縣蚕業学校生 藤森家寿		冊子	酒井先生口述 藤森家寿手製本
927	明治36・1・23	1903	豊科蚕種検査員の送別会沙汰 (会費三十五銭持参ノ事)	藤森新吾外4人	南安曇郡々所外7カ所	縦帳	
932	明治22・9・14～	1889～	各所差立書面控 明治二十二年九月ヨリ (各種届出書その他郵便物発送物)	南安曇郡中央蚕卵元種検査所		縦帳	明治22・9・14～明治23・2・14

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
933	明治24・10～	1891～	検査料 賦課金収入簿 (柶製部・平製部別に枚数・検査料・収月日・住所・姓名)	南安曇郡	蚕卵種	縦帳	明治24・10・2～明治25・1・13
934	明治24・12	1891	物産品評会柶製蚕卵元種受附簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	縦帳	
935	明治25・10～	1892～	平製蚕卵元種受附簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	縦帳	
936	明治25・11	1892	検査師雇出勤簿 (養蚕卵種検査師の出勤簿)			罫紙	
937	明治25・10～	1892～	検査料賦課金収入簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	罫紙	汚れあり
938	明治24・9	1891	願伺届各所御差上文控	藤森新吾	長野県知事 浅田徳則	罫紙	控
939	明治24・9～	1891～	蚕卵元種受附簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	罫紙	
940	明治24・9～	1891～	蚕卵元種受附簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	罫紙	
941	明治24・10～	1891～	検査助手日勤簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	綴	
942	明治24・12	1891	物産品評会 平製蚕卵元種受付簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	綴	夏67秋44計111枚
943	明治25・10	1892	柶製蚕卵元種受附簿	南安曇郡	蚕卵元種検査所	罫紙	
944	明治22・10～	1889～	柶製蚕卵元種受附簿	南安曇郡	中央蚕卵元種検査所	綴	上部1/3欠損
945	明治28	1895	南安曇郡蚕卵原種検査所収支決算報告書	検査所	事務局	綴	規約・決算書議決者・委員名あり
946	明治25・9	1892	願伺届各所差上文控	南安曇郡	蚕卵種検査所	検査監督員	綴
947	明治29・11	1896	南安曇郡合同蚕卵原種検査所規約 (十ヶ条の規約と予算書)	南安曇郡	合同蚕卵原種検査所長 藤森新五郎	縦帳	
948	明治24・10	1891	南安曇郡蚕卵元種検査科規約	南安曇郡	蚕卵元種検査科 藤森新吾	縦帳	長野県令第三十三号が付されている
949	明治27・10・14	1894	南安曇郡々同蚕卵原種検査所収支決算報告書	南安曇郡	々同蚕卵原種検査所長 藤森新吾	縦帳	南安曇郡蚕卵元種検査所規約付

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
950	明治27	1894	南安曇郡蚕卵原種検査所規約			縦帳	収入支出予算成議案付
951	明治24・ 8・26	1891	県令第三十三号による蚕種検査に関する諸文書 (12通)	長野県知事 浅田徳則外11人	藤森新吾	綴	
952	明治24・4	1891	願伺届 各所差立文留	安曇蚕種組合事務所	長野県庁 市川量造外多方面	綴	組合設立に関する趣意・規約・役員構成外関連諸事項の記載
608-2	12月1日	—	状 (秋蚕検査)	務台量平	藤森・吉田	状	
608-4	年代不詳	—	(人別・荷駄)		藤森	紙	破損
616-2	年代不詳	—	蚕種□□当座	藤岡		紙	表紙のみ
627-1	明治6・ 10・20	1873	記 (蚕種用品代請求)	松本市左衛門	蚕卵原種検査所	罫紙	
627-2	明治26・ 1・25	1893	理由書 (秋蚕原種の借用)	森源市	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
627-3	明治27・ 11・3	1894	(蚕種と総枚数)		南安曇郡卵種検査所 長 藤森新吾	紙	
627-4	明治30・ 4・11	1897	(蚕種検査事務の便宜)	埴科郡寺尾 若林縫之助	藤森新吾	罫紙	
627-5	明治	—	(寒浸し後、検査依頼)		蚕卵元種検査所	紙	
627-7	明治11・5	1878	(受検原種の検査)	柴野源一郎	藤森新吾	状	
627-8	9月24日	—	秋蚕種の注文	小山艶作	藤森新吾	状	
627-9	明治20・ 1・11	1887	年賀 蚕種検査料	藤岡平十	藤森新吾	状	
627-10	1月27日	—	状 (秋蚕之種について)		藤森 馨	状	
627-11	7月25日	—	状 (秋蚕種)	石川豊太郎	藤森新吾	状	
627-12	7月19日	—	状 (蚕種の種紙)	山口県 田中安蔵	藤森新吾	状	
627-13	年代不詳	—	状 (蚕種について)	小川ふ志み	藤森新吾	紙	下書
627-14	7月21日	—	状 (秋蚕試育、蚕種注文)	島根県 金町弥吉	藤森新吾	罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
627-15	年代不詳	—	状 (秋蚕代金送付)	池上 鶴	藤森新吾	罫紙	
627-16	7月24日	—	状 (蚕種価額)	床野千代	朝陽館	紙	
628-6	明治27	1894	二第二〇〇二号 (協議会出席通知)	岡野	蚕種組合長 藤森新吾	罫紙	
628-9	7月16日	—	状 (桑葉の売買)	植原	藤森	罫紙	
628-11	年代不詳	—	(和田重吉外貫目覚書)			紙	
628-12	明治30	1897	(蚕種の値段)	藤森新吾		紙	
628-16	明治25・ 11・7	1892	蚕卵元種預り証 (第三三四、三三五、三三六)	南安曇郡蚕卵原種検 査所	中沢今朝治	紙	
628-17	明治25・ 12・7	1892	蚕卵元種預り証 (第三三一、三三二、三三三)	南安曇郡蚕卵元種検 査所	上嶋寅一	紙	
628-18	明治25・ 12・7	1892	蚕卵元種預り証 (第三九四)	南安曇郡蚕卵元種検 査所	川村兼十	紙	
628-19	明治25・ 11・27	1892	蚕卵元種預り証 (第二三八、二三九)	南安曇郡蚕卵元種検 査所	三溝弥平	紙	
628-29	明治	—	記 (蚕入荷物の通送)	松本通運	藤森新吾	紙	
628-31	年代不詳	—	(発起人会へ出席願)		藤森新吾	状	
628-35	7月24日	—	(桑代切賃・駄賃の領収書)	瀧澤又蔵	藤森新吾	紙	
628-37	明治28	1895	(受取証の綴36点)	上諏訪町 共盛印刷所外	藤森新吾	綴	
628-39	明治20・ 8・8	1887	証 (蚕糸・検査料、証紙、賦課金の領収)	南安蚕糸業組合	藤森新吾	紙	7枚
628-40	明治	—	断簡32点 (養蚕関係品種金額)			紙	
628-46	明治	—	断簡 (養蚕関係品種金額)	安達音吉外	東 藤森	紙	大町中牛馬運送店の伝票等
629-3	24日	—	(出張不在通知)	郡役所 河原	蚕種□□所	紙	
629-13	9月1日	—	(積桑の送り)	根津 梓	藤森	紙	
629-14	8月20日	—	記 (桑代の皆済)	三田村 竹内万太郎	藤森新吾	紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-19	明治8・8・10	1875	(粹製蚕種代の注文)	永井寅重	藤森新吾	状	
629-47	明治26・11・14	1893	第二一六号 二一七号 蚕卵元種預り証	豊科卵原種検査所	田々井武平	紙	墨消
629-48	明治26・11・27	1893	第二五〇号～二五三号 蚕卵元種預り証	南安卵原種検査所	梓村 田々井武平	紙	
629-49	明治26・4・19	1893	第三十一号 証 (受取証)	松本町 天祐社	藤森新吾	紙	
629-50	10月29日	—	記 (上桑石口小俵請取)	京橋	上	紙	
629-61	明治28・7・17	1895	証 (蚕 粹製)	戸倉村 宮本弥八郎	藤森新吾	紙	
629-62	明治28・8・10	1895	証 (夏粹製56枚)	戸倉村 宮本弥八郎	藤森新吾	紙	領収書
629-70	明治28・4・11	1895	送証券	伊勢町 中村兼平	東 藤森商事	紙	
629-71	明治24	1891	記 (四十銭領収)	三原商店	藤森新吾	紙	
629-73	明治28・3・31	1895	送達計算・原紙送り状	松本中牛馬合資会社	藤森新吾	紙	
629-74	明治28・4・10	1895	送達計算・原紙送り状	松本中牛馬合資会社	藤森新吾	紙	3点
629-75	明治28・3・19	1895	送達計算・原紙送り状	山岸国作	藤森新五郎	紙	3点
629-76	明治28	1895	証 (原紙の代金受取)	長瀬村 山岸国作	藤森新吾	紙	
629-77	明治28・4・3	1895	証 (原紙の代金受取)	長瀬村 山岸国作	藤森新吾	紙	
629-80	5月16日	—	記 (立八十八本外)	マル山	藤森	紙	
629-81	8月18日	—	記 (桑 十円也)	丸山勝弥	藤森新吾	紙	
629-85	12月15日	—	記 (箱百二十九本)	三原屋	藤森新吾	紙	
629-108	7月23日	—	記 (桑の運搬賃)	田中 山田金次郎	藤森	紙	
629-123	2月14日	—	(桑代金)	マル中	問屋藤森	紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-176	明治27・12	1894	記 (賞与 蚕種検査員)		酒井小治郎	紙	
629-228	明治28・2・22	1895	状 (蚕種の検査)	有明村 矢野口今朝十	蚕種組合検査所 藤森新吾	状	
629-245	12月28日	—	(原紙枚数覚書)			紙	
629-254	明治23・11・13	1890	証 (検査費用)	蚕卵元種検査所	藤森新吾	紙	
629-264	明治26・3・24	1893	記(蚕種本部239枚預り)	安曇村稲核 風穴本元 前田亀市	豊科村 藤森新吾	紙	
629-266	9月17日	—	記 (馬一疋代金外)			紙	
629-276	11月9日	—	(蚕種検査)	青柳	藤森	状	
629-285	年代不詳	—	(夏・秋等枚数書上)			紙	蚕子
629-287	年代不詳	—	包紙 (勘定帳の包紙利用)			紙	包紙の部分
717-2	年代不詳	—	状 (蚕業順調のお礼)	折茂佐与市	藤森新吾	状	
717-4	9月17日	—	状 (上まゆの相場)	藤森 馨	父上	状	
717-6	明治39・6・27	1906	状 (蚕飼育の手伝い)	信陽館 小松岡衛	藤森新吾	罫紙	
717-11	7月27日	—	状 (秋蚕種の飼育)	相澤安之丞	藤森新吾	状	
717-24	明治39・7・25	1906	(秋蚕種の代金)	埼玉県 山本浅次郎	朝陽館 藤森新吾	状	
717-27	明治39・7・24	1906	(秋原蚕、2枚入用注文)	等々力 蔵	藤森新吾	紙	
717-30	明治38・7・24	1905	状 (蚕種原種の飼育)	上條与一	藤森新吾	状	
717-33	明治39・9・21	1906	状 (秋蚕種共同購入)	群馬県利根郡蚕種共 同組合長 松井喜平太	藤森新吾	状	
717-36	年代不詳	—	(三原文十郎外14人の名前)			紙	
717-54	明治38・9・19	1905	状 (秋蚕種の飼育)	鈴木新左衛門	朝陽館 藤森新吾	状	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
717-60	7月31日	—	状 (秋蚕種の注文)	大谷美作	藤森新吾	状	
717-61	1月	—	状 (秋蚕の注文・代金)	上州 吉田包輔	藤森新吾	状	
717-62	年代不詳	—	状 (秋蚕種について)	関口平郎	藤森新吾	状	
717-79	年代不詳	—	(秋蚕種一枚注文)	千葉県 大橋佐市	藤森新吾	紙	
717-83	8月17日	—	(蚕種共同購入)	勢田郡新里農会 山形行太郎	朝陽館 藤森新吾	状	
717-85	9月12日	—	状 (終戦後の蚕業)	千葉 小原福恒	信農之国 藤森新吾	状	
717-86	年代不詳	—	(秋蚕種「矢ノ羽について」)	鹿野	朝陽館 藤森新吾	紙	
721-5	明治19	1886	状 (秋蚕種購入)	山口音治郎	藤森新吾	罫紙	
721-9	7月23日	—	状 (蚕種飼育)	小林相作	藤森新吾	状	
721-10	8月7日	—	状 (50円封入して返戻)	植原興喜(明盛有信館)	藤森	状	
721-11	年代不詳	—	状 (来席の依頼)	植原	藤森	紙	
721-13	年代不詳	—	状 (蚕種)	内山□□□	藤森新之丞	状	虫食い、破損
721-25	明治39・ 7・14	1906	状 (秋蚕の良種注文)	静岡県 酒井登一	藤森新吾	状	
721-31	7月10日	—	状 (桑代金繰合願)	盛産館 平川森重	藤森新吾	状	
721-36	明治37・ 10・12	1904	状 (蚕種について現況・注文書)	林 万平	藤森新吾	状	
721-41	7月27日	—	状 (桑の共同購入)	多田嘉右衛門	藤森御兄	状	
721-45	明治39・ 8・1	1906	状 (秋蚕種の到着の礼)	実業館 小川実太郎	朝陽館 藤森新吾	状	
722-19	明治24	1891	廿年ヨリ廿四年迄 蚕卵原種検査成績表并解説			綴	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
722-31	12月25日	—	興産社負債金割賦 村々	藤森寿平	笠原輝吉	罫紙	
723-24	明治37・ 2・27	1904	歩桑売渡証	丸山鷹市	藤森新吾	綴	
723-25	明治37・ 2・5	1904	歩桑売極メ証書	売渡人 飯沼万作	藤森新吾	綴	
912-1	明治25・ 12・22	1892	理由書 (木製蚕種一枚)	下川為蔵	浅田徳則	罫紙	「平製蚕種検査御証印願」添付
912-2	明治26・ 1・23	1893	理由書 (平製蚕種一枚)	青柳次郎作	長野県知事 浅田徳則	綴	
912-3	明治25・ 10・10	1892	理由書 (平製蚕種三枚)	丸山和蔵	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
912-4	明治25・ 12・22	1892	理由書 (平製秋蚕種二枚)	平林僚造	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
912-5	明治26・ 1・28	1893	理由書 (木製蚕種二枚)	浅川竹蔵	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
912-6	明治26・ 1・27	1893	理由書 (平製蚕種十枚)	青柳豊秋	長野県知事 浅田徳則	罫紙	「平製原種証印願」添付
912-7	明治25・ 9・11	1892	原種平製承認申請 (秋蚕種一枚)	金子森市	青柳庫蔵	罫紙	
912-8	明治25・ 11・30	1892	理由書 (御証印願)	有明蚕種組合 曾根原敷太郎	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
912-9	明治25・ 1・9	1892	謹賀新年 (蚕種検査料)	鶴見作郎	藤森新吾	罫紙	
912-10	明治25・ 8・9	1892	申請 (二化生原種一枚)	嶋田常三郎	穂高蚕種組長 青柳庫蔵	罫紙	
912-11	明治25・ 8・1	1892	申請 (一化生原種二枚)	飯島蘇三郎	青柳庫蔵	罫紙	
912-12	明治25・ 12・21	1892	理由書 (平製秋蚕元種)	小林倉三郎	県知事 浅田徳則	罫紙	
912-13	明治25・ 12・12	1892	理由書 (平製夏蚕元種)	科布村 中谷嘉十	知事 浅田徳則	罫紙	
912-14	明治25・ 8・11	1892	申請 (二化生原種五枚)	矢口豊蔵	穂高蚕種組長 青柳庫蔵	罫紙	
912-15	明治25・ 9・7	1892	申請書 (二化生原種三枚)	金子喜市	青柳庫蔵	罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
912-16	明治25・ 9・2	1892	申請 (二化生原種十四枚)	青柳豊秋	青柳庫蔵	罫紙	
912-17	明治26・ 2・8	1893	事実証明願 (秋蚕原種)	関 又吉	鶴見貫治	罫紙	
912-18	明治25・ 8・10	1892	申請 (二化生原種七枚)	尾川喜十	青柳庫蔵	罫紙	
912-19	明治25・ 8・10	1892	申請書 (二化生原種二枚)	保尊忠平	青柳庫蔵	罫紙	
912-20	明治25・ 11・30	1892	理由書 (粹製の供用不能)	有明蚕種組合 曾根原	浅田徳則	罫紙	
912-21	明治25・ 12・15	1892	原種平製承認申請	飯沼多忠次	藤森新吾	罫紙	
912-22	明治25・ 9・10	1892	原種手製承認申請	東穂高村 萩原亀市外1人	青柳庫蔵	罫紙	
912-23	明治	—	記 (秋蚕原種外)	受験人 岡村広蔵	検査所	紙	折紙
912-24	明治24・ 7・11	1891	乙第一〇七七号一三 (役場位置変更の件)	豊科村長 鳥羽三郎	藤森新吾	罫紙	
912-25	明治24	1891	(湿気多く秋蚕失敗)			罫紙	墨消し
912-26	明治24・ 11	1891	承認願 (平製秋蚕種)	科布村 横山浦次郎	蚕種組合 組長 藤森新吾	罫紙	
912-27	明治24・ 12・9	1891	承認願 (蚕種借用)	内山周蔵	有明蚕種組合 曾根原数吉郎	罫紙	
912-28	明治	—	委任状 (蚕卵元種の検査)	温村 神谷七蔵	卵元種検査所	罫紙	
912-29	明治24・ 2・2	1891	記 (蚕種の受取)	明盛 小松平三郎	検査所	紙	
912-30	明治25・ 1・11	1892	承認証 (平製蚕種二枚)	米倉諫蔵	組長 藤森新吾	罫紙	
912-31	明治24・ 11・27	1891	証 (原種八枚)	徳永勲美	共同蚕種所	罫紙	
912-32	昭和24・ 10・10	1949	記 (元種四十七枚外)	柴野源三郎	豊科検査所	罫紙	
912-33	明治24・ 11・14	1891	蚕種製造印一個	伊藤只吉	検査所	紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
912-34	明治24・ 11・13	1891	理由書 (秋蚕粹製)	組長 鶴見貫治	知事 浅田徳則	罫紙	
912-35	明治	—	品評会場ヨリ受取蚕種			紙	明盛村外
912-36	明治	—	(蚕種受取カ 藤森新吾外6人)			紙	
912-37	明治25・3	1892	領収書 (春蚕種二歩五厘)	北林文四郎	南安曇郡蚕種委員	罫紙	
912-38	明治24・ 10・15	1891	蚕蛾粹製証明願	甕 邦一	組長 鶴見貫治	罫紙	
912-39	明治24・ 10・15	1891	蚕蛾粹製証明願	小穴佐吉	鶴見貫治	罫紙	
912-40	明治24・ 12・24	1891	承認願 (平製秋蚕種三枚)	岩原勝蔵	藤森新吾	罫紙	
912-41	明治24・ 11	1891	補欠蚕種認可願	受検人 多田通弥外1人	知事 浅田徳則	罫紙	
912-42	明治24・ 9・15	1891	原種平製承認申請 (二化生原種四枚)	伊藤幸衛	青柳庫蔵	罫紙	
912-43	明治24・ 12・23	1891	承認願 (平製蚕種三枚)	丸山光司	藤森新吾	罫紙	
912-44	明治24・ 1・29	1891	(検査済通知)	曾根原	藤森新吾	罫紙	
912-45	明治24カ	1891	(蚕卵原種成績表の提出)	徳永	藤森	紙	
912-46	明治24・ 7・13	1891	証票検印願	安曇蚕種組合 藤森新吾	知事 浅田徳則	紙	
912-47	明治24・ 12	1891	蚕卵原種検査証印願	穂高蚕種組合 青柳庫蔵	知事 浅田徳則	罫紙	
913-1	明治24・ 10・21	1891	乙第七二四号一二五 (蚕種物産品評会通牒)	南安曇郡所	安曇蚕種組合組合長 藤森新吾	罫紙	
912-48	明治24・ 2・9	1891	(蚕種組合加盟者)	豊科村役場	創立委員 丸山光司	罫紙	
913-6	明治25・ 2・25	1892	蚕種飼育之儀ニ付伺 (検査所於ける廃棄蚕種)	安曇蚕種組合 南安曇郡科布村 幹事 浅野正人	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
913-9	明治24・ 10・15	1891	(蚕種組合連合の開設の打合せ)	信盛蚕種組合事務所 宮坂兵重	藤森新吾	罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
913-13	明治24・ 12・16	1891	蚕種回送証 (枠製4枚外)	曾根原寿真次郎	蚕卵品種検査所	罫紙	
913-17	明治25・ 7・19	1892	記 (秋蚕種証紙八百枚)	科布村 幹事 浅野正人	安曇蚕種組合 組長 藤森新吾	罫紙	
913-19	明治25・ 1・22	1892	甲第四六号 (前紙蚕事の成績表配布)	南安曇郡役場	安曇蚕種組合長 藤森新吾	罫紙	
913-20	明治25・ 1・13	1892	乙第一三六号 (県令36条蚕糸事業取締規定による 報告提出)	南安曇郡役所	豊科村安曇蚕種組合 長 藤森新吾	罫紙	
913-21	明治26・ 7・24	1893	(秋蚕種五百枚注文)	安曇蚕種組合 委員 松澤義平次	安曇蚕種組合 組長 藤森新吾	罫紙	
913-25	明治27・ 2・9	1894	(蚕種の証印の押捺)	監督員 上條銀一郎	藤森新吾	罫紙	
913-26	明治26・ 2・20	1893	乙六一七号 (蚕種組合の事業報告の提出)	第一課長 岡野顕忠	蚕種組合長 藤森新吾	罫紙	
913-27	明治25・ 9・16	1892	丙第四八三号 (蚕種原種の検査費用)	南安曇郡役所	蚕種組合長 藤森新吾	罫紙	
913-29	明治28・ 1・30	1895	(蚕種談話会の開催)	豊科村役場	会員 藤森新吾	罫紙	
913-31	明治26・ 11・20	1893	(31日迄の蚕種検査について)	蚕種検査所 切田梅太郎	蚕種検査所	罫紙	
913-35	明治25・ 7・2	1892	(蚕種製造組合本村委員選挙)	蚕種製造組合 小穴末子也外1人	委員幹事	罫紙	
913-36	明治25・ 6・21	1892	丙第三七三号 (高知県高坂村へ秋蚕種を試験用とし て発送)	南安郡役所	安曇蚕種組合長 藤森新吾	罫紙	
913-37	明治27・ 5・14	1894	甲第二六九号 (農務局より昨年の蚕事報告)	南安曇郡書記 岡野顕忠	南安蚕種組合 組長 藤森新吾	罫紙	
913-38	明治25・ 9・24	1892	乙第三二一九号 (蚕卵元種検査規約書の配付)	南安曇郡役所 第一 課	南安蚕種組合長 藤森新吾	罫紙	
913-39	明治27・ 9・11	1894	乙二六一号 (合同蚕卵元種検査所設置の協議)	第一課長 南安曇郡書記 岡野顕忠	蚕種組長 藤森新吾	紙	
913-40	明治24・ 12・20	1891	(器械代金の領収)	松本市左衛門器械舗	蚕卵原種検査所	状	
913-41	明治24・ 12・20	1891	記 (資材代金)	松本市左衛門器械舗	蚕卵原種検査所	罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
913-42	明治24・ 10・19	1891	記 (蚕種関係資材の請求書)	松本市左衛門器械舗	蚕卵元種検査所	罫紙	
913-43	明治24・ 10・29	1891	記 (蚕種資材代金の請求)	松本市左衛門器械舗	蚕卵元種検査所	罫紙	
913-44	明治26・ 12・24	1893	(送金された代金受取りした礼状)	東京本町 松本市左衛門	蚕卵元種検査所	状	
913-45	明治26・ 12・24	1893	領収書 (丸形テツキリ3箱)	松本市左衛門	合同蚕卵原	罫紙	
913-46	明治30・ 10・29	1897	(蚕種関係資材の代金授受)	松本市左衛門器械舗	蚕卵元種検査所	状	
913-48	明治26・ 7・4	1893	甲第四一号 (県告諭四号による協議会)	郡役所	蚕種組合長 藤森新吾	紙	
913-49	明治24・ 12・20	1891	証 (蚕種資材代金の領収)	東京市 松本市左衛 門	蚕卵元種検査所	罫紙	
913-50	6月8日	—	(蚕種取寄せと代金の払)		藤森	状	
913-52	明治27・ 5・15	1894	(蚕業の雇人)	松川 海川美三郎	藤森	状	
913-53	明治27・ 8・8	1894	(蚕種代金の払込)	望月麻造外1人	藤森新吾	状	
913-55	明治27・ 6・18	1894	乙第二六八号 (蚕種組合決算報告会通知)	南安郡所書記 岡野顕忠	組長 藤森新吾	罫紙	
913-57	明治27・ 8・9	1894	乙第二六八号 (組合費決算・事業報告の提出)	第一課長 南安曇郡書記 岡野顕忠	安曇蚕種組合 藤森新吾	罫紙	
913-59	明治27・ 6・18	1894	甲第一六三号 (蚕卵検査報告会・成績の照会)	南安曇郡役所第一課	南安曇合同蚕卵原種 検査所長 藤森新吾	罫紙	
913-61	明治26・ 7・24	1893	(秋蚕種の用紙の注文)	比企郡菅谷村役場 勸業掛	豊科村 藤森新吾	状	
994-62	明治	—	南安曇蚕種談話会綱領			罫紙	
994-63	9月7日	—	(養蚕の順序)	斉藤架捕	藤森新吾	罫紙	
994-64	明治	—	事業景況ノ部 (規約の一部分、原種総掃立枚数等)			罫紙	
994-65	明治	—	(大谷美作へ渡済枚数)			罫紙	
994-67	明治24・ 12・19	1891	理由書 (養蚕製品の検査)	曾根原数太郎		罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
994-68	明治24・ 11・13	1891	証明願 (鼠の被喰なし)	南安蚕種本場組合長 鶴見貫治		罫紙	
994-69	明治24・ 12・24	1891	理由書 (蚕種の検査)	受検人 守嶋増蔵	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
994-70	明治25・ 1・8	1892	承認願 (平製蚕種2枚)	上村兼十	組長 藤森新吾	罫紙	
994-71	明治25・ 1・27	1892	理由書 (蚕種の供用)	飯沼多忠次	知事 浅田徳則	罫紙	
994-72	明治24・ 11・20	1891	承認願 (蚕種の供用)	遠藤良一	曾根原数太郎	罫紙	
994-73	明治24・ 9・11	1891	原種平製承認申請	岡村広蔵	青柳庫蔵	罫紙	
994-74	明治24・ 11・20	1891	理由書 (蚕種の供用)	宮澤定三郎	知事 浅田徳則	罫紙	
994-75	明治	—	(証印願いの雛形)			紙	
994-76	明治25・ 1・5	1892	平製蚕種検査願	受検人 植原徳松	知事 浅田徳則	罫紙	
994-77	明治24・ 7・22	1891	原種平製承認申請	矢口豊蔵	穂高蚕種組合 組長 青柳庫蔵	罫紙	
994-78	明治24・ 9・11	1891	原種平製造承認申請	平林長策代人 親族 山田金次郎	青柳庫蔵	罫紙	
994-79	明治24・ 11・20	1891	承認願 (鼠の害・蚕種の供用)	森島弥曾次	曾根原数太郎	罫紙	
994-80	明治24・ 12・25	1891	理由書 (蚕種の供用)	小松岡寿郎	長野県知事 浅田徳則	罫紙	
994-81	明治25・ 1・13	1892	理由書 (平製の検査)	北林文四郎	南安曇蚕種組合事務 所	罫紙	
994-82	明治25・ 1・26	1892	理由書 (検査の依頼)	受検人 小松平三郎	知事 浅田徳則	罫紙	墨消
994-83	明治24・ 9・14	1891	平製原種承認申請	尾川喜十	青柳庫蔵	罫紙	
994-84	明治	—	紙ひも			紙	
995-13	明治24・ 9・1	1891	甲第四三五号 (蚕種原種検査・来庁依頼)	南安曇郡所	蚕種組長 藤森新吾	罫紙	
995-14	明治25・ 8・8	1892	豊第三四九四号 (蚕種業取締規定)	蚕種製造人 藤森欣次郎	安曇蚕種組合	罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-17	明治24・ 11・30	1891	(検査済の報告)	益田	南安郡原種検査所	罫紙	
995-18	明治25・ 8・12	1892	甲第四八六号 (蚕種検査)	第一課長 書記 杉本 平	安曇蚕種組長 藤森新吾	罫紙	
995-20	明治25・ 12・25	1892	(受検板数及受検人員の報告)	徳永□□	藤森主事	罫紙	
995-21	明治24・ 12・2	1891	(蚕種規則と検査)	藤岡甚三郎	藤森新吾	状	
995-32	明治26・ 9・6	1893	乙第三四六八号 (合同蚕種検査の再協議)	南安曇郡々所	蚕種組合長 藤森新吾	罫紙	破損
995-33	明治32・ 7・4	1899	(秋蚕飼育のため蚕種送付)	埼玉県芝村 村農会会頭 須賀保実	朝陽館 藤森新吾	紙	
995-34	明治42・ 7・21	1909	状 (蚕種の代金について)	群馬白澤村 幸原徳蔵	藤森新吾	罫紙	
995-35	明治30・ 7・22	1897	(盛蛾品代の送金)	五明 清	藤森新吾	紙	
995-37	明治36・ 7・10	1903	状 (蚕品代送金)	静岡県川西村 岩浪五郎	藤森新吾	紙	
995-38	明治32・ 8・4	1899	状 (風穴種の注文外)	子安源助	藤森新吾	罫紙	蚕種
995-39	明治32・ 7・30	1899	状 (秋蚕種注文外)	埼玉県東児玉村 逸見恒三郎	藤森新吾	罫紙	
995-40	明治32・ 7・27	1899	証 (秋蚕代金受取)	矢口文四郎	藤森新吾	紙	
995-41	明治32・ 7・7	1899	状 (風穴種の注文)	鈴木栄太郎	藤森新吾	紙	
995-42	明治32・ 7・19	1899	状 (秋蚕種の代金振込と注文)	栃木県片岡村 伊東健次郎	藤森新吾	紙	
995-43	明治32・ 7・17	1899	状 (秋蚕種の注文)	高知県 遠藤春正	藤森新吾	罫紙	高知県蚕種検査所
995-44	明治32・ 7・31	1899	状 (蚕種6枚注文)	田口啓三郎	藤森新吾	紙	
995-45	明治32・ 8・30	1899	状 (蚕種注文と振込)	栗原庄蔵	藤森新吾	紙	
995-47	明治32・ 7・21	1899	状 (蚕種の注文・振込)	宮下儀吉	藤森新吾	紙	高崎局より振込

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-48	明治32・ 7・21	1899	状 (蚕種の注文)	佐々木新太郎	藤森新吾	紙	
995-51	年代不詳	—	(検査について連絡メモ)	三原清造	藤森	紙	
995-54	7月29日	—	状 (注文書)	七熊万吉	藤森新吾	紙	
995-55	7月25日	—	(秋蚕種2枚注文)	飯山町 出野敬三	藤森新吾	紙	
995-56	年代不詳	—	(蚕種の注文と代金振込)	諏訪境村 平出六之助	藤森新吾	罫紙	
995-57	7月22日	—	状 (共同飼育用蚕種注文外)	望月廉造	朝陽館 藤森新吾	罫紙	
995-58	7月29日	—	(秋蚕種の注文)	群馬県 米原徳蔵	藤森新吾	紙	
995-59	年代不詳	—	状 (昨年精美金植原氏へ渡す旨)			紙	
995-60	7月18日	—	状 (丸山出頭のため証書調印願)	藤森馥太郎	藤森新吾	紙	
995-61	7月28日	—	状 (秋蚕種の注文)	上州 栗原茂治	藤森新吾	罫紙	
995-62	7月23日	—	(蚕紙の注文)	□□□□	藤森新吾	紙	
995-63	明治32・ 7・25	1899	(秋蚕種の注文)	山梨県 中澤喜右衛門	藤森新吾	罫紙	
995-64	明治32・ 7・1	1899	(秋蚕種の注文)	千葉県日光村 興川伝蔵	藤森新吾	罫紙	
995-65	明治32・ 8・7	1899	(蚕種の注文)	鳥取県 中曾彦太郎	朝陽館主 藤森新吾	罫紙	
995-66	明治32・ 7・22	1899	(風穴蚕種1枚注文)	栃木県 岡本幹雄	藤森新吾	紙	
995-67	明治33・ 7・25	1900	(風穴蚕種の注文)	群馬県 大原福太郎外1人	朝陽館 藤森新吾	罫紙	
995-68	明治32・ 7・17	1899	(秋蚕種の注文)	芝村 須賀保実	朝陽館 藤森新吾	罫紙	
995-69	6月26日	—	(秋蚕飼育について)	折重栄作	藤森新吾	紙	
995-72	12月22日	—	状 (蚕種検査の日程外)	徳永郡□□	藤森検査所主事	紙	
995-74	明治24・ 7・27	1891	甲第八七八号ノ二 (蚕糸取締規則と新規調製)	豊科村役場	安曇蚕種組合 組長 藤森新吾	罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-75	明治22・ 9・1	1889	(秋蚕飼育状況)	組長	藤森新吾	罫紙	
995-76	明治25・ 8・8	1892	(種飼育について)	畑 勘太郎	藤森新吾	紙	
995-77	明治26・ 11・9	1893	領収書 (8円84銭)	東京日本橋 松本市左衛門	蚕卵原種検査所	罫紙	いわしや本店、印紙貼付
995-79	明治25・ 2・13	1892	記 (十銭、版ノナヲシ外)	小松千万三	南安曇蚕卵元種検査 所	紙	
995-80	明治25・ 1・29	1892	記 (三銭、水薬一日分外)	中沢慶一	藤森新吾	紙	
995-81	年代不詳	—	(十月三十一日迄枚数勘定)			紙	
995-82	年代不詳	—	(群馬県那波郡沼之上村平民三十三 番地 小林忠輔)			罫紙	
995-86	明治20・ 8・11	1887	証 (検査料・証紙料の領収)	南安曇郡蚕糸業組合 事務所	藤森新吾	紙	
995-87	明治20・ 11・22	1887	第二一号・第二二号 蚕卵元種預り証	南安曇郡蚕糸業組合 事務所	藤森新吾	紙	2枚
995-89	8月5日	—	(秋蚕種の注文)	新井政五郎	藤森新吾	罫紙	
995-91	年代不詳	—	(蚕種代金支払について)			紙	下書
995-92	明治22・ 9・7	1889	(蚕種代の高低について)	□□□組合長	藤森新吾	罫紙	
995-93	明治20・ 7・6	1887	(秋蚕、風穴種について)	子安源助	藤森新吾	状	
995-95	明治20・ 5・4	1887	乙第二四号 (営業税・雑種税について)	豊科村外二ヶ村戸長 役場	藤森議員	状	
995-97	明治24・ 7・21	1891	証 (督促状)	東京 松本市衛門	蚕卵原種検査所	状	
995-98	明治24・ 11	1891	(蚕種用原紙の発売)	下高井蚕種用原紙製 造会社	豊科村蚕種検査所	状	
995-101	明治25・ 7・23	1892	状(残数の配付)		藤森	状	
995-104	明治25・ 10・25	1892	(蚕種請取)	□□所	藤森	状	
995-105	明治21	1888	新發明框製蚕種用原紙発売広告 (広告と注文用紙)	框製蚕種用原紙製造 会社 社長 村越茂助		紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-107	明治24・1・13	1891	(検査の依頼)	徳永勲美	蚕卵原種検査所	罫紙	
995-115	明治	—	(秋蚕の種の買入)			紙	
995-116	明治23・12・12	1890	(春蚕の種、依頼)	中村□寿平	藤森	紙	
995-120	明治25・8・27	1892	甲第四八三号 (蚕卵原種検査所の設置)	郡役所	藤森新吾	罫紙	
995-122	明治	—	(蚕種検査)	徳永	藤森□□	紙	
995-126	明治	—	(埼玉県 新井惣次外)			罫紙	蚕種取引先
995-129	8月24日	—	(蚕種品切れ外)	三澤	藤森	罫紙	
995-135	明治24・11・5	1891	乙第三二二〇号 (蚕種原種検査)	南安曇郡役所	安曇蚕種組合 組長 藤森	罫紙	
995-136	明治24・5・29	1891	(蚕種検査)	植原	藤森	状	
995-140	明治	—	(蚕種の代価)	植原いく	藤森大人	紙	朱書き
995-141	明治24・9・29	1891	甲第四七三号 (蚕種検査)	南安曇郡役所	蚕卵原種検査所 主事 藤森新吾	罫紙	
995-142	明治24・8・13	1891	(蚕種組合の通知)	南安蚕種組合 藤森新吾	科布村 浅野正人外1人	状	
995-144	5月8日	—	(蚕種検査と名簿)	徳永郡々所農商	藤森安曇蚕種組長	状	
995-146	2月11日	—	(蚕種注文の予約)	荒井亀松	豊科駅 藤森新吾	状	
995-150	7月20日	—	(桑代金について)	赤羽季三郎	藤森新吾	紙	
995-151	明治	—	蚕種検査の日程	上條銀一郎	藤森新吾	罫紙	
995-152	明治25・12・28	1892	検査料一九九五 (蚕種)			紙	287枚
995-155	明治24・10・20	1891	組合連合会規約 (蚕種組合)			綴	各組合委員の当選者
995-156	明治24	1891	安曇蚕種組合規約書			綴	規約、印鑑
1083-1	明治23	1890	蚕室普請□□			袋	下部欠損
1083-2	明治23・2・16	1890	蚕室敷石請負証	南安曇郡 三枝今朝次郎	藤森新吾	縦帳	一部破損
1083-3	明治23・4・28	1890	土石置場願	南安曇郡豊科町 藤森新吾	豊科警察署長 警部 戸田元一	罫紙	

103 農業 9 蚕業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1083-7	年代不詳	—	材木附入調			紙	折紙で6枚、1083-8と関連か
1083-8	年代不詳	—	高山社伝習所等図面及び用材覚書			横帳	上野国緑埜郡藤岡町高山社伝習所、順気社研究所の図面2枚付
1218	明治21・7	1888	秋蚕種製造中諸事控			横帳	
629-146	3月24日	—	記 (受取り証)		上	紙	
629-147	明治23・ 8・18	1890	秋蚕種 (蛾百六十羽)	上田 前澤宗作	藤森新吾	紙	
629-160	8月23日	—	記 (代金内入の領収)	丸山勝弥	藤森	紙	
912-49	年代不詳	—	(安曇蚕種組合員届の下書)			罫紙	
1130-2	明治22・ 10・21	1889	甲第148号ノ1(蚕種粗製濫売防御方法之義ニ付頭状)	豊科村役場	藤森新吾	紙	
1130-15	明治23・ 2・7	1890	甲第119号ノ1(原蚕種検査終了のため各項調査の件)	豊科村役場	中央部蚕卵原種検査 所 担当者 藤森新 吾	紙	

104 林業 1 官公私有林

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
722-40	明治14	1881	植林奨励金配当方諮問			罫紙	下書

104 林業 5 林産業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
605	明治27・ 5・18	1894	(材木用材の見積書)	東筑摩郡嶋立村 中嶋亀蔵	南安曇郡豊科村 藤森新五郎	横帳	
628-38	7月16日	—	断簡 (木材の代金)	白木や	藤森	紙	
629-134	4月13日	—	送り状 (木材)	ホタカ 島田屋	問屋	紙	
629-138	3月27日	—	記 (榧外代金)	ヤマ喜	上	紙	
629-140	5月15日	—	記 (拇板代金)	白木屋	藤森	紙	鉛筆書

104 林業 5 林産業

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-209	5月13日	—	送り (木品の送り状)	烏川村 白木屋	東 藤森	紙	鉛筆書
629-233	年代不詳	—	覚 (杉角の注文)	丸山利右衛門	藤森新之丞	紙	
629-258	4月24日	—	(木材の送付状)	降籬次郎	藤森	紙	
629-278	4月30日	—	記 (板・種代金)	矢澤	藤森新吾	紙	
629-279	年代不詳	—	(板・樋代金)			紙	
629-280	4月24日	—	送り状 (板・木材)	ホタカ 島田屋	問屋	紙	
629-281	4月28日	—	送り状 (木材)	島田や	新田町 問屋	紙	
629-289	4月25日	—	板送り	降籬次郎松	松ばや	紙	
629-290	9月9日	—	キ (板代金、受取)	カネキ	藤森	紙	破損
722-41	明治15・ 12・15	1882	記 (諸木請負金受取)	請負人 村山村吉	惣代 中嶋覚平	罫紙	
1176-10	11月25日	—	送り (唐松代金請取)	倉田製材所	藤森	罫紙	
629-155	4月27日	—	記 (木材代金)	ホタカ 島田屋	問屋	紙	

106 鉱工業 4 食料品

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1180	12月2日	—	書簡(清酒検査の事)	中山□□	藤森□□	紙	戸長の文字あり、明治のものカ 2枚あり
1198	明治20・ 9・24	1887	清酒売買人心得	長野県知事 木梨精一郎		綴	写

107 商業 2 商品

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1101	6月13日	—	(第三回博覧会出品之義ニ付書状)	鳥羽一郎	丸山光司外1人	紙	

107 商業 3 団体・会社

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

107 商業 3 団体・会社

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
149	明治15	1882	万年録			綴	賃金控、明治14年12月～大正12年
629-65	明治28・ 8・30	1895	第一四号 証 (株金)	豊科活版所	藤森新吾	紙	受取証
717-31	昭和2・7・ 20	1927	書簡 (株式申込書・配当金領収書)	松本仲町 富国園	藤森 馨	状	封筒入り、文書類の日付…大正15年 12月25日
717-42	3月26日	—	状 (電燈株の買入)	丸山惣三	藤森□□	状	
717-51	3月14日	—	状 (酒造株式の増資)	弥喜代	兄上	状	
717-53	大正11・ 1・16	1922	(定期株主総会の通知・貸借対照表)	松本信託(株)	株主	紙	活版印刷3枚
720-6	大正	—	記 (人別株数)			紙	
721-32	明治39・ 3・16	1906	状 (株主総会通知)	信濃石灰製造(株) 小野賀一	藤森新吾	紙	
723-18	明治	—	家督相続ニ付株式名義書替へ請求 書	何某		罫紙	雛形2枚
723-40	明治	—	家督相続ニ付株式名義書替へ請求 書 (株式売渡証書)	竹田定茂	明治商業銀行	紙	雛形
995-123	6月4日	—	(東京米商会社の設置)	中澤	藤森	紙	
1205	明治20	1887	約定書(権利譲渡)	南安曇郡豊科町 譲渡人 信楽栄	同郡同村 藤森新吾	罫紙	
1129-4	年代不詳	—	損益計算書・利益金処分案	(安曇電気株式会社)		紙	
1129-6	大正14・7・ 5	1925	(株主総会案内状)	甲信明社製糸株式会 社	藤森馨	袋	
1129-9	昭和2・7・ 27	1927	会社合併ニ関スル事項報告書(姫川 電機企業株式会社・安曇電気株式会 社)			紙	
1129-11	年代不詳	—	中房第四発電所建設工費精算比較 説明書・中房第四同補助発電所出力 及一キロワット当建設費	安曇電気株式会社		紙	
1131-2	昭和2・2・1	1927	電気供給規程	安曇電気株式会社		紙	

109 金融 1 無尽・貸借・売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
297	明治18・6 ～	1885	毎会懸金不納人員抜口	藤森八郎		綴	
767	年代不詳	—	時貸借	藤森信通		横帳	
768	年代不詳	—	臨時金入方 (金銭貸借に係る覚)	藤森信通		横帳	表紙欠損
779	明治15・ 10	1882	共益講規則 (相互扶助組織頼母子講の類)	藤森		罫紙	講員30人の会計記録
876	明治18・2 ～	1885 ～	新田耕地 儲金貸附帳	新田耕地 担当者		横半	領収証等数通あり
914-8	8月25日	—	書簡 (当地区中島嘉源治所有の地所分筆 登記について)	丸山幾三郎	丸山光司外4人	紙	
914-11	明治30・ 9・14	1897	地所売渡証書謄本	売主 中嶋嘉源治	丸山賀十郎外12人	罫紙	外に委任状2通あり
953-17-3	年代不詳	—	(金銭貸借と利足のメモ)			紙	1行目 学校貯金 明治21年10月納
953-17-8	年代不詳	—	村金貸付記 (金額・人名・利足額・貸付年月等10 人分を記載)			紙	断簡
953-17-9	年代不詳	—	村金貸方人前			紙	貸付方10人の名前・金額・利足の書 出し
953-17- 12	明治25・ 10・2	1892	証(明治18年3月の借用金決済)	坂榎藤十	藤森新吾	紙	
953-17- 13	年代不詳	—	断簡 (金額と年月の記載)			紙	
953-17- 15	明治26・ 9・8	1893	領収証 (不動産整理に関する慰労金七十三円 余の領収書)	整理委員 丸山光司 松沢甚十	新田町耕地共 担当者 藤森新吾	紙	
953-17- 16	年代不詳	—	記 (藤森寿平外2人に対する貸付・返済・ 利足・残金等の経過)			紙	
953-17- 22	明治27・ 3・25	1894	金子借用証書	借用人 丸山綱三郎	豊科村 藤森新吾	罫紙	
628-47	明治22・ 12・23	1889	借用之証 (金3円)	借用人 高橋新十	藤森新吾	紙	
629-22	明治27・ 6・19	1894	状 (借用申出)	松川村 安達玄吉	藤森新吾	状	

109 金融 1 無尽・貸借・売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-102	8月27日	—	記 (貸付金返済)	西澤利兵衛	藤森新吾	紙	
629-118	明治26・ 6・29	1893	請取証 (取換金)	務台茂吉	藤森新吾	紙	
629-172	3月24日	—	キ (借入金貸付依頼)	大こん屋	上	紙	
629-248	年代不詳	—	舌代 (金4円50銭、要用)			紙	
629-271	9月3日	—	(12月より1月迄利子)	榊屋 竹三良	問屋	紙	
717-57	3月26日	—	状 (借入金の件)	黒□□□	藤森新吾	状	
717-65	6月3日	—	状 (利息の支払)	望月友一	藤森	状	破損
721-23	2月8日	—	状 (債権譲渡)	藤森 馨	小野十次郎	状	
721-24	9月2日	—	状 (金500円持参)	本江 享	藤森新吾	状	
721-34	2月17日	—	状 (書入れ、捺印)	□□	藤森	状	
722-24	明治18	1885	記 (借入金受取)	笠原栄之外	藤森新吾	綴	
723-6	明治37	1904	請取証 (預金証書添付)	有賀幸宣	藤森新吾	紙	
723-10	明治37・ 10・11	1904	記 (貸付金)			紙	
723-17	明治32・ 10・30	1899	借入金証書	竹田要造	平林□□	罫紙	
723-21	明治36・ 3・14	1903	借入金証書 (三十円)	借用主 竹田要造	宮澤豊吉	紙	
723-41	明治37・ 9・22	1904	(中澤無尽不足)	丸山光司	藤森新吾	紙	
723-56	年代不詳	—	記 (受取金の書式)			罫紙	
913-24	明治27・ 2・9	1894	(借金猶予の願)	上條銀一郎	藤森新吾	紙	

109 金融 1 無尽・貸借・売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-78	9月10日	—	記 (明朝御入用金額相談)	山口	藤森	紙	
995-102	明治25・ 3・14	1892	口上 (催促状)	江川	東 藤森	紙	
1133-6	11月12日	—	(年賦返納分の請求)	戸長役場	藤森新吾	紙	
1176-7	明治44・ 10・21	1911	報告書 (無尽関係)	松沢甚十外5人	法蔵寺無尽担当者 藤森新吾	綴	
1176-9	明治44	1911	無尽規則并ニ連名簿	発起 法蔵寺		綴	未記入
1082-3	明治14・ 2・3	1881	借地証書 (豊吉が居宅新築のため10年間借受ける)	南安曇郡豊科村 借地人 前田豊吉 請人 前田千代吉	同村 高橋嘉市	罫紙	
1083-4	明治23・ 5・15	1890	預り証書 (金百二十円也)	南安曇郡豊科町 預人 山田弥太郎外 3人	藤森善吾外2人	罫紙	上部破損
1175-4	2月24日	—	御借	宝樹軒	藤森新之丞	紙	
1183	明治21・ 12・31	1888	地所売渡シ証	日比野□敬	藤森新吾	綴	
1184	明治21・ 10・8	1888	金子借用証書 (金十円)	□東典	藤森新吾	罫紙	一銭の印紙あり
1186	明治20・ 11・29	1887	地所売買地券書換願	南安曇郡豊科村 売渡人 井口登一郎 買受人 藤森新吾	南安曇郡長 小坂善之助	罫紙	
1187	明治24・ 4・2	1891	地所売渡証	信濃国南安曇郡豊科 村 笠原治平	同国同郡同村 藤森新吾	罫紙	
1188	明治21・ 2・10	1888	地所売買願出書	豊科村 本人 信楽栄 保証人 井口	藤森新吾	紙	
1189	明治23・ 12・31	1890	地所売買之証 (東表田一反二分、三十八円九十七 銭八厘)	南安曇郡東穂高村 売渡人 望月李弥	同郡豊科村 藤森新吾	罫紙	
1190	明治23・ 12・31	1890	地所ノ売買之証 (田一反七畝二十二歩、七十六円十 三銭六厘外1件)	南安曇郡東穂高村 小川よつき後見人 小川六太郎	同郡豊科村 藤森新吾	罫紙	

109 金融 1 無尽・貸借・売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1191	明治12・10	1879	地所書入証	南安曇郡東穂高村 書入 望月柰弥 受入 望月源一郎	小川秀一郎	罫紙	
1192	明治22・11・20	1889	地所売渡之証書	南安曇郡豊科村 信楽栄	同郡同村 藤森新吾	罫紙	
1193	明治22・6・23	1889	地所売渡証 (畑三畝歩地価三円)	信濃国南安曇郡豊科 村 売主 信楽栄	同国同郡同村 藤森新吾	罫紙	
1194	明治24・2・7	1891	証明願 (宅地・田地・畑地につき自己所有の 件)	豊科村 森本仁太郎	豊科村長 鳥羽三郎	罫紙	
1195	明治24・2・7	1891	委任状 (土地登記の件、森本仁太郎氏を代 理人とする)	豊科村 折井留吉		罫紙	
1197	明治21・12・22	1888	地所売渡証	武田鹿蔵	藤森新吾	罫紙	
1199	明治17・12・3	1884	地所売渡証	米倉諫蔵	藤森新吾	罫紙	
1202	明治20・6・12	1887	請取証 (金十一円)	成相町 小松 要	新田町 藤森新吾	罫紙	
1204	明治17・2・2	1884	借入金証書 (抵当地所13件列举)	南安曇郡東穂高村 借用人 小川よつき	豊科村 藤森新吾	綴	
1206	明治24・2・7	1891	証明願 (豊科村の宅地は森本所有に相違な いので証明して欲しい)	森本仁太郎	南安曇郡豊科村長 鳥羽三郎	罫紙	
1207	明治16・10・24	1883	居家敷地売渡証	信楽福司外2人	南安曇郡豊科村 村長 岡村与一郎	罫紙	
1209	明治20・1	1887	地所売渡証	望月柰弥	藤森新吾	綴	
1210	明治20・1	1887	地所売渡証	南安曇郡東穂高村 売渡人 小川よつき 後見人 小川六太郎 豊科村 保証人 藤森善一郎	豊科村 藤森新吾	罫紙	
1211	明治21・10・11	1888	地所売渡証書	東筑摩郡松本深志町 開産社	豊科村 藤森新吾	罫紙	

109 金融 1 無尽・貸借・売買

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1212	明治20・ 1・3	1887	①地所売渡証 ②登記済証下附願	①南安曇郡豊科村 売渡人 井口登一郎 保証人 山本浪蔵 ②南安曇郡豊科村 藤森新吾	①南安曇郡豊科村 藤森新吾 ②豊科登記所	罫紙	②明治20・1・4 奥に登記済の印あり
1213	明治26・ 2・2	1893	①地所売渡証(代金九十八円) ②地所売渡証(代金二百九十五円) ③地所売渡証(上記三筆分の売渡証)	南安曇郡温村 務台 啓吾外2人	同郡豊科村 藤森新吾	罫紙	①②については登記済印あり
1214	明治24・ 4・4	1891	地所売渡証書	高橋新十	藤森新吾	綴	
1216	明治16・ 2・4	1883	借入金証書 (金二百円)	豊科町 借用人 藤森新吾	穂高町 山田市平	縦帳	
1217	明治23・ 11・23	1890	約定書 (土地売買の件)	山川六太郎	藤森新吾	紙	
629-151	6月21日	—	記 (寄金内訳)	藤森馥太郎	藤森新吾	紙	会計
629-159	9月7日	—	状(時借り申込み)	つた屋店	藤森	紙	

109 金融 2 銀行・貨幣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-3	年代不詳	—	(第一款儲蓄等定款案)			紙	
953-14	年代不詳	—	(頭取以下給与メモ)			紙	信州銀行の箋2枚
628-51	年代不詳	—	(高知県住所と人名8人)			紙	
717-13	10月2日	—	状(普通銀行県外移転と係員出張)	中野戒之	藤森 馨	状	
717-19	明治37・ 8・26	1904	(債券申込の案内)	(株)南安銀行	藤森新吾	罫紙	
717-48	3月17日	—	状 (農工銀行の債務)	高橋啓治郎	藤森 馨	状	
721-28	大正4	1915	臨時休業届 (高知県幡多郡宿毛町へ移転)	株式会社 明盛銀行 取締役 小野十三郎	大蔵大臣 武富時敏	紙	
721-29	大正4	1915	臨時休業届 (高知県幡多郡宿毛町へ移転)	明盛銀行 取締役 佐々木源吉郎	大蔵大臣 武富時敏	紙	
721-37	明治39	1906	株式売買二付氏名書換請求書	藤森新吾	株式会社 長野農工 銀行	罫紙	
722-27	明治	—	(金利等協議事項の草案)			罫紙	朱書

109 金融 2 銀行・貨幣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
723-47	明治36・ 5・16	1903	貯蓄預金証券	松本貯金銀行	藤森新吾	冊子	
723-49	明治37	1904	小為替金受証書2点 (金五円、十五円)	逓信省		紙	
723-55	明治36	1903	(南安銀行 株10枚)	竹田要造		紙	
993-36	年代不詳	—	(封筒のみ)	株式会社 三菱銀行	藤森 馨	封筒	
993-37	年代不詳	—	(封筒のみ)	株式会社 長野貯蓄 銀行	藤森	封筒	
1176-12	明治45	1912	南安銀行借用金証書 (20枚、未使用)			紙	
1176-13	大正15・ 4・5	1926	(明治36年より南安銀行利息計算書)			罫紙	
1129-1			(1129-2～1129-13の袋)			袋	
1129-7	大正14・1・ 10	1925	報告書(第一勤儉貯蓄会財産目録)	株式会社 信州銀行 勤儉貯蓄会 幹事 河野湊		綴	
1129-8	大正14・2・ 24	1925	南信各銀行一月末帳尻(東京興信所 報第5339号付録外)			紙	
1129-10	大正4・6・ 15	1915	北信各銀行四月末日現在帳尻調(東 京興信所報第5432号付録)	東京興信所長野松本 出張所		紙	
1129-13	昭和2・10・ 23	1927	長野県銀行協会第二回総会	長野県銀行協会		綴	
1131-6	大正14	1925	書簡(信州銀行頭取藤森馨を第四銀 行実権者に紹介の件)	三菱合資会社査業課 伊藤信愛	藤森馨	紙	
1131-8			(1131-1～1131-7の袋)			袋	

110 生活 1 衣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
469	明治31・1	1898	現金染物通	細ガヤ 維茂	新田問屋	横半	
629-2	8月15日	—	記 (衣類代金)	藤森商店	問屋 藤森	紙	
629-4	8月4日	—	記 (女帯代金の受取)	草間太市郎	藤森御氏	紙	

110 生活 1 衣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-5	8月3日	—	証 (品代金受取)	草間太市郎	藤森御氏	紙	
629-8	3月9日	—	品預り証 (羽織1枚)	井口庄吉	藤森新吾	紙	
629-23	年代不詳	—	記 (足袋代金領収)	ふじまつや	問屋	紙	
629-60	明治24・ 3・22	1891	物品預り証 (紋付・カタビラ)	鳥羽 井口庄吉	藤森新吾	紙	
629-63	明治27・ 8・25	1894	証 (下駄代)	新田 八モ下駄店	藤森問屋	紙	
629-78	8月21日	—	記 (反物代金)	マル源	上	紙	
629-93	11月14日	—	(足袋代金)			紙	
629-95	明治24カ	1891	記 (衣料品代)	細がや 紺屋	新田 問屋	紙	
629-99	8月2日	—	キ (紺十文半 手差代金)	藤松屋	問屋	紙	
629-105	12月21日	—	記 (反物代金)	白木屋	藤森	紙	
629-109	8月21日	—	記 (縮緬一反織紋付注文代金受取)	鳥羽 井口庄吉	藤森新吾	紙	
629-119	年代不詳	—	記 (袋代金)	カネ大足袋店		紙	
629-126	明治28・ 1・25	1895	キ (手甲・足袋)	角屋 利之助	藤森新吾	紙	
629-133	3月27日	—	記 (染料)	たるや	藤森	紙	
629-173	年代不詳	—	記 (足袋代金)	松林利之助	藤森新吾	紙	
629-183	7月27日	—	記 (衣料品代)	細ダ屋	問屋	紙	
629-194	8月14日	—	キ (足袋代)	足袋店	ふじもり	紙	
629-200	10月4日	—	記 (足袋代金受取)	藤松屋	藤森新吾	紙	

110 生活 1 衣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-203	9月9日	—	記 (反物代金)	佐原屋	上	紙	
629-204	明治27・ 1・24	1894	記 (反物代金)	細ダヤ	新田 問屋	紙	
629-206	1月24日	—	記 (下駄の買物)	新田 下駄屋	藤森新吾	紙	
629-210	3月3日	—	記 (衣料品代)	ホタカ □□□	藤森新吾	紙	
629-220	8月30日	—	記 (足袋代金)	ふじまつや	問屋	紙	裏面は受取証
629-284	年代不詳	—	寸法 (高サ3尺)		藤森	紙	
995-88	1月29日	—	記 (反物代金受取)	マル源	上	紙	
995-111	年代不詳	—	記 (反物の納品書)	竹源店	藤森新吾	紙	
629-152	年代不詳	—	記 (白繻子)	マル源	上	紙	

110 生活 2 食

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
466	明治27・4	1894	魚乾物通	山鱗商店	東 藤森	横半	
953-2	年代不詳	—	合類日用料理指達抄 三 (レシピ解説)			冊子	木版刷冊子
628-21	明治27・ 11・24	1894	受取証 (粃二俵二斗五升)	藤森	藤森新吾	紙	
628-49	8月23日	—	記 (宿・飯・酒代金)	高崎本町 恵比寿金清	藤守(森)	紙	
628-52	年代不詳	—	(宿・酒代等書上)			紙	
629-1	7月17日	—	記 (味噌桶外品代)	山本	とんや	紙	
629-6	7月5日	—	記 (酒外品代受取)	春日屋	上	紙	
629-7	10月30日	—	覚 (食物品代の受取)		上	紙	

110 生活 2 食

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-10	年代不詳	—	記 (酒一斗四升)	折竹	蚕神	紙	
629-11	9月17日	—	記 (かますの納品)	内山	藤森	紙	
629-21	明治20・ 1・7	1887	記 (御茶代)	上スワ 牡丹屋 岩波孫治	上	紙	
629-24	3月11日	—	記 (御茶料領収書)	中野町 山崎屋	上	紙	
629-26	12月25日	—	覚 (かみ・酒代)	茂吉	藤森問屋	紙	
629-27	4月8日	—	証 (粃八俵)	赤羽久平	藤森新吾	紙	
629-28	3月7日	—	証 (宿料)	横浜 鹿鳴口亀吉	上	紙	
629-36	明治22・ 1・7	1889	証 (御茶代)	上諏訪 牡丹屋	上	紙	
629-84	11月29日	—	キ (菓子折)	山田	藤森	紙	
629-101	年代不詳	—	記 (飲食費)	成相町 井屋	上	紙	
629-107	6月11日	—	キ (酒代外)	奥原金蔵	丸山	紙	
629-112	明治25・ 2・29	1892	記 (受取書)	新橋 田中屋	藤森	紙	
629-115	8月30日	—	記 (品代)		御隣 藤森	紙	
629-122	明治28・ 1・23	1895	記 (盃外茶代金)		藤森新吾	紙	
629-124	明治28・ 1・21	1895	記 (茶・急須外)	三原□□	藤森新吾	紙	
629-129	年代不詳	—	(領収書 羊羹)		御隣 藤森	紙	
629-130	5月8日	—	記 (東京田作代金)	三原屋	藤森問屋	紙	
629-142	1月25日	—	記 (まん十外)	山本浪三	とんや	紙	
629-165	4月13日	—	記 (酒代金請取証)	マル源	藤森新吾	紙	

110 生活 2 食

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-178	8月26日	—	記 (だいふく・まん十外代金領収)			紙	
629-201	11月26日	—	記 (饅頭外代金)	山本源蔵	藤森	紙	
629-207	9月10日	—	記 (イカ代金)	今町 山屋	上	紙	
629-223	明治26・ 4・12	1893	大豆代金請取証	東穂高村 外1人	大谷仲吉 豊科村 藤森新吾	紙	
629-270	7月11日	—	記 (食品 井・玉子・酒)	みなとや	上	紙	
716-2	11月5日	—	記 (領収99銭)	旅館 田澤館	上	紙	
716-6	12月12日	—	記 (ブドウ酒外品代金領収)	えちぜんや	上	紙	
716-7	12月14日	—	記 (ブドウ酒外品物代金領収)	えちぜんや		紙	
716-8	12月15日	—	記 (ブドウ酒外品物代)	越前屋	上	紙	破損
716-9	年代不詳	—	記 (ビール外品代)	大黒屋	藤森	紙	
716-10	年代不詳	—	記 (鯛・酒外品代)	大黒屋	植原外4人	紙	
716-11	2月9日	—	記 (ブドウ酒品物代金の受取)	大島	上	紙	
722-4	明治	—	(田作・酒代水油外)			綴	
722-54	年代不詳	—	(肴代・酒・菓子外品代)			紙	
723-5	明治36	1903	白米通	山田屋	竹田	横半	2銭の印紙貼付
1176-23	11月30日	—	記(泉代金請取)	山田精米所	藤森	紙	
629-148	年代不詳	—	記(酒類代金)	三原や	藤森問屋	紙	
629-149	2月8日	—	記(酒類代金)	三原酒店	藤森新吾	紙	
629-154	9月5日	—	品物買入れ (茶・下駄等)	三原治郎	藤森新吾	紙	

110 生活 3 住

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
440	明治32・4	1899	物置并味噌部屋建築中控	総本 藤森		横帳	材木一式・材料・建築日等あり 作業日等の記録
446	明治36・1・11	1903	土蔵普請中諸事記	長野県南安曇郡豊科 駅 総本 藤森		横帳	石材部・木材部・土蔵カベ浦返し・瓦師・土普請外
447	明治27	1894	土蔵普請中諸事記 第二号	藤森		横帳	
908-1	卯7月17日	—	記 (日雇人数・材木内訳)	大工 源重外1人	御セ話人	紙	
908-2	年代不詳	—	記 (柿志ふ五合外材料費メモ)	加久与	御世話方	紙	
908-3	5月10日	—	記 (材木の種別金額)	善十	御せ口人	紙	
908-4	年代不詳	—	記 (大ねた・ぬき等木材名と数量)	桶浪	上	紙	
628-8	明治	—	作事請負証			紙	建築工事
628-10	年代不詳	—	(家屋障子本数書上)			紙	
629-9	9月5日	—	(石三品納品証)	扇 善吉	藤森新吾	紙	
629-79	明治26・12・11	1893	記 (馬止一張)	新橋 田中屋	新田町 藤森	紙	
629-89	年代不詳	—	キ (作料 大工10日半)	坂榎清治郎	藤森	紙	
629-94	1月18日	—	記 (カベ等代金)	賀嶋本店	東 藤森	紙	
629-97	5月22日	—	記 (西洋丁番外)	佐原商店	東 藤森	紙	
629-111	9月25日	—	記 (木材カ)	かなキ	藤森	紙	
629-113	7月24日	—	記 (長竹等品代金内入れ)	藤屋商店	藤森	紙	
629-114	7月9日	—	記 (品代 長火鉢)	マル吉 塩屋和吉	東 藤森	紙	
629-121	2月26日	—	記 (板戸代金)	吉野屋	藤森	紙	
629-128	1月25日	—	記 (桶代金受取)	折井卯市	藤森	紙	
629-145	3月9日	—	記(建具代金)		藤森	紙	

110 生活 3 住

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-167	9月29日	—	記 (瓦手金の請取証)	上川手村瓦屋 増沢長二郎	藤森新吾	紙	
629-177	12月4日	—	記 (板戸外)	やまく店	東 藤森	紙	
629-211	明治27・ 6・10	1894	請取証 (請負金)	松川村 安達音吉	藤森新吾	罫紙	
629-212	明治27・ 6・19	1894	証 (請取証)	松川村 安達音吉	藤森新吾	紙	
629-229	明治25・ 3・8	1892	状 (大工の工事着手について)	安達音吉	藤森新吾	状	
629-237	6月22日	—	建具受取証書	坂楨清治郎	藤森新吾	罫紙	
717-18	4月4日	—	状 (屏風間の事)	牧山	藤森 馨大兄	状	
723-13	明治37	1904	借家証	借家人		罫紙	雛形
723-44	10月1日	—	領収証 (屋根板)	斉藤九郎次	藤森新吾	紙	
994-59	大正15・ 8・10	1926	葉書 (転居通知)	藤森武雄	藤森 馨	葉書	
1176-11	大正元・8・ 24	1912	(セメント代請取)	伊豆屋薬店	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
953-17- 40	明治21・ 5・2	1888	受取証 (万代井修理費5円)	三原文一郎外1人	藤森新吾	罫紙	
1072	年代不詳	—	記 (建築用材木の数量・寸法等)			綴	蚕室図があるのでその材料と思われる
1073	年代不詳	—	記 (建築用材・数量・大工賃等について)			綴	
1083-5	明治35・ 11・17	1902	土蔵材木并石材請負証	北安曇郡松川分 安達寄吉	新田町 藤森新吾	縦帳	後ろに「証」4枚あり
1083-6	年代不詳	—	記 (土蔵建築用材について)			横帳	
1162	明治10・4	1877	諸品書抜帳 (建築資材及び関連物品の購入書 上)	□□□久七		横帳	裏表紙に「四建葺替世話人御中」とあり

110 生活 3 住

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1203	明治18・ 5・23	1885	金子請取証 (土蔵・味噌蔵総移転請負代金十七 円)	南安曇郡豊科村 笠井太吉	同郡同村 藤森新吾	罫紙	
629-157	4月15日	—	記 (建具代金請取り)	鷺沢増太郎	藤森	紙	
629-158	5月12日	—	(木材代金の内入れ)		東 藤森	紙	鉛筆書き
1131-7 4	大正5・11・ 4	1916	火災保険証券(藤森馨)	千代田火災保険株式 会社		紙	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
467	明治25・2	1892	大勉強 通帳	大保志商店	東 藤森	横半	
468	明治32	1899	雑記 第1月ヨリ	総本 藤森		横半	
470	明治34・2	1901	物品書御通	ますや	問屋	横半	
471	明治36	1903	通帳	総本 藤森		横半	表紙破れあり
593	明治28・ 1・9	1895	(品物の売渡しの控ヵ郵送の覚)		愛知県北設楽郡武節 村 小木曾	横帳	
642	明治33・ 1・11	1900	年内万用記	藤森信通		横帳	
643	明治23・1	1890	家事永年録 (諸家事記録、大正8年9月迄の記録)	南安曇郡豊科駅 藤森信通		横帳	
644	明治24・ 1・11	1891	年内万用記 (金銭出納借用簿)	南安曇郡豊科駅 藤森信通		横帳	
645	明治22・1	1889	年内万用記 (金銭出納簿)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	
646	明治23・1	1890	年内万用記 (諸事出納簿)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	
647	明治26・ 1・14	1893	年内万用記 (日々出納諸事外)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
648	明治25・1・11	1892	年内万用記 (秋蚕種名入注文控・助役退職願外各種入出金明細控等)	藤森信通		横帳	
649	明治30・1・11	1897	年内万用記 (年貢・日常収支等)	藤森信通		横帳	
650	明治31・1・11	1898	年内万用記 (日常金銭出納、歩桑の買付数量等)	藤森信通		横帳	
651	明治34・1・11	1901	年内万用記 (万出納)	藤森信通		横帳	
665	明治29・7	1896	竹田跡家賃受取通 後見人受付 (一件金三円五拾銭)			横半	
666	明治36・4	1903	竹田家財産及竹田豊整理簿	後見人		横帳	
671	明治30	1897	役員並助手報酬及口料精算簿	藤森新吾		縦帳	
738	明治8・1	1875	年内万用記 (出納・諸事など)	豊科村新田町耕地 藤森信通		横帳	
739	明治12	1879	(出納帳)	安曇郡豊科村 藤森新語		横帳	
740	明治15・2・22	1882	年内万用記 (諸事・出納など)	南安曇郡新田駅 藤森信通		横帳	
741	明治18・2・15	1885	年内万用記 (諸事・出納など)			横帳	
742	明治19・2・14	1886	年内万用記 (出納外)			横帳	
743	明治20・2・3	1887	年内万用記 (諸事・出納など)			横帳	
745	年代不詳	—	年内万用記カ (田方仕付その他諸々の作業に掛った諸勘定を記した覚帳)	信濃国南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	表紙欠損、
746	明治28・1・11	1895	年内万用記 (諸々勘定の記録)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	
747	明治29・1・11	1896	年内万用記 (諸々勘定の記録)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
748	明治27・ 1・11	1894	年内万用記			横帳	紀元二千五百五十四年記載あり
749	明治32・ 1・11	1899	年内万用記 (出納雑記)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	紀元二千五百五十九年記載あり
750	明治43・ 1・11	1910	年内万用記 (金銭支出等書留)	南安曇郡豊科駅 藤森信通		横帳	
751	明治42・1	1909	年内万用記 (日々出納)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	
752	明治40・ 1・11	1907	年内万用記 (諸勘定出入書留)	南安曇郡豊科駅 藤森信通		横帳	
753	明治39・ 9・11	1906	年内万用記	藤森信通		横帳	
754	明治37・ 1・11	1904	年内万用記	藤森信通		横帳	
755	明治36・ 1・11	1903	年内万用記	藤森信通		横帳	
756	明治35・ 1・11	1902	年内万用記 (出納帳)	豊科村 藤森信通		横帳	
769	大正7・1・ 1	1918	年内万用記 (出納帳)	南安曇郡豊科町 藤森 馨		横帳	
770	大正7・1・ 11	1918	年内万用記 (出納雑記)	長野県南安曇郡豊科 駅 藤森信通		横帳	紀元二千五百七十八年
771	大正6・6・ 1	1917	万掛買物控 (買掛品綴)	南安曇郡豊科町 藤森 馨		横帳	
772	年代不詳	—	(日々出納)	総本 藤森		横帳	
774	大正6・6・ 1	1917	年内万用記 (支出収入の詳細、予算書の記録)			横帳	
775	大正2・1	1913	年内万用記 (諸々勘定の記録)	南安曇郡豊科駅 藤森新吾		横帳	
887	9日	—	書簡 (婚礼の日取が決まったことの知らせ)	新津岩夫	佐々木小太郎	紙	
908-5	4月29日	—	諸渡シ金請取証 (各瓦師・大工の代金受取調)	瓦師 栄助外		横帳	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-17-1	年代不詳	—	(明治18年から20年の錢勘定)			紙	
953-17-2	年代不詳	—	(金額を記したメモ)			紙	
953-17-4	明治16・ 11カ	1883 カ	(金銭のメモ)			紙	20年1月30日付のメモと一緒に
953-17-6	明治21・ 12・22	1888	証 (金五円受取証)	三原屋善平	藤森新吾	紙	
953-17-7	年代不詳	—	証 (諸掛之料・給料・共有地租代等)	曾根原孫太郎	藤森新吾	紙	
953-17- 14	明治22・ 3・2	1889	証 (木八把代金、金二十銭の領収書)		上	紙	
608-1	年代不詳	—	袋 (裏紙を使った袋)			袋	虫食い
608-3	年代不詳	—	書簡(先日の結果問合)	務台量平	藤森賢口	状	
628-36	8月18日	—	受取書 (6歩板代金)	坂槇清治郎	藤森	紙	
629-12	10月1日	—	記 (かつぎ棒等品物の納品)	□□□	藤森新吾	紙	
629-17	2月5日	—	キ (中折一丈等品物代金受取)	藤野屋商店	問屋	紙	
629-18	4月9日	—	記 (品代 国旗等)	つ太や	藤森新吾	紙	
629-20	年代不詳	—	断簡 (駄数)			紙	破損
629-29	明治28・ 1・4	1895	証 (雇人給料)	高橋清四郎	藤森新吾	紙	
629-30	年代不詳	—	記 (郵便六通代)	ヤマ千 福寿屋	東 藤森	紙	
629-31	年代不詳	—	(地価代金書上)			紙	
629-32	明治27・ 3・5	1894	記 (紙代 内山・小杉)	ヤマ千 福寿屋	藤森新吾	紙	
629-33	明治28・ 2・8	1895	記 (水油代金)	南	問屋藤森	紙	
629-34	年代不詳	—	キ (和泉半玉代)		上	紙	
629-35	3月27日	—	記 (竹筆代外)	ヤマ市	上	紙	
629-57	明治28・ 1・28	1895	証 (郵税領収)	丸三会社	藤森新吾	紙	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-83	12月16日	—	記 (紙代金書上)	三原□□	藤森	紙	
629-86	明治23・ 12・31	1890	記 (薬代金)	飯沼兼定	藤森新吾	紙	
629-87	明治23・ 7・11	1890	記 (品代金)	加嶋屋本店	東 藤森	紙	
629-90	7月13日	—	記 (金員受取証)	丸山勝弥	藤森新吾	紙	
629-91	2月15日	—	(受取書 晴雨計代金)	法左や	東 藤森	紙	
629-92	明治20・ 7・4	1887	記 (代金請取)	山二		紙	
629-104	明治26・ 2・24	1893	記 (風呂桶外代金)	永井卯市	藤森	紙	
629-106	12月21日	—	キ (和十五代金)	飛騨屋吉古	上	紙	
629-110	明治23・ 11・22	1890	記 (金十四円八十四銭)			紙	
629-120	5月26日	—	記 (板五尺)	ホタカ 嶋田屋	東 藤盛問屋	紙	
629-127	1月25日	—	記 (文具品代金受取)	福寿屋	藤森新吾	紙	筆・内山紙・紐
629-135	明治28・ 3・9	1895	証 (代金受取証)	つたや	藤森新吾	紙	
629-139	30日	—	(三十一日肴大安売)			紙	
629-141	4月4日	—	記 (代金受取書)	高橋勇造	上	紙	
629-143	1月23日	—	記 (盆前 油代外)	藤森商店	藤森新吾	紙	
629-144	年代不詳	—	記(トタン針金等代金)	つたや	藤森新吾	紙	
629-169	年代不詳	—	記 (代金受取証)	竹源	藤森	紙	
629-179	7月15日	—	キ (代金勘定)	山本限三	登ん屋	紙	
629-180	年代不詳	—	記 (貫目書上)			紙	
629-181	9月6日	—	記 (代金請取)	樽武商店	藤森新吾	紙	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-182	7月29日	—	記 (品代 水油外)	みまつや	新田 □□□	紙	
629-184	7月5日	—	記 (代金書上)	山本	藤森新吾	紙	
629-185	8月18日	—	記 (御勘定済)	藤野屋商店	藤森新吾	紙	
629-186	11月22日	—	記 (受取証 薬代金)	升次郎	上	紙	
629-187	8月23日	—	記 (代金請取証)	山屋	上	紙	
629-188	4月15日	—	記 (大ざる1枚等代金)			紙	
629-189	5月13日	—	キ (釘代金領収書)	大星	上	紙	
629-192	8月14日	—	記 (石工の代金)	石工 相州	東 藤森	紙	
629-193	8月14日	—	記 (代金受取書)	江川屋	東 藤森	紙	
629-195	8月19日	—	記 (代金領収書)	平林店	藤森新吾	紙	
629-196	8月12日	—	記 (大ざる1枚等代金)	百瀬	藤森	紙	
629-199	5月7日	—	記 (ほうき代)	かく千	藤森	紙	
629-202	11月14日	—	記 (一角丸外薬代金)	□□	藤森新吾	紙	
629-205	8月30日	—	記 (色々買物領収書)	万太郎	藤森	紙	
629-208	9月29日	—	送り (代金書上)		藤森	紙	
629-247	年代不詳	—	(入札、現金457銭)			紙	
629-250	年代不詳	—	広告「東京 唐紙地諸紙大安売」	松本 島屋幸重		紙	
629-252	12月31日	—	記 (成春堂 物品)		藤森	罫紙	
629-253	12月4日	—	証 (衣料品と代金)	加登屋本店	東 藤森	紙	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-267	9月4日	—	記 (代金書上)	三原屋店	藤森	紙	
629-269	明治36・ 12	1903	覚 (保飛九外代金)	三好	ふし森	紙	
629-273	年代不詳	—	(人名覚書)			紙	
629-283	3月21日	—	送 (賃銭20銭也)	丸山数衛	藤森	紙	
716-3	年代不詳	—	取換記(細萱助役外)			紙	
627-17	2月14日	—	状(見舞として鮭一尺)	降旗伊太郎	藤森	状	
716-16	年代不詳	—	記 (車賃外諸費用)			罫紙	
717-10	2月15日	—	状 (商い販路について)		藤森	状	
717-20	3月16日	—	状 (縁組の知らせ)	矢野口弓喜	藤森 馨	状	
717-49	9月9日	—	状 (親族の縁談)	東江安雄	藤森 馨	状	
718-12	年代不詳	—	(金銭の記録)			紙	
720-1	明治	—	札入れ (布製)			袋	金具付
720-5	大正	—	(返金分書上)			紙	
720-7	明治17	1884	穂高大和屋勘定			紙	
721-6	年代不詳	—	記 (親戚・子分・同姓)			紙	
721-14	年代不詳	—	状 (砂川氏へ養子の事)			状	
722-44	明治	—	(未記入紙4枚)			紙	
722-48	年代不詳	—	(一番、二番 氏名と金額)	藤森新吾		紙	
722-49	年代不詳	—	三長宅ニ而勘定			紙	
722-50	年代不詳	—	勘定方 (品代)			紙	
722-52	年代不詳	—	(違約金と人別)			紙	
722-59	年代不詳	—	(諸収入控)			紙	
723-1	年代不詳	—	(紙箱) 竹田豊書類			その他	菓子折箱を代用

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
723-2	明治36・ 5・7	1903	竹田氏家財売却入札帳			横帳	723-1~723-3列帳綴
723-3	明治36	1903	物品調帳			横帳	723-1~723-3列帳綴
723-4	明治36	1903	勘定差引(竹田)			横帳	
723-9	明治36・ 7・10	1903	買物帳	竹田		紙	
723-52	明治37・ 2・19	1904	記 (品物代)	三原屋商店	竹田要蔵	紙	
723-58	年代不詳	—	断簡 (63円40銭)			紙	
723-59	明治36	1903	(金銭出納関係の綴)	中島・三原外	竹田	綴	
913-30	明治26・ 12・27	1893	書状 (近況報告)	□□喜文次	藤森	紙	
993-67	年代不詳	—	状 (婚姻養子の件)	木田はつ	藤森	状	
993-68	昭和21・ 3・13	1946	履歴書	藤森 光		罫紙	
995-23	明治24・ 1・16	1891	(三十円ほど五、六日借用願)	□□□	藤森新吾	状	
995-31	年代不詳	—	断簡 (五円三十銭等代金)			紙	
995-70	2月19日	—	書簡 (綿田君落手の金員御届の件)	太田郡弥	藤森	紙	
995-117	明治23・ 4・6	1890	記 (代金受取証)	笠原常□	藤森新吾	紙	
1176-14	年代不詳	—	(由緒書 竹田豊)			紙	
1176-22	年代不詳	—	(老人分賃金)		藤森与八郎	紙	
1177-1	大正5	1916	品物代請求書 (生活用品購入)	鍋屋外	法蔵寺	綴	
953	年代不詳	—	蓋付の竹箱			その他	29cm×21×8、文書収納用
953-17- 36	明治22・ 1・14	1889	証 (国旗代金の受取)	三原善十	藤森新吾	罫紙	
953-17- 37	明治21・ 12・14	1888	証 (国旗調製費の受取)	藤森善一郎外1人	藤森新吾外1人	罫紙	

110 生活 7 生活全般

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-17-39	明治21・5・12	1888	記 (万代井の修繕費の支出)	豊科新田耕地 藤森善平	藤森新吾	罫紙	
953-17-43	明治21・12・14	1888	請取証 (名義証代金)	藤森親吾	藤森善一郎	罫紙	
1120	明治16・2・1	1883	御届書 (井口登市郎を英逸の管理者に指定する旨の届)	豊科村 本人 藤森英逸 親戚保証人 藤森寿 平外1人	本郡豊科村 戸長役場	罫紙	
1178	明治20・3・3	1887	印鑑証明願	南安曇郡豊科町 藤森新吾	南安曇郡豊科村外 二ヶ村戸長 百瀬謙三	罫紙	
1182	明治カ	—	履歴書			紙	履歴書の書式を記したもの
1201	明治20・11・29	1887	地所売買地券書換願	藤森新吾	南安曇郡長 小坂善之助	罫紙	売渡人 井口登一郎、買受人 藤森新吾
629-153	年代不詳	—	記 (ふ止ん染代)	尾張屋	藤森	紙	
629-156	年代不詳	—	記 (代金勘定)			紙	破損
629-161	10月6日	—	記 (紙代金の領収)	島幸紙店	山田口章	紙	
629-162	9月7日	—	記 (口足代金受取証)	カク千	藤森	紙	
629-163	9月18日	—	(代金受取書)	大こんや		紙	

111 経済関係諸団 2 農業会

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
914-9	明治33・5・6	1900	伺書 (勸業会第16諮問について)	藤森新吾 鶴見貫治	長野県 農商課	罫紙	東筑地方事務所所員と当業者の代表が参画しても宜しいかとの伺
995-96	明治	—	南安曇農業会第一回問題 (桑園の肥料)			罫紙	
953-17-23	明治21・12・21	1888	困穀受取証 (粃十五俵也)	惣代 藤森善一郎外1人	困穀預り人 藤森新七	罫紙	
953-17-24	明治22・1・9	1889	受取証 (困穀粃15俵、金十七円)	惣代 藤森善一郎外1人	藤森新吾	罫紙	

112 経済関係諸団 2 水利

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
309	明治18	1885	明治十八年度 南安曇郡豊科村外三ヶ村連合拾ヶ堰浚渫堤防に係る土木費予算会議案			罫紙	バラ三枚
473	明治16・4	1883	拾ヶ堰・新田堰・矢原堰 勤人足控	請負人 森本作兵衛 坂槇寅次郎 吉井幸吉 千野甚左		横半	
610	明治17	1884	・矢原堰砂堀・矢原堰口堀・新田堰人足諸木其他一式・拾ヶ堰普請渡シ調査・拾ヶ堰横堀及ヒ川東諸普請			横帳	各堰についての負担支払い控等
715-11	明治15・3・16	1882	用水堰普請受負証書(拾ヶ堰・新田堰外)	請負人 新田町 坂槇寅次郎外2人	豊科戸長役場	罫紙	
914-6	明治30・9・24	1897	領収証(金三十円)	東筑摩郡島内下平瀬村 志多豊堰委員惣代 松尾重義	南安曇郡豊科村 豊科組合委員 藤森新吾	紙	
914	明治32・6	1899	新田堰口堀書願	平瀬村区		包紙	包紙のみ
914-1	明治30・6・15	1897	第一陸漆一号ノ参 水利ニ関スル契約証書正式謄本	下平瀬 竹内寿賀吉 成相 横川卯一郎 新田 折井卯市 熊倉 丸山幾三郎外 29人	立合 公証人 新海治安	罫紙	明治29年の洪水により下平瀬村地籍の欠下堰が壊滅的打撃を受け新田堰と接続することになった
914-2	明治30・8・30	1897	書状(過日、買受けることにした地所の登記出願書について)	下平瀬区委員 竹内寿賀吉外2人	豊科組合委員 藤森新吾	罫紙	914-1の添付文書
914-3	明治30カ	1897カ	共有地連名簿(東筑摩郡島内村7526ロノ2一畝21歩の共有者13人の署名捺印)			罫紙	
914-4	明治32・2・26	1899	書簡(御預けしておいた土地売買証書が登記に必要なので此者へお渡し願いたい)	松尾英作	藤森新吾	紙	
914-5	明治33・9・11	1900	書簡及び写真裏書(志多豊堰委員写真由来記)	島内村下平瀬 松尾重義	豊科村新田町 藤森新吾 井口寅太郎	罫紙	志多豊堰敷用地の売買登記調印その他を記念して記念撮影

112 経済関係諸団 2 水利

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
914-7	明治30・ 8・20	1897	第三回報告 (人夫賃・資材代金・慰労費等の書上げ)	平瀬委員 竹内寿賀吉外7人	川西四ヶ区委員	紙	
914-10	6月24日	—	回章 至急 (欠下堰の通水は見事に成功したと関係者へ速報)	松尾重義 竹内寿賀吉 関仙次郎	新田町 藤森新吾外委員宛	紙	
919	明治34	1901	長野県南安曇郡拾ヶ堰普通水利組合 費明治卅四年度歳入出総決算	拾ヶ堰水利組合		罫紙	
920	明治41	1908	明治四十一年度長野県南安曇郡拾ヶ 堰普通水利組合歳入出決算書	拾ヶ堰水利組合		縦帳	一部破損
931	明治20・ 12・7	1887	裁判言渡書	長野始審裁判所 松本支庁	原告人 胡桃沢勘太郎 被告人 拾ヶ堰井掛 熊井勝弥外	綴	原告敗訴
953-17- 20	明治21・ 4・19	1888	新田耕地共有金引継	豊科村新田耕地 藤森新吾	当人 丸山光司	綴	
628-4	明治27・ 7・4	1894	状 (順水方法の協議)	中嶋新吾	拾ヶ堰惣代	紙	
628-5	6月6日	—	状(来訪詫状)	飯田	藤森	状	
629-40	明治24・ 2・5	1891	領収証 (地価割)	本村耕地惣代	藤森新吾	紙	
629-190	明治27	1894	廿七年前半期 地価割	成相町総代	藤森新吾	紙	
629-191	明治27	1894	廿七年前半期 地価割	成相町総代	藤森新吾	紙	
629-197	明治27・ 8・21	1894	記 (拾ヶ堰通常費)	新田町惣代	藤森新吾	紙	
629-198	明治27・8	1894	(領収書)	白金惣代	藤森新吾	紙	
629-213	明治28・ 1・16	1895	領収書 (耕地費)	本村耕地惣代	藤森新吾	紙	
629-214	明治27・ 12・29	1894	明治廿七年十二月割	東穂高村 白金惣代	藤森新吾	紙	
629-215	明治27・ 1・24	1894	領収証 (耕地費 26年後半期)	本村耕地惣代	藤森新吾	紙	
629-216	明治27・ 8・15	1894	明治廿七年八月割	白金耕地惣代	藤森新吾	紙	

112 経済関係諸団 2 水利

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-219	明治28・1・7	1895	明治廿七年十二月割	白金耕地惣代		紙	
629-221	明治22・12・21	1889	明治廿二年後半期耕地費	新田町耕地惣代	藤森新吾	紙	
629-222	明治28・1	1895	廿七年度後半期	成相町総代	藤森新吾	紙	
629-238	12月	—	記 (拾ヶ堰の普請)	梓村役場	拾ヶ堰井掛り	罫紙	
629-239	1月22日	—	(拾ヶ堰の普請)	丸山光司	藤森新吾	状	
722-3	明治	—	(3月7日拾ヶ堰集会決議)			綴	
722-18	明治18・1・31	1885	代人願	新田町耕地拾ヶ堰掛り外	松本治安裁判所長 判事補 阿川深蔵	罫紙	
722-22	明治14	1881	拾ヶ堰梓川原川東別普請簿	拾ヶ堰掛		紙	
722-37	年代不詳	—	井堰改御依頼			罫紙	下書
722-42	明治15・7・31	1882	普請人足賃受取証 (拾ヶ堰・新田堰)	請負人 水谷久満外2人	戸長役場	罫紙	
722-53	年代不詳	—	新田堰之守被選挙人員数			紙	
722-58	4月29日	—	記 (各耕地より納入)			紙	
913-28	明治28・2・11	1895	丙第四五六ノ五 (拾ヶ堰守の再選挙について)	豊科村役場	拾ヶ堰惣代 岡村与一郎外3人	罫紙	
913-32	明治26・10・11	1893	丙第三五〇号 (勘左衛門堰の堤新設)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
913-33	明治26・11・20	1893	丙第三八九号 (勘左衛門堰の堤新設)	豊科村役場	藤森新吾	罫紙	
913-54	明治27・4・25	1894	丙第一九三号 (拾ヶ堰、高家村飯田耕地より協議会の要請・参集の通知)	豊科村役場	藤森新吾	紙	
995-50	明治26・7・3	1893	丙第二六六号 (勘左衛門の石垣新設・拾ヶ堰水揚げ等の協議)	豊科村役場	藤森新吾	紙	
995-52	明治27・3・21	1894	通知書 (人足まとめ出張)	拾ヶ堰掛	拾ヶ堰総代	紙	砂掘り
995-53	明治27・3・17	1894	(拾ヶ堰の諸木入札通知)	拾ヶ堰担当者 中嶋新吾	拾ヶ堰惣代	罫紙	

112 経済関係諸団 2 水利

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-94	明治20・ 3・24	1887	(拾ヶ堰、砂掘り)		拾ヶ堰惣代	状	
995-118	明治32・ 3・25	1899	乙第5号 (拾ヶ堰の工事竣工・出張の通知)	烏川村長 石川未十郎	藤森新吾	紙	
953-17- 30	明治20・ 11・10	1887	請求書 (金12円也)	豊科村新田町耕地 藤森善一郎	藤森新吾	罫紙	
953-17- 42	明治22・ 12・6	1889	請取証 (耕地共有地買入代金)	新田耕地 曾根原源太郎外1人	藤森新吾	罫紙	

114 交通・通信 1 道路橋梁

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
304	昭和9年～ 昭和14年	1934 ～	土地貸地・売却関係書類一括(田沢 道新道開設の際の売却書類あり)			紙	封書等11通一括
629-277	12月22日	—	断簡 (架橋費)	丸山光司	藤森新吾	紙	
716-4	明治40	1907	田澤架橋運動費			紙	
716-12	明治40	1907	田沢架橋費寄附 (人数・金額)			綴	折紙の綴、虫食い
716-13	明治40・ 3・13	1907	田澤架橋費及運動費	藤森新吾外		紙	
717-16	5月4日	—	書状 (豊科の凱遊門の件)	小林健郎	発起人5人	罫紙	
721-40	6月8日	—	状 (耕地協議費・道路開削の依頼)			状	借入金証書貼付
722-60	年代不詳	—	飯田橋架設有志奇特金人名簿			罫紙	表紙のみ
995-139	明治24・ 2・22	1891	(県道修理のため出張)	鳥羽三郎	助役 藤森新吾	紙	
953-17- 31	明治20・ 3・4	1887	村金請求書 (松本より大町道の開鑿、成相・新田 地区の諸費用)	新田町耕地 藤森篤実外1人	藤森新吾	罫紙	
953-17- 32	明治20・ 12・1	1887	村徴蓄金請求書 (道路改修工事費)	豊科新田耕地 藤森篤実	徴蓄金□□人 藤森新吾	罫紙	
953-17- 41	明治26・ 4・7	1893	受取証 (道路敷地の買入)	耕地惣代 丸山光司外1人	藤森新吾	紙	

114 交通・通信 1 道路橋梁

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1100	年代不詳	—	(犀川架橋の陳情書)	南安曇郡豊科村 新田 有志総代		巻紙	

114 交通・通信 2 鉄道

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
443	年代不詳	—	長野県南安曇郡豊科駅 藤森信通			横帳	豊科駅関連出納帳カ
629-55	明治25・ 8・29	1892	貨物送券(一二八号)	日本運輸会社	藤森新吾	紙	
1129-2	大正14	1925	株式申込証(池田鉄道株式会社株 式、2通)	池田鉄道株式会社創 立事務所		紙	
1129-3	大正14・ 5・1	1925	池田鉄道株式会社株式募集広告	池田鉄道株式会社創 立事務所		紙	
1129-5	大正9・9・ 30	1920	大正九年上半期決算報告書	信濃鉄道株式会社		紙	

114 交通・通信 3 交通機関

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
628-27	4月4日	—	状 (松本町より糸魚川迄の荷物)	□□金一郎	藤森新吾	状	
995-83	10月10日	—	記 (通行証、人足四人大町から松本へ)	須笠小助	宿々伝馬役人中	紙	

114 交通・通信 4 放送

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-3	年代不詳	—	JONK 長野放送局開局記念			葉書	開局記念葉書4枚
721-26	年代不詳	—	明盛局特設電話新設加入希望者氏 名 (48人)			紙	2枚

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
628-32	大晦日	—	覚 (9月7日人足代)	米山	とい屋	状	
628-33	年代不詳	—	書簡(近況報告)	内山 環	藤森新之丞	状	

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
628-34	明治	—	状 (書状の前書)			状	下書
628-45	9月12日	—	状 (出席の案内)	丸山正太	藤森新吾	状	
629-54	明治25・ 8・4	1892	(封筒) 信州豊科局御中	信濃国松代郵便電信 局		紙	豊科局受付印あり
629-96	明治16・ 10・14	1883	記 (松本始審裁判所からの通知請取)	藤森□□郎	豊科村村長	紙	訴状
629-224	明治25・ 10・14	1892	受取証 (電信建設費)	藤森新吾	藤森仁太郎	紙	
629-226	6月25日	—	礼状	飯田安□	藤森新吾	状	
629-230	11月20日	—	状	大町	藤森新之丞	状	
629-231	年代不詳	—	状 (母上の見舞)	藤森		状	破損
629-232	13日	—	状 (照会)	文泉堂	藤森新吾	紙	
629-235	3月7日	—	状 (事業完結の意気込み)	下鳥羽惣代	助役 藤森新吾	状	
629-240	年代不詳	—	状(先刻の話について異議なし)		藤森	紙	
629-256	5月27日	—	状(出張の予定伺)	藤森馥太郎	藤森新吾	紙	
629-272	8月19日	—	状(別紙の件の連絡)		藤森尊君閣下	紙	
717-1	12月29日	—	状 (見舞 下書)		藤森新吾	紙	
717-3	10月10日	—	状	□□	藤森 馨兄	状	
717-5	5日	—	状 (返信文)		兄上	紙	
717-12	大正4・9・ 29	1915	状 (会議結果)	岩崎辰吉	平林介吉	罫紙	
717-17	27日	—	状 (縁談・家族)	柴野	藤森	状	
717-22	年代不詳	—	状(入用の儀、出来)	山崎	問屋	紙	
717-23	5月31日	—	状(寄付金の送付)	藤森篤実	藤森新吾兄上	状	
717-26	9月8日	—	状 (礼状)	京都 井出健六	藤森 馨	状	封筒入り

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
717-28	4月27日	—	(家族近況)	東京 上條	父上	状	封筒入り
717-29	大正9・3・9	1920	封筒 (入院について)	上條与一	藤森 馨	状	破損、封筒入り
717-32	大正	—	状(私信)		藤森 馨	状	
717-35	5月20日	—	状 (電信にて注文した件)	東京 蛸殻町 澤商店	藤森新吾	罫紙	
717-37	6月3日	—	状	笠井百寿	藤森新吾	罫紙	
717-38	2月8日	—	状 (近況・動向)	長田正口	藤森兄	状	
717-40	11月6日	—	状 (伝言)	中野	藤森新吾	状	
717-46	3月14日	—	状 (通帳持参)	水谷	藤森	状	
717-50	年代不詳	—	状 (病状見舞)	望月友一	藤森大兄	状	
717-55	4月3日	—	状 (造船鉄工所へ就職)	青木口八	藤森先生	状	
717-56	27日	—	状 (見舞ほか)	信一	馨	状	
717-58	1月7日	—	状 (近況)	松尾晴見	藤森 馨	状	破損
717-63	大正7・7・25	1918	状 (入会と参加の礼状)	増田牧山	藤森 馨	状	
717-64	8月31日	—	状 (未納金)	小久保	藤森新吾	状	
717-69	6月23日	—	状 (入会者の配布)	牧山	藤森	状	虫食い
717-78	5月5日	—	(書類の送付、高覧の依頼)	横川 隆	藤森	紙	
717-81	12月24日	—	状 (電話にてお話の件)	池田町 矢野口与七	藤森 馨	状	
718-7	大正14	1925	断簡 (要保存 法蔵寺等表記)			紙	印刷物の包紙
720-3	明治	—	状 (死亡により戸籍扱い)	岡村与一郎	藤森新吾	紙	
721-7	大正11・12・21	1922	状 (祝儀礼状)	上條与一	桜井準治	状	

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
721-8	2月19日	—	状 (麻績へ問合せの件)	矢野	藤森	状	
721-12	4月4日	—	状 (近況 病氣療養)	藤森 馨	藤森新吾	状	封書1在中(3銭切手)
721-22	9月18日	—	状 (残りの一条確認の件)		河村	状	
721-27	11月25日	—	状 (電話加入建設費)	百瀬	藤森	紙	
721-30	大正4・ 12・21	1915	状 (捺印の上、書類送付)		藤森 馨	状	
721-33	年代不詳	—	状 (近況の知らせ)	曾田千代	御叔父上 御伯母上	状	
721-35	8月19日	—	状 (家族の近況)	野溝生	藤森君	状	
721-38	3月11日	—	状 (等々力氏の件)	鳥羽	藤森	状	
721-39	4月11日	—	状 (兵役中、脚気を患う)	上条典公	藤森新吾	状	
721-44	年代不詳	—	状 (銀行買収の件、挨拶状)	小野十三郎	平林斧吉	状	
721-46	10月2日	—	状 (東京於生活・職場の様子)	信吾	馨	状	
721-48	明治23・ 3・14	1890	電報		トヨシナムラ シンゴ	紙	日本政府電信送達紙
721-50	年代不詳	—	封筒	南安曇郡役所	藤森新吾	封筒	中身なし
723-48	明治37	1904	葉書6点	伊豆 竹田外	藤森新吾外	葉書	
913-60	6月23日	—	(罹災見舞)	松澤彦平治	藤森新吾	状	
993-24	昭和21・ 10・23	1946	状 (転任挨拶)	東京都 大野田正雄	藤森 馨	葉書	
993-25	昭和20・ 1・1)	1945	状 (年賀状)	松本医学専門学校 竹内松次郎	藤森 馨	葉書	
993-26	年代不詳	—	状 (信濃天龍峡)			絵葉書	
993-27	昭和21・ 5・15	1946	状 (検事退任と弁護士挨拶)	弁護士 久保田由五郎	藤森彦代	葉書	

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
993-28	2月20日	—	状 (鑑定書送付の礼)	長野市 岡田三郎	藤森 馨	絵葉書	裏面…白馬岳の絵葉書
993-30	昭和21・ 1・22	1946	状 (干魚を送りました)	神奈川県葉山町 後藤貞子	藤森 馨	葉書	
993-31	昭和20・ 11・20	1945	状 (信濃毎日新聞社へ入社挨拶)	小山道夫	藤森 馨	葉書	
993-32	8月24日	—	状 (短歌1首)	神奈川県 野々村順子	藤森御奥様	葉書	
993-33	昭和	—	状 (松本座の講演)	諏訪市 藤森成吉	藤森 馨	絵葉書	道後温泉大和屋支店
993-34	昭和20・ 8・23	1945	封書 (敗戦にあたっての心境等)	横浜正金銀行 頭取 伊藤和雄	藤森 馨	状	
993-40	昭和12・ 1・11	1937	状 (新春近況)	横浜正金銀行 頭取 伊藤和雄	藤森 馨	状	
993-41	8月23日	—	状 (封筒のみ)	伊藤和雄	藤森 馨	封筒	
993-42	3月5日	—	状 (退職の知らせ)	東京都立第四中学校 長 白澤清人	藤森 馨	状	速達封書
993-43	7月11日	—	状 (縁談祝辞)	東京都 白澤清人	藤森 馨	状	封書
993-44	昭和21・ 3・18	1946	状 (松商校長の引退)	白澤清人	藤森 馨	状	封書
993-45	昭和20・ 9・29	1945	状 (神代文化研究所)	生坂村小舟 田多井四郎治	藤森 馨	状	封書
993-46	年代不詳	—	状 (封筒のみ)	東京都京橋 北鮮酸素工業株式会 社	藤森 馨	封筒	4銭と6銭切手2枚在中
993-47	2月1日	—	状 (私事 縁組)	埴生村 宮坂 亮	藤森 馨	状	
993-48	1月	—	状 (叔父上様 私事)	諏訪 藤森盛吉	藤森 馨	状	
993-49	昭和21・ 5・15	1946	状 (私事 叔父上叔母上様)	奈良県 桜井民平	藤森 馨	状	
993-50	年代不詳	—	状 (私事)	札幌市 白根清香	藤森 馨	状	

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
993-51	7月20日	—	状 (罹災の見舞)	世田谷区 富田治郎右衛門	藤森 馨	状	
993-52	昭和20・ 8・29	1945	状 (手紙のお礼)	東京都 長瀬鉄男	藤森 馨	状	大日本洗濯科学協会
993-53	4月21日	—	状 (私事 近況)	呉市 三原正民	藤森 馨	状	
993-54	3月4日	—	状 (酒のお礼)	東京 河野秀多	藤森 馨	状	
993-55	昭和20・ 5・18	1945	状 (私事 新居祝の礼)	横浜 黒河内永一 秀子	藤森 馨	状	
993-56	昭和21・ 2・12	1946	状 (講演のお礼)	伊那富高等女学校 内山富貴	藤森 馨	状	
993-57	昭和21・ 3・29	1946	(告別式礼状)	内山富貴	藤森 馨	葉書	
993-58	昭和21・ 9・5	1946	状 (敗戦松本配電局就職について)	松本配電局 落合 盛	藤森 馨	状	
993-59	昭和21・ 2・12	1946	状 (私事 自作農創設)	和田村 上條義基	藤森 馨	状	
993-60	昭和20・ 3・16	1945	状 (長野市吉田へ疎開)	浅井 巖	藤森 馨	状	
993-61	昭和21・ 3・22	1946	状 (同窓生の問合せ)	明盛 等々 信	藤森 馨	状	
993-62	昭和21・ 5・1	1946	状 (近況知らせ)	北海道 沼田流人	藤森 馨	状	
993-63	昭和	—	状 (私事 農地改革)	木田はつ	藤森 馨	状	
993-64	昭和20・ 7・25	1945	状 (当地状況空襲など)	横須賀 野々村明子	藤森 馨	状	
993-66	昭和21・ 3・11	1946	状 (議員推薦)	米倉龍也	藤森 馨	状	封書、電報在中
993-69	年代不詳	—	状 (庭歩道用石の設置)	宮坂	藤森 馨	状	
993-70	昭和3・3・ 4	1928	(尚志社費二月分外)	尚社松本学寮 幹事	藤森 馨	状	2枚
993-71	昭和20・ 10・4	1945	状 (祭礼時のお礼)	阪本寅男	藤森 馨	状	

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
993-72	昭和41・ 3・20	1966	状 (靴のセール案内)	松本市 山崎靴店	藤森 新	状	
993-73	年代不詳	—	状 (訪問の礼状)	成吉	叔父上外	状	
993-74	昭和	—	状 (衣料品の送り)	木田	奥様	状	
993-75	昭和20・ 8・3	1945	状 (戦時中の荷物の扱い)	諏訪市 藤森多い	藤森ひこよ	状	
993-76	昭和40・ 11・12	1965	(信学会の通知・成績表)	信学会	藤森 新	状	
993-79	9月16日	—	(お礼状)	洪澤敬三	藤森 馨	状	
994-60	大正15・ 10・2	1926	(告別式通知)	藤森 馨 親戚一同		紙	
995-22	明治24・ 11・5	1891	状 (訴訟事件、豊科へ出向)	□□□	藤森□□	罫紙	
995-24	明治24・ 9・15	1891	(親睦会の会費徴収)	□□□□	藤森新吾	状	
995-25	明治24・ 2・27	1891	(懇親会の出欠連絡)	鳥羽三郎	藤森新吾	状	
995-71	2月14日	—	(当地の近況の書状 学校・選挙等)	綿田迂生	太田 大	紙	
995-85	2月4日	—	書簡 (書面へ調印)	藤森□太郎	藤森新吾	紙	
995-103	明治25・ 7・28	1892	(吉野耕地電信局架設費件集会通知)	鳥羽三郎	藤森助役	罫紙	
995-112	明治	—	書簡1通	西 笠原	婦じ毛利(藤森)	紙	
995-121	明治23・ 7・10	1890	(通知)	□□□□	藤森新吾	紙	
995-124	2月9日	—	書簡1通	市澤□孝	南 藤森	紙	
995-125	4月21日	—	書簡1通	向井 均	藤森	状	
995-133	2月9日	—	(通知1通)		藤森	紙	
1196	12月24日	—	(封筒のみ)	中山昇	豊科村新田町問屋 藤森新吾	封筒	
1131-1	年代不詳	—	信濃池田名勝絵はがき(2通)・青木工務店合併移転挨拶状(7通)・私信下書(東京来訪の通知、3通)			葉書	
1131-3	年代不詳	—	絵葉書の私信 22通			葉書	

114 交通・通信 5 通信

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1130-7	明治23・4・3	1890	書簡(来10日頃までに返答の事)	飛騨国大野郡丹生川村長 中丸彦助	豊科村 藤森新吾	紙	
1130-24	年代不詳	—	(鳥羽三郎より藤森新吾宛書簡5通一括)	鳥羽三郎	藤森新吾外	紙	

114 交通・通信 6 郵便

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-1	年代不詳	—	豊科郵便電信局長小松君慰労会口 銘簿 (慰労会賛同者の氏名・集金額等)	首唱者		横帳	
629-39	明治23・3・19	1890	受領証書 (為替料)	豊科郵便局長 代理書記 小松奥之		紙	
723-38	明治37・3・30	1904	郵便送達証書	豊科郵便局	竹田俊造	紙	2点
723-54	明治37・12・15	1904	郵便物受領証	藤森新吾	竹田慶安	紙	
1200	明治20・6	1887	①財産調書 ②保証書 ③身元引受証書	藤森新吾	①長野県知事 木梨精一郎 ②東京 逓信管理局長 真中忠正 ③逓信大臣榎本武揚	縦帳	豊科村成相新田郵便局郵便為替貯金主務小松橋次郎身元引受に伴う文書

115 宗教 2 神社

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
598	明治30・7・15	1897	豊国会趣意書	若松雅太郎		冊子	
629-37	明治22・8・17	1889	証 (祈祷 初穂料)	更級郡八幡村 武水別神社	藤森新吾	紙	
993-23	年代不詳	—	表(尾張連浜主)			紙	
993-77	昭和8・4・21	1933	状 (土産神棟の立替金)	松尾晴口	藤森 馨	状	

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
300	明治44・3	1911	・報告(立木買入・土地買入・登記 法蔵寺整理・屋根替諸費) ・本堂庫裏其他修繕寄附帳	法蔵寺世話人 藤森新吾外51人		綴	本堂庫裏其他修繕寄附帳…明治43 年10月
629-263	明治19・ 12	1886	領収書 (粃3俵也)	法蔵寺	不路森新吾	紙	
1176-1	大正5・ 11・27	1916	落成式之通 (出納簿)	法蔵寺		横帳	
1176-2	明治45	1912	出材之通 (明治45年6月～46年5月)	南穂高村 加々美材木店	法蔵寺世話人 藤森新吾	横半	印紙3銭貼付
1176-3	大正5	1916	地元世話人建築費中取替簿 (庫裏建設)	法蔵寺		横帳	
1176-4	大正5・ 11・11	1916	御通 (大福帳 食品)		法蔵寺	横半	
1176-5	大正5・ 12・4	1916	買物通 (其二)	庫裏落成式係 法蔵寺		横半	
1176-6	大正2	1913	証 (庫裏建設代金領収)	増澤長次郎	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1176-16	大正4	1915	(紙類品代の請求書)	笠原政一	法蔵寺監督総代 藤森新吾	紙	
1176-17	明治44・ 10・18	1911	法蔵寺無尽金請取証	松澤甚十外3人	藤森新吾	紙	
1176-18	年代不詳	—	飯沢材木精算			紙	
1176-19	明治45・ 4・27	1912	受取証 (印刷代)	豊科活版所	法蔵寺	紙	
1176-20	大正2・4・ 20	1913	領収証 (印刷代)	豊科活版所	藤森新吾	紙	
1176-21	大正2・4・ 26	1913	証明証 (請取)	笠原政一	法蔵寺建築委員 藤森新吾	紙	破損
1176-29	明治45	1912	領収証	法蔵寺		紙	未記入の用紙3枚
1176-30	大正元	1912	領収証			紙	未記入用紙1枚
1176-31	大正2	1913	領収証6点 (雨除作料・タタミ、建設関係)	柴山堅松	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1176-32	大正元	1912	領収証 (法蔵寺庫裏建設、寄附金・資材・人 足賃19点)	法蔵寺外	法蔵寺世話人 藤森新吾外	紙	

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1176-33	年代不詳	—	領収証 (法蔵寺建設関係20点)			紙	
1176-34	大正2・4・ 27	1913	請取証 (ワラ9束)	新田 折井昇一	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1176-35	大正3	1914	受取証 (法蔵寺建設関係6点)	羽入田林治	藤森新吾外	紙	
1176-36	明治45・ 4・10	1912	受取証 (法蔵寺庭手入れ)	穂高 小穴寿一	法蔵寺世話人	罫紙	
1176-37	大正3・ 11・20	1914	証 (法蔵寺建設資金領収)	松本 堀江貞誉	藤森新吾	紙	
1176-38	大正2	1913	証 (法蔵寺庫裏建設の領収書4点)	井口末吉	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1176-39	大正元	1912	受取証 (法蔵寺建設領収書2点)	横川卯一郎	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	壁土・栗木
1176-40	明治45	1912	領収書 (職工料領収書)	寺所 西村直四郎外1人	法蔵寺世話人	罫紙	
1176-41	明治45	1912	証 (法蔵寺関係徴収金領収書)	□森平十外1人	法蔵寺世話人 藤森新吾外1人	罫紙	7人分
1176-42	大正元	1912	証 (法蔵寺建設関係領収書8点)	横川卯一郎外	法蔵寺世話人 藤森新吾外	紙	
1176-43	大正元	1912	記 (諸品の受取書43点)	マルミズ金物外	法蔵寺世話人 藤森新吾外	紙	建築資材・文具品・紙
1176-44	年代不詳	—	縦書帳 (金銭出入り記入)			罫紙	鉛筆書き
1176-45	年代不詳	—	箱 「法蔵寺庫裏建設諸受取(1)」			その他	紙箱
1177-2	大正	—	家建築請負金第三期可申前申受分 前結納			紙	建具・カベ土等代金
1177-3	大正	—	(床柱・貫・唐紙・障紙等、品物代金)			紙	
1177-4	大正5・ 10・14	1916	伝票 (2点 代金受取)	豊科酒造(株)	法蔵寺世話人	紙	大正2年、5年
1177-5	大正5・ 10・7	1916	領収書 (葉書代)	豊科活版所	法蔵寺	紙	
1177-7	大正	—	断簡 (支払 126円80銭)			紙	
1177-8	大正5・ 12・7	1916	大正五年十二月七日精算 (支払之部・受入金)			紙	

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1177-9	9月8日	—	(回席料理)	安曇館	藤森	状	
1177-10	明治45・ 3・27	1912	借入金証書	借用人 折井作一		紙	
1177-11	大正2・4・ 21	1913	連帯借入金証書 (五百五十円)	借主 藤森新吾外1人	(株)南安銀行	紙	印紙貼付4枚28銭
1177-12	明治45・ 4・19	1912	借入金証書 (金六十円也)	借主 藤森新吾	(株)南安銀行	紙	
1177-13	大正元	1912	見積書 (障子等家具)	赤澤朝太郎	藤森	罫紙	
1177-14	大正元・ 11・11	1912	売渡証 (無尽名義書替)	丸山勝三	大堀寿六	罫紙	
1177-15	大正2・ 10・26	1913	無尽権利名義書換申出書	南原和一	法蔵寺発起人 無尽担当者4人	罫紙	
1177-16	大正5・ 12・1	1916	(キ外 領収書・送達票外6点)	松坂屋材木店外	法蔵寺外	綴	法蔵寺建築に係る諸品
1177-17	大正5・ 12・3	1916	受取証 (藁一束)	笠井喜十次	法蔵寺総務	紙	
1177-18	明治45・ 4・19	1912	受取証	豊科活版所	法蔵寺代人	紙	
1177-19	大正3・ 12・2	1914	請取証3点 (建築請負)	片桐善太郎	藤森新吾	紙	
1177-20	大正2・3・ 31	1913	受取証2点 (材木・運搬)	豊科運送(株)	藤森新吾	紙	
1177-21	大正	—	受取証	高橋喜与治	藤森新吾	罫紙	穂高村扶桑館の罫紙
1177-22	大正元・ 12・30	1912	請取金之証	飯沼善十	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-23	明治45・ 6・27	1912	請取金之証 (3点 建前の契約金)	飯沼善十	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-24	明治45・ 5・28	1912	内金受取証 (土運搬)	横川卯一郎	藤森新吾	紙	
1177-25	大正元・9・ 1	1912	記 (庫裏請負)	飯沼善十	藤森新	紙	
1177-26	大正2・4・ 18	1913	記 (釘等、受取書)	嶋屋幸重	宝蔵寺	紙	
1177-27	大正2・ 11・10	1913	記 (材木代金、請取)	飯沼善十	惣代 藤森新吾	紙	

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1177-28	大正2・3・28	1913	記 (木材)	カク善材木店	藤森新吾	紙	
1177-29	大正2・3・19	1913	証 (畳外代金受取)	米政商店	法蔵寺御世話人	紙	
1177-30	大正2・6・24	1913	記 (縁附、請取書)	井口末吉	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-31	大正5・12・3	1916	記 (運送代領収)	笠井竹三郎	法蔵寺建築委員	罫紙	
1177-32	大正5・11・15	1916	記 (木材明細書)	倉田製材所	片桐 藤森	紙	
1177-33	大正	—	記 (諸費用)	杉澤甚十	法蔵寺世話人	紙	小川家へ買入
1177-34	大正2・6・19	1913	記 (大工工事)	加久善	藤森新吾	紙	
1177-35	大正2・4・21	1913	キ (6点、工事費用領収)	マル水金物店	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-36	大正5・12・3	1916	記 (庭土・馬車代等諸費用)	宮原久吉	庫裏世話人	罫紙	
1177-37	明治45・5・28	1912	領収証4点 (人夫賃)	重野外	法蔵寺世話人 藤森新吾	罫紙	人夫各々の領収
1177-38	10月8日	—	証 (会席代金)	豊科安曇館	法蔵寺	紙	
1177-39	大正2・6・9	1913	領収書2枚 (法蔵寺工事材料代金)	笠原政一外1人	法蔵寺監督者 藤森新吾	紙	
1177-40	大正元・12・27	1912	領収証 (庫裏建築)	高橋喜代次	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-41	大正5・12・4	1916	領収証 (煙火代金)	明盛村 小島兼吉	法蔵寺世話人	紙	
1177-42	明治45	1912	証 (木枕)	小林亀太郎	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-43	大正元	1912	証 (3点)	仁田秀三郎外1人	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-44	大正2	1913	証 (21点、建具代金外)	仁田喜三郎	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-45	大正3	1914	記 (5点、家屋建築請負)	片桐善太郎	藤森新吾	紙	

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1177-46	大正2・4・23	1913	領収証3点 (鍵、畳表)	井口末吉外	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	滝澤商店、山中鉄物店
1177-47	大正5・12・3	1916	証 (風呂敷外、品代の受取)	つた屋 笠原久光	庫裏建築世話人	紙	
1177-48	大正元・8・21	1912	領収証 (16点)	森本与市	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-49	大正2・2・27	1913	領収証 (9点、屋根葺代金外)	松田佐四郎	法蔵寺世話人 藤森新吾	紙	
1177-50	明治45・7・6	1912	領収証 (庫裏取壊しより建築まで請負金外、7点)	井口末吉外	藤森新吾	紙	
1177-51	明治45・3・26	1912	当座預金通帳 (No.498)	南安銀行	藤森新吾	冊子	
1177-52	大正5・12・6	1916	書簡 (庫裏上棟の祝)	高橋喜与作	法蔵寺	状	
1177-53	大正元・12・30	1912	書簡 (御願書)	高橋喜与治	藤森新吾	状	封入
1177-54	大正2・6・12	1913	書簡2点 (残金請求)	笠原政一	藤森新吾	状	封入
1177-55	12月31日	—	書簡 (金銭の授受)	法蔵寺	藤森新吾	状	封入
1177-56	明治44	1911	法蔵寺	発起世話人		綴	
1177-57	大正5・12・4	1916	庫裏落成式諸事控簿	法蔵寺		横帳	
953-17-34	明治20・11・1	1887	村金受取書 (神社の幟新調)	藤森篤実外1人	折井□□外1人	罫紙	
953-17-35	明治21・10・21	1888	記 (氏神拝殿廊下の葺替費議決)	物代 藤森善一郎外1人	藤森新吾	罫紙	
953-17-38	明治21・10・17	1888	領収証 (新梓橋の祝のため山車を新調)	豊科村新田耕地 藤森善一郎	藤森新吾外1人	罫紙	
1141	明治44・10	1911	証書 (本堂用材を買入のため無尽で調達)	法蔵寺住職 和田良順外2人	藤森新吾外3人	縦帳	
1152	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳	踏入耕地内下花見分 セ話人 小穴与四郎 小穴善治		横帳	

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1153	明治10・4	1877	観音堂・不動堂・鐘楼・山門葺替中諸事日記帳(買物記)			横帳	買物した雑品類を店ごとに記載
1155	明治12・12	1879	浄土宗説教所 幕・内敷・水敷元資金奇特人名簿			横帳	
1156	明治10・4	1877	観音堂・不動堂・鐘楼・山門葺替寄進帳			横帳	
1157	年代不詳	—	(寄進帳)			横帳	
1158	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳	吉野荒井耕地 セ話人 岡村清四郎		横帳	
1159	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳			横帳	
1160	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳	下堀耕地 セ話人 松嶋八十吉		横帳	
1161	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳(飯沼宗十・丸山喜美外89人、1円87銭3厘5毛)	南穂高郡細萱耕地 世話人 法蔵寺 温		横帳	
1163	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳			横帳	吉野部落の分カ32人
1164	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳	吉野耕地内 中原分世話人 丸山団次郎		横帳	19人分
1165	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳			横帳	
1166	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳(丸山清吉・丸山隆一外39人、ノ2円95銭3厘5毛)	下鳥羽耕地		横帳	
1167	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳(丸山佐平・丸山安衛外29人、計56銭5厘)	吉野耕地中村 世話人 丸山文衛		横帳	
1168	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳	本村耕地 世話方 宮沢源八 丸山鶴蔵		横帳	59人
1169	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳	吉野梶海渡 世話人 千野勘十郎		横帳	24人分

115 宗教 3 仏閣

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1170	明治10・4	1877	観音堂・鐘楼葺替寄進帳	下堀耕地 世話人 松嶋八十吉 黒岩嘉円次		横帳	58人
1171	明治10	1877	観音堂・不動堂・鐘楼・山門葺替寄進帳			横帳	
1177-60	年代不詳	—	金箱(海苔)「法蔵寺 諸受取(2)」			その他	
1177-59	明治45・ 6・24	1912	庫裡建設ニ付壁一式請負契約証書 (他関係書類6点)	南安曇郡豊科村 請 負人 仁田秀三郎外2 名	法蔵寺世話人 藤森 新吾外1名	綴	

115 宗教 4 社寺

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-7	明治15・ 9・15	1882	①祭典御届(新田町産神神明宮十五日 夜~十六日) ②地所売買ニ付地券書替願(畑ハ畝 十歩代価十二円十銭の内)	①南安曇郡豊科村内 新田町 惣代 折井 徳松外2人 ②南安曇郡豊科村 売渡人 丸山市之外 2人	①松本警察署 豊科 分署 ②南安曇郡長 足立 誠	罫紙	②買受した畑、代価の記入なし
629-257	明治24・ 6・7	1891	証 (水秀教会新築寄付)	上田町 池田敏恵	藤森新吾	紙	10銭
721-52	昭和21・ 9・16	1946	①奉賛会監事委嘱状 ②信濃神社奉賛会規約改正案	信濃神社奉賛会 山本村 市村威人	藤森 馨	紙	封筒入り
721-53	昭和21カ	1946	(敬神神楽教会加名申込書) カ			紙	記入なし
722-26	年代不詳	—	(祭礼燈籠代金外品代金)	水谷甚十郎		罫紙	
993-80	昭和8・3	1933	(各町村の神社へ寄進寄附について)	本村氏子総代 丸山隼太郎外	松尾晴見	状	
995-46	明治32・ 11・9	1899	(穂高県社に於いて豊年祭執行)	善士郎	藤森	紙	
1176-15	年代不詳	—	十二月六日収費計算書 (店名と品物代金、金銭出納)			綴	
1176-24	年代不詳	—	断簡 (計 五百二十七円九十六銭)			紙	
1176-25	12月1日	—	書簡 (金円の要請)	和田	問屋	状	
1176-26	年代不詳	—	書簡	笠原久吉	藤森新吾	封筒	封筒裏面に「十円在中」とあり

115 宗教 4 社寺

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1176-27	10月12日	—	書簡 (紙の納品外)	松澤甚十	藤森	状	封入、あづみ館から状
1176-28	3月11日	—	書簡 (無尽の件)	丸山光司	松澤甚十外1人	状	封入

116 文化・教育 10 教育関係諸団体

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-17-17	明治22・2・11	1889	憲法発布祝宴会諸事控 (諸雑費)	会主		横帳	
629-46	年代不詳	—	緊急広告 (会費未納者宛)	松本親睦会委員		紙	
629-66	明治26・9・13	1893	第五六号 証	信濃自由社	藤森新吾	紙	領収書
629-67	明治25・12	1892	受取証	松本親睦会	藤森新吾	紙	
629-68	明治24・9・27	1891	証 (日報代)	信府日報社	藤森新吾	紙	
629-69	明治25・12・25	1892	証 (日報代)	信府日報社	藤森新吾	紙	
993-65	昭和21・3・23	1946	長武発第八号 大日本徳会長野支部 評議会通知		藤森 馨	状	
1118	明治31・2・11	1898	(書誌配布名簿カ)	瑞穂奥産学館主 多田家司		紙	司馬温公著「資治通鑑」50冊、第一 番奥産学館、第二番西澤忠幸外合わ せて50人を連記

116 文化・教育 2 義務教育

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
305	大正カ14・1・15	1925	電報送達紙	(信濃赤穂)福澤	豊科町 藤森 馨	紙	「教育費問題、イニキ・ウエハラ両代議 士へ一層尽力方交渉し呉れ」
715-4	明治17・3・29	1884	会議欠席届	学区会議長	小松橋治郎	紙	豊科学学校学日会
715-15	明治17	1884	明治十七年度 南安曇郡第六番学区豊科学学校協議 費支出予算議案			罫紙	
715-16	明治17	1884	明治十七年度 協議費支出予算議案			綴	

116 文化・教育 2 義務教育

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-17	明治17	1884	明治十七年度 協議費支出予算議案			綴	
715-22	明治16	1883	明治十六年後半年度南安曇郡第一 番学区豊科学校協議費支出予算議 案			罫紙	
854-1	明治28・ 3・26	1895	修業証書	豊科組合高等小学校	藤森家寿	紙	破損汚れあり
854-2	明治28・ 3・26	1895	(皆勤賞状)	豊科組合高等小学校	藤森家寿	紙	破損汚れあり
953-17- 19	明治16・ 10・26	1883	豊科学校元資未納人別 (68人の氏名)	南安曇郡豊科村戸長 役場		紙	
628-1	年代不詳	—	算術洋算定義			罫紙	
629-51	明治25・ 10・15	1892	第二二号 授業料	豊科学校	藤森 馨	紙	2枚
629-52	明治25	1892	第二一号 授業料	豊科学校	藤森口寿	紙	2枚(25、26年)
629-53	明治26・ 3・3	1893	第十四号 (用紙代)	豊科学校	藤森いほよ	紙	
629-242	年代不詳	—	状(上鳥羽学校建設)			状	下書
629-251	明治28・ 3・31	1895	(本村学校問題の協議)	豊科役場	藤森新吾	紙	
629-262	明治25・ 7・20	1892	第二一号 授業料15銭	豊科校	藤森	紙	
722-5	明治18・7	1885	中等科第三級 博物控	藤森け佐江		綴	写
722-12	年代不詳	—	書写 (平清盛)			罫紙	人物史
722-13	年代不詳	—	書写 (宗良親王外)			罫紙	人物史
722-15	年代不詳	—	(作文・書写)			綴	罫紙、学習の記録
722-28	年代不詳	—	(授業生の料金)			罫紙	
722-39	明治15	1882	乙第三号議案 (学校へ寄附金)			罫紙	
995-7	明治25・ 10・24	1892	(小学校開校式の通知)	鳥羽三郎	藤森新吾	紙	
995-49	明治26・ 9・13	1893	(両陛下御真影の奉迎儀式)	豊科尋常小学校	藤森新吾	紙	

116 文化・教育 2 義務教育

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
995-132	明治24・ 12・27	1891	(元旦、祝賀式の出席)	豊科尋常小学校	藤森新吾	罫紙	
953-17- 25	明治21・ 10・19	1888	受取書 (豊科学校貯金)	新田耕地 藤森新五郎外		罫紙	
953-17- 26	明治21・ 5・21	1888	学校貯蓄金分配法約定	本村耕地 惣代 丸山隼太郎外 10人		罫紙	本村・成相町・新田町耕地
953-17- 27	明治21・ 5・21	1888	学校貯蓄金分配法約定	本村耕地 惣代 丸山隼太郎外 10人		罫紙	本村・成相町・新田町耕地
1082-2	明治28	1895	南安曇郡豊科村尋常小学校舎新築 費村債募集規則	豊科村長 藤森篤実	賃主 南安曇郡豊科村 何某	冊子	活版刷り冊子

116 文化・教育 3 高等教育

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
609	昭和39・ 7・20	1964	書簡 (中国に於いての国立新民学院の設 立当時の諸状勢の詳細)	英一	藤森恩師先生	罫紙	
717-34	2月4日	—	状 (卒業期と15円借用)	武雄	馨兄上	状	
721-17	大正元・9・ 10	1912	用器画教科書附属 投影図法立骨折畳紙型	東京 岩田仙太郎		紙	紙袋入13枚、目黒書店
721-42	3月1日	—	状 (卒業後の進路準備)	小穴富司雄	藤森 馨	状	
721-43	年代不詳	—	状・二伸 (勉強研究のため必要備品)			状	721-42の二伸カ
721-55	昭和11・ 6・12	1936	(松本中学校評議会出席通知)		評議員	紙	3枚
721-56	昭和11・ 6・18	1936	松本中学校同窓会名簿部貸借俵			紙	部数11枚
722-25	明治	—	(学校関係費用)			罫紙	
722-38	明治17・ 6・29	1884	御届書 (入会)	笠原治平	豊科学区会	罫紙	
993-1	大正10	1921	紙袋 (高等女学校設立関係書類)			袋	

116 文化・教育 3 高等教育

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
993-2	大正10	1921	県立高等女学校設立ニ関スル陳情書			綴	
993-3	大正11・5・6	1922	甲第七二〇号 県立豊科高等女学校敷地ニ関スル陳情書	豊科町長 藤森 馨	長野県知事 岡田忠彦	綴	
993-4	大正11	1922	(体操場・家事室・作法室外配置図)			絵図・地図	
993-5	大正11	1922	(二部校舎図面 階上・階下2枚)			紙	教室・裁縫室外
993-6	大正11	1922	経費予算表			綴	教授時間比較表、各科課程表
993-7	大正9	1920	松本通学生徒調			罫紙	駅名・男女生徒数・乗車料
993-8	大正7・2	1918	南安曇郡諸学校在学并卒業者調			紙	女学校・職業学校・中学校・乙種農学校・甲種農学校・商業学校
993-9	大正9	1920	教授時間比較表			罫紙	
993-10	大正9	1920	中等学校生徒調			罫紙	
993-11	大正9	1920	学級数二学級ト見テノ予算			罫紙	
993-12	大正9	1920	生徒経費一覧表			綴	教科目表
993-13	大正9	1920	長野県組合立南安曇実科高等女学校学則			綴	
993-14	昭和20・3・27	1945	昭和十九年度学事大要	長野県豊科高等女学校		綴	
993-15	昭和	—	校舎問題ニ関する現情勢並ニ非公式愚見	松本医学専門学校長 竹内松次郎		紙	原稿用紙7枚
993-16	昭和15	1940	会員名簿並ニ会誌	松本中学校同窓会		冊子	破損
993-29	昭和7・9・20	1932	状 (創立十周年記念式挙行通知)	豊科高等女学校長 宮川 泉	藤森 馨	葉書	
993-35	昭和18・5・13	1943	封書 (松本学寮のための立替金の送金)	東京小石川区 松島 肇	八十二銀行 藤森 馨	状	封筒
993-38	11月2日	—	封書 (松本中学校同窓会役員改選)	麴町 長沼□□	藤森 馨	状	

116 文化・教育 3 高等教育

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
993-39	昭和20・ 3・23	1945	状 (卒業式の臨席案内)	豊科高等女学校長 平林圭介	藤森 馨	状	
1119	昭和10・8	1935	書簡 (旧制松本中学校々舎新築並ニ祝賀 行事準備の進捗状況を伝える)			紙	下書

116 文化・教育 4 社会教育

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-12	年代不詳	—	English Literature King Henry V	文部省内 英語教授 研究所編纂		綴	日本コロンビア蓄音器(株)
953-13	年代不詳	—	English Song	日本コロンビア蓄音器 (株)		綴	
628-30	明治	—	書画展覧会 (出品者名)	会主 清水信夫		紙	松本神道分局に於
628-48	明治21・ 9・26	1888	請取証	松本親睦会 雑誌委員	藤森新吾	紙	
717-90	明治32	1899	(象山平啓手録)			紙	松本町 印刷 山口馬吉 全紙138×69cm
721-18	年代不詳	—	(横半帳 未使用)			横半	
721-57	年代不詳	—	(未記入の用紙)			横半	
721-58	年代不詳	—	(未記入の罫紙4枚)			罫紙	朱色
721-59	年代不詳	—	(罫紙7枚)			罫紙	遠兵製、青色

116 文化・教育 7 文学・文芸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
301	年代不詳	—	河村定静先生校定 白文文章軌範完	東京誠之堂		書籍	正文文章軌範作者15人、小伝、最後部 欠損
354	年代不詳	—	写真 (米前大統領グラント)			写真	台紙付
614	年代不詳	—	(横額の習作6枚 神代文字の拓本2 枚)			紙	無一物中無尽蔵外6作、本村の神代 文字拓本
615	壬申	—	(書)			紙	
953-6	昭和4・12	1929	菅江真澄翁筆録 奥の手風俗 (購読推薦文)	真澄遊覧記刊行会		紙	「奥の手風俗」復刻本の推薦文

116 文化・教育 7 文学・文芸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-7	昭和4・12	1929	本洗馬発見本覆刻柳田国男先生校訂 いほの春秋 諏訪の海 真澄遊覧記	真澄遊覧記刊行会		紙	刊行本の推薦文
953-8	昭和15・9	1940	雲坪翁を語る 新井一清著	信濃郷土史調査会		冊子	全24ページの小冊子
953-9	大正15・4・25	1926	小袖曾我 (謡曲 建久四年曾我兄弟の親の敵討ち物)	発行兼印刷者 桧常之助		冊子	
953-10	明治45・11	1912	英和12ヶ月会話	発行所 東華堂書店		洋綴じ	全174ページ、12.5cm×9.5cm
628-2	年代不詳	—	蚕 (歌5首)			紙	
629-282	年代不詳	—	歌 (蚕子関係)			紙	
721-47	年代不詳	—	(書画・軸もの等の写真)			紙	3枚
995-138	明治	—	(俳句2題)			紙	
1132-1	年代不詳	—	(書画類の下絵等9点)			紙	用拙老人2点含む ザクロ画 640×320、竹(葉のみ)900×300、松竹梅(落款なし)1115×33、書 1200×300、雲煙供養600×300、嘯花吟月1300×630、書(用拙老人)1114×320外
1132-2	年代不詳	—	(書画類の下絵7点)			紙	未表具 恵び寿630×300、大国様 630×300、山水図1200×295、白梅230×290、蛙図290×300、曙冬山人写完560×310、龍画 320×500
1133-11	年代不詳	—	(未表具の書画・反故紙7点)			紙	山水・松竹梅等
1133-12	大正4	1915	(未表具の書画3点)			紙	
1133-13	年代不詳	—	(未表具の書画・習字紙6点)			紙	山水と庵1480×400、達磨及賛 1350×340、毛毛心毛毛毛 345×245、風静□□550×280、内閣碩徳之碑1200×700、彰仁親王書470×1780
1129-12	大正15・5・23	1926	増田牧山画会趣意書	増田牧山画会 牧山後授会事務所		紙	

116 文化・教育 7 文学・文芸

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1131-4	昭和10・8・5	1935	書簡(資金援助の事、銅像修正の事)	東京荏原区戸越町武井真澄	松本 信州銀行 藤森馨	紙	

116 文化・教育 8 新聞・雑誌

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
319	明治31・5・4	1898	時事新報			紙	包紙あり
629-16	明治26・2・14	1893	証 (第四六五号～五一四号配達代)	松本 信府日報社	藤森新吾	紙	
629-44	明治25・6・4	1892	証 (新聞代)	信府日報社	藤森新吾	紙	
629-45	明治24・6・11	1891	証 (新聞代)	信府日報社	藤森新吾	紙	
629-59	明治24・2・7	1891	記 (新聞代金請取)	松本 三原商店	藤森新吾	紙	
629-64	明治28・9・24	1895	証 (新聞代)	藤原新聞店	藤森新吾	紙	領収
720-2	明治20・9・23	1887	証 (新聞代)	信陽新聞	藤森新吾	紙	
721-54	大正14・10・1	1925	清友十一号 (時事評論・文芸)	松本 清友雑誌社		冊子	
723-22	明治37・5・1	1904	信濃毎日新聞号外 (鴨緑江の激戦)	信濃毎日新聞		紙	

117 厚生・福祉 2 衛生

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-255	明治8	1875	証 (種痘済証明)	医師 熊谷珪隊	藤森新吾女	紙	
629-265	明治26・3・6	1893	第一九一号 証 (種痘済証明)	医師 竹田要造	藤森新吾二女 いほよ	紙	
717-21	明治39・5・24	1906	(伝染病管理者の更迭)	藤森 篤外1人	藤森新吾	紙	

117 厚生・福祉 2 衛生

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1128	明治15・10	1882	①②③④⑤⑥火葬地願 ⑦⑧図面	①②③南安曇郡豊科村 持主 信楽栄 右村惣代 折井徳松外2人 ④⑤⑥持主 丸山市之 右村惣代 笠井盡蔵外2人	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨ 長野県令 大野 誠	罫紙	出所:⑦⑧⑨成相耕地惣代 笠井盡蔵外1人 新田耕地惣代 折井徳松外2人
1219	明治21・12・25	1888	奇特者表彰状 (流行病予備費として金三円五十銭寄附)	長野県知事 木梨精一郎	長野県信濃国南安曇郡豊科村 藤森新吾	紙	

117 厚生・福祉 3 病気

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
628-28	明治	—	(まむし酒の作り方)			紙	
628-50	年代不詳	—	(薬の仕用)			紙	
717-41	4月18日	—	状 (医療と薬服用)	東大婦人科県口にて 五木正将	藤森兄	状	
994-66	明治	—	(広告「黒焼せんき妙薬」)	風孔堂謹製		紙	
1105	明治22・6・29	1889	(持病の療養について、下書)		助役 藤森新之丞	紙	

117 厚生・福祉 4 医療・病院

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
717-8	明治39・5・30	1906	乙第一一四六号 (伝染病院組合費)	豊科役場	藤森新吾	紙	
717-9	明治38	1905	(豊科村外三ヶ村伝染病院決算)			綴	
717-47	明治39・3・6	1906	豊科外三ヶ村伝染病組合の管理者選定	豊科村長 藤森馥太郎	組合議員 藤森新吾	紙	
722-30	明治	—	記 (医療器具と値段)			罫紙	
722-36	明治16・2・6	1883	記 (請受書)	笠原口吉	南安曇郡医 中村 伝	罫紙	
722-47	年代不詳	—	記 (薬代カ)	彦坂出張所	藤森信吾	紙	

117 厚生・福祉 4 医療・病院

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
723-7	明治35	1902	記 (医療 薬代徴収の明細10点)	武田要造外		紙	
723-8	明治37・ 5・6	1904	出張所設置御届	医師 川久保磯太郎	豊科村々長 藤森篤実	罫紙	
723-12	明治	—	竹田家 医術器械購入人員			綴	医術器械一覧表添付あり
723-16	明治25・ 5・21	1892	(竹田医術器械 相談)	藤森新吾	藤森馥太郎外17人	状	
723-23	明治36	1903	承諾証書 (委任状2点、借入金証書1点添付)	竹田要造	臼井茂一郎	綴	株券売却
723-26	明治	—	株式売渡証書	竹田慶安	明治商業銀行	紙	2点
723-27	明治	—	売却品表価控			罫紙	
723-29	明治37・ 10・11	1904	証 (3点、竹田家救援)	山田弥太郎	藤森新吾	紙	
723-30	明治	—	竹田□□ (救援金)			綴	
723-31	明治36・ 6・3	1903	証 (田沢停車場まで車代)	慶安	藤森新吾	紙	
723-32	明治	—	腰瓦数 (土蔵屋根の瓦)			紙	
723-33	明治37・ 6・6	1904	借入金証書		藤森新吾	紙	
723-34	明治37・ 9・22	1904	記 (不足金の受取)	丸山光司	藤森新吾	紙	
723-35	明治37・ 10・11	1904	記 (品代金、受取済)	丸市店	後見人 藤森	紙	
723-36	明治36	1903	(竹田不足金、7人の名前)			紙	
723-37	明治37・ 12・7	1904	証 (故竹田要造買いもの受取)	丸山光司	藤森	紙	
723-42	明治35・ 4・12	5	記 (医療費)	中平 一	竹田	紙	
723-43	明治	—	(竹田 医療費)			紙	
723-46	明治	—	施療券 (37号外2枚)	南安曇郡 医業組合 会	樽屋増田外	紙	
723-50	明治37	1904	書簡2点 (内1点は告知書)	松本区裁判所		封筒	1点は封筒のみ、豊科役場調べ

117 厚生・福祉 4 医療・病院

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
723-51	明治37	1904	書簡7点	竹田慶安外	藤森新吾	紙	封入7点
723-57	年代不詳	—	(受取人名書上)			紙	
1177-6	明治45・ 6・15	1912	(薬代金領収書)	伊豆屋薬舗	上	紙	
629-150	1月19日	—	記 (薬代金)	中澤慶一	藤森	紙	
1222	年代不詳	—	彦坂出張所口価借用割			横帳	
1223-1	明治11・ 3・8	1878	(外科医術開業免許証写、和歌山県 平民彦坂小七郎)			紙	
1223-2	明治11・3・ 8	1878	(外科医術開業免許証写、和歌山県 平民彦坂小七郎)			紙	
1223-3	明治12・ 12・30	1879	受取証(医療器械買求代)	彦坂小七郎	豊科村彦坂出張所世 話人	紙	
1223-4	明治16・11	1883	医員出張所設置有志人名簿	南安曇郡豊科村ノ内 新田町耕地		縦帳	
1223-5	明治16・11	1883	医員出張所設置有志人名簿	南安曇郡南穂高村ノ 内寺所耕地		縦帳	
1223-6	明治16・11	1883	医員出張所設置有志人名簿	南安曇郡南穂高村ノ 内踏入耕地		縦帳	
1223-7	明治14・ 12・13	1881	(内外科医術開業免許証写、和歌山 県土族竹内要造外)	内務卿山田顕義		紙	
1223-8	年代不詳	—	医術出張所設置届	長野県東筑摩郡南深 志彦坂小七郎外2名	長野県令大野誠代理 長野県大書記島山重 信	紙	
1223-9	明治16・ 12・28	1883	開業式御届(彦坂出張所)	彦坂小七郎外2名	南安曇郡長 丸山英 一	紙	
1223-10	明治11・3・ 8	1878	(外科医術開業免許証写、和歌山県 平民彦坂小七郎外)	内務卿大久保利通		紙	
1223-11	明治16・11	1883	医員出張所設置有志人名簿	南安曇郡豊科村ノ内 成相町耕地		縦帳	

117 厚生・福祉 5 保険・年金

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
717-45	昭和14・ 4・28	1939	(朝日更生資金の貸与)	長野県社会事業協会	藤森 馨	紙	破損

117 厚生・福祉 5 保険・年金

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
723-19	明治37・ 6・21	1904	記 (保険金197円29銭4厘受取)	仁寿生命保険合資会 社	保険金受取人 藤森新吾	罫紙	
994-51	大正12・ 2・17	1923	保険料領収証	日本生命(株)	藤森 馨	紙	

118 治安・国防 1 軍事

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
652	明治37・2	1904	日露戦争中諸事記 (個人・団体よりの寄附金奉加帳)	新田 軍人優待会		横帳	
653	明治37・4	1904	日露戦争中組合賄金簿	幹事 藤森		横帳	表紙の記載のみ
953-17-5	明治28・ 2・6	1895	受取 (遠征軍人見舞金)	新田町惣代 折井才市	新田町共済金管理人 藤森新吾	紙	
953-17- 10	明治28・ 10・31	1895	証 (兵士慰労会費用の領収書)	新田惣代 中澤慶	担当者 藤森新吾	紙	
629-25	明治23・ 8・17	1890	受取証 (一円五十銭)	丁丑 戦功碑建設事 務所	藤森新吾	紙	
717-44	大正7・ 11・25	1918	状 (慰問状の礼状)	砲兵上等兵 福田福一	軍人優待会長 藤森新吾	状	
717-59	11月19日	—	状 (海外戦地より書状)	飯田滋昌	藤森新吾	状	
717-66	明治37・ 10・16	1904	弔詞 (清国に於いて白澤義晃戦死)			罫紙	
717-67	10月15日	—	(陸軍へ寄贈毛布の通達)			紙	
717-68	12月26日	—	状 (慰問状のお礼)	中野慶松	軍人優待会	状	
717-70	11月24日	—	状 (慰問状のお礼)	第九中隊 丸山悠弥	新田軍人優待会長 藤森新吾	紙	
717-71	10月24日	—	状 (慰問状のお礼)	旅順付近ニテ 中野久門	優待会長 藤森新吾	状	
717-72	明治36・ 11・24	1903	状 (後援に感謝)	野戦第一師団衛星隊 本部附 丸山美穂一	新田軍人優待会長 藤森新吾	状	
717-74	12月1日	—	状 (慰問状のお礼)	清国上□伊溝 保高実□	優待会長 藤森新吾	状	罫紙、陸軍兵部調製

118 治安・国防 1 軍事

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
717-75	11月24日	—	状 (慰問状のお礼)	仁田秀三郎	藤森新吾	状	満州
717-76	明治37・ 1・25	1904	状 (慰問状のお礼)	陸軍砲兵上等兵 高山末吉	軍人優待会長 藤森新吾	罫紙	清国下黒手毛、日露開戦
717-77	明治37・ 11・25	1904	状 (慰問状の礼・戦地状況)	折井初男	新田軍人優待会長 藤森新吾	状	
717-80	年代不詳	—	(短歌3句)			紙	「満州の野の露と消とは」
717-82	11月21日	—	状 (慰問状のお礼)	小口利忠	豊科軍人優待会	状	戦地進軍・寒さ等
717-84	明治38・ 4・6	1905	(慰問状の礼と戦局)	丸山作一郎	優待会長 藤森新吾	状	
717-89	明治36・ 3・9	1903	(戦時画報第7号付録)			紙	四月十三日日露国の東洋艦隊司令 長官マカロフの旗艦ペトロパウロスク 号と沈水雷爆発の瞬間
717-91	明治36	1903	緊急稟告 (宣戦之詔書外)	松本六九町 郁文堂版印刷所		紙	717-92～717-94の付表
717-92	明治36	1903	日露清韓明細図	松本六九町 郁文堂		紙	
717-93	明治37・ 2・10	1904	宣戦之詔勅			紙	97cm×55cm、松本六九町 郁文堂 石印
717-94	明治36	1903	(露国征伐の歌・福島少将の肖像画)			紙	
721-4	昭和16	1941	通知状 (商工奉仕委員会の解消)	長野県知事 鈴木 登	藤森 馨	紙	
721-20	明治28・ 10・8	1895	弔辞 (故陸軍歩兵)	軍人優待会長 藤森新吾	坂榎吾市	紙	高崎入営、演習中死亡
721-21	明治38・ 3・11	1905	(故陸軍歩兵坂榎吾市葬儀弔文者 名)		新田軍人優待会長	綴	
722-35	明治15・ 9・18	1882	(徴兵検査対象者調書)	中澤銀蔵	岡村与一郎	罫紙	
993-81	5月9日	—	状 (祝い品のお礼と五十連隊出発の様子)	千春	馨	状	

118 治安・国防 2 消防

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

118 治安・国防 2 消防

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-16	年代不詳	—	状 (消防協会参戴式参列の礼状)	藤森 馨		状	下書カ

118 治安・国防 3 警察

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
715-10	明治15・ 4・7	1882	告訴取下ヶ御願	南安曇郡豊科村 舟山喜代吉	松本警察署長 警部 鐸木三郎	紙	代理人として藤森新吾が告訴取下げ 文書を提出した
629-292	明治28・ 1・8	1895	願告 (自宅前、借地人馬通行したい)	藤森 馨	豊科警察署長	紙	
722-10	11日	—	盗難品発見御届 (座布団外)	山田源平	松本警察署 豊科分 署	罫紙	
722-11	明治16・ 8・12	1883	盗難御届 (届出4件、金23円外)	上条多平	松本警察署	罫紙	
722-17	明治	—	仮下ヶ願	村惣代 藤森新吾		罫紙	
722-33	明治14	1881	御請書(誓書)	上條伝十		罫紙	下書
1106	明治18・ 2・2	1885	盗難品発見御届	豊科村戸長 岡村与一郎	松本警察署 川俣直之	罫紙	仮下ヶ願あり
1123	明治16・ 2・9	1883	改心御請書 (賭博によって説諭され改心を誓った もの)	豊科村 平民 右 西村栄市 組合 石田□吉	松本警察署豊科分署 長 警部補 上原肇次	罫紙	
1124	明治16・ 2・8	1883	改心御受書 (心得違の儀についての説諭受書)	南安曇郡豊科村 平民 片桐甚平 組合 小沢平衛外1 人	松本警察署豊科分署 長 警部補 上原肇次	罫紙	
1125	明治17・ 1・18	1884	御請書 (矢沢三代吉長男の由松が上役を侮 辱につき注意の件)	南安曇郡豊科村 矢沢三代吉	豊科村区長代理 藤森新吾	罫紙	
1126	明治14・ 10	1881	改心御受書 (心得違の儀有之御説諭を蒙り改 心したとの内容)	南安曇郡豊科村平民 片桐甚平	越後国□域郡 根智谷村二番地	罫紙	
1127	明治15・ 8・3	1882	盗難御届 (金八円、紙入一つ<10銭>)	戸長代理 藤森新吾	松本警察署長 警部 今武醇	罫紙	

118 治安・国防 6 災害

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
913-56	明治27・ 6・17	1894	乙第七三四号 (成相町新田町区の罹災者へ義援金 配付の協議会参加の通知)	豊科村長 藤森篤実	藤森新吾	罫紙	

119 観光

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
720-4	明治15	1882	観光社同盟帳端書	東京府 観光社謹誌		紙	
993-20	年代不詳	—	「雪の北信濃」 (観光案内チラシ)	長野地方観光研究会		紙	
1131-5	明治41	1908	旅行名所 獨案内 大日本鉄道地図	伊勢国津市山上下部 田町 山平太陽館		紙	

120 民俗・習俗 1 冠婚葬祭

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
628-23	年代不詳	—	覚 (多留一荷、寿留女一把)			紙	
628-26	年代不詳	—	(祝儀の手伝人、買物)			紙	
629-117	年代不詳	—	(銀婚式を祝して)			紙	反故紙へ下書
629-168	明治23・ 11・3	1890	記 (家具類代金)	松本町 井水峯三	藤森御氏	紙	
629-170	12月15日	—	記 (12月15日駕入の予定、馬車手配)			紙	
717-52	明治38・ 3・11	1905	弔辞外内 (戦没者へ)	藤森新吾		紙	
717-73	4月5日	—	状 (縁組)	小池□□	藤森 馨	状	
723-11	4月22日	—	石碑送り証 (御払い依頼)	松本宮村町 石幸	藤森	紙	
723-20	明治	—	(音信受納書上げ)			紙	
723-28	明治	—	御仏前 金十銭	亀屋外		紙	
994-1	大正15・ 10・9	1926	書簡 (弔詞)	東京 小穴富□雄	藤森 馨	状	
994-2	大正15・ 10・9	1926	書簡 (弔詞)	足利市 和田せん	藤森 馨	状	

120 民俗・習俗 1 冠婚葬祭

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
994-3	大正15・ 10・10	1926	書簡 (弔詞)	東京赤坂 畔田 明	藤森 馨	状	
994-4	大正15・ 10・9	1926	書簡 (弔詞)	東京 増田久太郎	藤森 馨	状	
994-5	大正15・ 10・7	1926	書簡 (弔詞)	松本 百瀬奥政	藤森 馨	状	
994-6	大正15・ 10・7	1926	書簡 (弔詞)	佐世保 長田正義	藤森 馨	状	
994-7	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	紀浦次郎	藤森 馨	状	
994-8	大正15・ 10・8	1926	書簡 (弔詞)	埴科郡屋代町 柿澤仁吉	藤森 馨	状	
994-9	大正15・ 10・7	1926	書簡 (弔詞)	三石光武	藤森 馨	状	
994-10	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	大阪 藤森文一郎	藤森 馨	状	
994-11	大正15・ 10・7	1926	書簡 (弔詞)	松本市 藤澤作口	藤森 馨	状	
994-12	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	東京 秋山晴雄	藤森 馨	状	
994-13	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	宇都宮歩兵第五十九 隊 関 守男	藤森 馨	状	
994-14	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	牛込区 野々山二郎	藤森 馨	状	
994-15	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	広丘村 御子柴頼一	藤森 馨	状	
994-16	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	郡司桂作	藤森 馨	状	
994-17	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	浅間紅葉館 宮下数一郎	藤森 馨	状	
994-18	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	松本 松原 広	藤森 馨	状	
994-19	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	中野町 太田均平	藤森 馨	状	
994-20	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	東京府 藤森章雄	藤森 馨	状	

120 民俗・習俗 1 冠婚葬祭

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
994-21	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	京都市 井出健六	藤森 馨	状	
994-22	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	松尾晴見	藤森 馨	状	
994-23	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	明治生命保険営業部	藤森 馨	状	
994-24	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	富山市 藤森秀夫	藤森 馨	状	
994-25	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	長野市 早川繁夫	藤森 馨	状	
994-26	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	富山高等学校 白澤清人	藤森 馨	状	
994-27	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	山田康太郎	藤森 馨	状	
994-28	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	東京市 片山作五郎	藤森 馨	状	
994-29	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	長野市西後町 長野貯蓄銀行 西澤喜太郎	藤森 馨	状	
994-30	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	神方家勝	藤森 馨	状	
994-31	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	西澤喜太郎	藤森 馨	状	
994-32	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	百瀬彦一郎	藤森 馨	状	
994-33	大正15・ 9・4	1926	書簡 (弔詞)	松本 小澤徳雄	藤森 馨	状	
994-34	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	工藤房次郎	藤森 馨	状	
994-35	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	松本 小里□□	藤森 馨	状	
994-36	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	野村信次郎	藤森 馨	状	
994-37	大正15	1926	書簡	長野貯蓄銀行	藤森 馨	封筒	中身なし
994-38	大正14・ 10・4	1925	書簡 (弔詞)	窪田新太郎	藤森 馨	状	

120 民俗・習俗 1 冠婚葬祭

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
994-39	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	新村 上條 栄	藤森 馨	状	
994-40	大正15・ 10・7	1926	書簡 (弔詞)	東京都 梅村栄一	藤森 馨	状	
994-41	大正15・ 10・4	1926	書簡 (弔詞)	富士製紙(株)神崎工 場 日野秀美	藤森 馨	状	
994-42	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	東京 加藤正治	藤森 馨	状	
994-43	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	田中小平太	藤森 馨	状	
994-44	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	東京市 藤井周介	藤森 馨	状	
994-45	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	斉藤俊美	藤森 馨	状	
994-46	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	東京府 伊原□□衛	藤森 馨	状	
994-47	大正15・ 10・7	1926	書簡 (弔詞)	小口友幸	藤森 馨	状	
994-48	大正15・ 10・5	1926	書簡 (弔詞)	東京府 伊原省三	藤森 馨	状	
994-49	大正15・ 10・6	1926	書簡 (弔詞)	東京府 木下国明	藤森 馨	状	
994-50	大正15・ 10・4	1926	葉書 (弔詞)		藤森 馨	葉書	
994-52	大正15・ 10・4	1926	葉書 (弔詞)	平林義一	藤森 馨	葉書	
994-53	大正15・ 10	1926	(弔問関係人別書)			紙	折紙5枚
994-54	大正15・ 10・3	1926	葉書 (弔詞)	小平修二	藤森 馨	葉書	
994-56	大正15・ 10・3	1926	書簡 (弔詞)	上伊那 中島英雄	藤森 馨	状	
994-57	大正15・ 10・2	1926	書簡 (弔詞)	矢野口守正	藤森 馨	状	
994-58	大正15・ 10・3	1926	書簡 (弔詞)	二宮三治郎	藤森 馨	状	

120 民俗・習俗 1 冠婚葬祭

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
994-61	大正15・ 10・2	1926	書簡 (弔詞)	足利市巴町 法玄寺 和田良順	藤森 馨	紙	封筒入
586-15	昭和15・ 10・8	1940	電報(御悔み)3通			その他	

120 民俗・習俗 3 口碑

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
369	明治12・ 12	1879	姥貝文泉堂筆塚建立元資奇特人名簿	姥貝文泉堂門人		横帳	
370	明治11・5	1878	姥貝文泉堂筆塚建立元資奇特人名簿	姥貝文泉堂門人		横帳	
371	明治11・ 12	1878	姥貝文泉堂筆塚建立ニ付諸事控口	藤森家		横帳	姥貝氏の碑は法蔵寺にある
721-15	明治11	1878	姥貝文泉堂 筆塚建立充資奇特人名簿	熊倉耕地		綴	折紙4丁
721-16	明治11	1878	姥貝文泉堂 筆塚建立充資奇特人名簿			綴	折紙4丁

120 民俗・習俗 6 民謡

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-15	年代不詳	—	(安曇節 広告チラシ)	コロムビヤレコード特 約店		紙	

120 民俗・習俗 8 余暇生活

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
629-244	12月10日	—	口上 (出向下され度)	上条	藤森	紙	
995-84	11月20日	—	書簡 (帰国、荷物受取)	中沢	問屋 新之丞御家内 中	紙	

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
719	年代不詳	—	(名刺20枚)			紙	
720-9	大正	—	(名刺9枚)			紙	藤森新吾6枚、雄田濤吉1枚、森 金 蔵1枚、内堀英太郎1枚

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
----	-----	----	-----	----	----	----	----

122 絵図

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
953-4	昭和9・12・28	1934	2万5千分ノ1の地図 豊科	大日本帝国 陸地測量部		絵図・地図	定価13銭とあり
953-5	昭和2・2・28	1927	2万5千分ノ1の地図 松本	大日本帝国 陸地測量部		絵図・地図	
954	明治	—	第九大区二小区安曇郡上野村寺家耕地			絵図・地図	当耕地揭示場より田屋耕地標札・花見耕地棒杭場・寺家耕地より松本までの道のり表示あり
955	年代不詳	—	信濃国安曇郡一日市場村(田・畑・道・堰・境を色分けし一件ずつ表してある)			絵図・地図	
956	年代不詳	—	信濃国安曇郡七日市場村見取地図(松本大手橋迄一里半十四丁七間半外)			絵図・地図	
957	年代不詳	—	信濃国安曇郡及木村			絵図・地図	隣村迄の距離は郷蔵ヨリ郷蔵迄で表記
958	年代不詳	—	青木新田村・嶋新田村全図			絵図・地図	田・川・道・畑・木立など色分けされている
959	年代不詳	—	安曇郡青木花見村見取絵図 松本江五里			絵図・地図	川・田・畑道・川原等色分けしてある
960	明治5・9	1872	信濃国安曇郡狐寫村地図			絵図・地図	副戸長 高橋村司 高橋半江 高橋八十吉
961	明治	—	安曇郡新屋村(地図)			絵図・地図	カラー
962	明治	—	信濃国第七十一区安曇郡橋爪村見取図	橋爪村 副戸長 赤羽久七 同 古幡弥作		絵図・地図	カラー
963	年代不詳	—	安曇郡第七十二区嵩下村(絵地図 千国街道・小岩嶽外)			絵図・地図	田方・道筋・川・畑立・山林毎色彩分け、位置関係の表示あり
964	年代不詳	—	安曇郡立足村見取図(千国街道・中房川等近村との位置表示あり)	名主 高田辨治		絵図・地図	道・川・畑・田・原林の区分け色別あり
965	明治5・9	1872	信濃国安曇郡重柳村(犀川・中曾根川・万水川外近村との位置表示)	戸長 轟 伝		絵図・地図	田・畑・川・道外表示あり

122 絵図

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
966	年代不詳	—	安曇郡牧村絵図	牧村副戸長 降旗嘉藤治		絵図・地図	一部破損
967	年代不詳	—	安曇郡真々部村絵図			絵図・地図	
968	明治5・9	1872	安曇郡第六十二区野澤村絵図面	副戸長 務台与逸外1人		絵図・地図	
969	年代不詳	—	安曇郡第六十二区长尾村地図凡墨引			絵図・地図	
970	明治5・6	1872	安曇郡貝梅村見取絵図	副戸長 白井与司		絵図・地図	
971	年代不詳	—	安曇郡第六十一区横澤村絵図	副戸長 太田俊一郎外2人		絵図・地図	
972	年代不詳	—	信濃国第七十区安曇郡白金村絵図	副戸長 望月忠蔵外 1人		絵図・地図	
973	明治7・ 11・13	1874	第九大区六小区旧小田多井新田村見取絵図			絵図・地図	
974	年代不詳	—	信濃国安曇郡南大妻村絵図			絵図・地図	
975	明治	—	安曇郡第六十一区北大妻村見取絵図			絵図・地図	カラー
976	明治7・ 11・13	1874	第九大区六小区田多井村見取絵図			絵図・地図	カラー
977	明治	—	第九大区六小区旧田尻村見取絵図			絵図・地図	カラー
978	明治5	1872	信濃国安曇郡矢原村絵図	戸長 白井直門 副戸長 白井啓太郎 白井吉弥		絵図・地図	郷御蔵より松本までの距離4ヶ所が記入されている
979	明治5・11	1872	安曇郡寺所村絵図	副戸長 細萱清市外 2人		絵図・地図	
980	明治6・5	1873	安曇郡吉野村絵図	副戸長 岡村与一郎 外2人		絵図・地図	
981	年代不詳	—	第九大区七小区安曇郡烏川村岩原耕地絵図	戸長 山口庫吾		絵図・地図	
982	年代不詳	—	安曇郡岩原村絵図	副戸長 藤原与一		絵図・地図	
983	明治7・11	1874	安曇郡烏川村中堀耕地	副戸長 和田聡司		絵図・地図	
984	年代不詳	—	第九大区三小区梓村立田耕地略図			絵図・地図	
985	年代不詳	—	第九大区二小区梓村小室耕地略図			絵図・地図	
986	明治	—	第九大区三小区梓村丸田耕地略図			絵図・地図	カラー

122 絵図

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
987	明治	—	第九大区三小区梓村杏耕地略図			絵図・地図	カラー
988	明治	—	第九大区二小区安曇郡上野村花見耕地			絵図・地図	カラー
989	明治5・10	1872	信濃国安曇郡杏村絵図面	副戸長 金井喜藤治 同 倉田金吾平		絵図・地図	カラー
990	明治	—	第九大区二小区安曇郡上野村焼山耕地			絵図・地図	カラー
1009-3	年代不詳	—	(与兵衛畑 庄五郎畑)			絵図・地図	
1009-4	年代不詳	—	(南側付け足しの図)			絵図・地図	
717-87	明治37	1904	日露満韓新図	発行所 則鳴壮		絵図・地図	
717-95	明治35	1902	日露清韓明細図	信州松本新大町 日本秋蚕奨励会発行		絵図・地図	「秋蚕の寿々」31号の附録
721-19	年代不詳	—	絵図 (建物予定地カ)			絵図・地図	墨引54間×12.5間
993-21	明治カ	—	(南安曇郡図 約十万分の一)			紙	穂高より明科・田沢停車場まで里程

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
627-6	明治	—	(台紙反故紙を貼合せ)			紙	
1103	明治17・12	1884	書類袋	豊科村新田町	惣代	袋	中身なし、欠損あり
1104	昭和6	1931	酒かんばん書願			包紙	

【 資料群: 1015008 藤森家(問屋)古写真 】

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1	年代不詳	—	豊科新田 消防防水訓練 火の見櫓 電柱 電線 街灯 郵便ポスト なま こ壁 自転車			写真	
2	明治36・ 12・4	1903	信州松本 杉浦謹写 県立学校連合 競技会記念 庭先で撮影 剣道着を 付けた若者10人 洋装と和服の成 人男性			写真	
3	昭和13・3	1938	昭和十三年三月尋常科卒業記念 豊 科町曾山写真館 校舎前で撮影 前 列箆子に正座 先生・児童氏名 学生 服 和服 セーラー服			写真	
4	昭和5・11	1930	筑摩神社 本殿 鳥居 狛犬 七十六 翁 雪洲市隠題並書 昭和5年11月3 日奉納 奉納者氏名			写真	
5	年代不詳	—	法蔵寺鐘楼門にて 僧侶と共に男性 のみの集合写真 藤森 祐			写真	
6	年代不詳	—	本殿前 狛犬 男性のみの集合写真 一人洋装あとは和装			写真	
7	昭和6・3	1931	昭和六年三月寄宿舍廃止記念撮影 先生と共に 写真の裏に氏名			写真	
8	年代不詳	—	神官との集合写真 本殿前にて 石灯 籠 田多井氏からの神威布四海・村社 五社宮・天神在備天の3本の幟 子供 二人が映り込んでいる			写真	
9	明治40	1907	明治四十年卒業生記念集合写真 南 安青雲団 校舎脇にて 松本町保里 写真館 氏名及び出身村名 藤森俊 一郎 学生服と和装			写真	
10	明治32・ 3・15	1899	建物前にて校長・教諭と共に記念撮 影 氏名及び出身地 明治三十二年 三月十五日 小県郡上田町 写真師 大石良義写			写真	
11	年代不詳	—	鳥居前にて馨ら 豊科町 富士写真 館 洋装和装			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
12	年代不詳	—	川魚漁 橋のような上にての集合写真 和装の女性2人 外套を着ている男 性が多い 蓑を着た船頭数人 テント 裸電球 電柱 電線 箕 神社			写真	
13	年代不詳	—	新田 三原商店 仏事 幟 群衆 火 の見櫓 電柱 電線 自転車 犬 人 力車に乗った僧侶 供花 日除け傘			写真	No.445と関連
14	明治37・ 2・16	1904	松本中学校第25回卒業記念写真 校 舎前にて 校旗カ 夜間郵便受取箱 電灯 藤森馨 氏名及び出身地			写真	
15	明治43・ 7・31	1910	第六回信越銀行同盟会記念撮影 上 諏訪町にて 建物前 銀行名・役席 名・氏名 蝶ネクタイ 扇子			写真	
16	昭和12	1937	豊科尋常高等小学校 昭和十二年尋 常科卒業記念 校舎前にて 男子は 学生服 女子は和装・セーラー服・洋 服 豊科 曾山			写真	
17	年代不詳	—	豊科 曾山 男子は学生服 女子は 和装・セーラー服・洋装 校舎前にて			写真	
18	年代不詳	—	第一回家庭料理講習会 成人男性女 性と子供の集合写真 日本髪 バルコ ニー付きの建物			写真	
19	昭和6	1931	昭和六年度徴兵記念 軍服 サーベ ル 学生服 和装 洋服 町長・陸軍 歩兵大佐・豊科小学校長ほか氏名 豊科 曾山			写真	
20	年代不詳	—	信州松本 杉浦製 蒸気機関車先頭 部分 荷台に乗った人々 見物する 人々 帽子を振る人 旗 電柱			写真	
21	年代不詳	—	大正元年度卒業記念集合写真 男子 女子共に和装 校舎脇にて撮影 サーベル			写真	
22	明治45・3	1912	矢原堰水門竣工記念集合写真 後ろ に家屋数件と山 帽子 オーバーコー ト マフラー ステッキ 信州松本市 保里			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
23	年代不詳	—	入学記念写真 笠原貞行 藤森敦子 信州豊科 木下写真館 校舎脇 成 人女性 日本髪 長靴 半ズボン エ プロン ベレー帽 ニット帽 学生帽			写真	
24	年代不詳	—	おばあさんのお祝いカ 座敷 床の間 違い棚 火鉢 ビール 徳利 お膳 欄間 透かし彫り 掛け軸 生花 笠 つき電灯 日本髪 人物についての説 明 家系図			写真	
25	年代不詳	—	藤野家の造園 職人達と関係者及び 子供2人 藤森俊一郎 印半纏 庭木 庭石 池 背後に家屋			写真	
26	年代不詳	—	松本市市上 白鳥写真館 田多井四 郎治 庭先で記念写真 日本髪 成 人女性和装 子供は和装と洋服 和 装に靴の女の子 下駄			写真	
27	昭和17・ 11・11	1942	地方銀行統制会第一回講習会 集合 写真 電柱 電線 街灯 皇居前にて 後ろに二重橋			写真	
28	明治23・ 9・30	1890	女性肖像写真 明治廿三年九月三十 日没 二子村飯村連郎妻 故伊藤寛 沙翁長女 伊藤て留			写真	
29	年代不詳	—	内閣総理大臣 伊藤博文 肖像写真			写真	
30	年代不詳	—	新吾の奥さん「ひで」 No.31、No.349 と同じ写真			写真	
31	年代不詳	—	新吾の奥さん「ひで」 No.30 No.349 と同じ			写真	
32	大正9・3	1920	矢野口佳郎 満一年八か月 犬のぬ いぐるみ 靴下 和装 房付き丸椅子 小机 松本市 宮澤写真館			写真	
33	年代不詳	—	井出三四さら 東京九段 Hese-gawa 女性2人の記念写真 日本髪 袴 簪 手に花			写真	
34	年代不詳	—	乳児肖像写真 生後六十日 井出□ □ 麴町 鈴木謹製			写真	
35	大正元・ 12	1912	男性肖像写真 二十二歳九か月 眼 鏡 和装 信州松本市 保里			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
36	明治41・ 3・25	1908	女性肖像写真 臼井彦代 稲垣邦子 袴 手に花 東京九段 長谷川武七			写真	
37	明治37・2	1904	男子学生4人記念写真 写真館にて 和装 藤森東京一高			写真	
38	年代不詳	—	ニシザワ(写真館の名前カ) 一人掛け 用ソファに座った乳児 半袖			写真	
39	年代不詳	—	三浦環女史 記念写真 日本コロムビ ア蓄音器株式会社 竹田楽器店 ス リップ 花輪			写真	
41	大正元・ 11・9	1912	男性肖像写真 藤森兄 東京本郷 Mochizuki(写真館) 大陸風の服			写真	
42	年代不詳	—	女性肖像写真 藤森彦代 吉村里 和装 東京本郷中村(写真館)			写真	
43	明治35・3	1902	藤森馨 男性11人集合写真 和装 氏名及び出身地 信濃松本 保里			写真	
44	明治43・8	1910	三原林一 男性5人 学生服1人 藤 森馨兄 TACOMA U.S.A			写真	
45	年代不詳	—	還暦記念 三澤啓一郎 本邸前庭 洋装 土蔵 石灯籠 明治2年7月3日 生 松本市 保里写真館			写真	
46	年代不詳	—	庭にて 大人多数と子供2人 松 池 庭石			写真	
47	年代不詳	—	庭 池 日本髪 眼鏡の女性 和装 男性3人女性4人子供4人			写真	
48	年代不詳	—	望月善恵 肖像写真 和装 日本髪 松本市白鳥写真館			写真	
49	明治44・ 10	1911	庭にて 松林常吉 和装男性2人 1 人が乳児を抱いている			写真	
50	年代不詳	—	縁先にて 家族写真カ 内山昇 全員 和装 北安池田町 中島写真館			写真	
51	年代不詳	—	十日市本家 雪 扇子 家族写真 日 本髪 後ろに堀			写真	
52	年代不詳	—	上溝の関さん 豊科 曾山(写真館) 中庭 男性洋服 女性和装			写真	
53	大正7・ 11・18	1918	等々力正晴 故等々力孫一郎 贈従 五位 掛軸 袴 刀 扇子			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
54	明治45・7・29	1912	聖上陛下御危険を聞き宮城前にて平癒を祈る人々			写真	
55	明治45・7・29	1912	聖上陛下御危険を聞き宮城前にて平癒を祈る人々			写真	
56	年代不詳	—	椅子に座った男の子の肖像写真 和装 松本市宮澤(写真館)			写真	
57	年代不詳	—	肖像写真 矢原 臼井たい 和装 松本緑町 山本(写真館)			写真	
58	大正	—	民間飛行機 飛行士2人 松本リリー 写真館 松本飛行場 長谷川飛行士			写真	J-TELO 2A2 川崎製c/n1052 サルムソノ9Z(230hp) 長谷川清登(長谷川飛行機研究所/長野県松本) 1927/4/27堪航証明第896号・長谷川清登 6/22 第896号(登録番号23) 10/20 第1097号(〒81) 1928/4/19期間満了により返付. 1934/5/10 第3082号. 1935/6/25解散により登録抹消. 最後まで活躍したT記号登録機 助手席は藤森馨カ
59-1	年代不詳	—	アルバム表紙 尼港虐殺事件 哈府 武装解除事件 記念写真帳			写真	アルバム
59-2	年代不詳	—	ハバロフスク停車場 軍人 建物			写真	アルバム
59-3	年代不詳	—	破壊されたる黒龍江大鉄橋			写真	アルバム
59-4	年代不詳	—	占領せる黒龍河海軍根拠地			写真	アルバム
59-5	年代不詳	—	ハバロフスク日本師団司令部			写真	アルバム
59-6	年代不詳	—	ハバロフスク我軍の塹壕作業			写真	アルバム
59-7	年代不詳	—	ハバロフスク我軍の鉄条網作業			写真	アルバム
59-8	年代不詳	—	我歩兵隊敵の砲兵陣地に突撃してこれを占領す			写真	アルバム
59-9	年代不詳	—	我軍の猛射に堪えず敵軍退却す			写真	アルバム
59-10	年代不詳	—	激戦中の我機関銃隊			写真	アルバム
59-11	年代不詳	—	我歩兵隊の猛射撃			写真	アルバム
59-12	年代不詳	—	ハバロフスク市街戦の跡			写真	アルバム
59-13	年代不詳	—	我が砲兵隊 敵の兵舎を砲撃中(1)			写真	アルバム
59-14	年代不詳	—	我砲兵隊 敵の兵舎を砲撃中(2)			写真	アルバム
59-15	年代不詳	—	ハバロフスク大通の焼跡			写真	アルバム
59-16	年代不詳	—	敵の砲火 吟府大通りを焼く			写真	アルバム

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
59-17	年代不詳	—	我軍の戦利品と勇将猛卒			写真	アルバム
59-18	年代不詳	—	吟府郊外到る処に横はれる敵死体			写真	アルバム
59-19	年代不詳	—	吟府郊外の敵の死体			写真	アルバム
59-20	年代不詳	—	我軍の捕虜となれる過激派			写真	アルバム
59-21	年代不詳	—	我軍の捕獲せし赤旗自動車			写真	アルバム
59-22	年代不詳	—	我が野戦病院へ敵の負傷兵を收容す			写真	アルバム
59-23	年代不詳	—	吟府における武装解除事件 戦死者 招魂祭			写真	アルバム
59-24	年代不詳	—	吟府における武装解除事件 戦死者 招魂祭			写真	アルバム
59-25	年代不詳	—	過軍の破壊退却せる スウヤーギナ鉄 橋の応急修理			写真	アルバム
59-26	年代不詳	—	過軍の破壊 ウスリー鉄橋の応急修理 難成と試運転			写真	アルバム
59-27	年代不詳	—	ニカライスク派遣軍司令官宮津少将と 参謀多門大佐			写真	アルバム
59-28	年代不詳	—	尼港パルチザン首領チェピーチンと 女参謀ニーナ其他幹部			写真	アルバム
59-29	年代不詳	—	我軍の尼港上陸			写真	アルバム
59-30	年代不詳	—	我が尼港派遣軍司令部に使用されし 河航船			写真	アルバム
59-31	年代不詳	—	尼港日本領事館の焼跡			写真	アルバム
59-32	年代不詳	—	元日本軍兵舎の焼跡			写真	アルバム
59-33	年代不詳	—	尼港露国支金庫の惨状			写真	アルバム
59-34	年代不詳	—	アムール河畔に漂着したる女の死体			写真	アルバム
59-35	年代不詳	—	アムール河畔より引揚たる惨死体			写真	アルバム
59-36	年代不詳	—	尼港栈橋の焼跡			写真	アルバム
59-37	年代不詳	—	アムール河岸の惨死体			写真	アルバム
59-38	年代不詳	—	尼港市街の焼跡			写真	アルバム
59-39	年代不詳	—	尼港市街の焼跡			写真	アルバム
59-40	年代不詳	—	尼港海岸に打揚たる惨死体			写真	アルバム
59-41	年代不詳	—	敵の兵舎焼跡における巨砲			写真	アルバム
59-42	年代不詳	—	尼港海岸の惨死隊			写真	アルバム
59-43	年代不詳	—	日本戦死者墓地付近の戦跡			写真	アルバム

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
59-44	年代不詳	—	アムール海岸の惨死隊			写真	アルバム
59-45	年代不詳	—	炎々たる尼港市街			写真	アルバム
59-46	年代不詳	—	尼港において捕獲せる敵河砲艦			写真	アルバム
59-47	年代不詳	—	浦潮における官民合同 尼港殉難者大追悼会			写真	アルバム
59-48	年代不詳	—	浦汐における官民合同 尼港殉難者大追悼会			写真	アルバム
40	年代不詳	—	男子学生7人 全員和装			写真	
60	大正2・3	1913	松本中学校卒業記念 松本城 先生学生氏名			写真	
61	明治41	1908	学生集合写真 和装と学生服 藤森俊一郎 松本市杉浦写真館			写真	
62	明治40	1907	先生と学生集合写真 土手下カ 先生と思われる5人は長椅子に座っている 藤森俊一郎 松本町保里写真館			写真	
63	明治37	1904	青雲団団員集合写真 渡り廊下脇にて 保里高政写			写真	
64	明治40	1907	南安青雲団 卒業生記念 氏名及び出身地 手前に柵 石垣 松本町保里写真館			写真	
65	昭和2・6・30	1927	征極王ロード・アムンゼン 来朝記念 報知新聞松本支局 藤森信州銀行頭取			写真	
66	大正12・5	1923	第二十二回本科卒業生 記念写真 校舎脇 女学生和装 松本市宮澤写真館			写真	
67	明治33・3・25	1900	尚朴団員離別記念集合写真 後ろに建物 全員和装 藤森家寿 氏名及び出身地 上田町写真師 大石良義			写真	
68	明治33・7・3	1900	志多豊溝委員集合写真 全員和装 帝道唯一(額) 松本 保里高政写			写真	
69	年代不詳	—	学生集合写真 松本城 学生服 和装 氏名及び出身地 松本 保里高政写			写真	
70	明治35・3	1902	村立東穂高女子 卒業記念 臼井彦代 和装 校舎玄関前 穂高町青柳写真館			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
71	明治43	1910	卒業記念集合写真 氏名 学生は全 員学生服 松本城			写真	
72	昭和7	1932	昭和七年十二月二十八日逝 厚操院 善誉貞良妙節清大姉 僧侶3人 両 親と子供4人 絨毯 祭壇 供花 幔 幕 電灯 上海Crown Studio			写真	
73	明治41・3	1908	東京口女高口女学校卒業記念 臼井 彦代 門前にて 和装			写真	
74	明治26・ 10・25	1893	秋期大運動会 余興鷲毛敬礼 後ろ に松本城 お濠 額(振武) 見物人 大砲 銃 水兵や大陸風の衣装 保 里高政写			写真	
75	年代不詳	—	松本杉浦製(写真館) 神社 狛犬 鳥居 国旗 後方に山 火の見櫓			写真	
76	年代不詳	—	須藤商店新年会 芸者 二幅の鶴の 掛軸			写真	
77	大正2カ・ 9・21	—	弟妹宛ての別れの手紙(父母祖母に よるしく)			写真	
78	年代不詳	—	宴会 芸者 火鉢 お膳と折詰 松本 市駅前ニシザワ写真館			写真	
79	年代不詳	—	宴会 芸者 火鉢 お膳と折詰 松本 市駅前ニシザワ写真館			写真	No.78と関連あり
80	年代不詳	—	宴会 芸者 火鉢 お膳と折詰 松本 市駅前ニシザワ写真館			写真	
81	年代不詳	—	信州銀行の建物 正面左側から撮影 石造り 電柱 電線 後方に教会らし き建物			写真	No.82、451と同じ
82	年代不詳	—	信州銀行の建物 石造り 電柱 電線 正面左側から撮影 後方に教会らし き建物			写真	No.81、451と同じ
83	年代不詳	—	各地の消防組の組頭 集合写真 屋 内 東京麴町 高木静園写真場 法 被			写真	
84	年代不詳	—	豊科と新田の纏 新田と成相の消防 団 お寺の中庭 法被			写真	
85	年代不詳	—	河川工事記念写真 鳥居			写真	
86	年代不詳	—	工事現場 トロッコ レール 写真奥に 人家			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
87	年代不詳	—	眼鏡橋 石造り 記念集合写真 神主らしき人物 豊科曾山(写真館)			写真	
88	年代不詳	—	先生方と学生集合写真 後方にレンガ作りの建物 回転式窓 学生服と白の制服			写真	
89	年代不詳	—	和装男性肖像写真 坊主頭			写真	
90	年代不詳	—	祝口成式 先生方と女生徒の記念写真 和装 日本髪			写真	
91	年代不詳	—	前列中央に中心人物 集合写真			写真	No.471と関連
92	明治24・11	1891	藤森興九郎 卒業生及び教員 室内			写真	
93	明治41・1・12	1908	東京尚志社祝賀会記念 氏名 子供も 中庭 東京池ノ端 宮内幸太郎(写真)			写真	
94	大正3・3	1914	卒業生記念 手前に雪 学生は全員 学生服 後方に校舎			写真	
95	年代不詳	—	松本 杉浦(写真) 集合記念写真 縁先 障子			写真	
96	年代不詳	—	国旗 女性 和装 日本髪			写真	
97	年代不詳	—	集合写真 松 シルクハット サーベル 前列の椅子は一人掛け			写真	
98	年代不詳	—	先生方と集合写真 男子女子一緒に 生徒は和装 後方に校舎 松本町 保里写真館			写真	
99	年代不詳	—	横須賀軍港小川町 松岡(写真) 後方に校舎 男子女子一緒に 和装			写真	
100	年代不詳	—	女学生集合記念写真 和装 松本市 保里写真館			写真	
101	年代不詳	—	楼門前にて集合写真 五七桐の紋入り幕 僧侶			写真	
102	年代不詳	—	門の前にて集合写真 松本写真師杉浦 電灯 詰襟の生徒もいる			写真	
103	年代不詳	—	赤松 幟 音楽隊 集合記念写真 女性は和装で日本髪 法被			写真	
104	年代不詳	—	集合記念写真 学生服 サーベル 後方に校舎 東京牛込河村(写真)			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
105	年代不詳	—	先生方と集合記念写真 学生服 石垣の前			写真	
106	年代不詳	—	後方に校舎 集合写真 学生服 和装 松本市宮澤(写真)			写真	
107	年代不詳	—	地鎮祭 神官 記念写真 大倉土木株式会社 法被 電柱 電線 女性2人と和装			写真	No.448と関連
108	大正カ	—	豊科町新田消防組 纏 法被 消防車らしきもの			写真	
109	年代不詳	—	壮年男性集合写真 門の前にて撮影 豊科曾山(写真)			写真	
110	年代不詳	—	木曾福島 岡本写真館 集合写真 女性2人は和装 後ろは樹木			写真	
111	年代不詳	—	紋付羽織袴 男性9人 背後に板戸 濡れ縁			写真	
112	大正6カ	—	渋沢栄一が松本市を訪れた際の集合写真 小里頼永(左から四人目) 渋沢栄一(左から五人目) 今井五介(左から六人目) 藤森馨(後列左から四人目) 街灯 重厚な建物(商業会議所カ) 松本市スキウラ			写真	
113	年代不詳	—	集合写真 石垣のそば 後方に松本城 松本保里高政写			写真	
114	年代不詳	—	石灯籠 石造りの建物 集合写真 装飾的な高い柵 ベストのボタン穴に鎖			写真	No.452、454と同じ
115	年代不詳	—	集合写真 襟に花のブローチ			写真	
116	年代不詳	—	集合写真 男子女子一緒 校舎前 和装			写真	
117	年代不詳	—	集合写真 男子女子一緒 校舎前			写真	
118	年代不詳	—	集合写真 部屋の中 紋付羽織袴 手袋			写真	
119	年代不詳	—	集合写真 街灯 木の門の前にて 紋付羽織袴			写真	
120	年代不詳	—	集合写真 サーベル 制服制帽 中央に髭の男性			写真	
121	年代不詳	—	男子女子一緒 集合写真 後ろに校舎 和装 松本保里高政写			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
122	年代不詳	—	先生方と集合写真 石垣 崩れかけた屋根瓦 松本杉浦製			写真	
123	年代不詳	—	先生方と集合写真 学生服 袴 後ろに校舎 松本市宮澤(写真館)			写真	
124	年代不詳	—	先生方と集合写真 石垣 学生服 袴			写真	
125	年代不詳	—	男性のみ 大宴会場 ベストのボタン 穴に鎖 東京日比谷 巴写真館			写真	
126	年代不詳	—	先生方と集合写真 石垣 学生服 袴 柵 教科書 松本保里高政写			写真	
127	年代不詳	—	縁側の脇 後ろの部屋に炬燵 詰襟袴 松本杉浦			写真	
128	年代不詳	—	石垣 生徒のみの集合写真 詰襟袴 崩れかけた屋根瓦 松本杉浦			写真	
129	年代不詳	—	集合写真 後ろに校舎 学生服 袴 松本市保里			写真	
130	年代不詳	—	群衆写真 国旗 開校記念カ			写真	
131	年代不詳	—	児童と大人集合写真 石造りの建物 玄関上にポーチ 胸元に長方形の紙			写真	
132	年代不詳	—	成人男性のみ 集合写真 国旗			写真	No.412と同じ
133	年代不詳	—	三原林一 肖像写真			写真	
134	年代不詳	—	先生方と集合写真 女子生徒数人 和装 袴 松本保里高政写			写真	
135	明治33・4・18	1900	男子学生と先生の集合写真 藤森家 寿 氏名及び出身地 小県郡上田町 大石良義			写真	
136	明治45	1912	松本商業会議所議員 記念写真 扇子 顎鬚 紋付羽織袴 松本市杉浦写真館			写真	
137	年代不詳	—	国旗 後ろに校舎 女生徒のみ 洋服の女性2人			写真	
138	明治35・2	1902	信山尚志社松本寄宿舍 氏名及び出身地 後ろの部屋に炬燵 松本杉浦製			写真	
139	年代不詳	—	男性肖像写真 上半身 口髭 眼鏡 洋服			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
140	年代不詳	—	絵葉書 賢島 養魚場 藤森馨			写真	
141	年代不詳	—	和服女性肖像写真 上半身			写真	
142	2月22日	—	長田正義からの絵葉書			写真	
143	年代不詳	—	ポストカード 宮田修 藤森馨・彦代 肖像写真			写真	
144	年代不詳	—	ポストカード 長田正義 藤森馨			写真	
145	年代不詳	—	山田五十鈴のポストカード きん とよ 子 三代吉 高橋保			写真	
146	年代不詳	—	ポストカード 日本舞踊 藤森彦代			写真	
147	年代不詳	—	ポストカード 藤森馨			写真	
148	年代不詳	—	藤森馨 米倉龍也 手紙 高橋つね 子 肖像写真			写真	
149	昭和5・7・ 30	1930	藤森馨 手紙 集合写真 中央に僧 侶 日本髪の高齢女性2人 亡友追 悼会状況報告書 瑞祥寺 昭和5年7 月6日			写真	
150	4月3日	—	乳児肖像写真(男児) 長野市中島 (写真館)			写真	
151	大正3・5・ 9	1914	藤森馨 伊藤信愛 学生服 眼鏡 襟 にJの徽章 東京Nakamura(写真館)			写真	
152	年代不詳	—	肖像写真 学生服 眼鏡 松本市宮 澤(写真館)			写真	
153	年代不詳	—	男性4人 記念写真 和装 ハンティン グ帽 東京池ノ端Miyachi(写真館)			写真	
154	大正9・3	1920	大井上郁子(11歳) 増田啓策 学生 服 学生帽 眼鏡 袴 襟巻 手袋 池袋豊島師範学校前 松田(写真)			写真	
155	大正9・7	1920	乳児肖像写真 斎藤綾子 東京大森 秋山写真館			写真	
156	年代不詳	—	男性2人 羽織袴 眼鏡 松本市保里			写真	
157	年代不詳	—	子供集合写真 室内から室外にかけ て			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
158	大正8・2・15	1919	苫小牧 喜望館(写真) 秋山吉兄(6歳) 憲兄(3歳) 床の間を背に 半ズボン			写真	
159	年代不詳	—	大久保停車場前 赤星(写真館) 乳児 腹這い			写真	
160	年代不詳	—	豊科 曾山写真館 札束 鞆 炬燵板			写真	No.424と関連
161	年代不詳	—	男児肖像写真 羽織袴 豊科 曾山(写真館)			写真	
162	年代不詳	—	和服女性肖像写真 松本市宮澤(写真館)			写真	
163	年代不詳	—	和服女性肖像写真			写真	
164	大正7・2・14	1918	食い初め記念写真 房陽北條町 浅井写真館			写真	
165	年代不詳	—	洋服男性肖像写真 大阪 TAKASHIMAYA			写真	
166	年代不詳	—	和服女性肖像写真 松本緑町 山本(写真)			写真	
167	年代不詳	—	洋服男性肖像写真 東京丸ビル 丸ノ内写真館			写真	
168	年代不詳	—	和服女性肖像写真 松本市白鳥写真館			写真	
169	年代不詳	—	酒肴料 記念品 高齢女性肖像写真 豊科 曾山(写真館)			写真	
170	昭和3・5・9	1928	泰子 食い初め記念 母親 掛軸 座卓 花瓶 花			写真	
171	年代不詳	—	女児肖像写真 着物 髪飾り 背凭れ 房付き丸椅子			写真	
172	大正15	1926	乳児肖像写真 真嶋晃一郎 松本市小池町 宮澤(写真館) 大正十四年十二月二十八日生			写真	
173	大正9・3	1920	三原正武 肖像写真 眼鏡 三菱のバッジ			写真	
174	年代不詳	—	和服女性肖像写真 牡丹と蝶柄の着物 神戸・大阪S.ICHIDA			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
175	年代不詳	—	子供3人と父親の家族写真 女の子2人と男の子 眼鏡 和服に帽子 松本市宮澤(写真館)			写真	
176	昭和5・4・17	1930	木曜会観桜例会記念撮影 松本連隊 偕行社 信州銀行頭取 藤森馨			写真	
177	大正2・11・15	1913	家族写真 男性洋服 女性和服日本髪 幼児袴 中庭 和信帯結			写真	No.200と同じ
178	年代不詳	—	伊藤廣雄 秋山春雄 憲兄 久江 吉兄 中庭 乗用玩具 苫小牧 喜望館			写真	
179	年代不詳	—	家族写真 両親と男の子 浴衣 和服 男性肖像写真 多田井 松本駅前ニシザワ写真館			写真	
180	明治45・3	1912	福澤中尉来松 詰襟 羽織袴			写真	
181	大正4・2	1915	藤森成吉 24歳 肖像写真 小石川 白山前町 写真トンボ館			写真	
182	年代不詳	—	囲碁 松本市上土 SHIRATORI			写真	
183	年代不詳	—	家族写真 祖母・母・息子2人 学生服 豊科 木下写真館			写真	
184	年代不詳	—	中庭 和服男性2人と乳児			写真	
185	昭和7・4・4	1932	三原まり子(11歳)・正司(8歳)・とも子(5歳)			写真	
186	大正12	1923	桜井武平・み江 東京小石川 井口義雄写			写真	
187	大正5・3	1916	藤森兄 軍服			写真	
188	年代不詳	—	男性肖像写真 眼鏡 大阪 有心館			写真	
189	年代不詳	—	男性2人子供3人と乳児 乳母車			写真	
190	昭和3・9・19	1928	真嶋敏雄 満四か月 松本 MIYASAWA			写真	
191	年代不詳	—	日本髪女性と洋服の男児 豊科町 曾山写真館			写真	
192	昭和4・1・1	1929	藤森馨 判事正五位勲四等 佐藤元 □ 松本市 保里写真館			写真	
193	年代不詳	—	初老男性 演説 四谷荒木町津ノ守 K.HAZAKI			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
194	年代不詳	—	乳児 乳母車 犬 庭			写真	No.252と同じ
195	年代不詳	—	中庭 石灯籠 和装男女 日本髪 扇子			写真	
196	昭和5・4	1930	臼井貞(17歳)喜世啓(13歳)幸(11歳) 和服 セーラー服 革靴 学生服 豊科町曾山			写真	
197	年代不詳	—	幼児 椅子 松本 白鳥			写真	
198	年代不詳	—	家族写真 両親と子供2人 真嶋晃一郎 満一年三ヶ月			写真	
199	年代不詳	—	男性肖像写真 藤森馨 井出公一 眼鏡 京都谷山写真館			写真	
200	大正2・11・15	1913	帯結記念 家族写真 中庭 男性洋服 女性和服 男の子袴			写真	No.177と同じ
201	年代不詳	—	男性肖像写真 朝鮮国特命全権公使 枢密顧問官 大鳥圭介			写真	
202	年代不詳	—	三菱深川 石橋			写真	
203	大正11・8	1922	ベルリン大学微生物実験室			写真	
204	年代不詳	—	和服女性肖像写真 家の中 廊下 椅子 箆笥 座卓			写真	
205	年代不詳	—	和服男性肖像写真 眼鏡			写真	
206	年代不詳	—	寛いだ様子の男性3人 部屋の中 火鉢			写真	
207	年代不詳	—	男性肖像写真 藤森新吾 口髭 毛皮の外套			写真	
208	大正14・6・21	1925	伊藤安子 生後25日			写真	
209	明治40・2・11	1907	伊藤信愛(19歳) 和雄(15歳) 藤森馨			写真	
210	明治39・1・1	1906	伊藤信愛(18歳) 藤森馨 松本町 保里写真館			写真	
211	明治38・9	1905	藤森馨 袴 学生帽 保里写真館			写真	
212	年代不詳	—	松澤昇 藤森君 松本 保里写真館			写真	
213	明治37・7	1904	藤森馨 森洋吉			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
214	明治41・9	1908	中村競 藤森馨 学生服 東京本郷 Mochizuki			写真	
215	明治41・ 10	1908	伊藤信愛(19年4ヶ月) 藤森馨			写真	
216	年代不詳	—	内宮御正殿 伊勢山田一之木町 川 北写真館			写真	
217	年代不詳	—	外宮御正殿 伊勢山田一之木町 川 北写真館			写真	
218	年代不詳	—	制服制帽 口髭 佐世保軍港戸田写			写真	
219	明治39・7	1906	伊藤和雄(13歳7ヶ月) 馨			写真	
220	年代不詳	—	和装少年肖像写真 保里(写真館)			写真	
221	大正4・4・ 18	1915	肖像写真 詰襟 長野市 暮沼(写真 館)			写真	
222	年代不詳	—	催眠術研究発明者 静岡県師範学校 教諭 桑原俊郎			写真	
223	明治37・ 3・27	1904	肖像写真 藤森馨 手塚雄			写真	
224	明治42・3	1909	肖像写真 学生服 藤森馨			写真	
225	年代不詳	—	少年2人 袴 杉浦(写真)			写真	
226	年代不詳	—	女性肖像写真 袴 松本市飯田(写 真)			写真	
227	明治43・ 3・25	1910	秋山春雄(25年9ヶ月) 藤森兄 詰 襟 東京本郷池ノ端 宮内(写真)			写真	
228	明治41・ 9・11	1908	秋山春雄 中村競 袴 藤森兄 東京 神田 江木(写真館)			写真	
229	年代不詳	—	男性肖像写真 いがぐり頭 小石川武 嶋町 梅田(写真館)			写真	
230	明治41・ 4・2	1908	女性肖像写真 いつ子 紋付羽織袴 日本髪 柴代能君にまいらす			写真	
231	明治43・ 3・10	1910	伊藤和雄 中学校卒業記念 藤森馨 東京神田			写真	
232	年代不詳	—	家族記念写真 制服 勲章 男性1人 女性3人 男児2人			写真	
233	年代不詳	—	清見瀉夕陽 小舟 山			写真	
234	年代不詳	—	清見瀉白魚汲			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
235	年代不詳	—	百老朝陽 人物 岩山 松			写真	
236	年代不詳	—	宣誓式の記念 伊藤信愛 藤森馨 東京本郷 望月(写真館)			写真	
237	年代不詳	—	男性肖像写真 眼鏡 松本市緑町 山本(写真館)			写真	
238	年代不詳	—	春雄 松島氏 吉原氏 馨兄 苫小牧 喜望館			写真	
239	年代不詳	—	男性肖像写真 和装 松本市 山本 (写真館)			写真	
240	年代不詳	—	大正池 船頭 乗客男性4人 犬			写真	
241	年代不詳	—	池 高台に宿舎 ボートの練習			写真	
242	年代不詳	—	集合写真 座敷 羽織袴 洋服 浴衣			写真	
243	年代不詳	—	玄関前にて撮影 男性3人 女性4人 日本髪 豊科 曾山(写真館)			写真	
244	年代不詳	—	尚志社松本寄宿 集合写真 袴 詰襟			写真	
245	年代不詳	—	集合写真 女性1人 後ろに建物 豊科 曾山(写真館)			写真	
246	年代不詳	—	肖像写真 長田正義 藤森馨 軍服 サーベル			写真	
247	年代不詳	—	座敷 宴会記念 ビール 日本酒			写真	
248	年代不詳	—	高齢女性肖像写真 紋付羽織 豊科 曾山(写真館)			写真	
249	年代不詳	—	冬景色 常念岳 木の柵 家屋 豊科 曾山(写真館)			写真	
250	年代不詳	—	学生集合写真 胸像 後ろに校舎			写真	
251	年代不詳	—	男性肖像写真 藤森 斎藤			写真	
252	年代不詳	—	乳児 乳母車 犬 庭			写真	No.194と同じ
253	昭和3	1928	家族写真 侃(9歳) 尚子(7歳) 恂 (6ヶ月) 坦(5歳) 佳郎(11歳) 大 宮町 川越写真館			写真	
254	年代不詳	—	三浦環 花輪 竹田楽器店 日本コロ ムビア蓄音器			写真	
255	年代不詳	—	集合写真 和服女性 コロムビアレ コード ステージ			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
256	年代不詳	—	ステージ 女性 出演者	コロムビア		写真	
257	年代不詳	—	ステージ 出演者 男女 伴奏	コロムビア		写真	
258	年代不詳	—	侍姿 出演者			写真	
259	年代不詳	—	出演者 侍と女性			写真	
260	年代不詳	—	男性2人 松本 白鳥(写真館)			写真	
261	昭和7・ 12・19	1932	コロムビア 安曇節吹込記念集合写真			写真	
262	年代不詳	—	宴会 集合写真 火鉢 芸者			写真	
263	年代不詳	—	和服女性肖像写真			写真	
264	年代不詳	—	標柱 氏名 書入れ 大毎 電送写真			写真	
265	年代不詳	—	大毎 電送写真			写真	
266	年代不詳	—	児童集合写真 神社 神楽殿 石灯 籠			写真	
267	年代不詳	—	座敷 集合写真			写真	
268	年代不詳	—	着物 女の子2人 踊り			写真	
269	年代不詳	—	堀やす事杵屋五之好 五つ紋の留袖 (鶴 松 南天 菊 牡丹)			写真	
270	年代不詳	—	女性肖像写真 松本 白鳥(写真館)			写真	
271	昭和9・ 10・25	1934	宴会 同窓会記念写真 煙草盆 浅 間温泉			写真	
272	年代不詳	—	湖の畔 洋服の男性5人			写真	
273	年代不詳	—	栈橋 集合写真 巫女さんカ2人			写真	
274	年代不詳	—	山田の字が入った印半纏 職人風男 性 集合写真			写真	
275	年代不詳	—	女性2人 レコード 蓄音器			写真	
276	年代不詳	—	集合写真 羽織袴 洋服 軍服			写真	
277	年代不詳	—	浴衣 少年 自室 窓際 本棚			写真	
278	年代不詳	—	座敷 床の間 違い棚 男性2人女性 1人 菊(懸崖造り)鉢植 火鉢 碁盤			写真	
279	年代不詳	—	ステージ 着物の出演者と記念写真 松本 リリー(写真館)			写真	
280	年代不詳	—	集合写真 座敷			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
281	年代不詳	—	宴会 芸者 座敷 煙草 松本 リー (写真館)			写真	
282	年代不詳	—	宴会 炬燵 鍋			写真	
283	年代不詳	—	集合写真 後ろ石造りの建物			写真	
284	昭和7・7	1932	上海事変凱旋 塩澤少将 藤森かを る			写真	
285	年代不詳	—	宴会 炬燵 ビール 日本酒			写真	
286	年代不詳	—	安代温泉大湯 ポストカード			写真	
287	年代不詳	—	鉢植 菊(京子町・神風・大満月・ 猩々)			写真	
288	年代不詳	—	座敷 学生 紋付羽織袴 火鉢 日本 酒 キリンラガービール			写真	
289	年代不詳	—	宴会 座敷 床の間 掛軸 芸者			写真	
290	年代不詳	—	頭取 宴会 座敷 芸者 火鉢			写真	
291	年代不詳	—	集合写真 座敷 芸者			写真	
292	年代不詳	—	集合写真 座敷 芸者 火鉢			写真	
293	年代不詳	—	宴会 座敷 土産用折詰 煙草盆 芸 者			写真	
294	年代不詳	—	集合写真 座敷 芸者			写真	
295	年代不詳	—	集合写真 座敷 芸者			写真	
296	年代不詳	—	集合写真 背後に板壁 松と竹が描か れている			写真	
297	年代不詳	—	宴会 トロフィー ポスター(上高地 旅 館 清水屋) 火鉢 胸にリボン			写真	
298	年代不詳	—	集合写真 座敷 芸者			写真	
299	年代不詳	—	講演会 西村真琴先生 演壇 日の 丸 生徒 花瓶 松			写真	西村真琴先生は松本出身。次男は俳 優の西村晃氏。著書に「白妙亀」あり。 保育事業にも貢献した。
300	年代不詳	—	和服女性 日本髪 扇子			写真	
301	大正11・3	1922	羽田別荘絵葉書 深水作 美人画			写真	
302	年代不詳	—	ブロマイド Yoshiko			写真	
303	年代不詳	—	三浦環 ブロマイド			写真	
304	年代不詳	—	コロムビア ステージ 和服女性 踊り			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
305	11月6日	—	絵葉書 藤森馨 山田康太郎 帝国美術院第14回美術展覧会出品 小早川清			写真	
306	3月30日	—	写真なし 藤森和信 松本市 白鳥写真館 村山新一			写真	
307	昭和7	1932	写真なし 昭和七年度尋常科卒業記念撮影 東川手尋常高等小学校			写真	
308	昭和7	1932	写真なし 昭和七年度高等科補習科卒業記念撮影 東川手尋常高等小学校 東川手実業補修学校			写真	
309	昭和9カ	—	社会人野球 優勝集合写真			写真	
310	年代不詳	—	集合写真 男子児童女子児童 校舎前にて			写真	
311	大正5	1916	卒業記念写真 寄宿			写真	
312	年代不詳	—	乳児 桜井武彦			写真	
313	年代不詳	—	肖像写真 松寄大尉			写真	
314	年代不詳	—	西京通天 木造屋根付き橋			写真	
315	明治12カ	—	男性5人 赤心報国			写真	
316	年代不詳	—	幼児肖像写真 和服 手に四角い袋 兵隊のような帽子 房付きの木椅子 梅の盆栽			写真	
317	年代不詳	—	和装女性肖像写真 簪			写真	
318	年代不詳	—	ラタン乳母車 幼児			写真	
319	年代不詳	—	和装青年肖像写真 松本 保里(写真館)			写真	
320	年代不詳	—	和装青年肖像写真 上田女学校前 好子堂			写真	
321	年代不詳	—	男性肖像写真 口髭顎鬚 紋付羽織 松本 保里(写真館)			写真	
322	年代不詳	—	少年肖像写真 詰襟 眼鏡 松本 保里(写真館)			写真	
323	年代不詳	—	乳児を抱いた少年 後ろに板塀 SHINAI 建設中の建物			写真	
324	4月	—	新婚記念 和装 野溝 飯田 佐々木 製			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
325	明治40・ 12・30	1907	女性肖像写真 朝鮮風衣装 胸にむくげの花カ 東京牛込 森本蓼洲			写真	
326	年代不詳	—	男児肖像写真 大陸風の衣装 上諏訪 井手精明堂			写真	
327	年代不詳	—	女性肖像写真 袴 中庭 傘			写真	
328	年代不詳	—	田子の浦 富士山 小舟 船頭			写真	
329	年代不詳	—	女学生 後ろ姿 三つ編み 制服(スカートと長めの羽織 靴) 校舎			写真	
330	年代不詳	—	日本髪 後ろ姿			写真	
331	11月5日	—	第一回同宿修養会 学生服 座敷床の間 2幅の掛け軸 習字 男性肖像画			写真	
332	大正3・6・ 1	1914	大正博覧会 尾崎法相 畔田明 中野商業会議所会頭 八代海相 大隈首相 人力車 山高帽 カンカン帽 ステッキ 傘 洋装が多い			写真	
333	年代不詳	—	藤森病院第一手術室 手術台			写真	
334	年代不詳	—	旅館玄関前 浴衣 集合写真			写真	
335	年代不詳	—	上高地河童橋 記念写真			写真	
336	年代不詳	—	折詰 廊下			写真	
337	年代不詳	—	藤森馨・文信・景子 夜間 列車 絵葉書 浅間温泉山岳会の標柱 杖 和服の女性2人 嵐山渡舟場の桜花 逗子なぎさホテル 上高地の袋にポストカード			写真	
338	大正3・3・ 15	1914	長岡武雄 藤森先生 松本市 宮澤(写真館)			写真	
339	明治44・8	1911	長田正義 藤森畏兄			写真	
340	年代不詳	—	和服女性肖像写真			写真	
341	年代不詳	—	和服女性肖像写真 日本髪			写真	
342	年代不詳	—	学生肖像写真 東京神田 江木(写真館)			写真	
343	年代不詳	—	口髭 眼鏡			写真	
344	年代不詳	—	宴会 鍋料理 炬燵 芸者			写真	
345	明治38・7	1905	少年3人 袴に学生帽 大海 松本保里(写真館)			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
346	年代不詳	—	大宴会 大広間 芸者			写真	
347	年代不詳	—	宮嶋又信 藤森兄 中学校卒業記念 松本 宮澤(写真館)			写真	
348	年代不詳	—	和服女性肖像写真			写真	
349	年代不詳	—	女性 欄干 新吾の奥さん「ひで」 No. 30、No.31と同じ			写真	同じ写真あり。
350	明治37・3	1904	小野村 小澤 藤森兄 松本 保里 (写真館)			写真	
351	年代不詳	—	東京赤坂 SHIBATA(写真館) 口髭 眼鏡			写真	
352	年代不詳	—	和服女性肖像写真 日傘 松本 杉 浦写真館			写真	
353	年代不詳	—	和服女性肖像写真 飯田 高木(写真 館)			写真	
354	年代不詳	—	和服女性肖像写真 豊科 曾山(写真 館)			写真	
355	大正11	1922	関信一 生後100日 大正11年7月6 日生			写真	
356	大正3・2	1914	赤君兄弟と共に 松本 保里(写真 館)			写真	
357	年代不詳	—	男性4人 和服3人(内2人はシャツを 着た上着物を着ている) 洋服1人			写真	
358	年代不詳	—	増田米子 大正10年11月誕生 東京 小石川 斎藤写真館			写真	
359	年代不詳	—	口髭 詰襟 帽子星章 オーバーコー ト 毛皮付き中着 ミトン			写真	
360	大正3・7・ 26	1914	高商学生 近藤義雄 一高生徒 湯 本武雄 松本市 杉浦写真館			写真	
361	年代不詳	—	読書男性 電気スタンド 本 眼鏡			写真	
362	年代不詳	—	浴衣 兵児帯 皮ベルト カンカン帽 青年6人 石段			写真	
363	年代不詳	—	女性肖像写真 被布 松本市 白鳥 写真館			写真	
364	年代不詳	—	女性肖像写真 袴 松本市 中坪(写 真館)			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
365	年代不詳	—	男性12人 和装(襟付きシャツを着て和装が数名) 1人は洋服 後ろはひびの入った壁			写真	
366	年代不詳	—	和服女性肖像写真 左手中指薬指に指輪 上田 連歌町 大石			写真	
367	昭和2・10・16	1927	三原家姉弟 満二年誕生記念			写真	
368	年代不詳	—	神社 階段			写真	
369	年代不詳	—	ポストカード 陸前松島 大観山より福浦島を望む 四阿			写真	
370	年代不詳	—	ポストカード 新和歌浦 海岸の風光 帆掛け舟 浅瀬に立つ人 山			写真	
371	年代不詳	—	ポストカード 維新の英傑大南洲西郷の銅像(上野公園) 街灯 銅像を見ている人 公園を訪れた人			写真	
372	年代不詳	—	風景写真 二見が浦 伊勢山田一之木町 川北写真館			写真	
373	年代不詳	—	朝熊岳 石の台座に三重塔 伊勢山田一之木町 川北写真館			写真	
374	昭和5	1930	ポストカード 藤森馨 ニイスにて 松田より 海 砂浜 ホテル 散歩する人 デッキチェアで寛ぐ人 昭和五年元旦			写真	
375	明治42・2	1909	ポストカード 藤森馨 北米タコマ市より			写真	
376	11月15日	—	ポストカード 藤森馨 豊島区池袋より			写真	
377	年代不詳	—	ポストカード 葛温泉深山薬師(日本アルプス) 石灯籠			写真	
378	年代不詳	—	ブロマイド 藤森 竹田氏より			写真	
379	年代不詳	—	ブロマイド 藤森 竹田氏より			写真	
380	年代不詳	—	牛 農作業 家屋 藁葺 家の柱い郵便受			写真	
381	年代不詳	—	青年8人 学生服 洋服 和服 マフラー 外套 小石川水道端町 森本分館			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
382	年代不詳	—	平屋 庭 草の上で本を読んでいる男性 鋏を担いでいる男性			写真	
383	年代不詳	—	和服男性肖像写真 口髭顎鬚			写真	
384	大正3・7	1914	軽井沢ホテル 藤森馨 野田明 煙草を持っている和服男性 もう一人は洋服			写真	
385	年代不詳	—	集合写真 犬 穂高町 小川写真館			写真	
386	年代不詳	—	園遊会 仮設舞台 聴衆 徳利 舞台上に男性4人 松本市 中田写真店 カフトビールののぼり旗			写真	No.393、395と関連
387	年代不詳	—	英国人エドワード・スチーブンソン 大きな花柄の浴衣(女性用) 絞りの兵児帯 上田 大石(写真館)			写真	
388	年代不詳	—	和服女性肖像写真 結婚指輪 袂と裾にかけて牡丹の柄 東京 AKIO(写真館)			写真	
389	年代不詳	—	初老男性肖像写真 口髭			写真	
390	年代不詳	—	和服女性肖像写真 日本髪 留袖五つ紋 藤と燕の柄 太鼓結 神田 EGIHONTEN			写真	
391	年代不詳	—	洋服の男性4人 中庭 長野県中野町 江村写真館			写真	
392	昭和3・11・10	1928	新田消防組 飾物纏 法被姿の男性2人 後ろに家屋 荷車			写真	
393	年代不詳	—	園遊会 仮設舞台 三味線 聴衆 松本市 中田写真店			写真	No.386、395と関連
394	年代不詳	—	池の周り 樹木 石灯籠 徳利 盃 喫煙			写真	
395	年代不詳	—	園遊会場 日の丸 旭日旗 テント 幔幕 信苧銀行梓支店 松本 NAKATA(写真店)			写真	No.386、393と関連
396	年代不詳	—	男性6人 白詰襟1人 松本緑町 山本(写真館)			写真	
397	年代不詳	—	石井祐助肖像写真 紺綬褒章拝受記念 NAKATA			写真	
398	年代不詳	—	男性肖像写真 口髭 ストライプのネクタイ ネクタイピン 神田区三崎町 柴田写真館			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
399	年代不詳	—	部屋の中 暖炉 長テーブル 椅子 天井のレリーフ 洋風電灯 開き戸式 の窓 フリル付カーテン アヤメを生け た花瓶 松本 リリー写真館			写真	
400	年代不詳	—	朝陽館 土蔵 繭干し 玉蜀黍の木 干す作業をする女性 団扇を持って 立っている男性 屋根の上にいる男性 もろこし畑			写真	11枚
401	年代不詳	—	新田消防組記念写真 法被 革靴 地下足袋 草鞋 組頭・馨 豊科 曾 山(写真館)			写真	
402	年代不詳	—	新田消防組記念写真 法被 組頭・馨 制服 サーベル 豊科 曾山(写真 館)			写真	2枚あり
403	年代不詳	—	建物内部 壁掛け時計 装飾電灯 受付カウンター 松本 リリー写真館			写真	2枚あり
404	年代不詳	—	集合写真 中央に馨 袴姿の女性2人			写真	4枚あり
405	年代不詳	—	集合写真 柘本先生 オーバーコート 「曇野役」の文字が見える 松本市 松本写真館			写真	
406	年代不詳	—	信州銀行村井支店 集合記念写真 神主			写真	No.463と同じ
407	年代不詳	—	建物前にて集合写真 消防組 制服 ゲートル ブーツ 法被			写真	
408	年代不詳	—	新田消防組記念写真 庭 組頭・馨 法被 革靴 地下足袋 雪駄 豊科 曾山(写真館)			写真	
409	年代不詳	—	男性のみ集合記念写真 松本市 保 里(写真館)			写真	
410	年代不詳	—	日光中禅寺 社員旅行カ 棧橋 洋傘 番傘 合羽 袴姿の女性2人 紫明 堂写真部			写真	
421-1	年代不詳	—	アルバム表紙 行啓記念写真帳 松 本中学校			写真	
421-2	年代不詳	—	迎 鶴駕			写真	
421-3	大正8・7	1919	松本中学校長高橋清一の言葉 東宮 殿下 記念			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
421-4	年代不詳	—	目次			写真	
421-5	大正8・7	1919	御座所(講堂階上)			写真	
421-6	大正8・7	1919	松本中学校 松本高等学校 校舎全 景 校門 胸像			写真	
421-7	大正8・7	1919	校門外奉送迎 軍服 ラッパ 捧げ銃 電線 電柱 民家 土蔵			写真	
421-8	大正8・7	1919	本校職員 フロックコート 羽織袴 軍 服			写真	
421-9	大正8・7	1919	本校生徒 松本城			写真	
421-10	大正8・7	1919	台覧授業 英語 教室後方から撮影 夏用学生服			写真	
421-11	大正8・7	1919	台覧授業 物理実験 ビーカー 夏用 学生服			写真	
421-12	大正8・7	1919	台覧授業 剣道 剣道着 孝と忠の軸 整列した生徒			写真	
421-13	大正8・7	1919	台覧授業 柔道 柔道着 道場			写真	
421-14	大正8・7	1919	台覧の筈なりし体操 松本城			写真	
421-15	大正8・7	1919	台覧の成績品			写真	
421-16	大正8・7	1919	杉浦写真館謹製			写真	
422	大正12・ 7・25	1923	松中出身者南安同級会 藤森先生 キリンラガービール 芸者			写真	
423	大正5・4	1916	観桜会 酒宴 本荘太一郎氏宅 庭 石灯籠 ベンチ 左手に建物			写真	
424	年代不詳	—	札幌 百円 台の上 鞆 縁側 男性9 人 豊科 曾山写真館			写真	No.160と関連
425	昭和7・7・ 16	1932	中学校同級会 浅間温泉富貴の湯に て 浴衣姿 芸者			写真	
426	年代不詳	—	池 廊下 英国人 エドワード・ス チーブンソン 藤森 上山田温泉 宮澤写真館			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
427	年代不詳	—	式典記念集合写真 フロックコート 長い顎鬚の男性 室内 松			写真	
428	年代不詳	—	集合写真 石造りの建物 全員が羽織袴 二階のバルコニーにも人がいる			写真	
429	昭和3・1	1928	桜井武彦(満4歳)と妹 オーバーコート 京都河原町 分林写真館			写真	
430	年代不詳	—	私立豊科□□の表示 自転車 電話107番の表示 袴の少年2人 女性3人 和装 男性1人 洋服 男性1人 羽織袴 豊科 曾山(写真館)			写真	No.431と関連
431	年代不詳	—	割烹着 浴衣 学生服 自転車 電話107番の表示 私立豊科□□の表示 自転車後方に四〇〇五八と表示 豊科 曾山(写真館)			写真	No.430と関連
432	年代不詳	—	先生方と集合写真 後ろに校舎 女子生徒は和装 男子生徒は学生服を含む詰襟・袴			写真	
433	年代不詳	—	男性のみの記念写真 大人数 手前に長椅子 羽織袴 洋服			写真	
434	年代不詳	—	女性肖像写真 モダンな柄の着物と髪型(パーマネットウェーブ) 福岡警固校前 ナジマ(写真館) 岡村糸子			写真	
435	年代不詳	—	菊鑑賞会 記念写真 台と床几			写真	
436	明治43・11・19	1910	男性2人 スーツ 詰襟 口髭			写真	
437	明治41・4・10	1908	和装女性肖像写真 臼井彦代 日本橋呉服町 中島(写真館)			写真	
438	年代不詳	—	女性4人 和装 日本髪 屋根の上			写真	
439	明治38・6	1905	沖島大海戦祝 学生服 袴 神田淡路町 EGI HONTEN			写真	
440	年代不詳	—	山裾 建物 数棟			写真	
441	年代不詳	—	寺 男性2人			写真	
442	年代不詳	—	肖像写真 福地源一郎 軍服 サーベル			写真	
443	年代不詳	—	男性肖像写真 軍服 Tsukamoto(写真館)			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
444	年代不詳	—	ブロマイド 三浦環			写真	
445	年代不詳	—	新田 三原商店 仏事 幟 群衆 火の 見櫓 電柱 電線 自転車 大人 力車に乗った僧侶 供花 日除け傘 屋根に石(瓦でない)			写真	No.13と関連
446	年代不詳	—	消防団集合写真 法被 神社 後方 で子供達が見物 豊科 曾山(写真 館)			写真	
447	年代不詳	—	先生方と集合写真 袴 学生服 男女 一緒 後ろに校舎 豊科 曾山(写真 館)			写真	
448	年代不詳	—	地鎮祭 神官 記念写真 大倉土木 株式会社 法被 電柱 電線 女性2 人和装			写真	No.107と関連
449	年代不詳	—	後立山パノラマ写真			写真	
450	大正15・ 4・15	1926	歩兵第50連隊軍旗祭 木曜会員記念 撮影 藤森馨 テント			写真	
451	年代不詳	—	信州銀行の建物 石造り 電柱 電線 正面左側から撮影 後方に教会らし き建物			写真	No.81、82と同じ
452	年代不詳	—	石灯籠 石造りの建物 装飾的な高い 柵 集合写真 ベストのボタン穴に鎖			写真	No.114、454と同じ
453	昭和5・4・ 27	1930	松本市銀行団第一回運動会記念 テ ント 幔幕			写真	
454	年代不詳	—	石灯籠 石造りの建物 集合写真 装 飾的な高い柵 ベストのボタン穴に鎖			写真	No.114、452と同じ
455	年代不詳	—	学位記念写真 男性2人			写真	
456	大正3・8・ 28	1914	松本中学校野球部 ユニフォーム バット グローブ ボール 学生帽 地 下足袋 ハット 石垣			写真	
457	大正4・3	1915	野球部員一同 室内で記念撮影 学 生服 袴			写真	
458	年代不詳	—	人力車 鳥居 僧侶 藁葺屋根の上 に瓦屋根の装飾物 墓地 花輪 喪 服を着た人々 豊科 曾山(写真館)			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
459	年代不詳	—	神社 本殿 社務所 子供と大人 老若男女 集合写真			写真	
460	昭和2・7	1927	丸山源内翁碑 松本市長小里頼永題額 神主 祭壇			写真	
461	年代不詳	—	集合写真 後ろに建物 羽織袴 洋服			写真	
462	年代不詳	—	結婚式 新郎新婦 親族と記念写真			写真	
463	年代不詳	—	信州銀行村井支店 集合記念写真 神主			写真	No.406と同じ
464	年代不詳	—	記念写真 羽織袴 洋服			写真	
465	年代不詳	—	集合写真 羽織袴 洋服 破風に二匹の亀の彫刻			写真	
466	年代不詳	—	消防団記念写真 法被 校庭			写真	
467	年代不詳	—	橋建設工事 川岸 櫓 人足 視察 電柱 電線			写真	
468	年代不詳	—	湖にて記念写真 子供もいる 後ろは樹木 上諏訪 立木写真店			写真	2枚あり。
469	年代不詳	—	集合写真 □□株式会社□□の表示 後ろは建物 羽織袴 洋服			写真	
470	年代不詳	—	堰工事 人足 視察 豊科 曾山(写真館)			写真	
471	昭和6・2・25	1931	前列中央に中心人物 集合写真 老若男女 初代会長霊祭□参の表示			写真	No.91と関連
411	明治31・3・25	1898	豊科村尋常小学校 集合写真 中山都志雄所持 藤森祐 全員和装(女子は結髪簪がほとんど) 松本 杉浦(写真館)			写真	
412	年代不詳	—	成人男性のみ 集合写真 国旗 藤森祐			写真	No.132と同じ
413	年代不詳	—	集合写真 子供達は袴(向い左側の女子は紋付) 後ろは校舎 藤森祐			写真	
414	年代不詳	—	明治三十三年同窓会記念写真 □□尋常高等小学校仮教場の建物 豊科町 曾山写真館			写真	
415	年代不詳	—	豊科町役場記念写真 豊科町会議□の表札 俵 藤森祐 曾山写真館			写真	

123 その他

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
416	年代不詳	—	記念写真 南安曇郡豊科村会議口の表札 人力車 松本市 保里(写真館) 藤森祐			写真	
417	年代不詳	—	藤森祐 藤森新吾 記念写真 紋付羽織袴			写真	
418	年代不詳	—	記念写真 藤森馨 豊科町会議場建物前にて 豊科町 曾山写真館 藤森祐			写真	
419	年代不詳	—	記念写真 藤森馨 豊科町会議場 豊科町役場前にて 藤森祐			写真	
420	年代不詳	—	記念写真 樽上 幟 藤森馨 藤森祐			写真	
472	年代不詳	—	集合記念写真 藤森馨 石造りの建物 女性1人			写真	